

デザイナーズ・ハワイアンバッグ

# Designer's Hawaiian Bags

Meg's Hawaiian Quilts



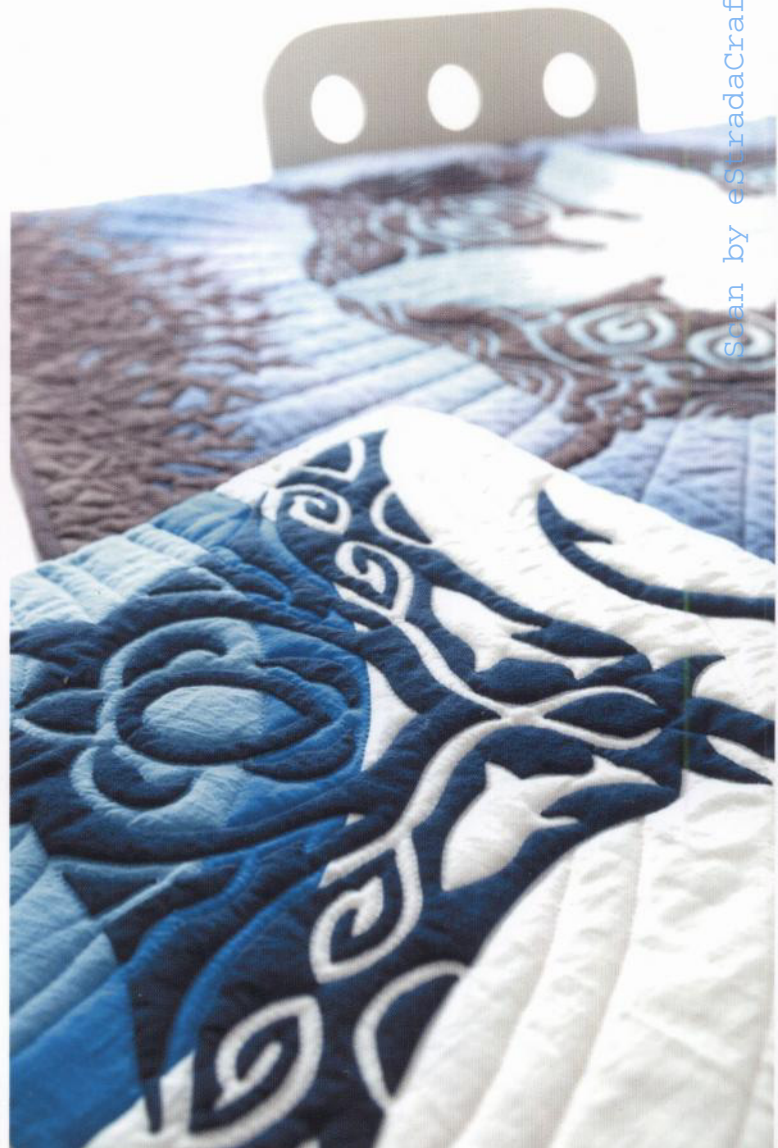
マエダ メグ  
Meg Maeda



**Mahalo nui loa**



**Me ke aloha pumehana**



# Designer's Hawaiian Bags





Scan by eStradaCrafts

## Profile



**マエダ メグ**  
Meg Maeda



グラフィックデザイナー・キルトデザイナー・キルト作家・キルト講師。  
多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。'98年よりハワイアン  
キルトの創作活動開始。'02年教室開講。長年グラフィックデザイン  
の仕事をしてきたことに裏打ちされたデザイン力で、独自のデザイン  
性の高い、新しいキルトを製作。またハワイに根付いた植物とそれを  
取巻く風や光、匂いなど空気感ごと表現する事を得意とする。現在  
グラフィックデザインの仕事を続けながら月に17のクラスを持つ。  
著書「暮らしのハワイアンキルト」「ハワイに咲くキルト」(パッチ  
ワーク通信社)

<http://megshawaiianquilt.blog43.fc2.com/>

## Contents

### ハワイらしいモチーフで

モンステラとゲッコウ	9
ぐるぐる	12
タロリーフ	16
ハイビスカスがいっぱい	18
海のもちーフがいっぱい	22

### トライバル タトゥー スタイルで

マンタレイ	29
かめかめホヌホヌ	32
ティキ	36

### 定番のカタチ ハワイアンキルトで

ましかくバッグ	39
---------	----

### 色であそぶ

ツートーン	43
しましま	46

### バッグの中の小さなキルト

ウォレット	50
べたんこポーチ	51

### キルトレッスン

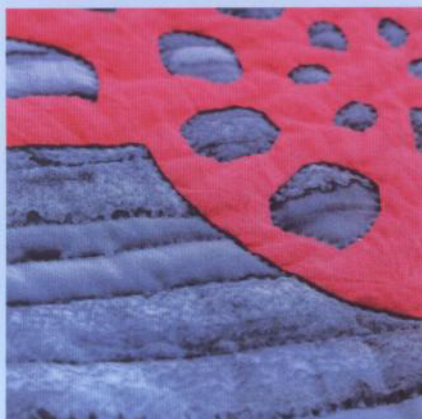
キルトレッスン	52
布のお話	58

### 作り方

作品作りの基本	59
作り方 How to make	60



# ハワイ らしい モチーフで



使いやすいバッグって、やっぱりシンプルなカタチのものなんです。

お財布と化粧ポーチだけのときも、

外出先で買ったものがいっぱい詰まったときも、

ステキに見えることが大切。

そしてシンプルなカタチのバッグにこそカッコイイグラフィックを入れたい。

モンステラやハイビスカス、

誰もが良く知るモチーフだからこそ、ありきたりにならないようにね。

モンステラ  
と  
ゲッコー

ハワイアンモチーフで一番人気のモンステラ。  
特徴は何と言っても大きな葉っぱとフォルムの面白さ。  
だからこそバッグから飛び出すデザインがいいでしょ。  
葉っぱの上ではゲッコーがひと休み中。

SURF  
WAVE

フラシスターとビーチカフェで待ち合わせ。  
真夏の陽射しに白とネイビーのコントラストが眩しいね。

Scan by eStradaCrafts

01 モンステラとゲッコーのトートバッグ  
How to make : P.68





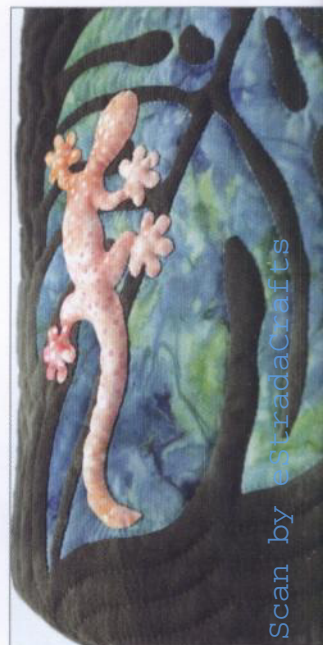
## モンステラとゲッコーのトートバッグ

同じデザインモチーフでも、色やカタチを変えるとこんなに表情が変わります。

ゲッコーに綿を入れて立体感を出すと、ほら動き出しそうでしょ。

バッグの底にもゲッコーのキルトラインを。

遊びが楽しいね。



Scan by eStradaCrafts



Scan by eStradaCrafts

## 02 モンステラのワンショルダー

How to make : P.69

同じモンステラのモチーフをショルダーに展開。  
肩の部分までモンステラをレイアウトすると、  
より個性的になりました。

ぐるぐる

ぐるぐるしているモチーフはシダの赤ちゃん。キュートな楽しいデザインになりました。  
ハワイ名でアマウマウと言います。



待ち合わせのビーチカフェに到着。



### 03 ぐるぐるのワンショルダー

How to make : P.70



肩の部分まで一体になったフォルムなので、グラフィックが途切れずにデザインできる面白さがあります。

リバーズアップリケの上にアップリケを重ねるとモチーフに奥行きが出ます。デザインに合わせた底のキルトラインもぐるぐる。

## ぐるぐるのトートバッグ

とんがりアップリケが苦手なら、だんぜんリバーズアップリケがお勧め。  
生地の色に合わせた持ち手選びも大切ね。



Scan by eStradaCrafts

### 04 ぐるぐるのトートバッグ

How to make : P.72

円筒形のペンケースのデザインも縦に伸びる、ぐるぐるのフォルムがピッタリね。



Scan by eStradaCrafts

## 05 ぐるぐるのペンケース

How to make : P.71

ぐるぐるモチーフは、こんな小さなペンケースにも使えます。  
裏返して衿のように見える中袋こそセンスの見せどころです。

# タロリーフ

タロイモの葉っぱには強い生命力を感じます。  
その象徴のような太く伸びた葉脈がデザインになりました。  
ずっと昔からハワイの人々の大切な糧なのです。



Scan by eStradaCrafts

タロリーフのツウエイトート



06 タロリーフのトートバッグ  
How to make : P.73



Scan by eStradaCrafts



07 タロリーフのましかくポシェット  
How to make : P.74





ハイビスカス  
が  
いっぱい

ハワイアンと言えばハイビスカスが最も良く使われるモチーフかもしれません。  
それでも連続パターンでリバースアップリケにしたら新鮮な表情になりました。  
どんなカタチや大きさでも展開できる便利なパターンですね。



お花屋さん大好き。

Scan by eStradaCrafts

**08** ピンクのハイビスカスート  
How to make : P.76

お店の中の花に負けないうくらい華やかなバッグがステキでしょ。  
合わせる生地を同系色にするのがポイント。シンプルで使いやすくなります。  
ピンク×ピンクで大人可愛いバッグになりました。



## 09 ハイビスカスのミニミニバッグ

How to make : P.78

小さめサイズはランチバッグやバッグインバッグとして重宝しそう。  
サイズ感とキュートな生地色がうまく調和していますね。





### ライムグリーンのハイビスカスバッグ

オリーブグリーンとライムグリーンの色合わせは、落ち着いているけど爽やかな印象です。底のパイピングコードと持ち手のライムグリーンがフォルムをキレイに際立たせています。

Scan by eStradaCrafts



### 10 ハイビスカスのソーイングセット

How to make : P.75/77

ソーイングケースとシザーズケースをお揃いで。ブルーに真っ白なハイビスカスが素敵でいいね。

海の  
モチーフが  
いっぱい

海のモチーフはシンボリックで楽しいデザインがいっぱい。  
だからそのまま使ってもいいですね。  
色使いは海をイメージして。



これから友人とランチに行くの。



Scan by eStradaCrafts

## 11 アンモナイトのまんまるバッグ

How to make : P.65

お友達とランチの約束しているの。

洋服と色を合わせたバッグを持って出かけましょう。

ショッキングピンクのアンモナイトが個性的で目を引きそう。

シンボリックなモチーフには色のコントラストをつけて。



## 12 スカシカシパンの半円バッグ

How to make : P.83

早朝のビーチで拾ったスカシカシパンは大切な宝物。  
プチっと空いた穴に幸せが詰まるのですって。  
シンプルなモチーフだからバッグのフォルムを工夫して。  
ターコイズブルーのボーダーと丸いフォルムがピッタリね。





シンプルなデザインだからキルトラインで遊びを。  
ツノダシとスターフィッシュがボーダーの海を泳いでいます。

中袋生地にもスカシカシパンとスターフィッシュが。





**13** シェルいっぱいバッグ  
How to make : P.80

**14** スカシカシバンのポーチ  
How to make : P.81

Scan by eStradaCrafts

## 15 シェルのバッグインバッグ

How to make : P.79



シェルとスターフィッシュをリバースアププリケで。  
パターンは作りたいキルトの大きさに合わせてね。



## 16 シェルのべたんこポーチ

How to make : P.82

日曜日の朝、晴れたらビーチへ出かけます。  
シェルいっぱいバッグを車に乗せて。  
お揃いのカシパンポーチも忘れずにね。



Scan by eStradaCrafts

トライバル  
タトゥ  
スタイルで



ハワイの文化に触れていくうちに興味を持ったトライバル・タトゥ。  
世界各地の部族の中で独自に進化していき、  
現在のハワイアンの肌にもその美しいパターンを見ることができます。  
そのモノクロのデザインの面白さに引かれ、いくつかのパターンをデザインしました。  
より個性の強いバッグが出来上がります。

お天気のいい日には一駅分だけ歩こう。マンタのショルダーをお供に。

Scan by eStradaCrafts

## マンタレイ

ハワイ島にステイするときには毎晩マンタを観に出かけます。

その優雅な泳ぎとチャーミングな仕草にたちまち虜です。

背中にはホヌとコバンザメがお供しています。

このスタイルでデザインすると、

キルトラインでは表現できない面白さが生まれます。

展開する時は正方形の面を使ったバッグにレイアウトするのがお勧め。

## 17 マンタが泳ぐショルダーバッグ

How to make : P.84

ブルーの光の輪がポイントのマンタのショルダーバッグは通勤やお散歩で颯爽と歩くデニムにピッタリ。太めの綿テープの肩ひもがちょうどいいバランスです。



### マンタのぺたんこバッグ

夕暮れの海を泳ぐマンタ。

マチ無し、ぺたんこバッグは気軽に持てるね。



### ロープ持ち手のマンタバッグ

マンタのモチーフにブルーのグラデーションと  
マリン風のロープ持ち手がぴったりね。



## 18 マンタのましかくバッグ

How to make : 伊藤

ブルーのしましま生地が海の中のように、マンタが泳いでいるみたいでしょ。  
マチをグルリと付けたことでデザイン性と機能性が上がりました。

Scan by eStradaCrafts

今日のお買い物は、チャーミングなホヌがお供です。

Scan by eStradaCrafts

## 19 ホヌのましかくバッグ

How to make : P.86

海の中を泳ぐホヌです。甲羅のティキは笑ってるね。  
マチの部分には波のデザインをキルティングしています。

かめかめ  
ホヌホヌ

ハワイでウミガメを見ることは難しいことではありません。  
ビーチに上がって甲羅干しするカメや、もちろん泳いでいるカメも。  
ハワイ語ではホヌと呼び、守り神や幸せを運ぶ象徴として愛されてきました。  
タトゥーのモチーフとしてもよく見かけますが、  
甲羅の部分がティキ（木像神像）になっているものをよく見かけます。





波にうかぶホヌバッグ



ホヌが泳ぐトートバッグ



**20** ホヌのショルダーバッグ  
How to make : P.85



**21** ホヌのべたんこバッグ  
How to make : P.87

バッグからモチーフを飛び出させると、デザインに動きが出ていいでしょ。  
等間隔に広がるキルティングラインがホヌのモチーフにぴったりね。

ティキとベトログリフのバッグ



ティキ

ハワイ島、プウホヌア・オ・ホナウナウで見たティキは  
海に向かって立っています。

怒っている顔、笑っている顔。

きっと見る人によって違って見えるのでしょう。

ティキもまたタトゥのパターンとして使われます。

肌に神様を彫るのですから  
強い力で守られるのでしょうね。



## 22 三つの顔のティキバッグ

How to make : P.88

笑い顔のティキをモチーフにしたら、ユニークなバッグができました。カタチと色で楽しみましょう。



## 23 ティキのショルダーバッグ

How to make : P.89



ティキのミニトート

定番のカタチ  
ハワイアン  
キルトで



基本のハワイアンキルトは、正方形1/8か1/4の展開パターンです。

それをそのままバッグの正面に使います。

マチの幅や持ち手を好みで変えれば、使い勝手のいいバッグが出来ますね。

## ましかく バッグ

正方形にレイアウトされたハワイアンキルトのパターンから好きなモチーフを選んでバッグのビジュアルにします。

お稽古バッグとして、お買い物バッグとして、そして通勤バッグとしてもオールマイティなカタチね。

## 24 月下美人とモンステラのましかくバッグ

How to make : P.90





## 25 ハイビスカスのましかくバッグ

How to make : P.91

正面は土台生地のしましまに沿ったキルトを、  
マチにはブルメリアをいっぱい咲かせました。  
キルトラインにも遊びをね。



## 26 パイナップルのましかくバッグ

How to make : P.92

元気いっぱいなヒトにぴったりなパイナップル。スクールバッグやレッスンバッグとして使うのはいかが？



## 27 モンステラのましかくバッグ

How to make : P.93

スモーキーなグリーンの配色と、バンブーの持ち手が大人らしいバッグ。夏の白いワンピースに合わせて持ちたいな。



## 色であそぶ



バッグやモチーフのフォルムだけでなく、配色もデザインの重要な要素です。  
2色の対比や色使いの楽しさを、ポイントを押さえながら楽しみたいですね。

## ツートーン

シンプルなカタチのツートーンのバッグは、ムラ染めやプリント生地は使わずに、無地2色の組み合わせとそれぞれの面を生かすグラフィカルなデザインがポイント。組み合わせる2色によってその表情は全く違ったものに。2色でデザインするからこそシンボリックなモチーフが良いですね。

エノテカでお買い物。ワイン選びが楽しいね。

Scan by eStradaCrafts

バナナの葉っぱは

南の島の風とゆるい時間の流れを思い出させてくれるなあ。



**30**

How to make : P.62

バナナリーフのツートーンバッグ

モンステラは葉っぱ一枚で充分なグラフィック。

誰もが良く知るモチーフだからこそ大胆でシンプルにね。



**29**

How to make : P.62

モンステラのツートーンバッグ

個性的なデザインにはインパクトのある配色で。

複雑なトーチジンジャーにはリバースアップリケの手法がピッタリ。



**28**

How to make : P.62

トーチジンジャーのツートーンバッグ

**31** モンステラのころりんぱバッグ  
How to make : P.60



Scan by eStradaCrafts

しましま

ストライプやボーダーって、ちょっと心をくすぐられるところがあるでしょ。  
しましま生地をベースに使うと、変化や新しい表情が見えてくるね。



**32** レファのしましまバッグ  
How to make : P.64



**33** モンステラのしましまバッグ  
How to make : P.64



大好きな生地を並べて眺めていたら、とてもステキなストライプ生地に見えてきました。

色の並びとピッチはランダムにして、自分だけのしましまを作りましょ。

ブルーのしましまにはモンステラ、ピンクのしましまにはレフアを載せて

まあるく切り抜けばホラ、チャーミングなバッグが出来たでしょ。

ここでは大好きな色が揃う山村染織工芸さん(P.98)の手染め生地を使っています。





細めのボーダーにモチーフを大きくレイアウト。  
同系色や反対色で色あそび。



細いピッチのボーダーは土台生地として重宝します。  
一般的なファブリックショップで求めやすいのもいいですね。



**34** ハイビスカスのマリソバッグ  
How to make : P.66

トリコロールカラーとロープの持ち手で元気な夏バッグが出来ました。

Scan by eStradaCrafts



**35** モンステラのパソコンケース  
How to make : P.67



**36** ハイビスカスとゲッコーのメガネケース  
How to make : P.97



# バッグの中の 小さなキルト

バッグの中の小さなケースやおさいふもデザインや仕様を自分の好みに作りましょう。

完成まで時間がかからないのでプレゼントに作ってもいいね。





### 38 ローズのぺたんこポーチ

How to make : P.96

ポケットの作り方次第でカードケースや  
ソーイングケースにもなりますね。



Scan by eStradaCrafts

### 39 ホヌのぺたんこポーチ

How to make : P.95

パスポートに合わせて少し小さめに。  
ペンホルダーを付けると便利ね。



ウォレットは市販のリメイクウォレットに  
カバーを作って縫い付けています。  
ポコ・ア・ポコさん(P.98)で購入できます。

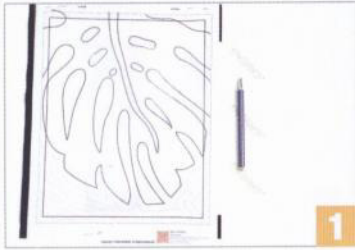
# キルト レッスン

## LESSON 1

モチーフの写し方からキルティングまで、基本を解説します。  
ここでは分かりやすいように目立つ色の糸を使い、大きな針目で縫っていますが、実際に縫うときは、モチーフ布と近い色の糸を選ぶと縫い目が目立ちません。

### モチーフの写し方

#### モチーフを全体に写す方法



1 モチーフ布、チャコペーパー、図案、セロハン (OPP) の順に重ね、インクの出なくなったボールペンか専用のトレーサーを用意します。



2 ボールペンで図案どおりに、ていねいになぞります。



3 図案を写せたらモチーフ布を台布に重ね、上下と中央をそれぞれ3か所ずつまち針でとめます。

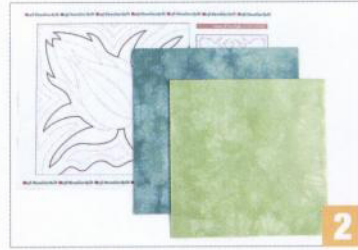


4 図案に沿ってしつけを掛けます。線から1cm内側を縫い糸で、1cmの間隔で縫います。

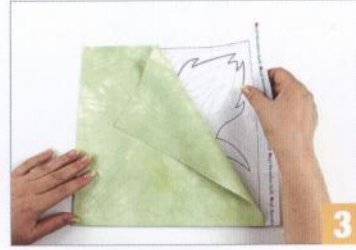
#### 1/4図案を展開する方法



1 モチーフ布を正方形にカットし、1/4の正方形にたたみます。アイロンをかけてしっかりと折りましょう。



2 台布も正方形にカットしてモチーフ布と同様にたたみます。1/4の図案を用意します。モチーフ布の色が薄い場合は、図案を透かして写し、濃い場合は上の方法のように、チャコペーパーをはさんで写します。



3 ここでは透かして写します。1枚目のモチーフ布の下に図案をはさみます。角までしっかりと差し込み、中心を合わせます。



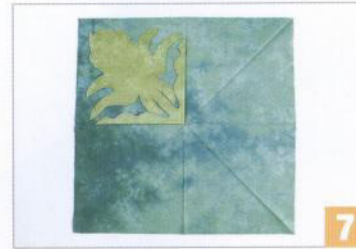
4 ずれないように布をしっかりと押さえ、図案のとおりに写します。



5 角などの要所要所をまち針でとめ、縫い代を0.3cmつけて4枚まとめてカットします。



6 台布を対角線で半分に折って三角形にし、アイロンで折り線を付けます。



7 台布を平らな場所に広げます。台布の折り目に合わせて左上にモチーフ布を置きます。



8 モチーフ布のまち針を外し、モチーフ布を下側にそっと広げて1/2の状態にします。



9 台布の中心と角の斜めの折り目にモチーフ布が合っているかを確認します。



10 すべて広げます。台布とモチーフ布の折り目がぴったり合っているか、浮いていないか確認してまち針でとめます。



11 中心から外側に向かってしつけを掛けます。まず十字、次に対角線状に掛けます。



12 モチーフ布の周囲から1cm内側にも掛けます。ずれないようにしっかりと押さえつけて掛けましょう。

## アップリケのしかた

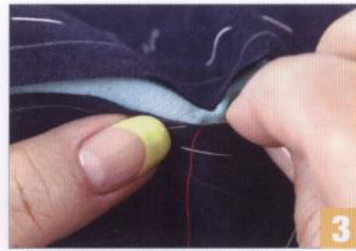
### 基本のたてまつり



1 0.3cmの縫い代をつけて図案の外側をカット。一度にカットせずに、少しずつカットして縫うことを繰り返します。直線やゆるやかなカーブの部分から始めます。



2 線のきわを親指で押さえ、針先で縫い代を折り込みます。使う針はアップリケ針です。



3 折り山のきわに針を出し、すぐ下の台布に針を入れます。そのまま約0.2cm先のモチーフ布のきわに針を出します。



4 これを繰り返して縫い進めます。

### へこんだカーブ



1 印のようにカーブに切り込みを入れます。切り込みがバイヤス方向なら1か所、布目方向なら3、4か所に。



2 カーブの手前までまつたら針を止め、カーブの向こう側の縫い代を針先で折り込みます。



3 針を手前に向かって水平に回転させて、縫い代を折り込みます。なめらかなカーブを描くようにぐるりと針を回し、まつている折山までつなげます。

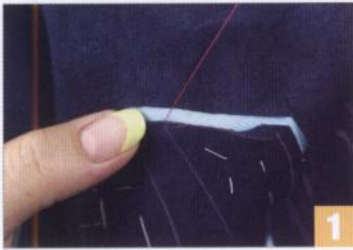


4 たてまつりを続けます。カーブ部分は縫い代が少ないので、細かく巻きかがりするようにまつります。

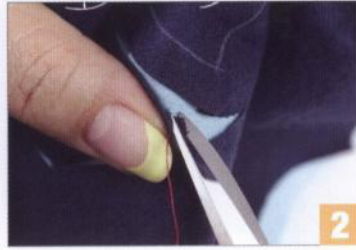
# キルト レッスン

## LESSON 2

### とがった部分



1 角から0.3cmほど手前から細かくまつり、角まで縫います。この部分を細かくまつることで、次の辺で折り込む縫い代の端が出ないようにします。



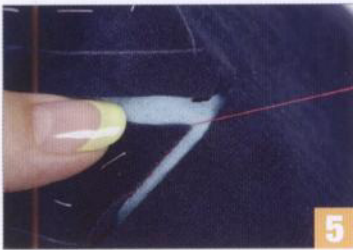
2 次の辺を縫い代0.3cmをつけてカットし、角の余分な縫い代を少しカットしておきます。



3 針先で角の縫い代を直角に折り込みます。



4 すぐに次の辺に針先を入れ、縫い代を折り込みます。



5 親指で押さえてしっかりと角を形作ります。



6 角の下の台布に針を入れ、次の辺に針を出してまつります。ここでも角から0.3cmは細かくまつります。細かくまつることで、重なった縫い代をきれいに押さえます。



7 きれいなとがった角が出来ました。

### V字の部分



1 V字の中心に直角に切り込みを入れます。先のとがった小さなはさみが便利です。



2 針先で、切り込みの底から縫い代を折り込みます。



3 角までたてまつりで縫います。



4 角まで縫ったらV字の底に針を入れ、2針縫います。縫い代を親指でしっかり押さえておきます。



この部分は折り山をすくうのではなく、少し内側をすくってまつります。



次の辺を縫い代をつけてカットします。



針先で縫い代を底まで折り込みます。



次の辺に針を出してまつります。

### リバースアップリケのしかた



台布に図案を写します。淡い色の布の場合は、布の下に図案を重ねて透かして写し、濃い色の場合は52ページのようにチャコペーパーを使って写します。



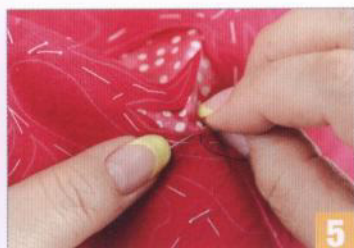
モチーフ布に台布を重ね、左右と中央をそれぞれ3か所ずつまち針でとめます。



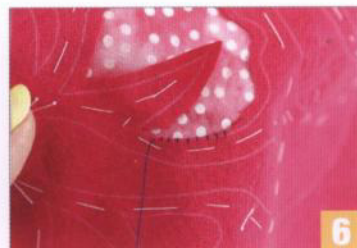
図案の0.5cm外側にしつけを掛けます。アップリケの場合とは反対側にしつけを掛けています。



台布の図案の内側を、縫い代を0.3cmつけてくりぬきます。角やカーブには、先に切り込みを入れておきます。



台布の縫い代を折り込み、たてまつりをします。



まつり方は、基本のまつり方と同じです。



下のモチーフ布が現れて、モチーフが見えます。

Scan by eStradaCrafts

# キルト レッスン

## LESSON 3

### キルトラインの描き方

#### 内側に描く



モチーフの内側のキルトラインは、フリーハンドで描きます。図案を1/2に折って合わせ、見本にしながらか左右対称に描きます。

#### 外側に描く



外側はフープにはった状態で描きます。図案と等間隔に外に広がっていくように描きます。

### しつけ掛け



裏打ち布、キルト綿、トップの順に重ねて要所所をまち針でとめます。裏打ち布とキルト綿は大きめにカットしておきます。



中心から放射状にしつけを掛けます。まずは十字に、次に対角線状に掛け、さらにその間にも1本掛けます。



端までキルティングしやすいように、二つ折りした補助布を仕上がり線の外側に付けます。しつけ糸2本取りで、しつけよりも細かく縫います。



周囲に補助布がつけました。これでフープがはめられる大きさになりました。



キルトの下にフープの内枠を置き、外枠をゆるめて上からはめ込みます。

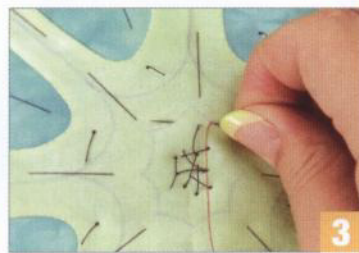


裏からキルトを均等に押し上げてゆるませます。ゆるませることで、針で布がすくいやすくなります。



## キルティング

### 刺し始め



キルティングの始めは、表から針を入れ、モチーフ布だけをすくって1cm先のキルトライン上に針を出します。

糸を引いて玉どめを布の中に引き込みます。

ひと針小さな返し縫いをし、さらに1cm先のライン上に針を出します。

もう一度小さく返し縫いをし、さらに1cm先のライン上に針を出します。

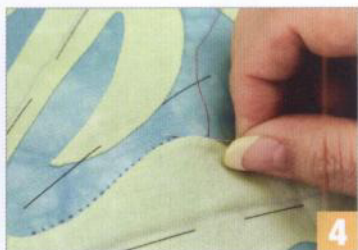
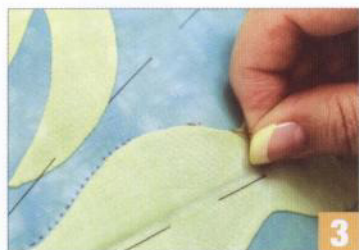
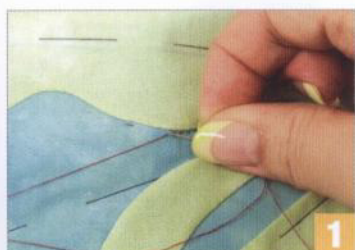


キルトを回転させて向きを変え、キルティングをスタートします。中指にシンブルをはめ、奥から手前に向かってキルティングします。

キルトの裏に置いた指先で針を確認してすくい、3、4針ごとまとめて刺して針を抜きます。針目の大きさをなるべく揃えるようにしましょう。

モチーフのきわにキルティングすることを、落としキルティングと言います。モチーフがさらに浮き上がって見えるので、必ず入れましょう。

### 糸がなくなったら



刺し始めと同様に、トップだけをすくって小さく返し縫いをし、1cm先に針を出します。

これを3回繰り返し、玉どめはせずにそのまま布のぎりぎりのところで糸を切ります。

再スタートのときは、キルトを回転して、糸を切った位置から針を入れます。玉どめを刺し始めと同様に、布の中に引き込みます。

トップだけをすくって小さく返し縫いをし、1cm先に針を出すことを繰り返し、最後の針目の手前に針を出します。キルトを回転させてキルティングをスタートします。



## 布のお話

バッグの仕立てには見返しをつけることもあります。直接中袋を縫いつけるタイプが好きです。袋口からチラリと見える生地の色や柄でおしゃれ度が上がります。同系色だったり、反対色だったり。最後まであそびとオリジナリティを忘れないで。



### ドット×ストライプ

ドット柄のハイビスカスにはストライプを合わせます。花柄を合わせると甘くなり過ぎてしまいます。どこかにシャープなイメージを残すことがカッコヨさのポイントです。



### マンタレイ×ブルーグラデーション

マンタの泳ぐ海をイメージしたブルーのグラデーションのパティックを使っています。



### ホヌ×段染めパティック

表の土台生地と同じ段染めパティックを合わせます。明度差をつけてメリハリを出しました。



### スカシカシバン×スカシカシバン

モチーフと同じプリント生地が見つければ最高ですね。海モチーフのプリント生地は比較的少ないので、見つけたら買いためておきます。



### バナナリーフ×波横様の同系色プリント

バナナリーフのシルエットに似た同系色のプリント生地を合わせました。抽象的な柄は使い勝手がいいですね。



### パソコンケース×ネルプリント

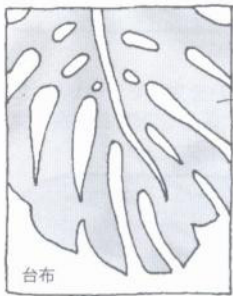
厚手で起毛したネル生地で大事なパソコンを包みます。素材感で選ぶのも大切なポイントですね。

# 作品作りの 基本

52ページからのキルトレッスンとともに、作品作りの参考にしてください。

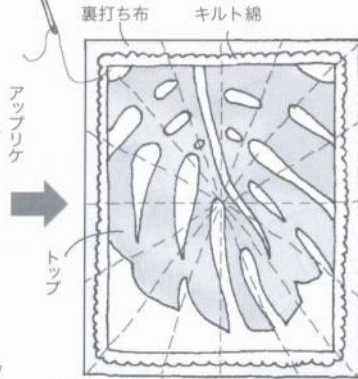
## 作り方の流れ

### 1) トップを作る



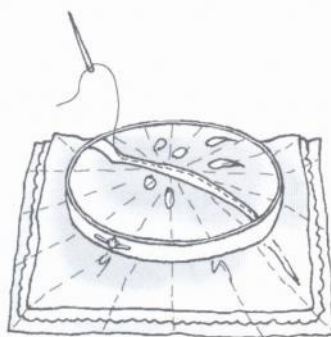
台布を縫い合わせたり、アプ  
プリケをしてまとめた表布を  
トップと言います。

### 2) しつけをかける



裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、  
3層がずれないようにしつけをかけます。

### 3) キルティング



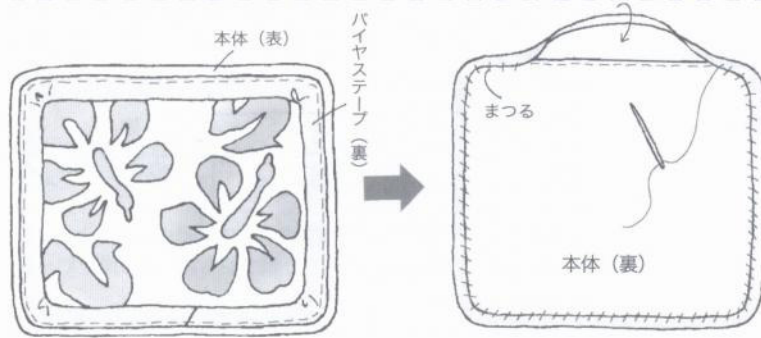
3層を一緒に縫います。

### 4) 仕立てる



口をパイピングしたり、本体と底を縫い  
合わせてバッグやポーチに仕立てます。

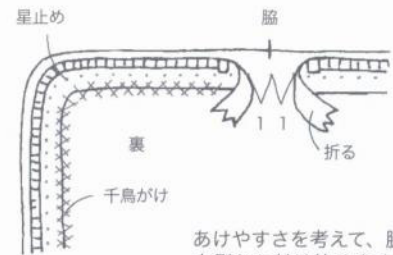
## パイピングのしかた



周囲にパイヤステープを中表に重ねて縫  
います。

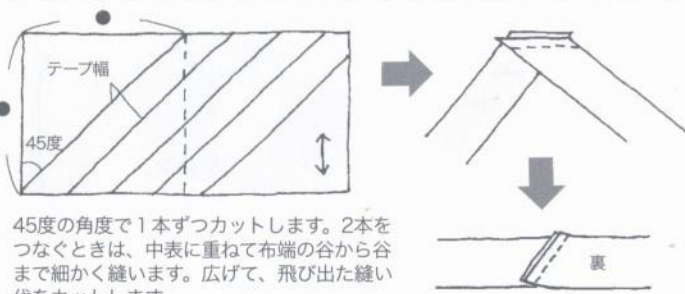
テープを折り返して縫い代をくんで  
縫い目のきわにまつります。

## ファスナーの付け方



あけやすさを考えて、脇から1cmほど  
内側から付け始めます。基本は本体の  
口とファスナーの歯がそろうようにまち針でとめ、ファスナー  
の織りが変わる辺りを星止め、ファスナーの端を千鳥がけする  
かまつります。ファスナー端は上に中袋を付けるじやまになら  
ないように、折っておきます。

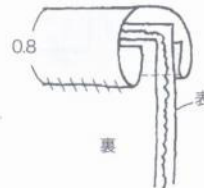
## パイヤステープの作り方



45度の角度で1本ずつカットします。2本を  
つなぐときは、中表に重ねて布端の谷から谷  
まで細かく縫います。広げて、飛び出た縫い  
代をカットします。

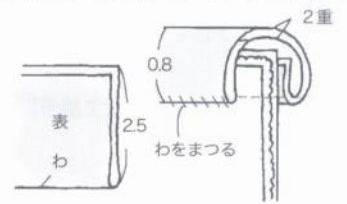
## テープの幅の出し方

0.8cmパイピングの場合



### シングルパイヤス

0.8cmの4倍で3.2cm必要。  
きりのいい数字の3.5cm幅でカット。

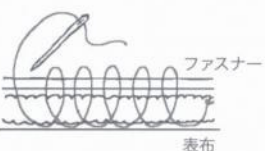
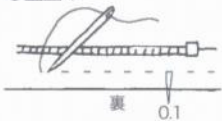


### ダブルパイヤス

0.8cmの6倍で4.8cm必要。  
0.5cm程度をプラスして  
きりのいい数字の5.5cm幅でカット。

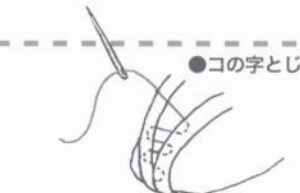
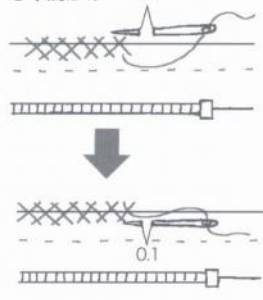
## 仕立てによく使う縫い方

### ●星止め



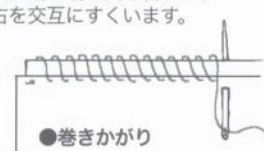
表まで針を出さずに小さく返し縫い。

### ●千鳥がけ

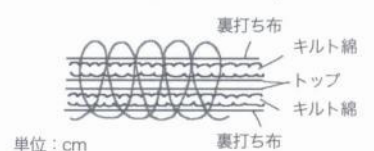
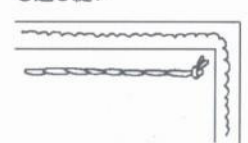


外表に端と端を突き合わせ、  
左右を交互にすくいます。

### ●巻きかがり



### ●返し縫い



単位: cm

・図中の単位はcmです。  
 ・構成図や型紙の寸法には、裁ち切りの表示がない限り縫い代は含みません。  
 アププリケ布には0.3~0.4cm、台布を縫い合わせたりするときは0.7cm、  
 バッグの仕立てには1cmくらいを目安に縫い代を付けます。

・作品の出来上がりは、図の寸法と多少の差が出ます。  
 ・指示のない点線はキルティングラインを示しています。  
 ・52ページからの作り方も参考にしてください。  
 ・布は好みのものを使いましょう。98ページにお店を紹介しています。

# 31 モンステラのころりんぱバッグ

実物大型紙は巻末型紙A④~⑤に掲載

出来上がり寸法:高さ20cm・幅30cm・マチ10cm

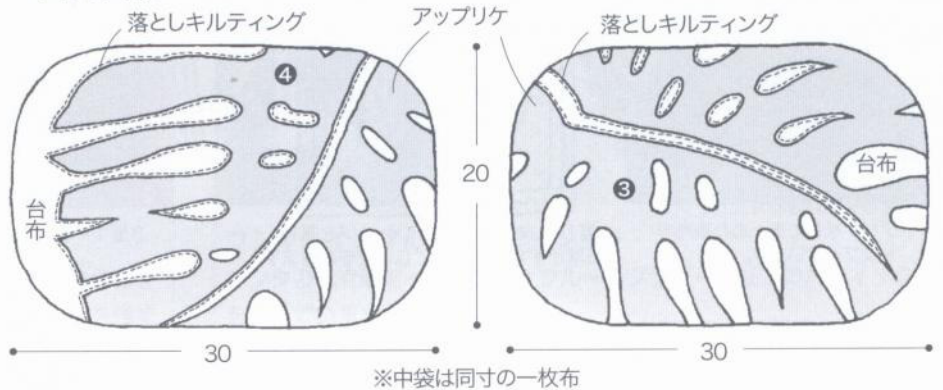
## 材料

- 台布(マチ、ファスナーマチ、肩ひも、ループ、パイピング分含む) / 60×135cm
- モチーフ布 / 70×30cm
- パイピングコード用布 / 70×70cm
- 中袋布 / 65×50cm
- 裏打ち布 / 65×50cm
- キルト綿 / 65×50cm
- 厚手芯 / 10×150cm
- 毛糸 / 適宜
- 長さ45cmファスナー / 1本
- 幅3cm四角かん / 1個
- 幅3cm調節かん / 1個
- プラスチック板 / 25×10cm

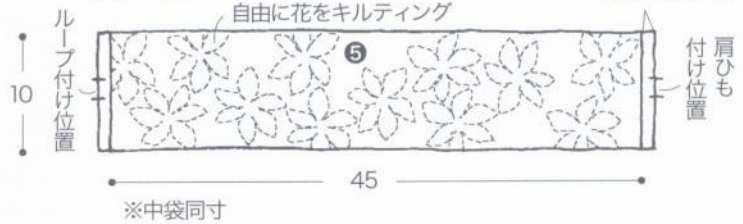
## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。マチ、ファスナーマチのトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) パイピングコードを作り、マチに縫い付ける。
- 4) ファスナーマチを作る。
- 5) ループと肩ひもを作り、ループに四角かんを通す。
- 6) ファスナーマチとマチを重ね、ループと肩ひもをはさんで縫う。
- 7) 本体とマチを中表に合わせて縫う。
- 8) 中袋を作る。
- 9) 本体の内側に中袋をまつる

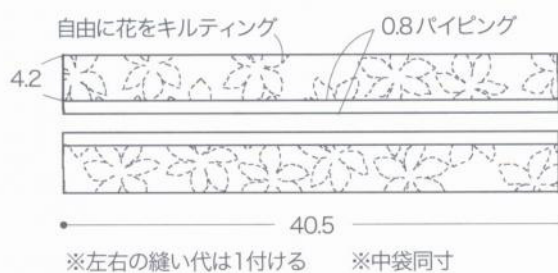
### 本体各1枚



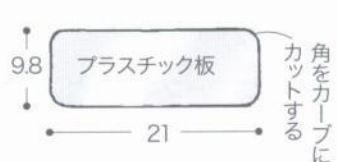
### マチ1枚



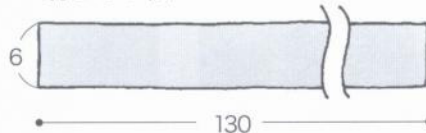
### ファスナーマチ各1枚



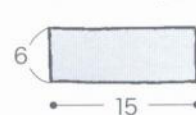
### 中敷き1枚



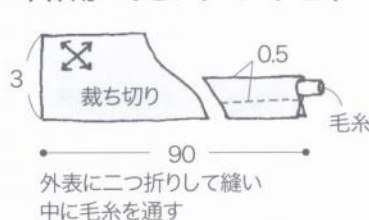
### 肩ひも1枚



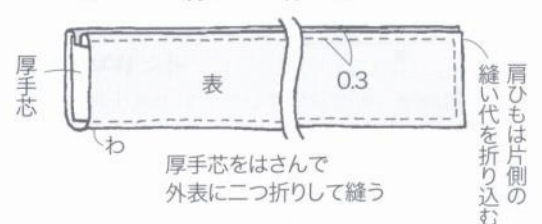
### ループ1枚



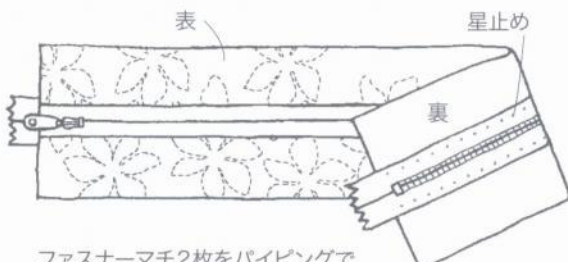
### 本体用パイピングコード2本



### ループと肩ひもの作り方



### ファスナーマチの作り方



ファスナーマチ2枚をパイピングで突き合わせ、裏にファスナーを合わせて縫う

### 中袋の作り方

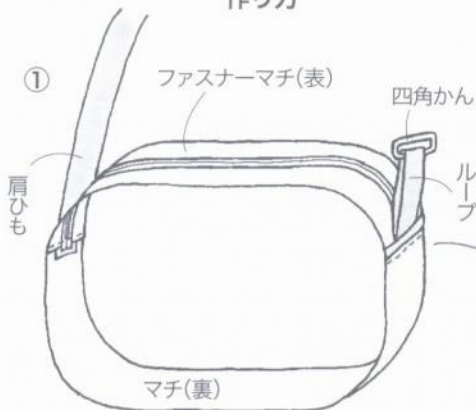


ファスナーマチの口の縫い代を折りマチと中表に合わせて輪に縫う



本体と中表に合わせて縫う

### 作り方



ファスナーマチの端とマチの端を重ねループや肩ひもをはさんで縫う

②



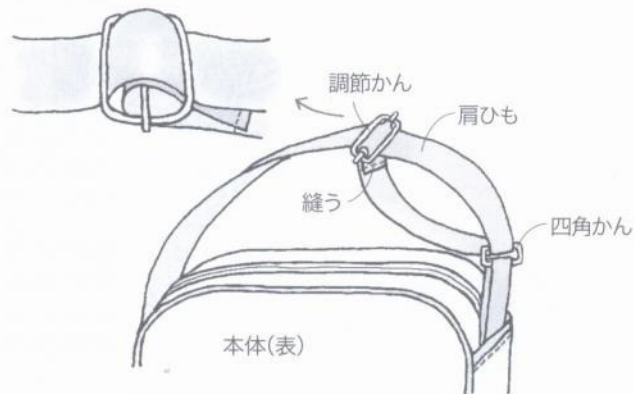
マチにパイピングコードをコードの縫い目の位置で縫い付け本体とマチを中表に合わせて縫い目の位置で縫う

③



本体と中袋を外表に合わせて中袋の口をファスナーにまつ

④



肩ひもを調節かん、四角かんに通しさらに端を調節かんに通して縫う

# 28 29 30 ツートーンバッグ

実物大型紙は巻末型紙A③~⑬に掲載

出来上がり寸法:高さ32cm・幅25cm・マチ20cm

## 材料

### モンステラ・バナナリーフ

台布/60×40cm

モチーフ布(マチ、留め布分含む)/100×55cm

### トーチジンジャー

台布/60×40cm

モチーフ布(マチ、留め布分含む)/100×55cm

刺し子糸/適宜

### 共通

中袋布(中敷き分含む)/110×55cm

裏打ち布/100×55cm

キルト綿/100×55cm

パイピングコード用布/75×75cm

持ち手用幅4cm革テープ/100cm

毛糸/適宜

直径2cmマグネットボタン/1組

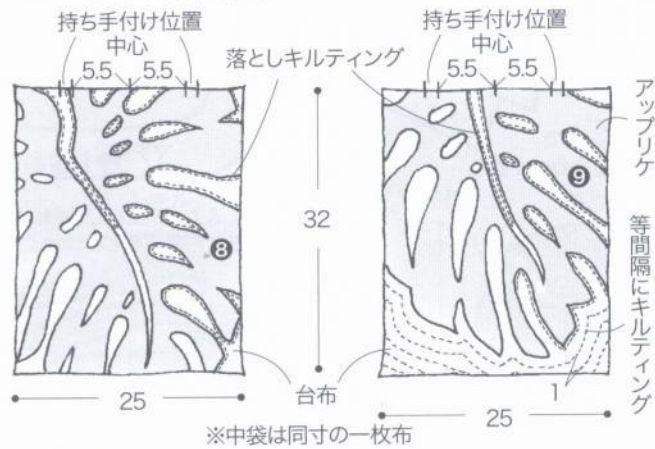
プラスチック板/25×20cm

## 作り方

- 1) アップリケをして本体のトップをまとめる。マチのトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) パイピングコードを作り、マチに縫い付ける。
- 4) 本体とマチを中表に合わせて縫う。
- 5) 中袋を返し口を残して本体と同様に縫う。
- 6) 留め布と持ち手を作る。
- 7) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手と留め布をはさんで口を縫う。
- 8) 表に返して、返し口をとじ、口を星止めする。
- 9) 中敷きを作り、中に入れる。



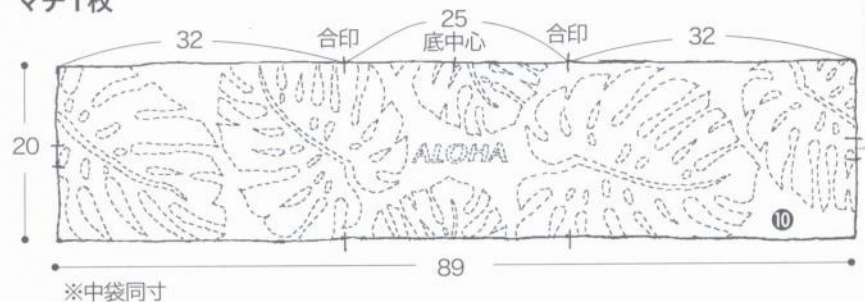
### モンステラ 本体各1枚



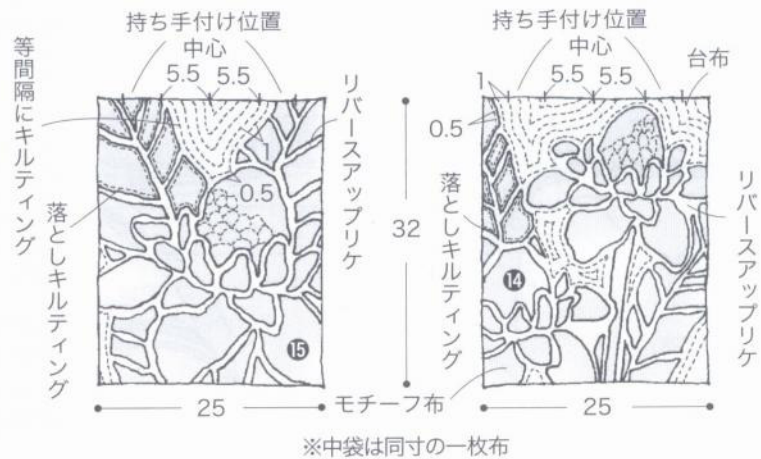
### 留め布4枚



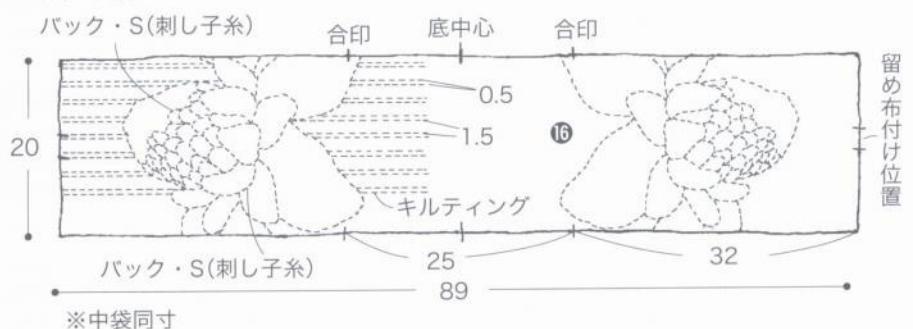
### マチ1枚



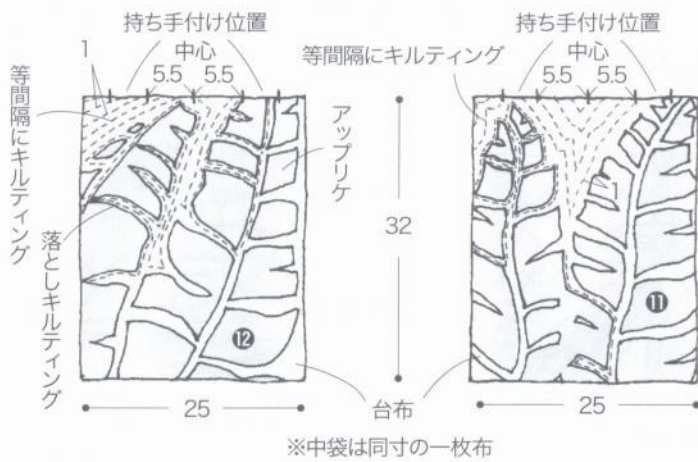
### トーチジンジャー 本体各1枚



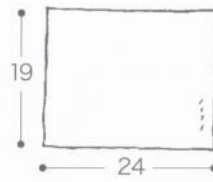
### マチ1枚



バナナリーフ 本体各1枚

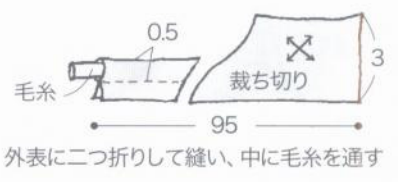


中敷き1枚



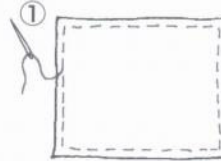
※縫い代は2.5付ける ※プラスチック板は裁ち切り

パイピングコード2本

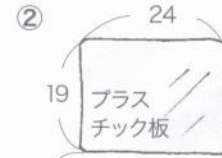


外表に二つ折りして縫い、中に毛糸を通す

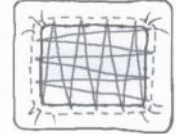
中敷きの作り方



① 周囲をぐし縫いする

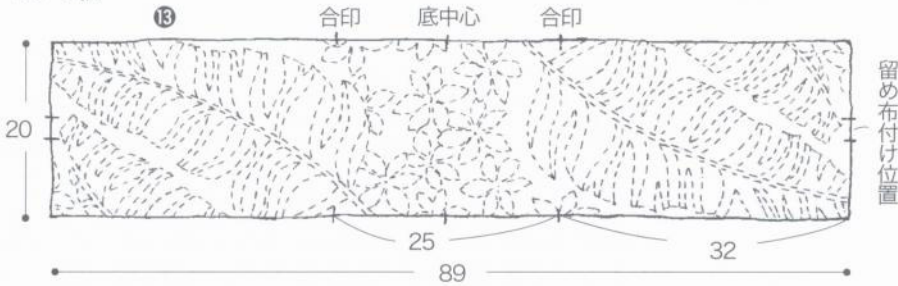


② 角を丸くカット



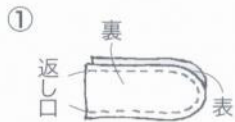
ぐし縫いを引き絞りプラスチック板を入れて糸を渡して固定する

マチ1枚

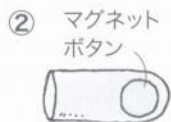


※中袋同寸

留め布の作り方

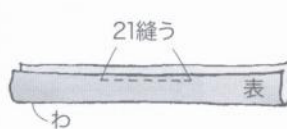


① 中表に合わせて周囲を縫う



② 表に返して中にマグネットボタンを入れる

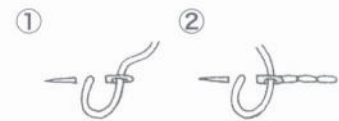
持ち手の作り方



① 21縫う

② 外表に二つ折りして中央を縫う

バック・Sのしかた



作り方



① マチにパイピングコードを縫い付け本体とマチを中表に合わせて縫い目の位置で縫う中袋は返し口を残して同様に縫う



② 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手と留め布をはさんで口を縫う



③ 表に返して返し口をまっつとじ中袋を星止めで押さえる

実物大型紙

留め布

# 32 33 モンステラとレファのしましまバッグ

実物大型紙は巻末型紙C18~21に掲載

出来上がり寸法:高さ42cm・幅42cm

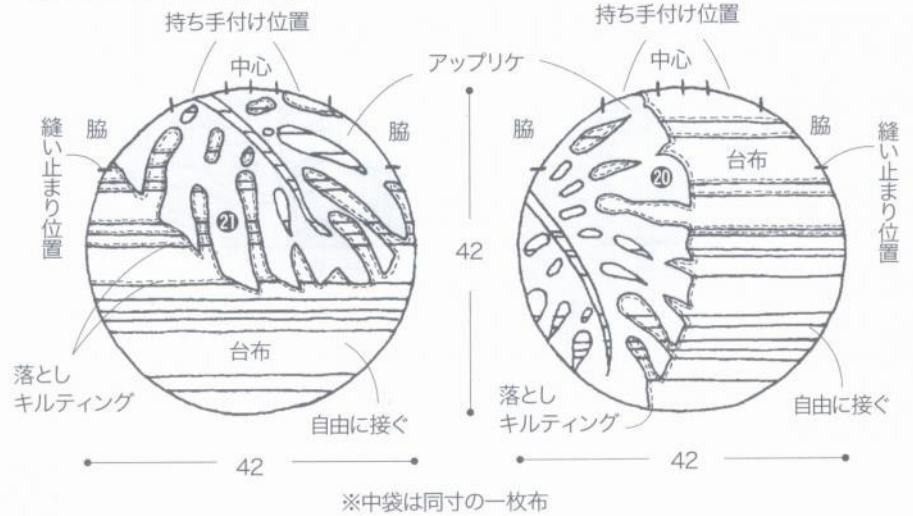
## 材料(共通)

- 台布用布 / 各種
- モチーフ布 / 90×30cm
- 中袋布 / 90×45cm
- 裏打ち布 / 90×45cm
- キルト綿 / 90×45cm
- 持ち手用布 / 50×30cm
- パイピングコード用布 / 70×70cm
- 毛糸 / 適宜

## 作り方

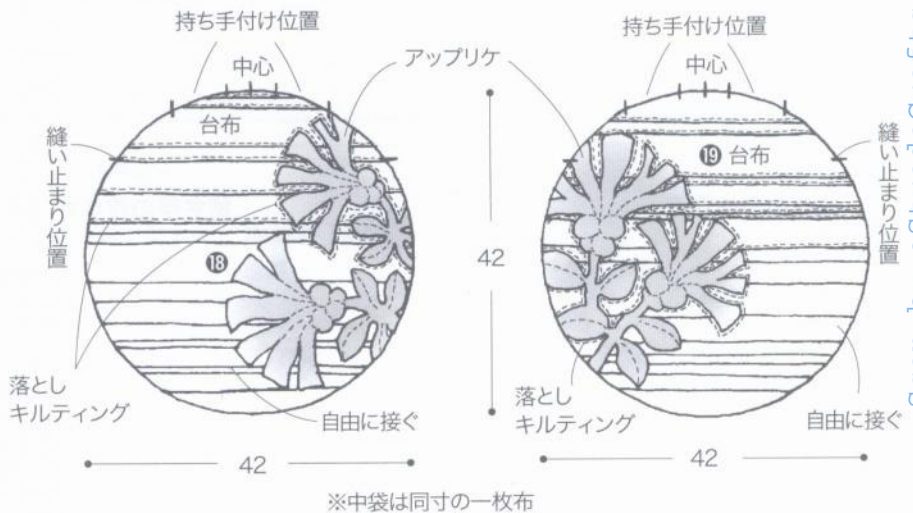
- 1) 台布を縫い合わせ、アップリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 持ち手とパイピングコードを作る。
- 4) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで縫い止まり位置から縫い止まり位置まで縫う。
- 5) 本体にパイピングコードを縫い付ける。
- 6) 本体同士、中袋同士を中表に合わせ、中袋に返し口を残して周囲を縫う。
- 7) 表に返して返し口をとじ、口を星止めで押さえる。

### モンステラ 本体各1枚



※中袋は同寸の一枚布

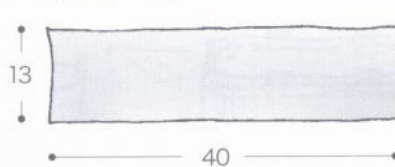
### レファ 本体各1枚



※中袋は同寸の一枚布



### 持ち手2枚

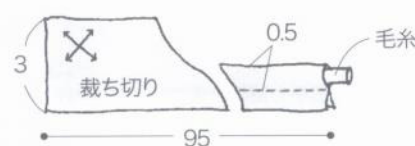


### 持ち手の作り方



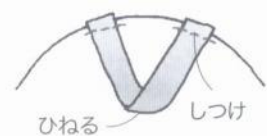
中表に二つ折りし、端を縫い表に返す

### パイピングコード1本



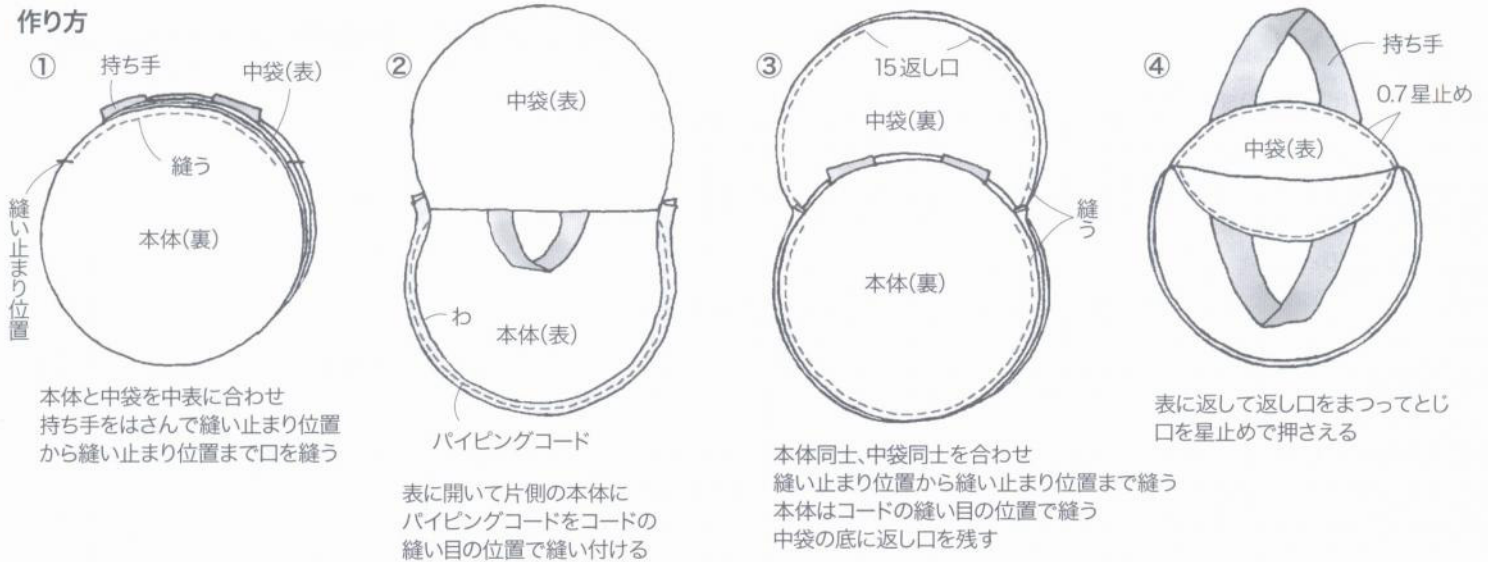
外表に二つ折りして縫い、中に毛糸を通す

### 持ち手の付け方



口に持ち手を仮留めする

## 作り方



# 11 アンモナイトのまんまるバッグ

実物大型紙は巻末型紙C②に掲載

出来上がり寸法:高さ42cm・幅42cm

## 材料

台布/90×45cm  
 モチーフ布/60×30cm  
 中袋布/90×45cm  
 裏打ち布/90×45cm  
 キルト綿/95×55cm  
 持ち手用布/50×30cm  
 パイピングコード用布/70×70cm  
 毛糸/適宜

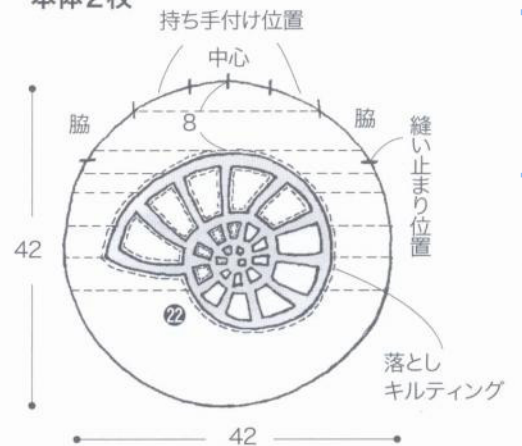
## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルトイング。
- 3) 持ち手とパイピングコードを作る。
- 4) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで縫い止まり位置から縫い止まり位置まで縫う。
- 5) 本体にパイピングコードを縫い付ける。
- 6) 本体同士、中袋同士を中表に合わせ、中袋に返し口を残して周囲を縫う。
- 7) 表に返して返し口をとじ、口を星止めで押さえる。



※作り方は、64ページの「モンスターとレファのしましまバッグ」を参照

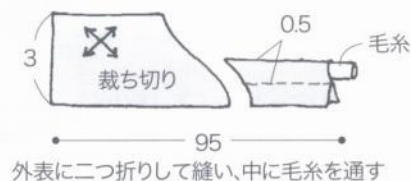
## 本体2枚



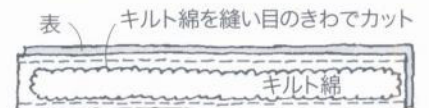
## 持ち手4枚



## パイピングコード1本



## 持ち手の作り方



2枚を中表に合わせ、キルト綿を重ねて縫い、表に返す

## 持ち手の付け方





# 34 ハイビスカスのマリナバッグ

実物大型紙は巻末型紙B⑦に掲載

出来上がり寸法:高さ28.5cm・幅28.5cm

## 材料

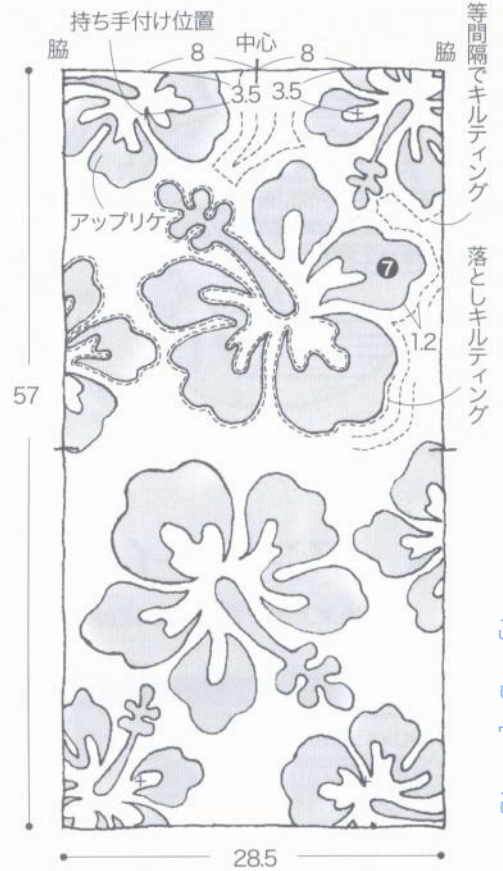
- 台布(見返し含む)/70×50cm
- モチーフ布/70×40cm
- 中袋布/60×30cm
- 裏打ち布/60×35cm
- キルト綿/60×35cm
- 接着芯/60×10cm
- 持ち手用直径1cmロープ/130cm
- 内寸1.2cmハトメ/4組

## 作り方

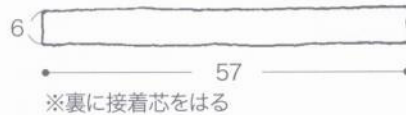
- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 見返しと中袋を作る。
- 4) 本体を中表に合わせて脇を縫い、表に返す。
- 5) 本体に中袋を外表に合わせ、口に見返しを中表に合わせて縫う。
- 6) 見返しを折り返して中袋にまつ。
- 7) 口を星止めする。
- 8) ハトメを付け、持ち手を通す。



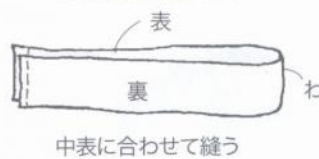
## 本体1枚



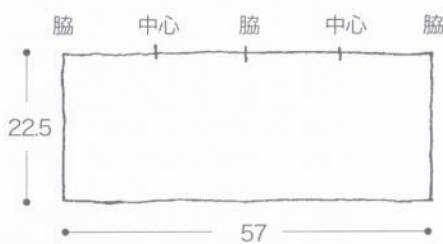
## 見返し1枚



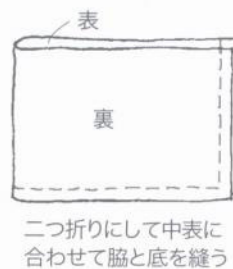
## 見返しの作り方



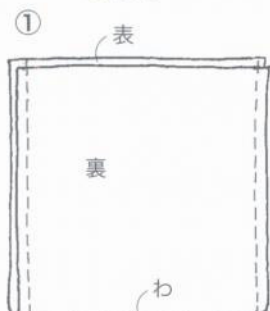
## 中袋1枚



## 中袋の作り方



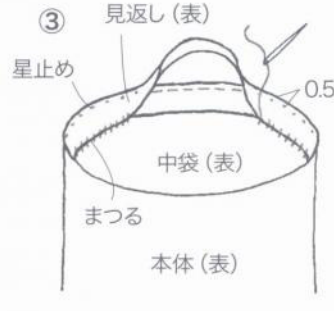
## 作り方



本体を中表に合わせて脇を縫う

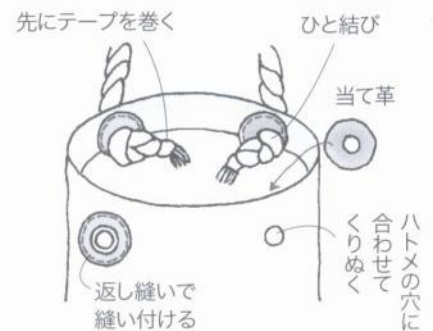


本体を表に返し、内側に中袋を合わせ、口に見返しを中表に合わせて縫う



見返しを折り返して中袋にまつ  
口に星止めをする

## 持ち手の付け方



縫い付けタイプのハトメを付け  
持ち手のロープを通して結ぶ

# 35 モンステラのパソコンケース

実物大型紙は巻末型紙B⑥に掲載

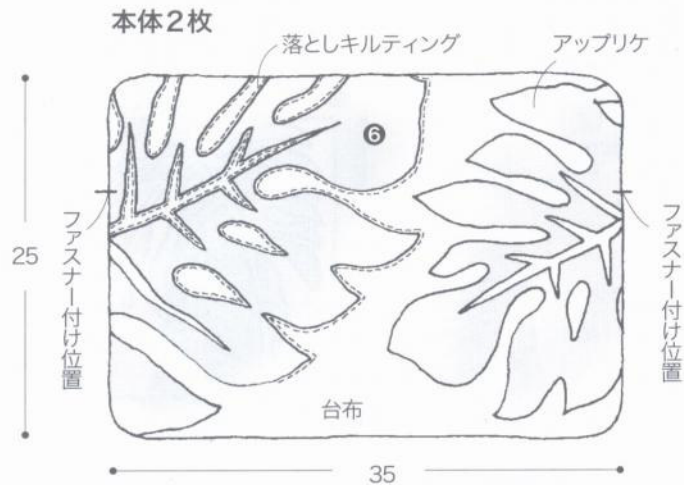
出来上がり寸法:高さ25cm・幅35cm

## 材料

- 台布 / 80×30cm
- モチーフ布 / 80×30cm
- 中袋布 / 80×30cm
- 裏打ち布 / 80×30cm
- キルト綿 / 80×60cm
- パイピングコード用布 / 50×50cm
- 長さ50cmファスナー / 1本
- 毛糸 / 適宜

## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿2枚にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) パイピングコードを作り、本体に縫い付ける。
- 4) 中袋を作る。
- 5) 本体を中表に合わせ、ファスナー付け位置からファスナー付け位置まで底側を縫う。
- 6) 本体の口にファスナーを付ける。
- 7) 本体の内側に中袋をまつり付ける。



※1枚は左右対称にアププリケ  
中袋は同寸の一枚布

## 中袋の作り方

### パイピングコード長短各1本

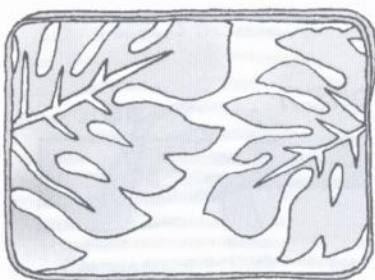


外表に二つ折りして縫い、中に毛糸を通す

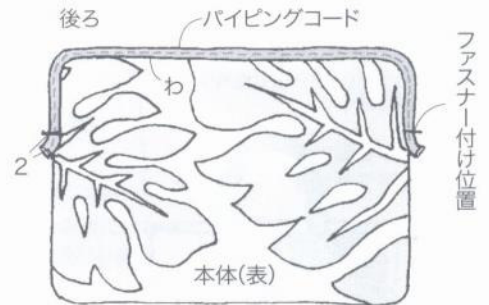


中表に合わせて、ファスナー付け位置から  
ファスナー付け位置まで底側を縫う

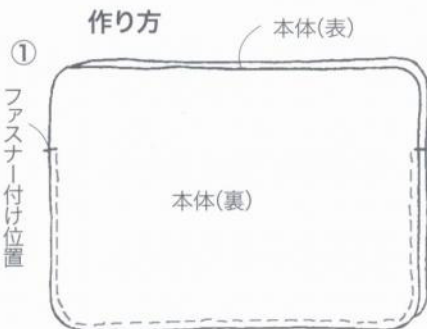
## 本体のまとめ方



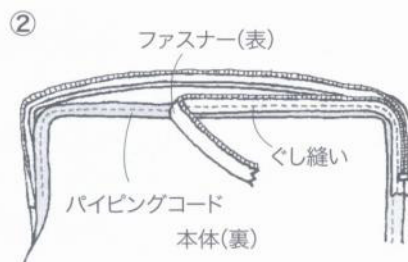
周囲にパイピングコードをコードの  
縫い目の位置で縫い付ける



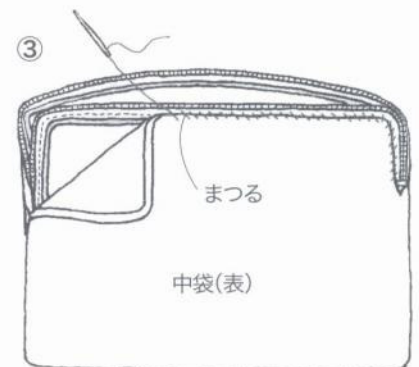
ファスナー付け位置の上に、パイピングコードを  
コードの縫い目の位置で縫い付ける



中表に合わせてファスナー付け位置から  
ファスナー付け位置まで底側を縫う



口の縫い代を折り返してファスナーを付ける



中袋をかぶせてファスナーにまつる

# 01 モンステラとゲッコーのトートバッグ

実物大型紙は巻末型紙B1②に掲載

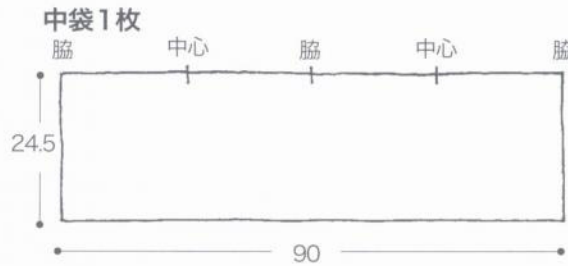
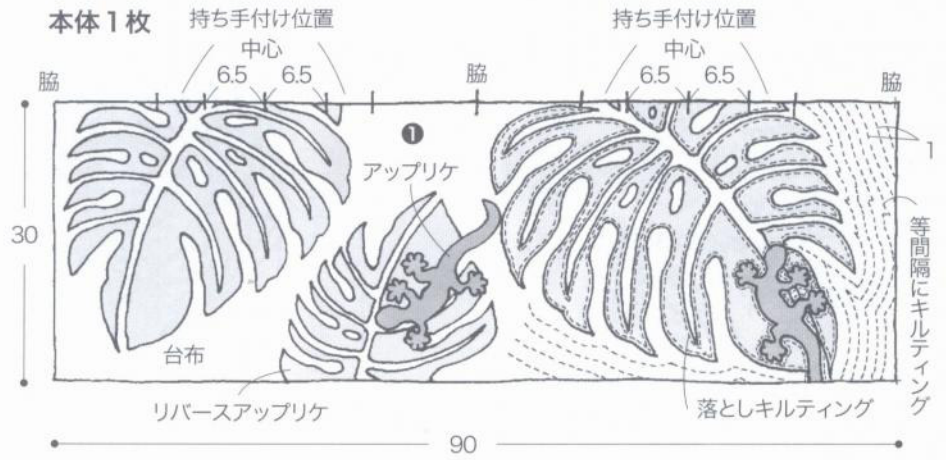
出来上がり寸法:高さ30cm・幅45cm・底18×34cm

## 材料

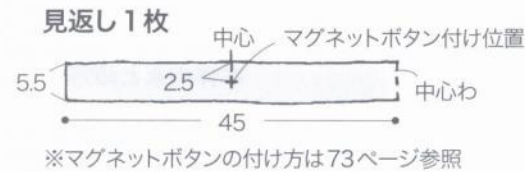
- 台布(底、見返し分含む) / 100×65cm
- ゲッコーモチーフ布 / 30×20cm
- モンステラモチーフ布 / 95×35cm
- 中袋布 / 100×55cm
- 裏打ち布 / 100×55cm
- キルト綿 / 100×55cm
- 持ち手用幅5cm革テープ / 105cm
- 直径1.8cmマグネットボタン / 1組
- 直径1cmひも / 40cm
- 接着芯 / 適宜
- 厚紙 / 適宜

## 作り方

- 1) リバースアップリケ、アップリケをして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせて筒に縫い、底を中表に合わせて縫う。
- 4) 中袋を本体同様に縫う。
- 5) 本体と見返しを中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 6) 本体に中袋を外表に合わせ、見返しを折り返して中袋にまつ。
- 7) 見返しを星止めで押さえる。
- 8) 厚紙をカットした中敷きを中に入れる。



※中袋同寸  
※厚紙は裁ち切りの同寸

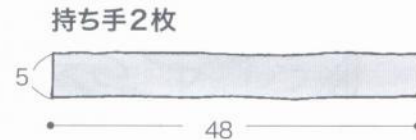


※マグネットボタンの付け方は73ページ参照

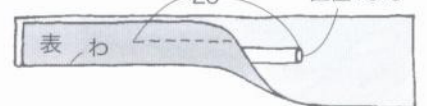
### 見返しの作り方



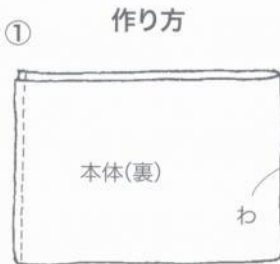
中表に合わせて輪に縫う



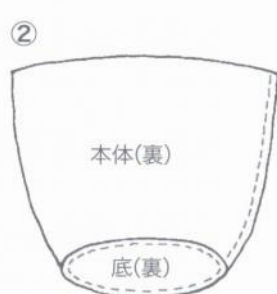
### 持ち手の作り方



外表に合わせて中にひもをはさんで縫う



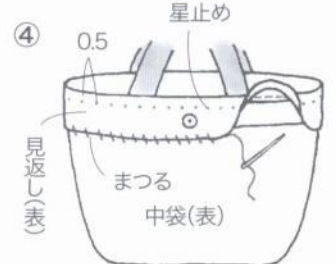
中表に合わせて筒に縫う



本体と底を中表に合わせて縫う



本体に見返しを中表に合わせ  
持ち手をはさんで縫う



本体の内側に中袋を合わせ  
見返しを折り返して中袋にまつ  
見返しを星止めで押さえる

# 02 モンステラのワンショルダー

実物大型紙は巻末型紙B③④に掲載

出来上がり寸法:高さ80cm・幅40cm・底10×30cm

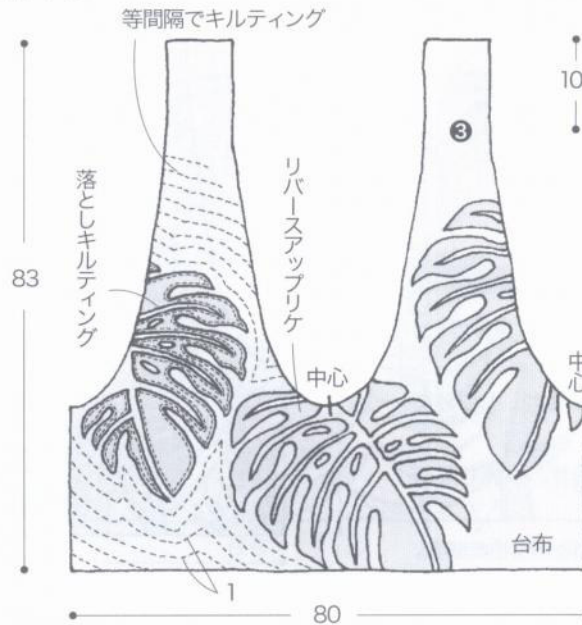
## 材料

- 台布(底分含む) / 100×90cm
- モチーフ布 / 100×90cm
- 中袋布 / 100×90cm
- 裏打ち布 / 100×90cm
- キルト綿 / 100×90cm
- 直径2cmマグネットボタン / 1組
- 接着芯 / 適宜

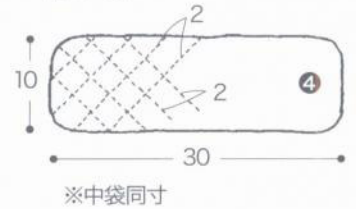
## 作り方

- 1) リバースアププリケをして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせて筒に縫う。中袋も同様に縫う。
- 4) 本体と中袋を中表に合わせ、口と持ち手を縫う。
- 5) 本体を表に返し、中袋を星止めで押さえる。
- 6) 本体と底を中表に合わせて縫う。
- 7) 中袋底を中袋にまつり付ける。
- 8) 肩ひもを好みの長さでまつり合わせる。

### 本体1枚

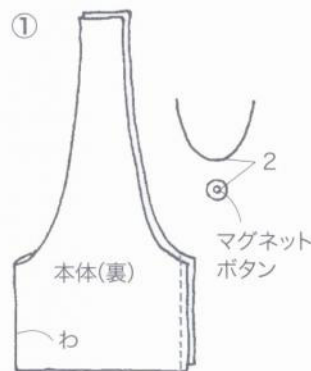


### 底1枚

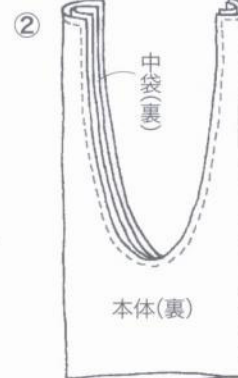


※中袋は同寸の一枚布  
※マグネットボタンの付け方は73ページ参照

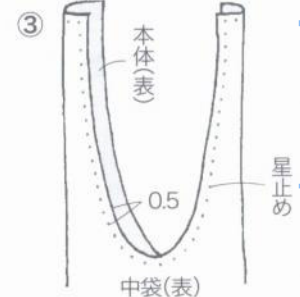
### 作り方



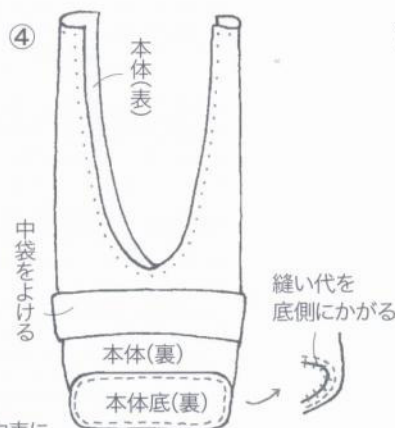
中表に二つ折りして筒に縫い  
マグネットボタンを付ける  
中袋も同様に縫う



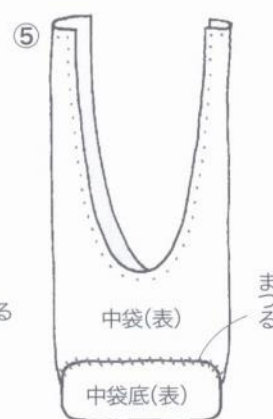
本体と中袋を中表に合わせ  
持ち手から口周りを縫う



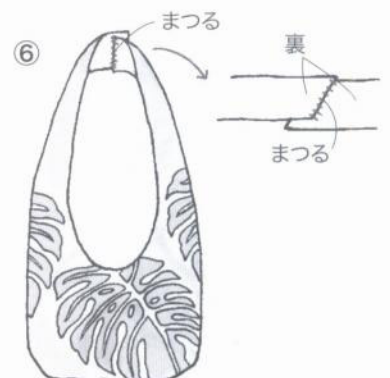
表に返して中袋を  
星止めで押さえる



本体に底を中表に  
合わせて縫う



中袋に底をまつって付ける



肩ひもを重ねて、表に響かない  
ように好みの長さまつる

# 03 ぐるぐるのワンショルダー

実物大型紙は巻末型紙C14⑬に掲載

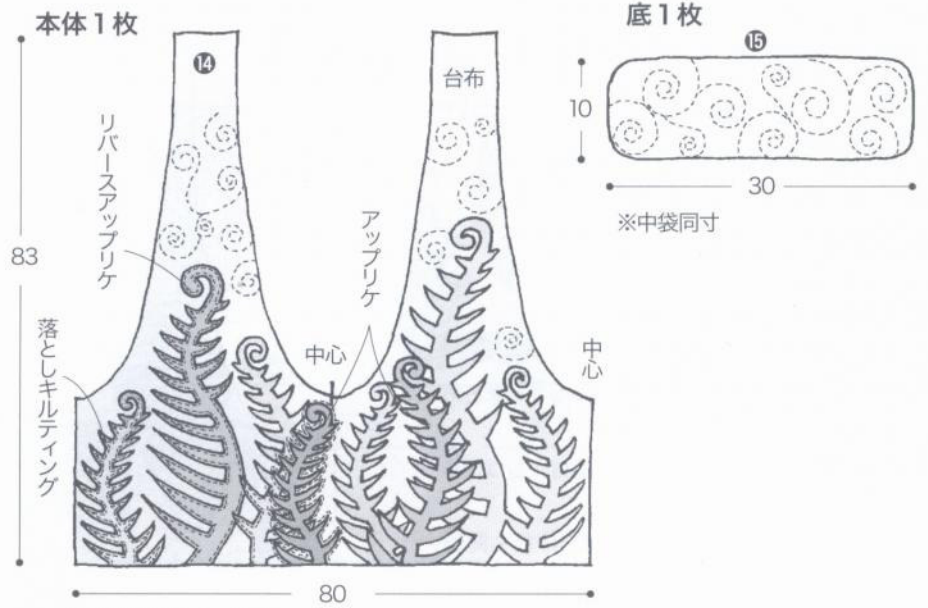
出来上がり寸法:高さ80cm・幅40cm・底10×30cm

## 材料

- 台布(底分含む) / 100×90cm
- アップリケモチーフ布 / 30×35cm
- リバースアップリケモチーフ布 / 100×90cm
- 中袋布 / 100×90cm
- 裏打ち布 / 100×90cm
- キルト綿 / 100×90cm

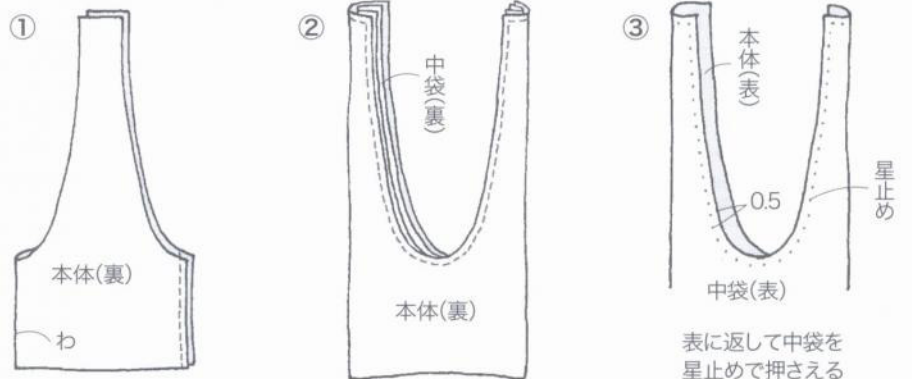
## 作り方

- 1) リバースアップリケ、アップリケをして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせて筒に縫う。中袋も同様に縫う。
- 4) 本体と中袋を中表に合わせ、口と持ち手を縫う。
- 5) 本体を表に返し、中袋を星止めで押さえる。
- 6) 本体と底を中表に合わせて縫う。
- 7) 中袋底を中袋にまつり付ける。
- 8) 肩ひもを好みの長さでまつり合わせる。



※中袋は同寸の一枚布

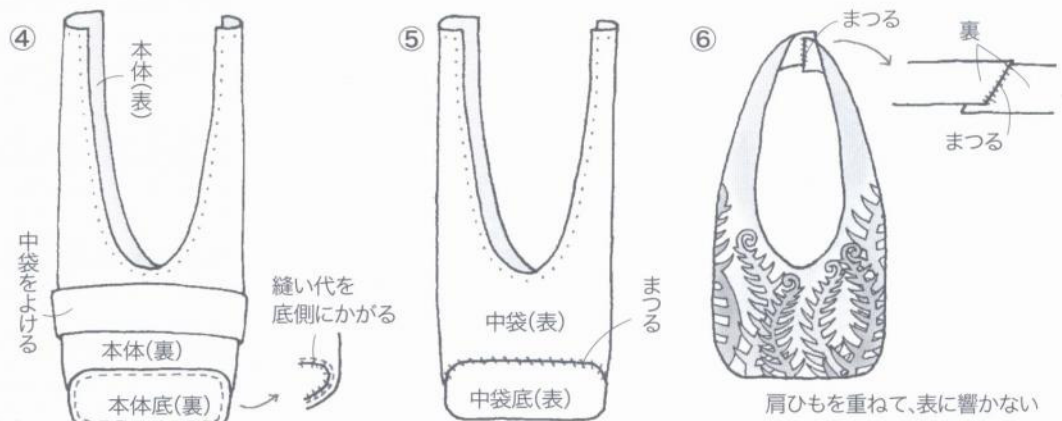
## 作り方



中表に二つ折りして筒に縫う  
中袋も同様に縫う

本体と中袋を中表に合わせ  
持ち手から口周りを縫う

表に返して中袋を  
星止めで押さえる



本体に底を中表に  
合わせて縫う

中袋に底をまつって付ける

肩ひもを重ねて、表に響かない  
ように好みの長さにまつる

# 05 ぐるぐるのペンケース

実物大型紙は巻末型紙D12⑬に掲載

出来上がり寸法:高さ20cm・幅8.5cm・底直径8.5cm

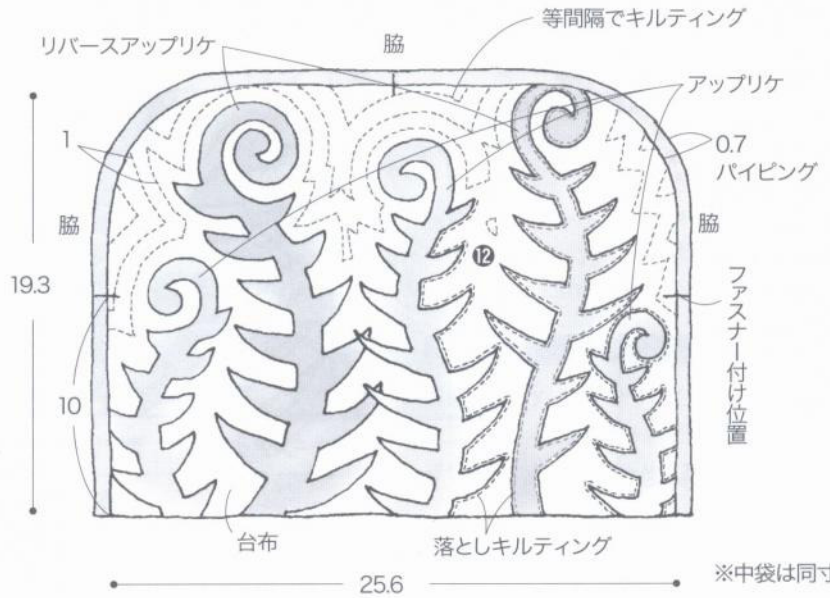
## 材料

- 台布(底、パイピング分含む) / 60×35cm
- モチーフ布2種 / 各適宜
- 中袋布 / 40×25cm
- 裏打ち布 / 40×25cm
- キルト綿 / 40×25cm
- 長さ20cmファスナー / 1本
- 幅1cmリボン / 10cm
- 直径8cm高さ11cm容器 / 1個

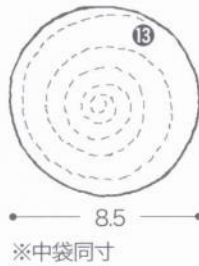
## 作り方

- 1) リバースアップリケ、アップリケをして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体の周囲をパイピングで始末する。
- 4) 本体の口にファスナーを付け、中表に合わせて脇を巻きかがりて縫う。
- 5) 本体と底を中表に合わせて縫う。
- 6) 中袋を作る。
- 7) 本体の脇にループを仮留めし、ファスナーに中袋をまつる。
- 8) 容器を入れる。

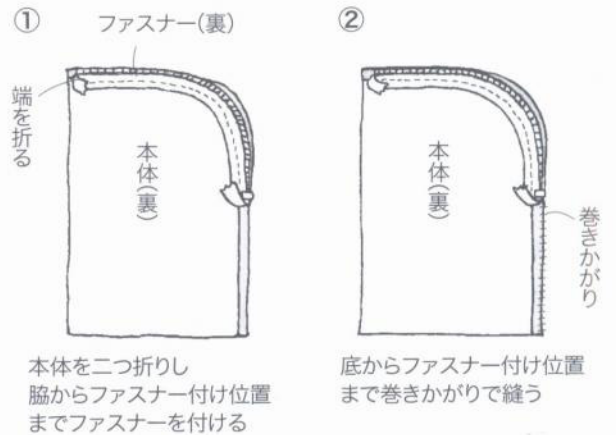
本体1枚



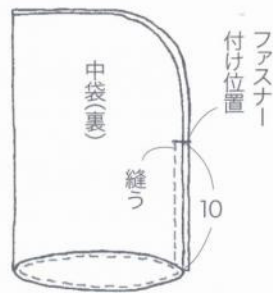
底1枚



作り方



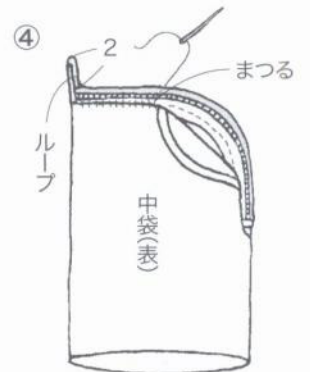
中袋の作り方



中表に二つ折りし  
底からファスナー付け位置  
まで縫い、底を中表に  
合わせて縫う



本体と底を中表に  
合わせて縫い  
キルト綿の縫い代を  
縫い目のきわでカットする



脇にループを仮留めし  
本体の内側に中袋を  
まつり付ける

# 04 ぐるぐるのトートバッグ

実物大型紙は巻末型紙A1②に掲載

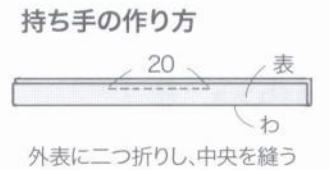
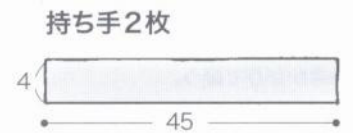
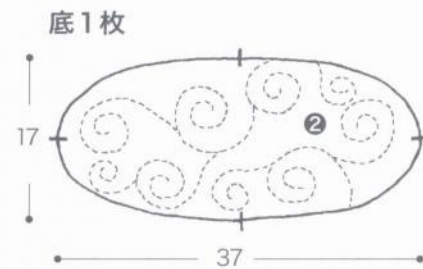
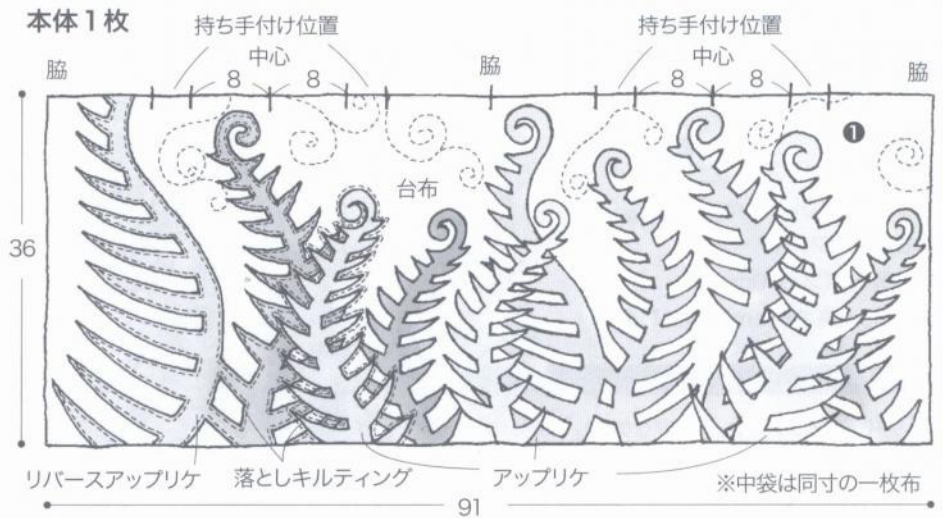
出来上がり寸法:高さ36cm・幅44cm・底17×37cm

## 材料

- 台布(底分含む) / 100×60cm
- アップリケモチーフ布 / 50×40cm
- リバースアップリケモチーフ布 / 100×40cm
- 中袋布(中敷き分含む) / 100×80cm
- 裏打ち布 / 100×60cm
- キルト綿 / 100×60cm
- プラスチック板 / 40×20cm
- 持ち手用幅4cm革テープ / 100cm

## 作り方

- 1) リバースアップリケ、アップリケをして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせて筒に縫い、底を中表に合わせて縫う。
- 4) 中袋は返し口を残して本体同様に縫う。
- 5) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 6) 表に返して返し口をとじる。
- 7) 中袋を星止めで押さえる。

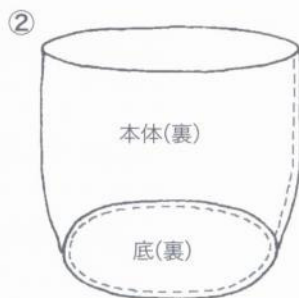


※中袋、中敷き同寸  
※プラスチック板は裁ち切りの同寸



## 中敷きの作り方

- ① Diagram showing the '裏' (back) side of the lining with a '返し口' (turning opening). Instruction: '中表に合わせ、返し口を残して周囲を縫う' (Align with the inside, leaving the turning opening, and sew around the perimeter).
- ② Diagram showing the '表' (front) side of the lining with 'まつる' (stitching). Instruction: '表に返してプラスチック板を入れ、返し口をとじる' (Turn to the front, insert the plastic board, and close the turning opening).



本体と底を中表に合わせて縫う  
中袋は返し口を残して同様に縫う

長さ45cm 持ち手  
本体と中袋を中表に合わせて縫う  
持ち手をはさんで縫う

表に返して返し口をまつるとじ  
中袋を星止めで押さえる

# 06 タロリーフのトートバッグ

実物大型紙は巻末型紙B⑭⑮に掲載

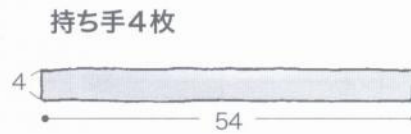
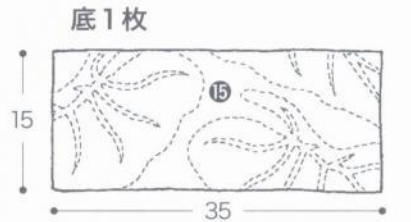
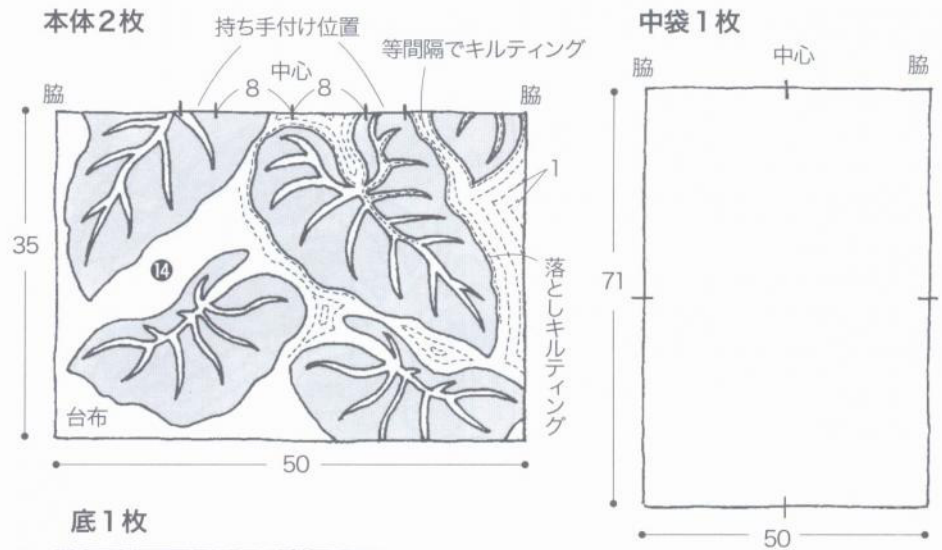
出来上がり寸法:高さ35cm・幅50cm・底15×35cm

## 材料

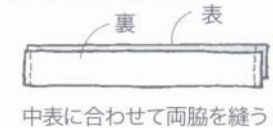
- 台布(底、持ち手分含む) / 110×65cm
- モチーフ布 / 100×40cm
- 中袋布(見返し分含む) / 100×60cm
- 裏打ち布 / 110×60cm
- キルト綿 / 110×60cm
- 接着芯 / 適宜
- 直径2cmマグネットボタン / 1組

## 作り方

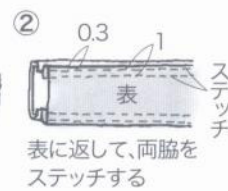
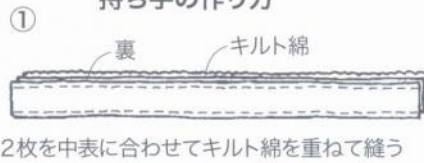
- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせて脇を縫い、底を中表に合わせて縫う。
- 4) 見返しと中袋を作り、見返しにマグネットボタンを付ける。
- 5) 持ち手を作る。
- 6) 本体と見返しを中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 7) 本体に中袋を外表に合わせ、見返しを折り返して中袋にまつ。
- 8) 中袋を星止めで押さえる。



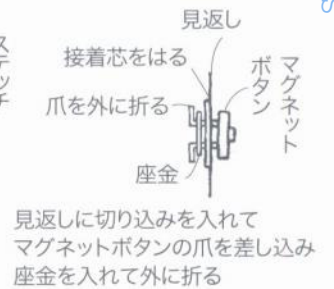
### 見返しの作り方



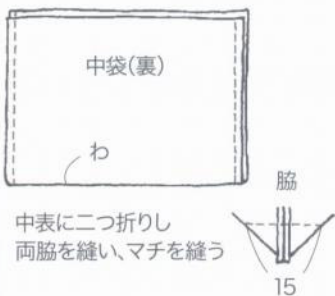
### 持ち手の作り方



### マグネットボタンの付け方



### 中袋の作り方



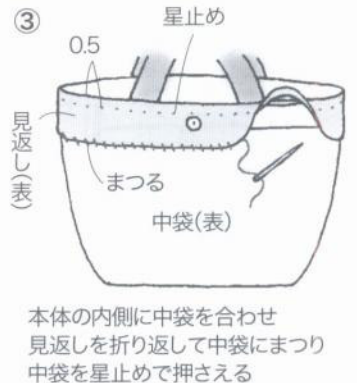
### ① 作り方



### ②



### ③





# 07 タロリーフのましかくポシェット

実物大型紙は巻末型紙B⑩⑪に掲載

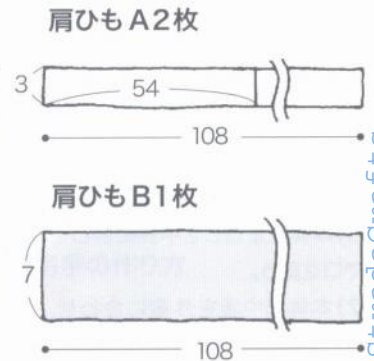
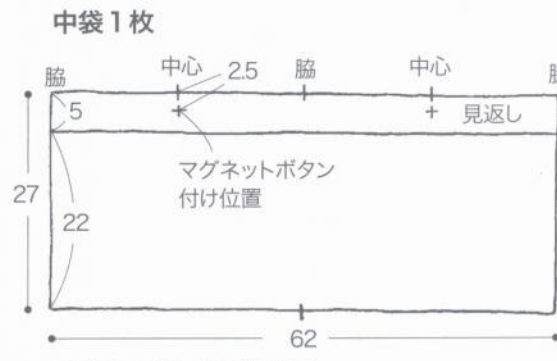
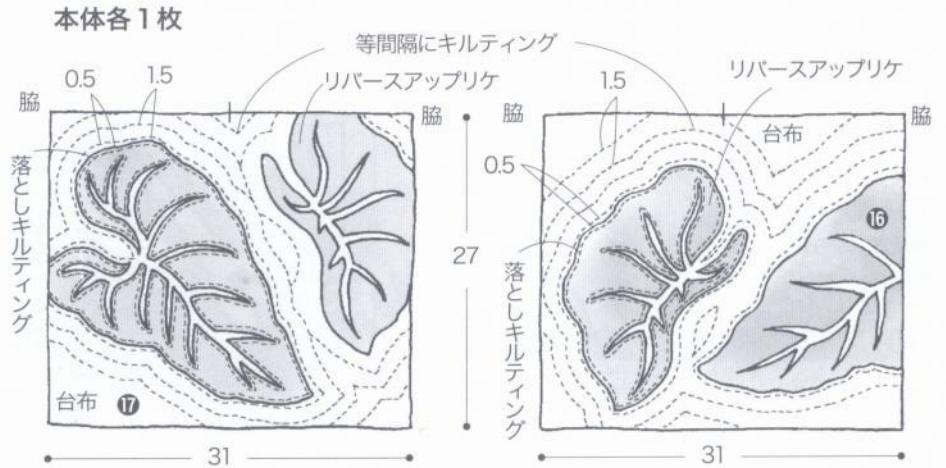
出来上がり寸法:高さ27cm・幅31cm

## 材料

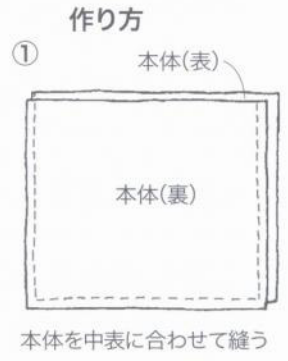
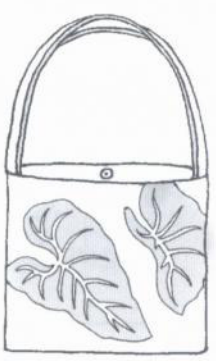
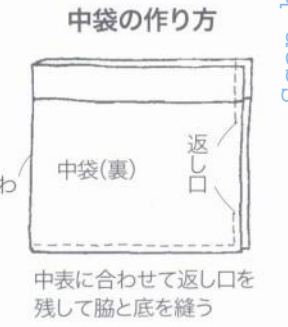
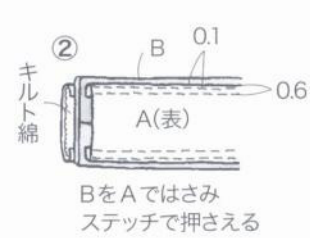
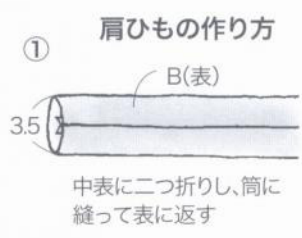
- 台布(肩ひもA、見返し分含む) / 110×40cm
- モチーフ布(肩ひもB分含む) / 110×40cm
- 中袋布 / 70×25cm
- 裏打ち布 / 70×35cm
- キルト綿 / 110×45cm
- 接着芯 / 70×10cm
- 直径2cmマグネットボタン / 1組

## 作り方

- 1) リバーサップリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせて周囲を縫う。
- 4) 中袋を中表に合わせて返し口を残して縫い、マグネットボタンを付ける。
- 5) 肩ひもを作る。
- 6) 本体と中袋を中表に合わせ、肩ひもをはさんで口を縫う。
- 7) 表に返して返し口をとじる。
- 8) 中袋を星止めで押さえる。



※見返しの裏に接着芯をはる  
※マグネットボタンの付け方は73ページ参照



Scan by eStradaCrafts

# 10 ハイビスカスのソーイングケース

実物大型紙は巻末型紙D⑥に掲載

出来上がり寸法:高さ24.5cm・幅14cm

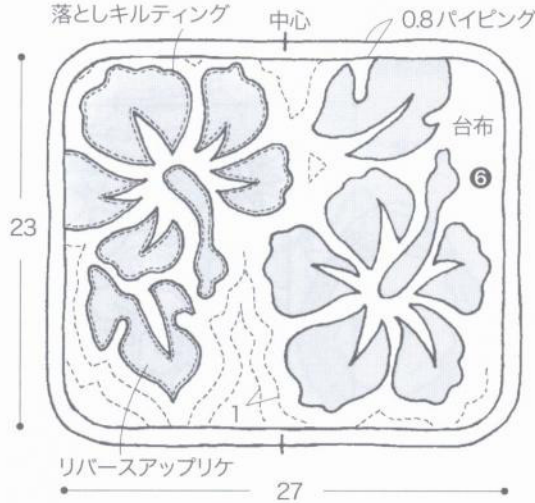
## 材料

台布(パイピング分含む) / 75×75cm  
 モチーフ布 / 35×35cm  
 裏打ち布 / 35×35cm  
 キルト綿 / 35×35cm  
 ピンクッション用フェルト / 10×10cm  
 長さ50cmファスナー / 1本  
 接着芯 / 40×30cm

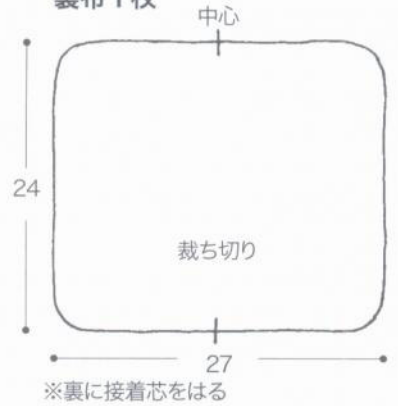
## 作り方

- 1) リバースアププリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体の周囲をパイピングで始末する。
- 4) ファスナーを付ける。
- 5) ピンクッションを付けてポケットを作り、裏布を作る。
- 6) 本体の内側に裏布をまつる。

### 本体1枚



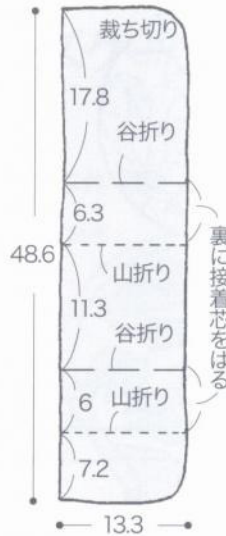
### 裏布1枚



### ピンクッション2枚



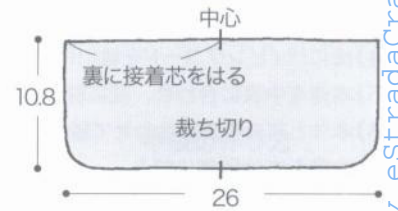
### ポケットA1枚



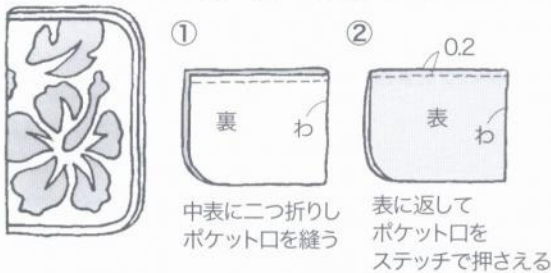
### ポケットA裏布1枚



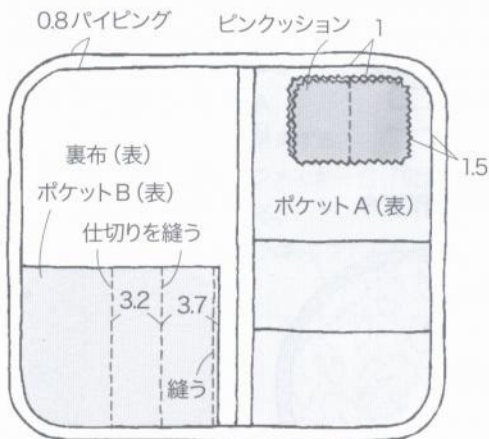
### ポケットB1枚



### ポケットBの作り方



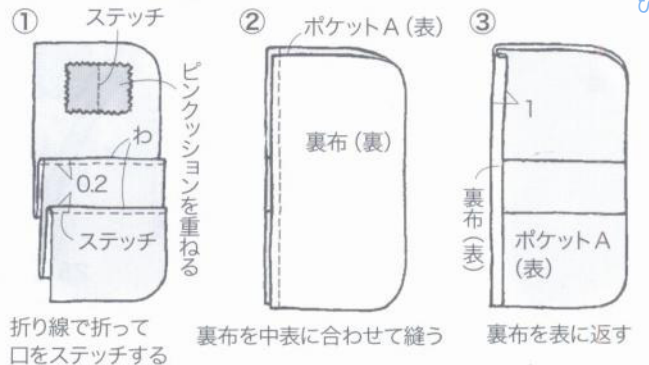
### 裏布の作り方



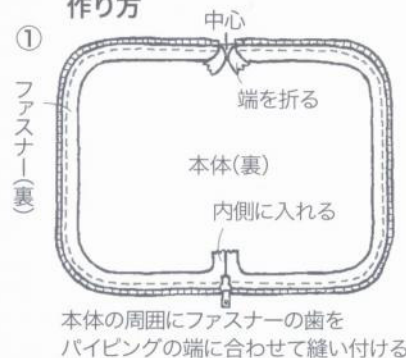
裏布にポケットAを重ね、Bを縫い付けて周囲をパイピングで始末する  
 パイピングの裏はまつらずに折り返したままにする

※裏布やポケットの角のカーブは本体と同じ型紙を使う

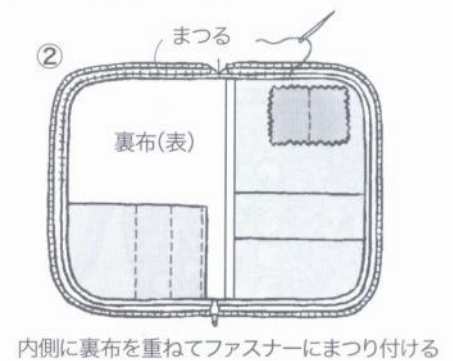
### ポケットAの作り方



### 作り方



本体の周囲にファスナーの歯をパイピングの端に合わせて縫い付ける



内側に裏布を重ねてファスナーにまつり付ける

# 08 ピンクのハイビスカストート

実物大型紙は巻末型紙A6⑦に掲載

出来上がり寸法:高さ38cm・幅29.5cm・底直径29.5cm

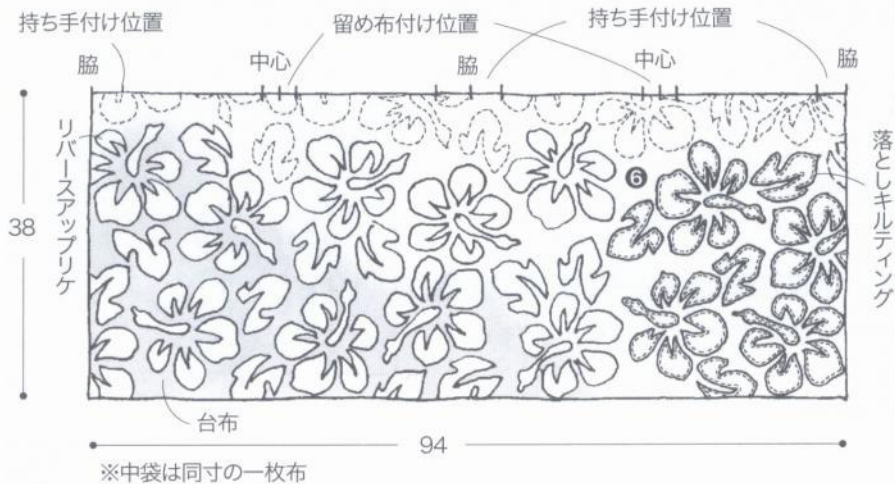
## 材料

- 台布(持ち手A、C、底、留め布分含む) / 100×75cm
- モチーフ布(持ち手B、パイピングコード分含む) / 100×75cm
- 中袋布(中敷き分含む) / 100×75cm
- 裏打ち布 / 100×75cm
- キルト綿 / 100×75cm
- 幅4cm平テープ / 60cm
- 直径2cmマグネットボタン / 1組
- プラスチック板 / 30×30cm
- 毛糸 / 適宜

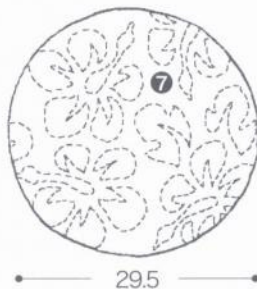
## 作り方

- 1) リバースアップリケをして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 持ち手、パイピングコード、留め布を作る。
- 4) 底にパイピングコードを縫い付ける。
- 5) 本体を中表に合わせ、筒に縫う。
- 6) 本体と底を中表に合わせて縫う。
- 7) 中袋を本体同様に縫う。
- 8) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手と留め布をはさんで口を縫う。
- 9) 表に返して返し口をとり、口を星止めで押さえる。
- 10) 中敷きを作って入れる。

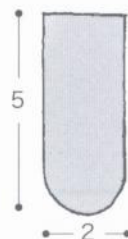
### 本体1枚



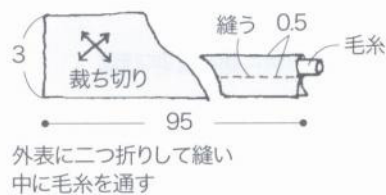
### 底1枚



### 留め布4枚

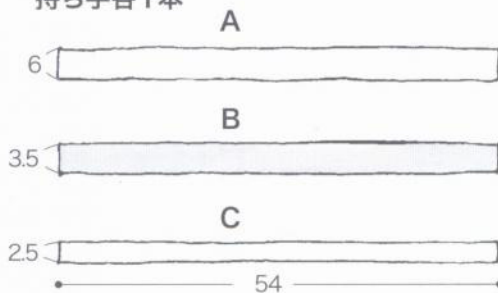


### パイピングコード1本

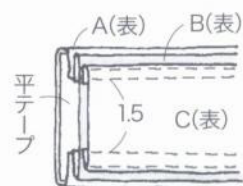


※留め布の作り方は、62ページ  
ツートンバッグを参照

### 持ち手各1本

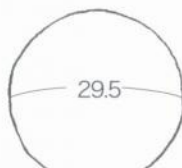


### 持ち手の作り方



Aで平テープをくるみ  
B,Cを重ねて縫う

### 中敷き1枚



※縫い代は5付ける  
※プラスチック板、キルト綿は  
裁ち切りの同寸

### 底の作り方

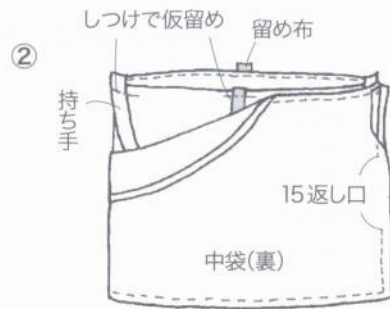




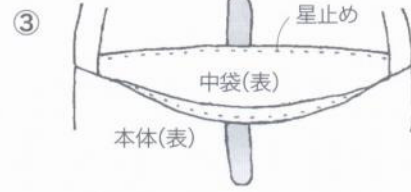
作り方



① 本体を中表に合わせて筒に縫い  
底を中表に合わせてコードの  
縫い目の位置で縫う  
中袋は本体に返し口を残して  
同様に縫う

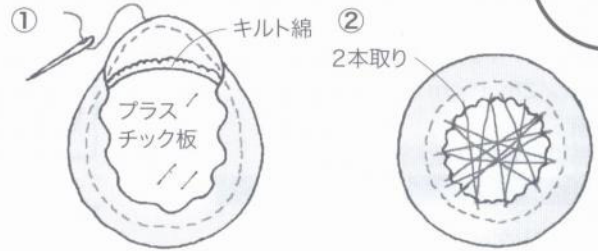


留め布、持ち手を本体の口に  
仮留めし、中袋を中表に  
合わせて口を縫う



表に返して返し口をまつつとじ  
中袋を星止めで押さえる

中敷きの作り方



① 周囲をぐし縫いしてキルト綿と  
プラスチック板を重ねて引き絞る

② 糸を渡す

# 10 ハイビスカスのシザースケース

実物大型紙は巻末型紙D6に掲載

出来上がり寸法:高さ25cm・幅10.5cm

材料

- 台布(パイピング分含む) / 60×30cm
- モチーフ布 / 25×30cm
- 中袋布 / 25×30cm
- 裏打ち布 / 25×30cm
- キルト綿 / 25×30cm
- 長さ20cmファスナー / 1本

作り方

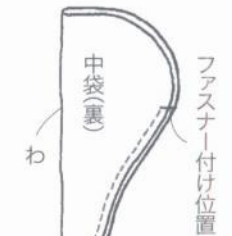
- 1) リバースアププリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体の周囲をパイピングで始末する。
- 4) 本体にファスナーを付け、ファスナー付け位置から先端まで巻きかがりとする。
- 5) 中袋を作り、本体の内側に入れてファスナーに付ける。

本体1枚



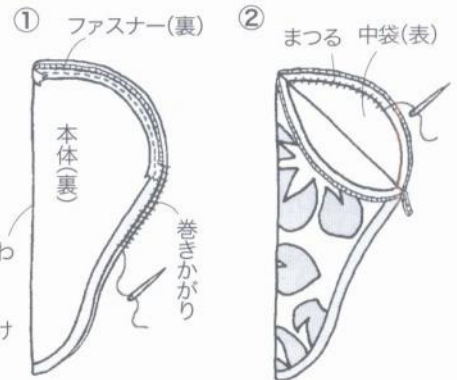
※中袋は同寸の一枚布

中袋の作り方



中表に二つ折りし  
ファスナー付け位置から  
先端まで縫う

作り方



① ファスナー(裏) ② まつる 中袋(表)

本体にファスナーを縫い付け  
ファスナー付け位置から  
先端まで巻きかがり  
縫い合わせる

本体の内側に中袋をまつり付ける

# 09 ハイビスカスのミニミニバッグ

実物大型紙は巻末型紙A①②に掲載

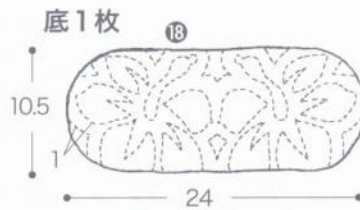
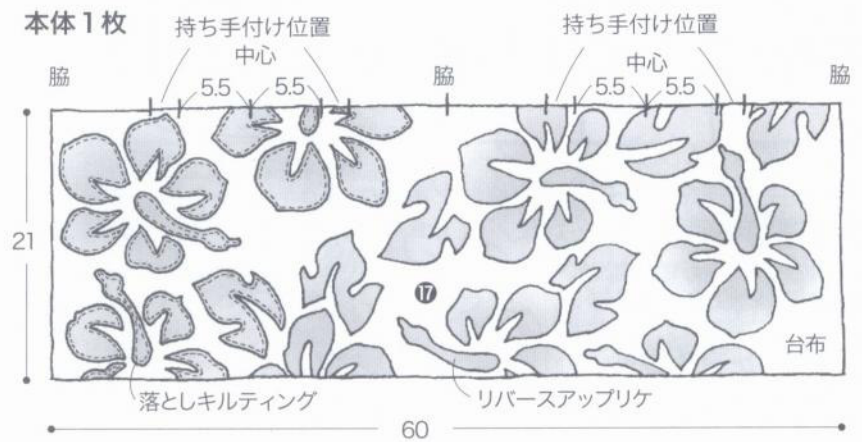
出来上がり寸法:高さ21cm・幅30cm・底10.5×24cm

## 材料

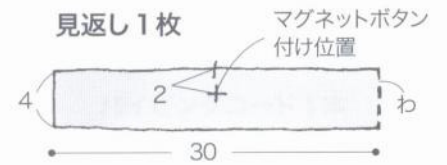
- 台布(底、持ち手、見返し分含む) / 80×45cm
- モチーフ布(持ち手分含む) / 65×45cm
- 中袋布(中敷き分含む) / 80×40cm
- 裏打ち布 / 80×30cm
- キルト綿 / 80×30cm
- 直径1cmひも / 420cm
- 直径2cmマグネットボタン / 1組
- プラスチック板 / 25×15cm
- 接着芯 / 適宜

## 作り方

- 1) リバースアププリケして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせて筒に縫い、底を中表に合わせて縫う。
- 4) 中袋を本体同様に縫う。
- 5) 持ち手と見返しを作り、見返しにマグネットボタンを付ける。
- 6) 本体と見返しを中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 7) 本体に中袋を外表に合わせ、見返しを折り返して中袋にまつ。
- 8) 中袋を星止めで押さえる。
- 9) 中敷きを作って入れる。

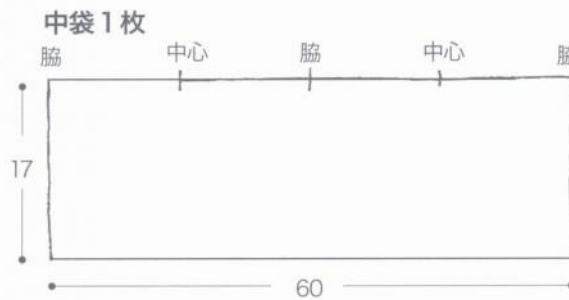
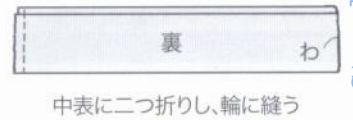


※中袋、中敷き2枚同寸  
※プラスチック板は裁ち切りの同寸



※マグネットボタンの付け方は73ページ参照

### 見返しの作り方

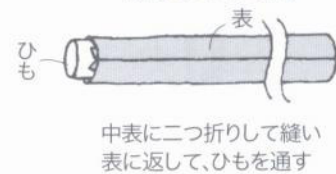


### 持ち手8枚

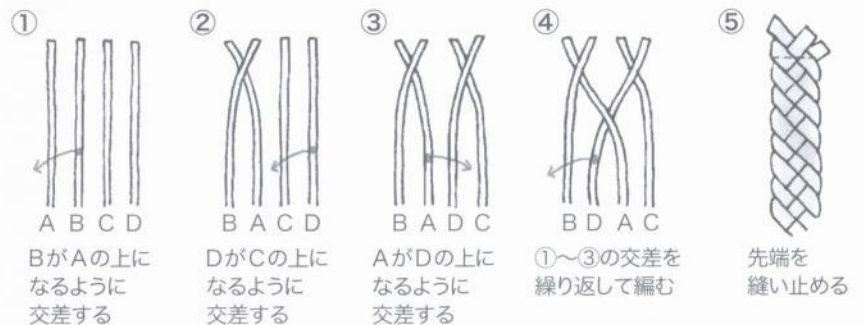


※2種類の布で4枚ずつ

### 持ち手の作り方



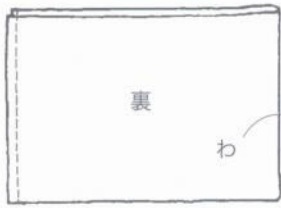
### 四つ編みのしかた



### 中敷きの作り方

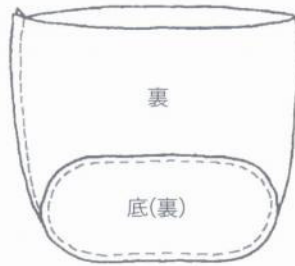


① 作り方



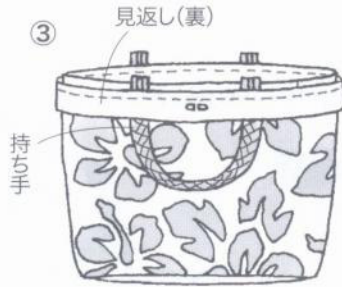
中表に合わせて筒に縫う

②



本体と底を中表に合わせて縫う  
中袋も同様に縫う

③



本体に持ち手をしつけて仮留めし  
見返しを中表に合わせて  
持ち手をはさんで縫う

④



本体の内側に中袋を合わせ  
見返しを折り返して中袋にまつり  
見返しを星止めで押さえる

# 15 シェルのバッグインバッグ

出来上がり寸法: 高さ15.5cm・幅28cm・マチ6cm

実物大型紙は巻末型紙C③に掲載

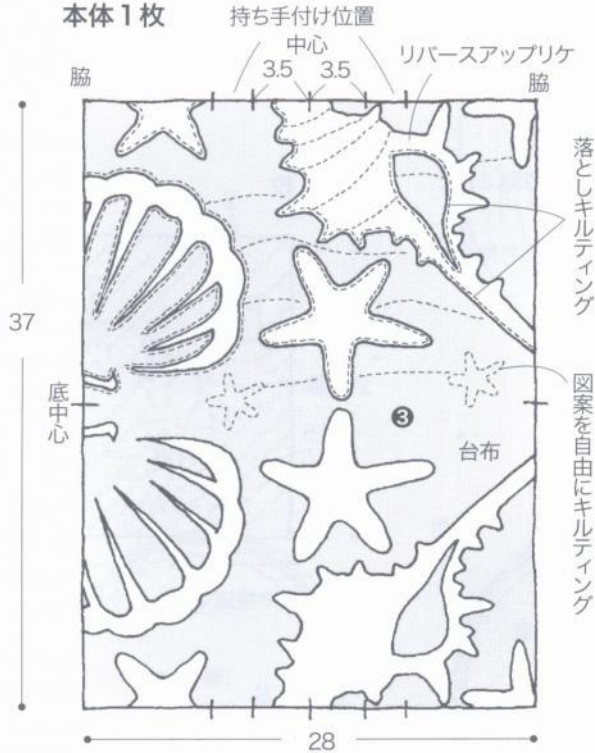
材料

- 台布 / 35×45cm
- モチーフ布 / 35×45cm
- 中袋布 / 35×45cm
- 裏打ち布 / 35×45cm
- キルト綿 / 35×45cm
- 持ち手用幅2.5cm平テープ / 60cm

作り方

- 1) リバースアップリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせて脇を縫い、マチを縫う。
- 4) 中袋を返し口を残して本体同様に縫う。
- 5) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 6) 表に返して返し口をとじる。
- 7) 中袋を星止めで押さえる。

本体1枚



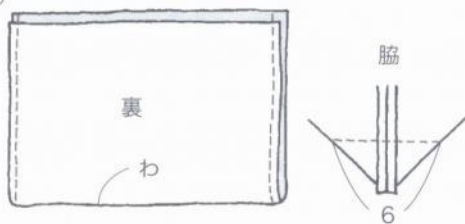
※中袋は同寸の一枚布



Scan by eStradaCrafts

作り方

①



中表に二つ折りして両脇を縫い、マチを縫う  
中袋は返し口を残して同様に縫う

②



本体に持ち手をしつけて仮留めし  
本体と中袋を中表に合わせ  
持ち手をはさんで口を縫う

③



表に返して返し口をまつるとじ  
中袋を星止めで押さえる

# 13 シェルいっぱいバッグ

実物大型紙は巻末型紙B⑬に掲載

出来上がり寸法:高さ35cm・幅50cm・底25×25cm

## 材料

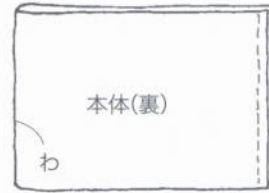
- 台布(持ち手、底分含む) / 110×75cm
- モチーフ布 / 110×70cm
- 中袋布 / 110×70cm
- 裏打ち布 / 110×70cm
- キルト綿 / 110×70cm
- 幅2.5cm平テープ / 90cm
- プラスチック板 / 25×25cm

## 作り方

- 1) リバースアップリケ、アップリケをして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 持ち手を作る。
- 4) 本体を中表に合わせ、筒に縫う。
- 5) 本体と底を中表に合わせて縫う。
- 6) 中袋は返し口を残して本体同様に縫う。
- 7) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 8) 表に返して返し口をとり、口を星止めで押さえる。



### ① 作り方



本体を中表に折り、脇を縫う

### ②



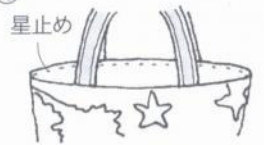
本体と底を中表に合わせて縫う  
中袋は底の一边を返し口に残して縫う

### ③



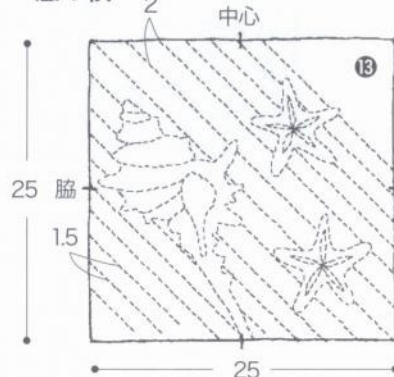
本体に持ち手を仮留めし  
本体と中袋を中表に  
合わせて口を縫う  
本体と中袋は脇の縫い目の  
位置が重ならないようにずらす

### ④



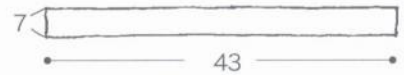
表に返して本体と中袋の角の  
縫い代同士を数針縫って  
中とし、返し口をまつてとし  
中袋を星止めで押さえる

### 底 1 枚

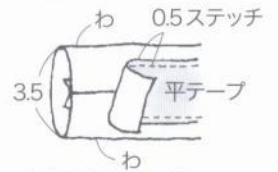
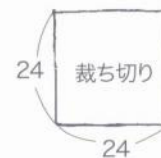


※中袋同寸

### 持ち手 2 枚

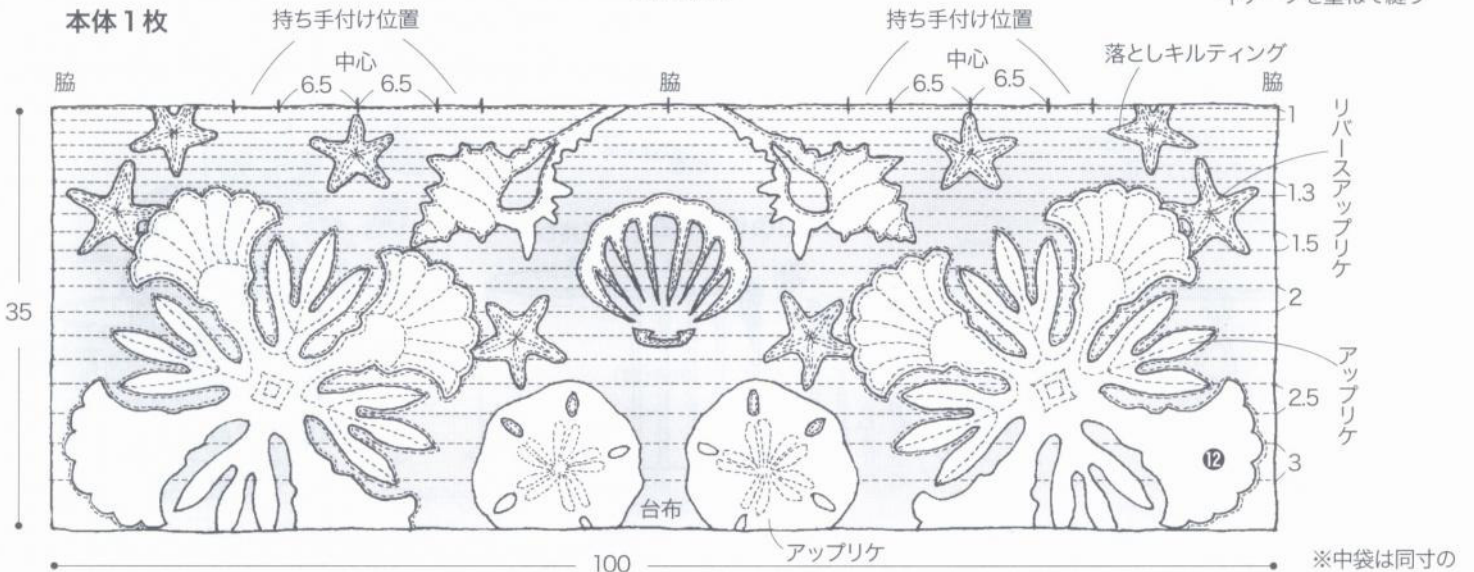


### プラスチック板 1 枚 持ち手の作り方



中表に合わせて縫い  
縫い目を中央に折り直して  
平テープを重ねて縫う

### 本体 1 枚



※中袋は同寸の一枚布

Scan by eStradaCrafts

# 14 スカシカシパンのポーチ

実物大型紙は巻末型紙B⑥に掲載

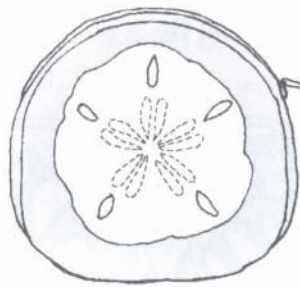
出来上がり寸法:高さ18.5cm・幅21cm・マチ6cm

## 材料

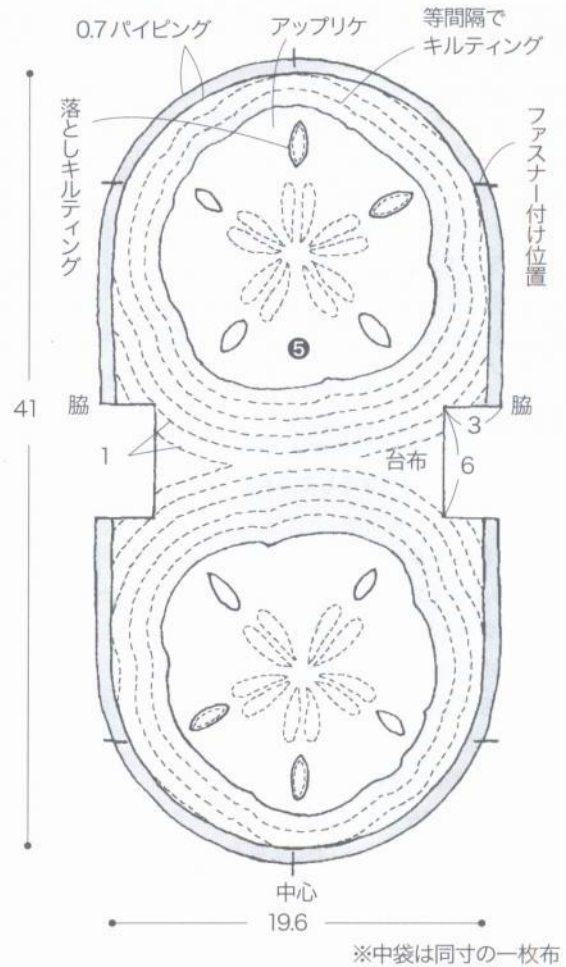
台布(パイピング分含む)/60×50cm  
 モチーフ布/30×20cm  
 中袋布/25×45cm  
 裏打ち布/25×45cm  
 キルト綿/25×45cm  
 長さ24cmファスナー/1本

## 作り方

- 1) アップリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 口をパイピングで始末する。
- 4) 本体を中表に二つ折りし、口にファスナーを付ける。
- 5) 底からファスナー付け位置まで巻きかがりて縫う。
- 6) マチを縫う。
- 7) 中袋を作る。
- 8) ファスナーに中袋を付ける。

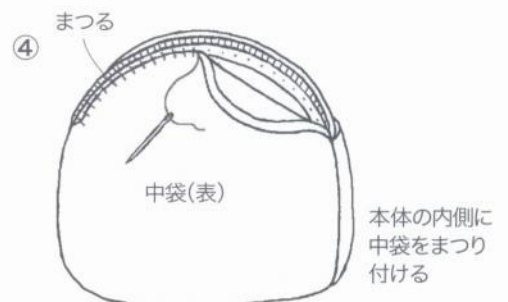
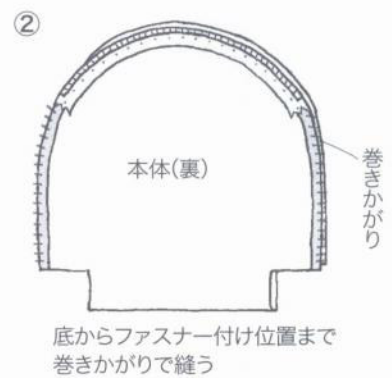
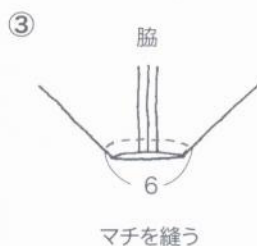
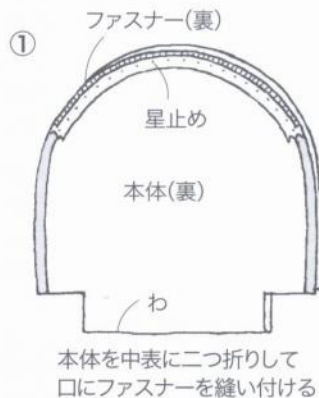
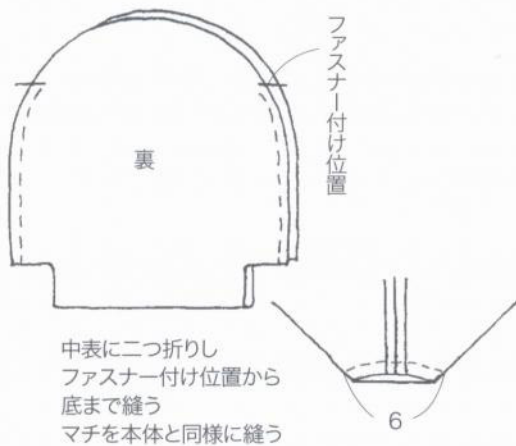


## 本体1枚



## 作り方

### 中袋の作り方





# 16 シェルのぺたんこポーチ

実物大型紙は巻末型紙C1②に掲載

出来上がり寸法: 大高さ24cm・幅34cm 小高さ21cm・幅30cm

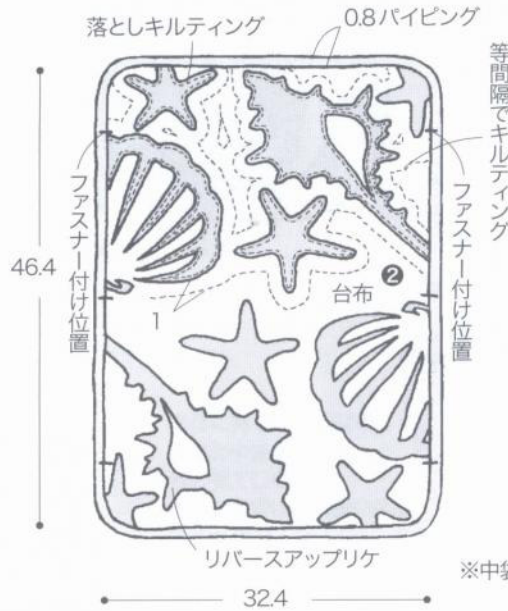
## 材料

- 台布(パイピング分含む) / 大95×60、小85×50 cm
- モチーフ布 / 大35×50、小35×45cm
- 中袋布(小はポケット分含む) / 大35×50、小65×45cm
- 小ポケットパイピング用布 / 30×30cm
- 裏打ち布 / 大35×50、小35×45cm
- キルト綿 / 大35×50、小35×45cm
- 大長さ45cmファスナー、小長さ45cm両開きファスナー / 1本

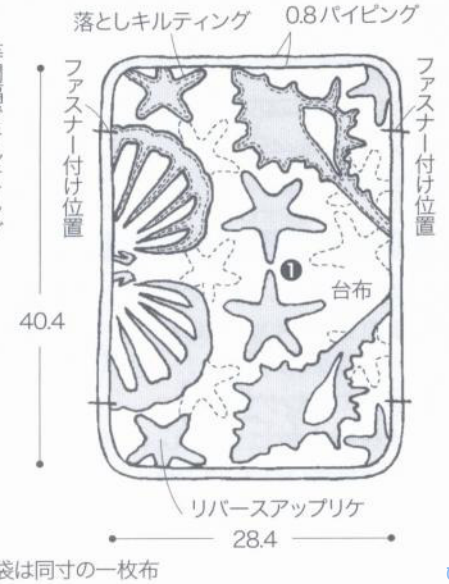
## 作り方

- 1) リバースアププリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 周囲をパイピングで始末する。
- 4) 小はポケットを作り、中袋に重ねて縫う。
- 5) 中袋を作る。
- 6) 本体の口にファスナーを付ける。
- 7) 本体の両脇を巻きかがりで縫う。
- 8) ファスナーに中袋をまつる。

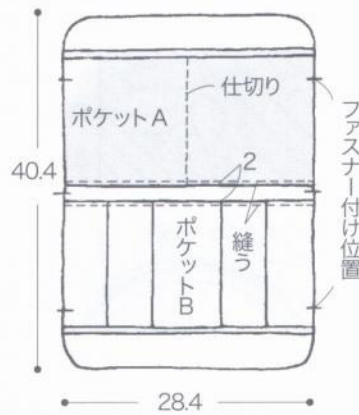
大本体 1枚



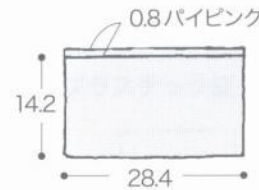
小本体 1枚



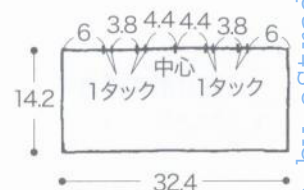
ポーチ小中袋 1枚



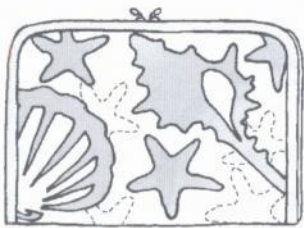
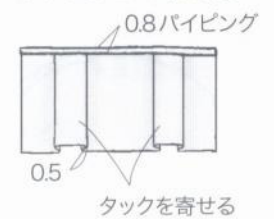
ポケット A 1枚



ポケット B 1枚

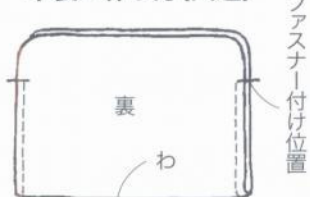


ポケット B の作り方

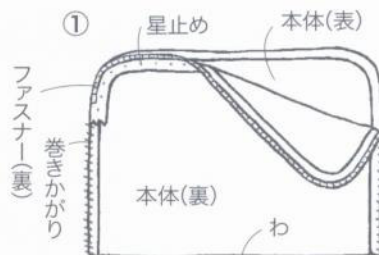


## 作り方(共通)

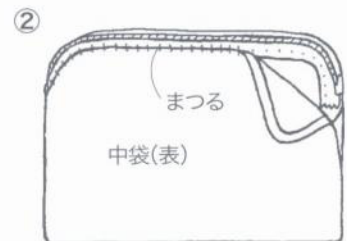
### 中袋の作り方(共通)



中表に二つ折りし、底からファスナー付け位置まで両脇を縫う



本体の内側に中心を合わせてファスナーを縫い付け、底からファスナー付け位置まで中表に合わせて巻きかがりで縫う



本体の内側に中袋をまつり付ける

# 12 スカシカシパンの半円バッグ

実物大型紙は巻末型紙C⑨に掲載

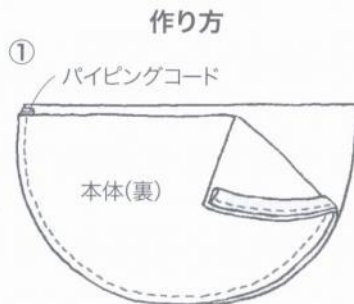
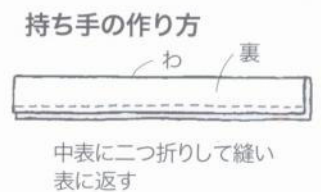
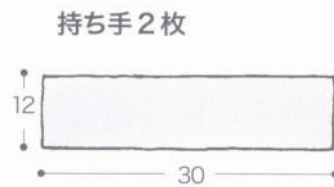
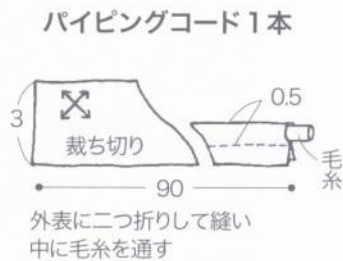
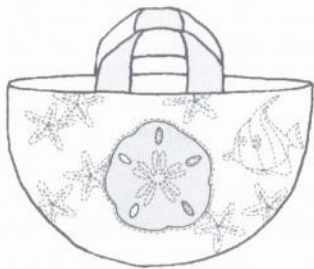
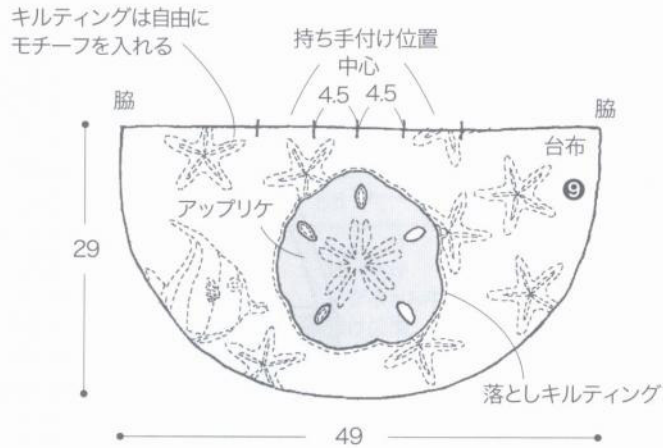
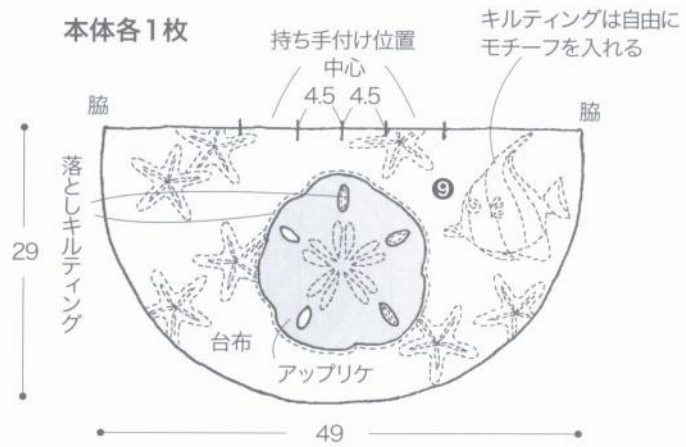
出来上がり寸法:高さ29cm・幅49cm

## 材料

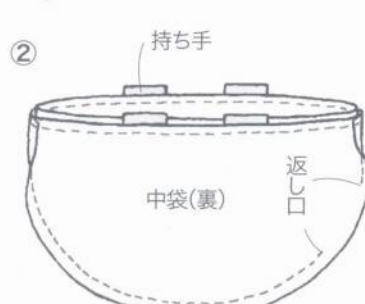
- 台布 / 110×35cm
- モチーフ布 / 45×25cm
- 中袋布 / 110×35cm
- 裏打ち布 / 110×35cm
- キルト綿 / 110×35cm
- 持ち手用布 (パイピングコード分含む) / 65×65cm
- 毛糸 / 適宜

## 作り方

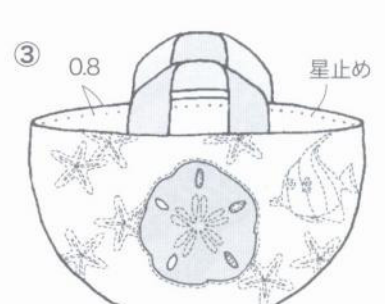
- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 持ち手を作る。
- 4) パイピングコードを作り、本体に縫い付ける。
- 5) 本体2枚を中表に合わせて縫う。
- 6) 中袋を返し口を残して同様に縫う。
- 7) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 8) 表に返して返し口をとじる。
- 9) 中袋を星止めで押さえる。



本体の片方にパイピングコードをコードの縫い目の位置で縫い付け、もう片方を表側に合わせて縫い目の位置で縫う。中袋は返し口を残して同様に縫う。



本体に持ち手をつけて仮留めし、中袋を中表に合わせて持ち手をはさんで縫う。



表に返して返し口をまつてとじ、中袋を星止めで押さえる。

# 17 マンタが泳ぐショルダーバッグ

実物大型紙は巻末型紙C③に掲載

出来上がり寸法:高さ40cm・幅40cm

## 材料

- 台布A・B各/30×30cm
- 台布C(本体後ろ分含む)/90×50cm
- モチーフ布/40×40cm
- 中袋布/90×45cm
- 裏打ち布/90×45cm
- キルト綿/90×45cm
- 肩ひも用幅4.5cm平テープ/115cm

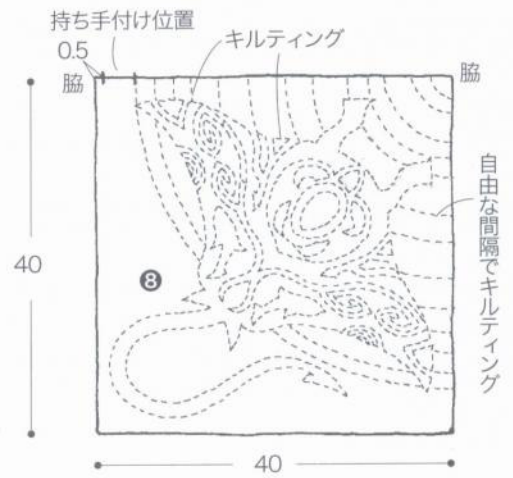
## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせ、周囲を縫う。
- 4) 中袋を中表に合わせて返し口を残して縫う。
- 5) 本体と中袋を中表に合わせ、肩ひもをはさんで口を縫う。
- 6) 表に返して返し口をとじる。
- 7) 中袋を星止めで押さえる。

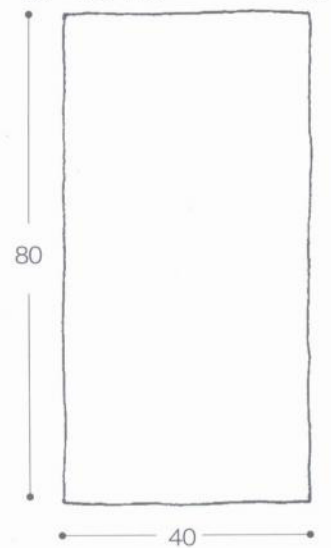
本体前1枚



本体後ろ1枚



中袋1枚



## 作り方

- ① **本体(表)** and **本体(裏)** are shown. Instruction: 本体を中表に合わせ周囲を縫う (Align the front and back of the main body with the right sides facing each other and sew around the perimeter).
- ② **中袋(裏)** and **返し口** (return opening) are shown. Instruction: 中袋を中表に二つ折りし返し口を残して両脇を縫う (Fold the inner pocket in half with the right side facing out, leaving the return opening, and sew the two sides).
- ③ **本体(裏)**, **中袋(裏)**, and **長さ112肩ひも** (length 112cm shoulder strap) are shown. Instruction: 本体と中袋を中表に合わせ肩ひもをはさんで口を縫う (Align the back of the main body and the back of the inner pocket, sandwich the shoulder strap, and sew the opening).
- ④ **0.5** (width) and **星止め** (star stop) are shown. Instruction: 表に返して返し口をまつてとじ中袋を星止めで押さえる (Turn the front side out, close the return opening, and press the inner pocket flat with the star stop).

# 20 ホヌのショルダーバッグ

実物大型紙は巻末型紙C⑩に掲載

出来上がり寸法:高さ31cm・幅34cm・マチ6cm

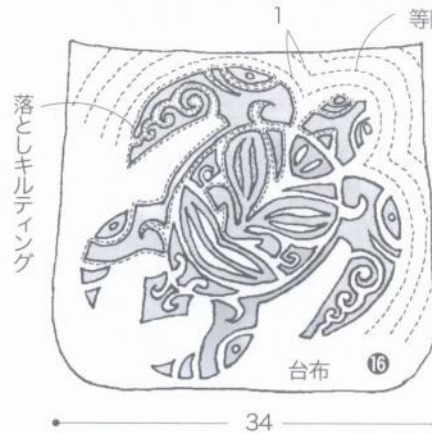
## 材料

- 台布(本体後ろ、マチ、見返し分含む) / 100×50cm
- モチーフ布(パイピングコード分含む) / 80×70cm
- 中袋布(マチ分含む) / 100×40cm
- 裏打ち布 / 100×50cm
- キルト綿 / 100×50cm
- 肩ひも用幅4cm革テープ / 125cm
- 毛糸 / 適宜
- 直径2.3cm縫い付けマグネットボタン / 1組

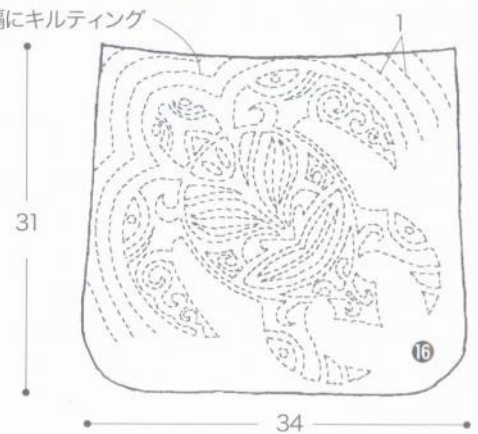
## 作り方

- 1) アププリケをして本体前のトップをまとめる。本体後ろとマチのトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) パイピングコードを作り、マチに縫い付ける。
- 4) 本体とマチを中表に合わせて縫う。
- 5) 中袋を返し口を残して同様に縫う。
- 6) 本体と中袋を中表に合わせ、肩ひもをはさんで口を縫う。
- 7) 表に返して返し口をとじ、口をステッチで押さえる。
- 8) マグネットボタンを付ける。

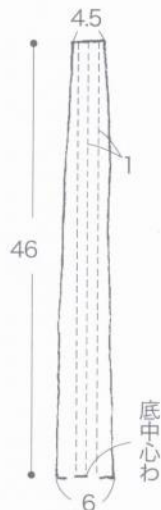
本体前1枚



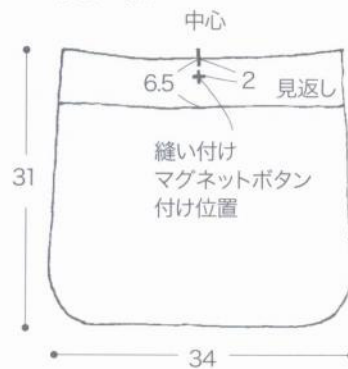
本体後ろ1枚



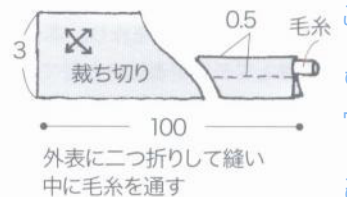
マチ1枚



中袋2枚



本体用パイピングコード2本



※中袋同寸

## 作り方



マチにパイピングコードをコードの縫い目の位置で縫い付け  
本体を中表に合わせて縫い目の位置で縫う  
中袋は底に返し口を残して同様に縫う



本体と中袋を中表に合わせ  
肩ひもをはさんで口を縫う



表に返して返し口をまつてとじ  
口をステッチで押さえる  
マグネットボタンを付ける

# 18 19 マンタとホヌのましかくバッグ

実物大型紙は巻末型紙B⑨~⑩に掲載

出来上がり寸法:高さ35cm・幅35cm・マチ10cm

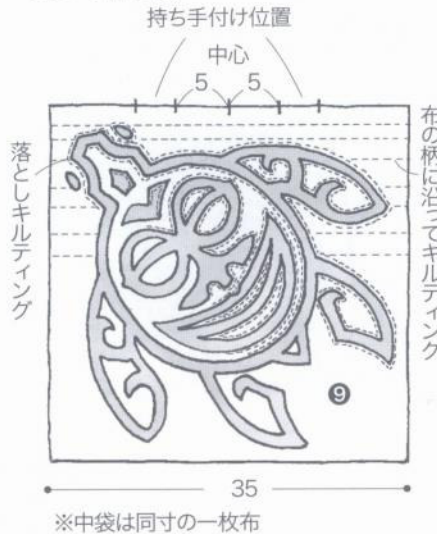
## 材料(共通)

- 台布(マチ、持ち手分含む) / 110×70cm
- モチーフ布 / 75×40cm
- 中袋布(中敷き分含む) / 110×55cm
- 裏打ち布 / 110×55cm
- キルト綿 / 110×70cm
- パイピングコード用布 / 80×80cm
- 幅3cm平テープ / 100cm
- 毛糸 / 適宜
- プラスチック板 / 35×10cm

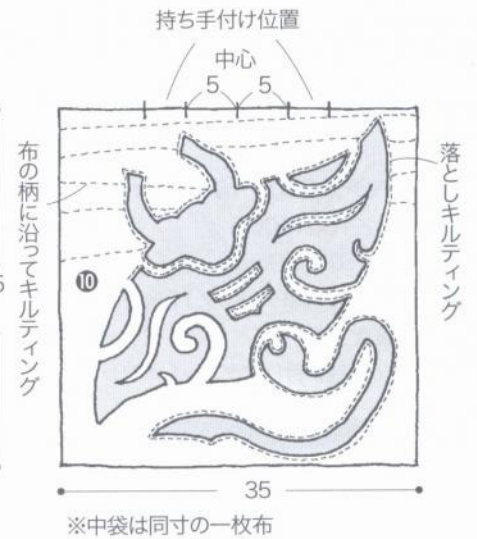
## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。マチのトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 持ち手を作る。
- 4) パイピングコードを作り、本体に縫い付ける。
- 5) 本体とマチを中表に合わせて縫う。
- 6) 中袋を返し口を残して本体同様に縫う。
- 7) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで縫う。
- 8) 表に返して返し口をとじ、中袋を星止めする。

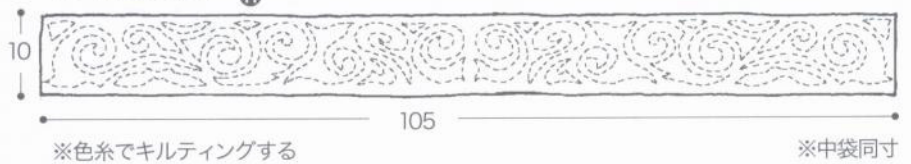
### ホヌ本体2枚



### マンタ本体2枚



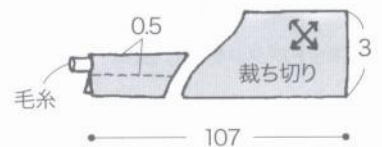
### マチ1枚(共通) ①



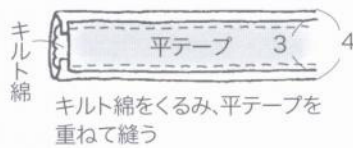
### 持ち手2枚(共通)



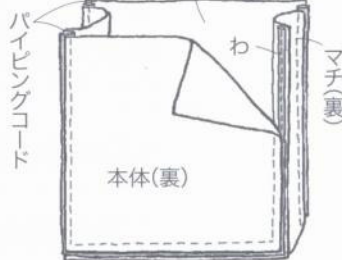
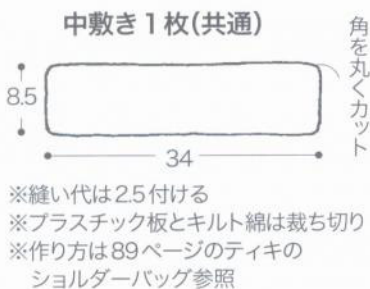
### パイピングコード2本(共通)



### 持ち手の作り方



### 作り方



マチにパイピングコードをコードの縫い目の位置で縫い付け  
本体を中表に合わせて縫い目の位置で縫う  
中袋は返し口を残して同様に縫う



本体と中袋を中表に合わせて持ち手をはさんで縫う



表に返して返し口をまっつてとじ  
中袋を星止めで押さえる

# 21 ホヌのぺたんこバッグ

実物大型紙は巻末型紙C⑦に掲載

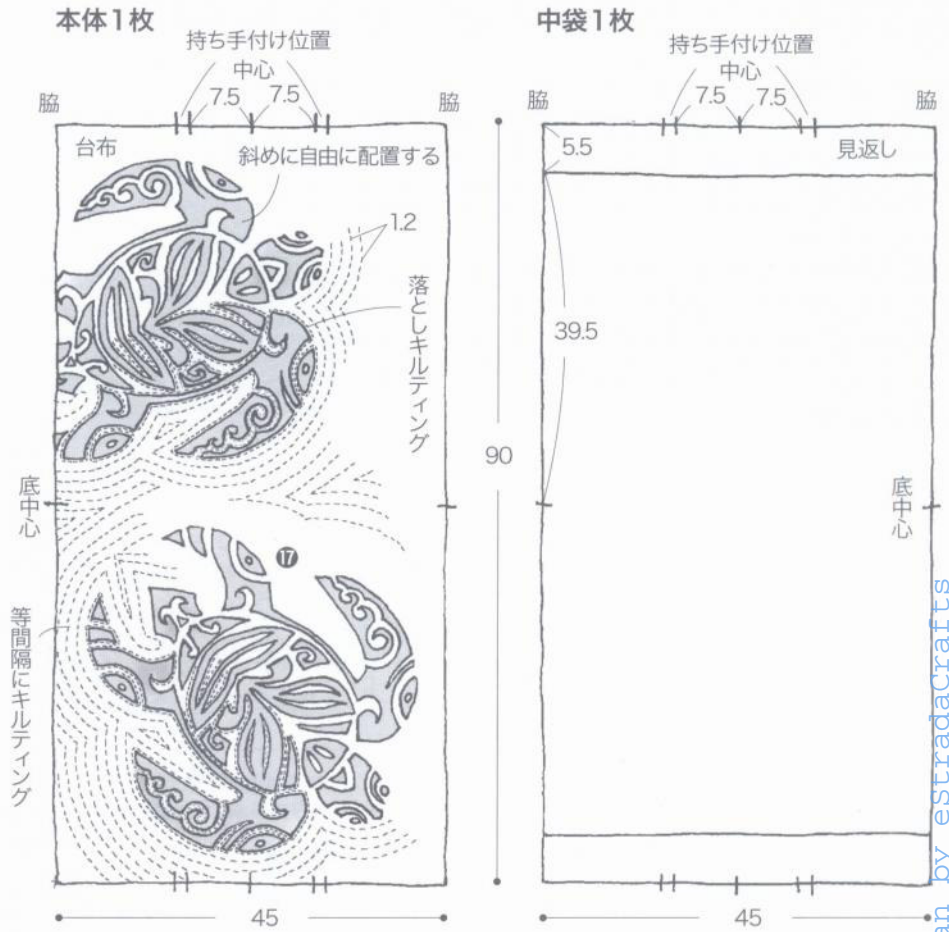
出来上がり寸法：高さ45cm・幅45cm

## 材料

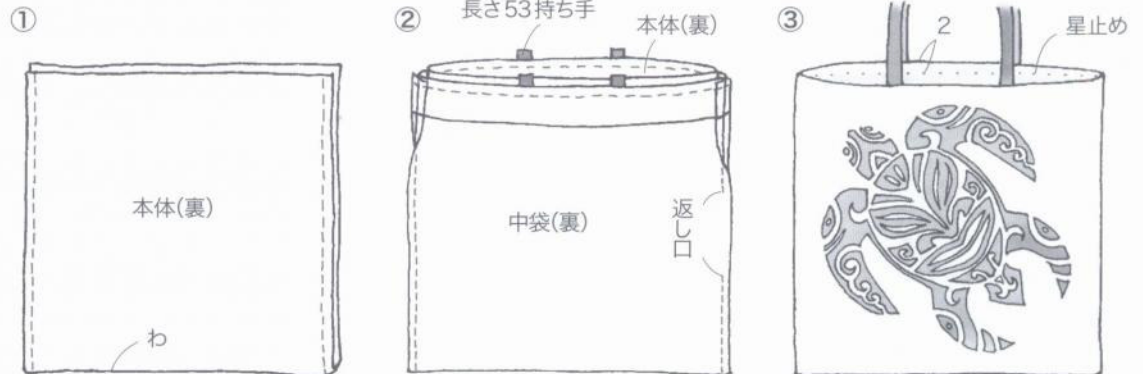
- 台布(見返し分含む) / 100×60cm
- モチーフ布 / 100×50cm
- 中袋布 / 85×50cm
- 裏打ち布 / 100×60cm
- キルト綿 / 100×60cm
- 持ち手用幅1.5cm革テープ / 115cm

## 作り方

- 1) アップリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体を中表に合わせ、両脇を縫う。
- 4) 中袋を返し口を残して同様に縫う。
- 5) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 6) 表に返して返し口をとじる。
- 7) 中袋を星止めで押さえる。



## 作り方



① 中表に二つ折りして両脇を縫う  
中袋は返し口を残して同様に縫う

② 本体に持ち手をしつけで仮留めし  
本体と中袋を中表に合わせ  
持ち手をはさんで口を縫う

③ 表に返して返し口をまつてとじ  
中袋を星止めで押さえる

Scan by eStradaCrafts

# 22 三つの顔のティキバッグ

実物大型紙は巻末型紙C④~⑦に掲載

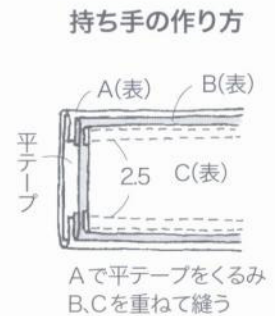
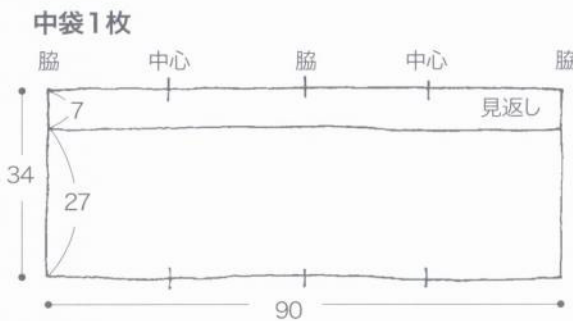
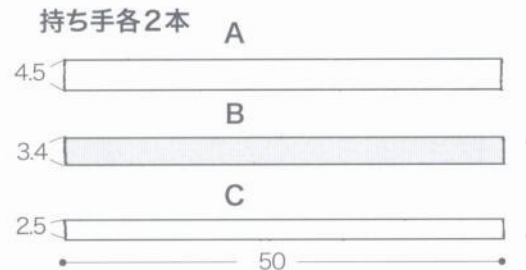
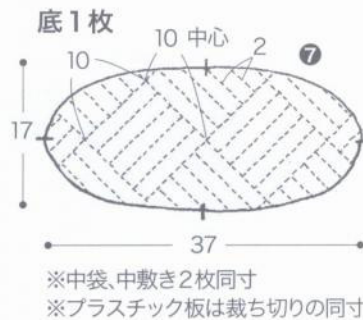
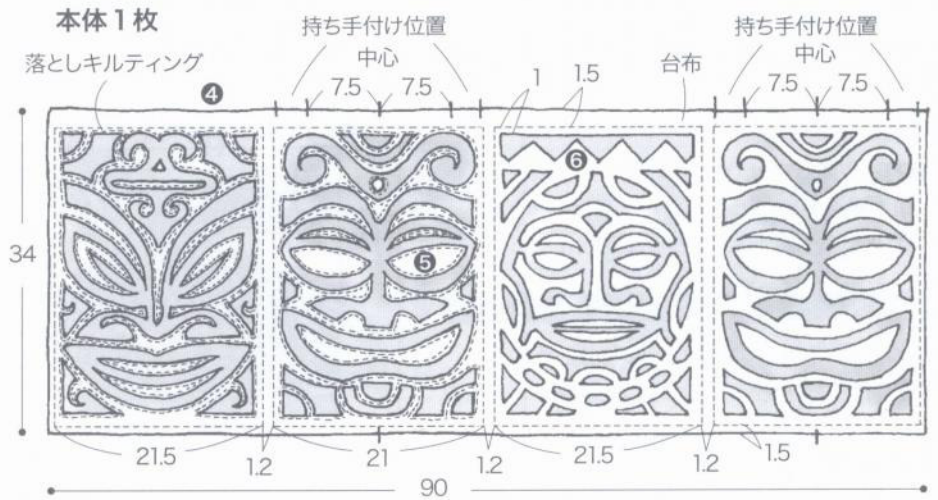
出来上がり寸法:高さ33cm・幅44cm・底17×37cm

## 材料

- 台布(持ち手A・C、底、見返し分含む) / 110×80cm
- モチーフ布(持ち手B分含む) / 90×45cm
- 中袋布(中敷き分含む) / 95×75cm
- 裏打ち布 / 100×60cm
- キルト綿 / 100×60cm
- 幅3cm平テープ / 110cm
- プラスチック板 / 20×40cm

## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。底のトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体と底を中表に合わせて縫う。
- 4) 中袋を返し口を残して本体同様に縫う。
- 5) 持ち手を作る。
- 6) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 7) 表に返して返し口をとじる。
- 8) 中袋を星止めで押さえる。



## 中敷きの作り方

- 1) 返し口 裏  
中表に合わせて、返し口を残して周囲を縫う
- 2) 表 まつる  
プラスチック板を入れ 返し口をとじる

## 作り方

- 1) 本体(裏) 底(表)  
本体を中表に合わせて筒に縫い 底を中表に合わせて縫う 中袋は脇に返し口を残して同様に縫う
- 2) 持ち手 本体(裏) 中袋(裏) 返し口  
本体に持ち手をしつけで仮留めし 本体と中袋を中表に合わせ 持ち手をはさんで口を縫う
- 3) 星止め  
表に返して返し口をまつるとじ 中袋を星止めで押さえる

# 23 ティキのショルダーバッグ

実物大型紙は巻末型紙B③に掲載

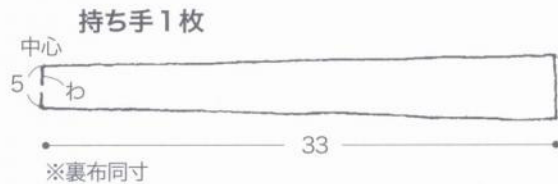
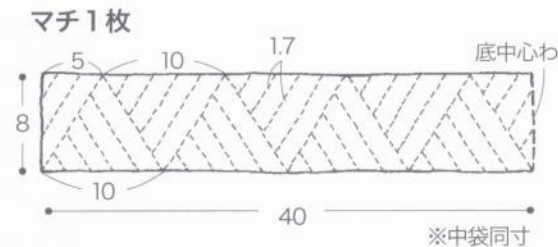
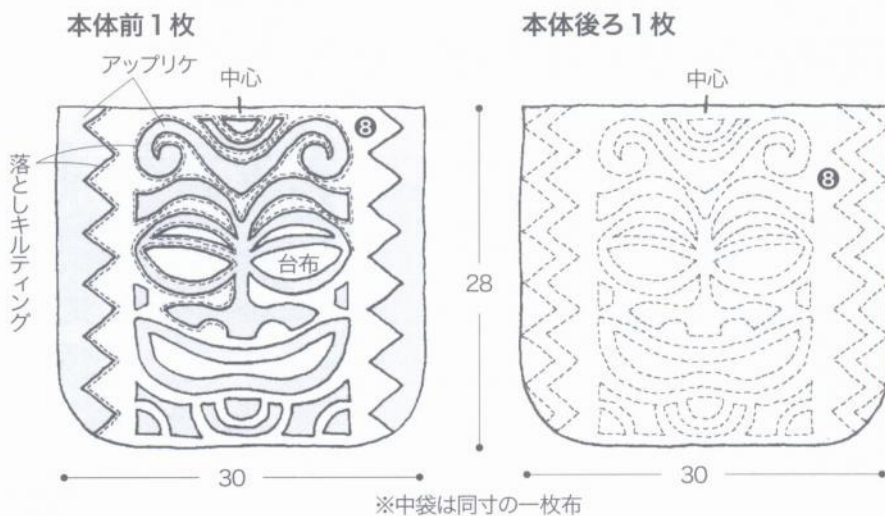
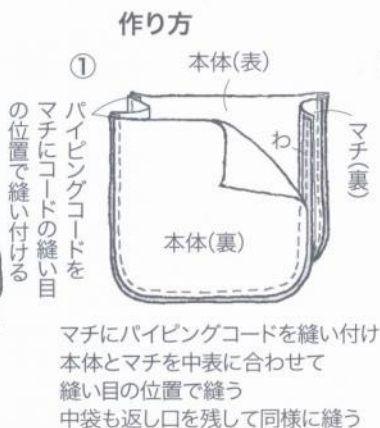
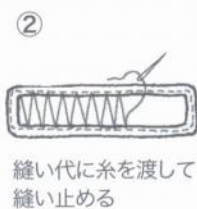
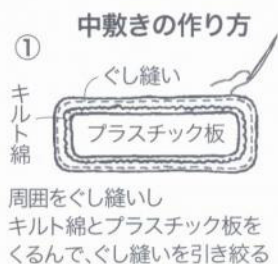
出来上がり寸法:高さ28cm・幅30cm・マチ8cm

## 材料

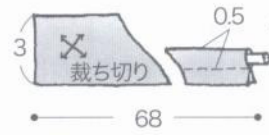
- 台布(本体後ろ、マチ、持ち手裏布分含む) / 85×55cm
- モチーフ布 / 35×35cm
- 持ち手用布(中袋分含む) / 85×55cm
- 裏打ち布 / 85×45cm
- キルト綿 / 85×55cm
- パイピングコード用布 / 60×60cm
- 毛糸 / 適宜
- プラスチック板 / 20×10cm

## 作り方

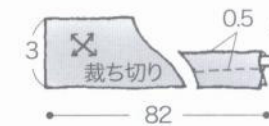
- 1) アププリケをして本体前のトップをまとめる。本体後ろとマチのトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) パイピングコードを作り、マチに縫い付ける。
- 4) 本体とマチを中表に合わせて縫う。
- 5) 中袋を返し口を残して同様に縫う。
- 6) 持ち手をパイピングコードをはさんで作る。
- 7) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 8) 表に返して返し口をとじ、中袋を星止めで押さえる。



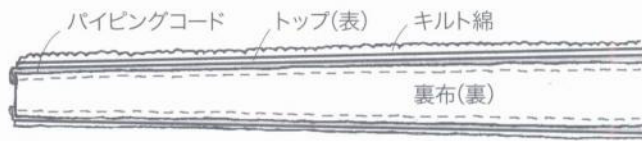
## 持ち手用パイピングコード2本



## 本体用パイピングコード2本



## 持ち手の作り方



トップにキルト綿を重ね、裏布を中表に合わせパイピングコードをはさんで縫い、表に返す



# 24 月下美人とモンステラのましかくバッグ

実物大型紙は巻末型紙C10①に掲載

出来上がり寸法:高さ35cm・幅35cm・マチ10cm

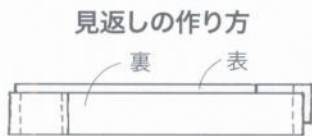
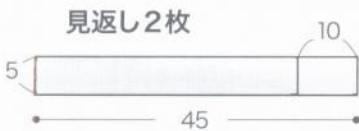
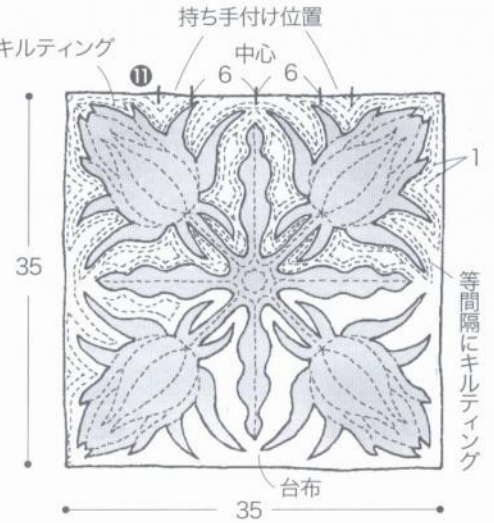
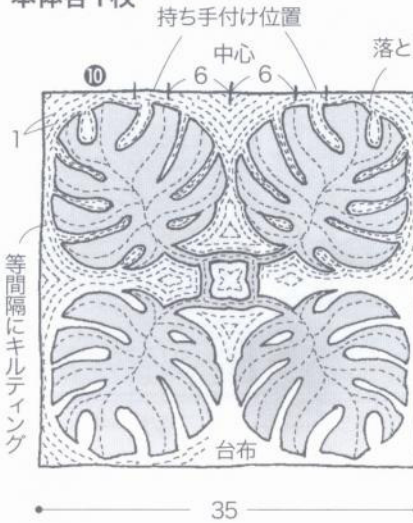
## 材料

- 台布(マチ、持ち手、見返し分含む) / 110×70cm
- モチーフ布 / 80×35cm
- 中袋布 / 110×55cm
- 裏打ち布 / 110×55cm
- キルト綿 / 110×55cm
- 幅3cm平テープ / 120cm

## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。マチのトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体とマチを中表に合わせて縫う。
- 4) 見返しを中表に合わせて輪に縫う。
- 5) 中袋を本体同様に縫う。
- 6) 持ち手を作る。
- 7) 本体と見返しを中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 8) 本体に中袋を外表に合わせ、見返しを折り返して中袋にまつ。
- 9) 中袋を星止めで押さえる。

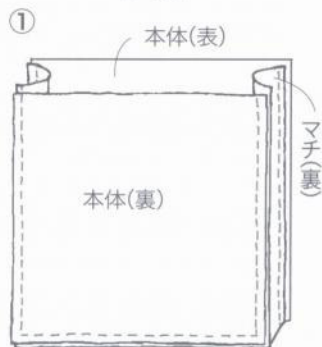
本体各1枚



中表に合わせて輪に縫う



## 作り方



本体とマチを中表に合わせて縫う  
中袋も同様に縫う

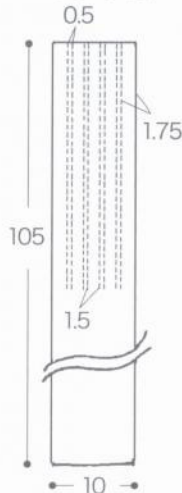


本体に持ち手をしつけで仮留めし  
見返しを中表に合わせて  
持ち手をはさんで縫う

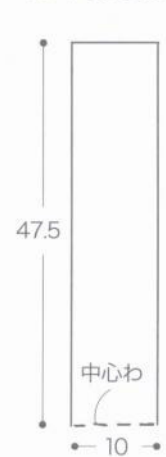


本体の内側に中袋を合わせ  
見返しを折り返して中袋にまつり  
中袋を星止めで押さえる

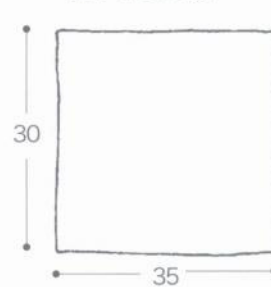
マチ1枚



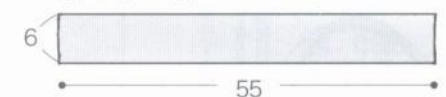
マチ中袋1枚



本体中袋2枚



持ち手2枚



※持ち手の作り方は91ページの  
ハイビスカスのましかくバッグ参照

# 25 ハイビスカスのましかくバッグ

実物大型紙は巻末型紙C12⑬に掲載

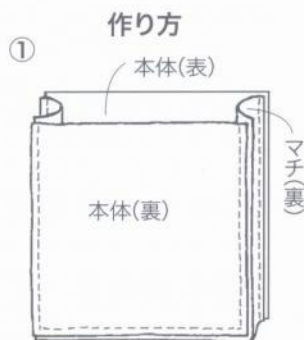
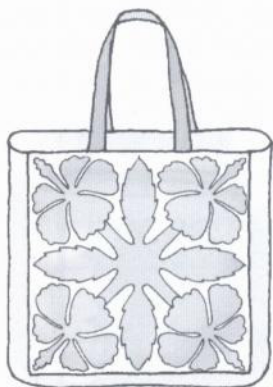
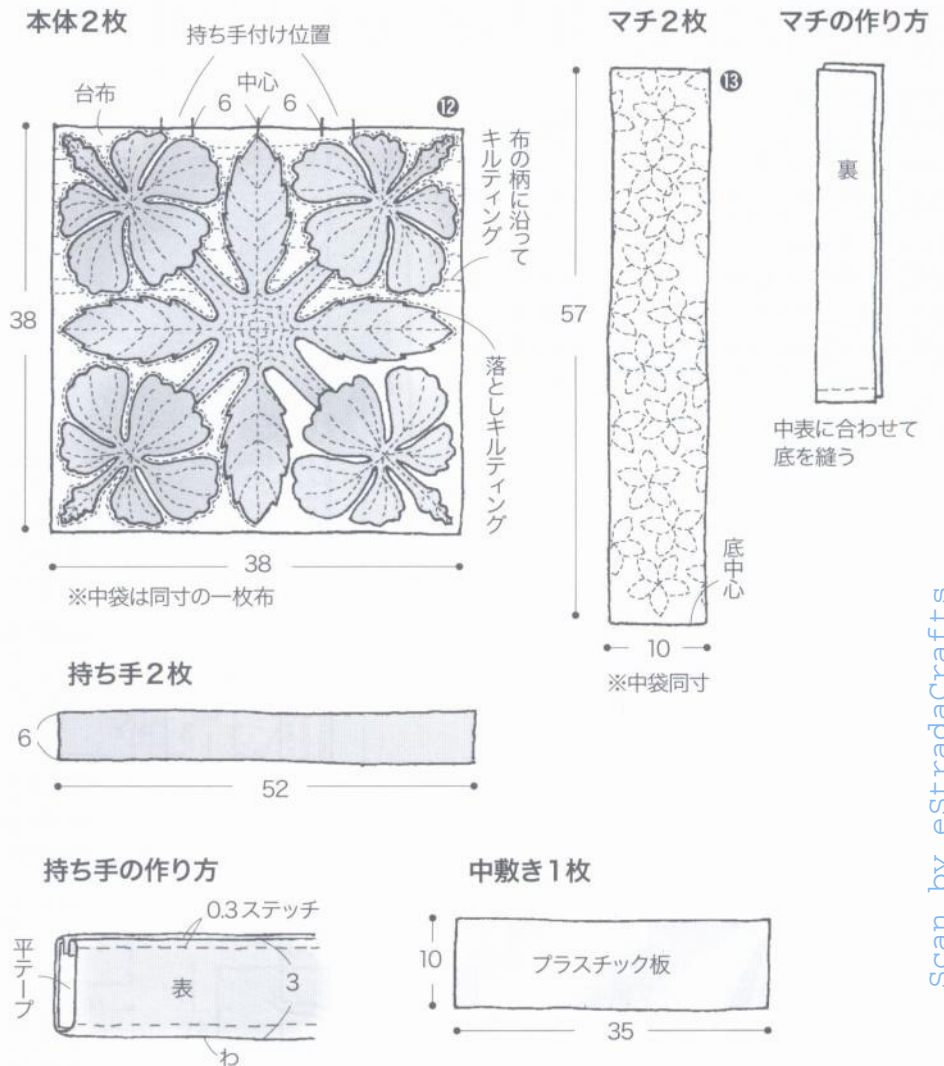
出来上がり寸法:高さ38cm・幅38cm・マチ10cm

## 材料

- 台布(マチ分含む) / 90×70cm
- モチーフ布 / 80×40cm
- 中袋布 / 90×70cm
- 持ち手用布 / 60×20cm
- 裏打ち布 / 90×70cm
- キルト綿 / 90×70cm
- 幅3cm平テープ / 110cm
- プラスチック板 / 35×10cm

## 作り方

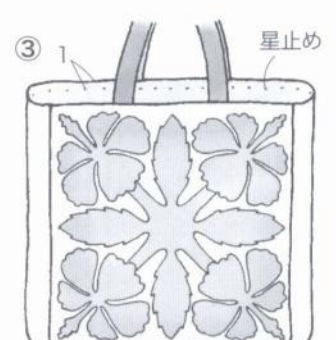
- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。マチのトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) マチを中表に合わせて底を縫う。
- 4) 本体とマチを中表に合わせ、周囲を縫う。
- 5) 中袋を返し口を残して本体同様に縫う。
- 6) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 7) 表に返して返し口をとじる。
- 8) 中袋を星止めで押さえる。



本体とマチを中表に合わせて縫う  
中袋は返し口を残して同様に縫う



本体に持ち手をつけで仮留めし  
本体と中袋を中表に合わせ  
持ち手をはさんで口を縫う



表に返して返し口をとじ  
中袋を星止めで押さえる

# 26 パイナポーのましかくバッグ

実物大型紙は巻末型紙D⑩に掲載

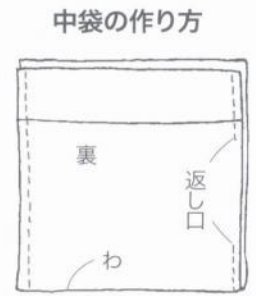
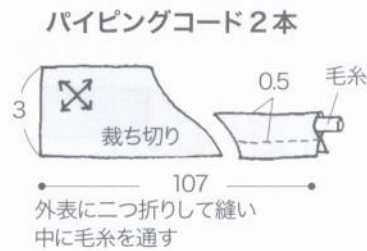
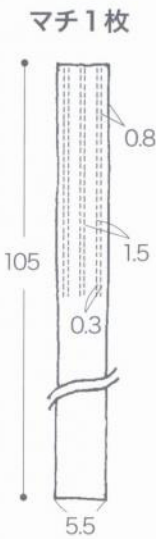
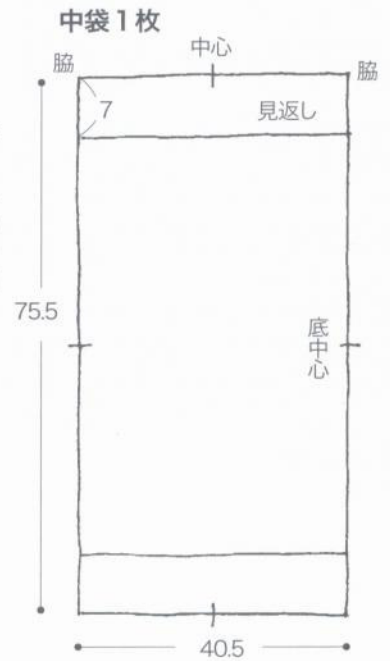
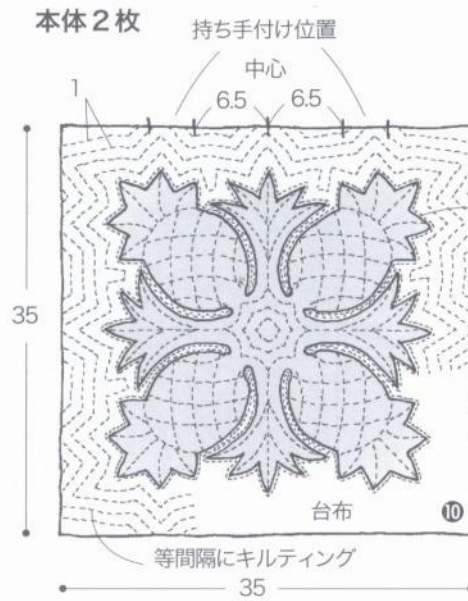
出来上がり寸法:高さ35cm・幅35cm・マチ5.5cm

## 材料

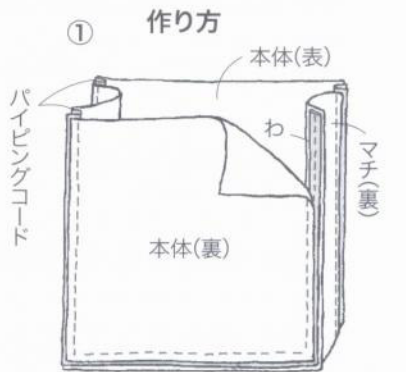
- 台布(マチ、見返し分含む) / 110×60cm
- モチーフ布2種 / 30×30cm
- 中袋布 / 70×45cm
- 裏打ち布 / 110×50cm
- キルト綿 / 110×50cm
- パイピングコード用布 / 80×80cm
- 毛糸 / 適宜
- 長さ48cm持ち手 / 1組

## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。マチのトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 中袋を作る。
- 4) パイピングコードを作り、マチに縫い付ける。
- 5) 本体とマチを中表に合わせて縫う。
- 6) 本体と中袋を中表に合わせ、持ち手をはさんで口を縫う。
- 7) 表に返して返し口をとじる。
- 8) 中袋を星止めで押さえる。



中表に二つ折りし、返し口を残して両脇を縫い、マチを縫う



マチにパイピングコードをコードの縫い目の位置で縫い付け  
本体を中表に合わせて縫い目の位置で縫う



本体に持ち手をしつけで仮留めし  
本体と中袋を中表に合わせ  
持ち手をはさんで口を縫う



表に返して返し口をまつてとじ  
中袋を星止めで押さえる

# 27 モンステラのましかくバッグ

実物大型紙は巻末型紙D⑨に掲載

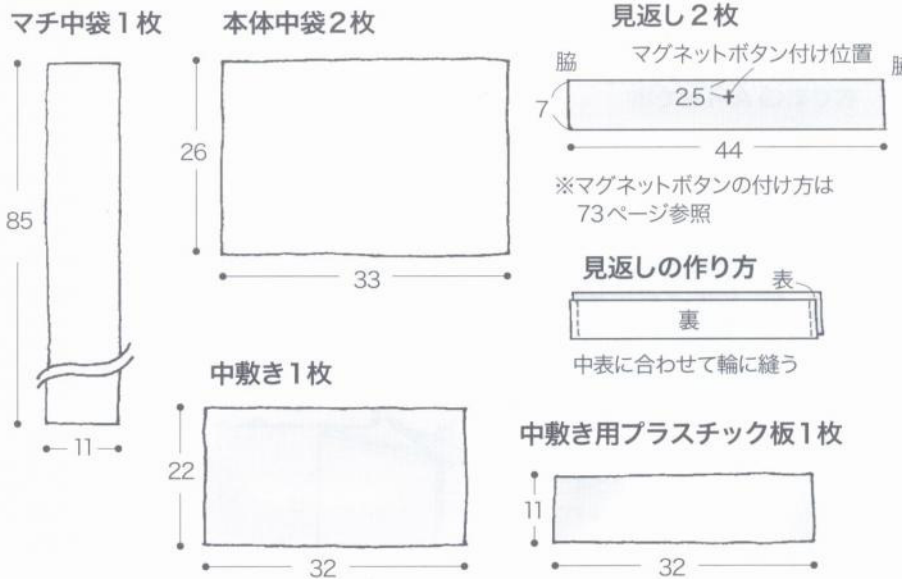
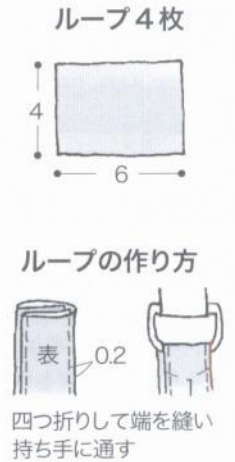
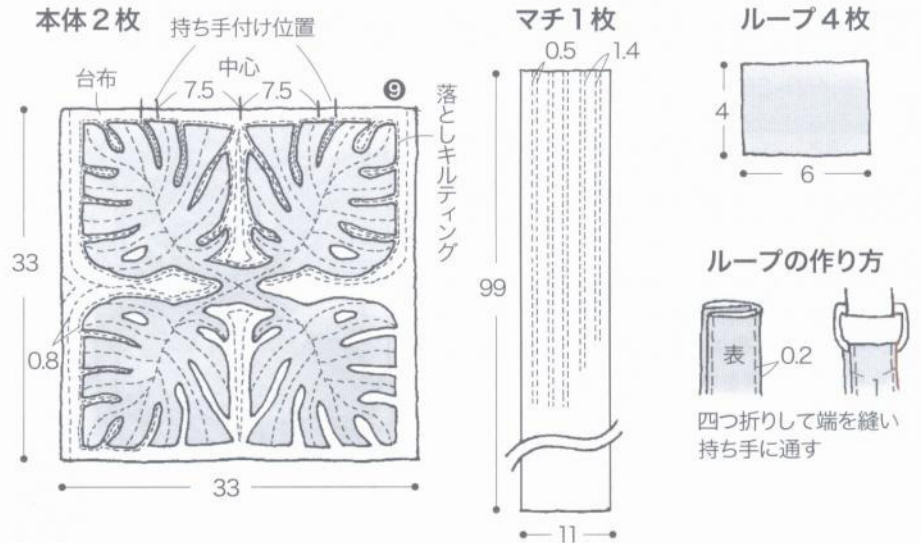
出来上がり寸法:高さ33cm・幅33cm・マチ11cm

## 材料

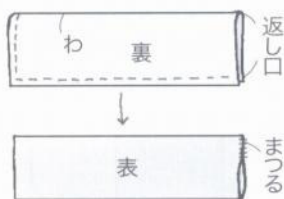
- 台布(マチ、見返し、ループ分含む) / 110×65cm
- モチーフ布 / 70×35cm
- 中袋布(中敷き分含む) / 110×50cm
- 裏打ち布 / 110×60cm
- キルト綿 / 110×60cm
- 幅18.5cm持ち手 / 1組
- 直径1.5cmマグネットボタン / 1組
- プラスチック板 / 35×15cm
- 接着芯 / 適宜

## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。マチのトップは一枚布。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体とマチを中表に合わせて縫う。
- 4) 中袋を本体同様に縫う。
- 5) 見返しとループを作り、見返しにマグネットボタンを付ける。
- 6) 本体と見返しを中表に合わせ、持ち手を通したループをはさんで口を縫う。
- 7) 本体に中袋を外表に合わせ、見返しを折り返して中袋にまつ。
- 8) 中袋を星止めで押さえる。
- 9) 中敷きを作って入れる。



### 中敷きの作り方



中表に二つ折りして返し口を残して縫い表に返してプラスチック板を入れて返し口をまつとじる

### 作り方



本体とマチを中表に合わせて縫う

本体にループをしつけて仮留めし見返しを中表に合わせて持ち手をはさんで縫う

本体の内側に中袋を合わせ見返しを折り返して中袋にまつ中袋を星止めで押さえる

# 37 モンステラとハイビスカスのウォレット

実物大型紙は巻末型紙D34に掲載

出来上がり寸法:高さ10.5cm・幅20cm

## 材料(共通)

- 台布/30×25cm
- モチーフ布/30×25cm
- キルト綿/25×25cm
- 幅1.5cmフリルリボン/100cm
- 10.5×20×2.5cmウォレット/1個
- 長さ6cmタッセル/1本

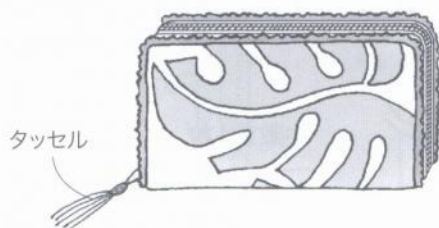
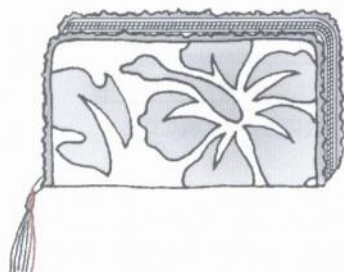
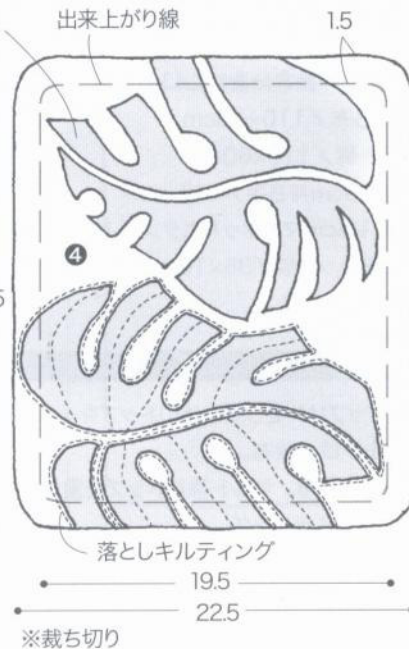
## 作り方

- 1) アップリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。接着キルト綿を使う場合はしつけをかけなくてもよい。
- 3) 角をぐし縫いし、引き絞って形を整える。
- 4) 周囲の縫い代を折り、フリルリボンを縫い付ける。
- 5) ウォレットにまつり付ける。
- 6) ファスナーの引き手にタッセルを結ぶ。

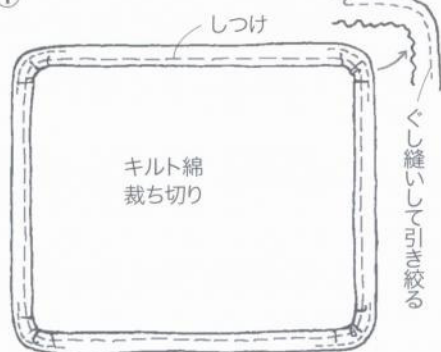
ハイビスカス本体1枚



モンステラ本体1枚

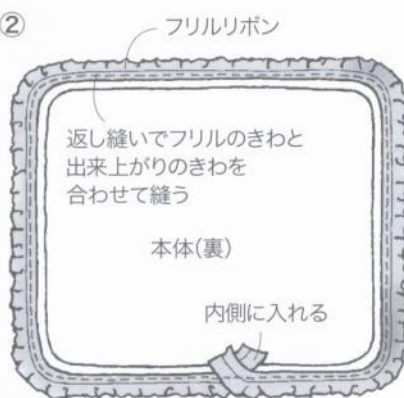


## ① 作り方



トップの裏に出来上がり線で裁ち切りしたキルト綿を重ね、キルティングする角をぐし縫いして引き絞り、縫い代を裏に倒してキルト綿のみをすくってしつけをかける

## ②



本体の周囲にフリルリボンを縫い付ける

## ③



# 39 ホヌのぺたんこポーチ

実物大型紙は巻末型紙D①に掲載

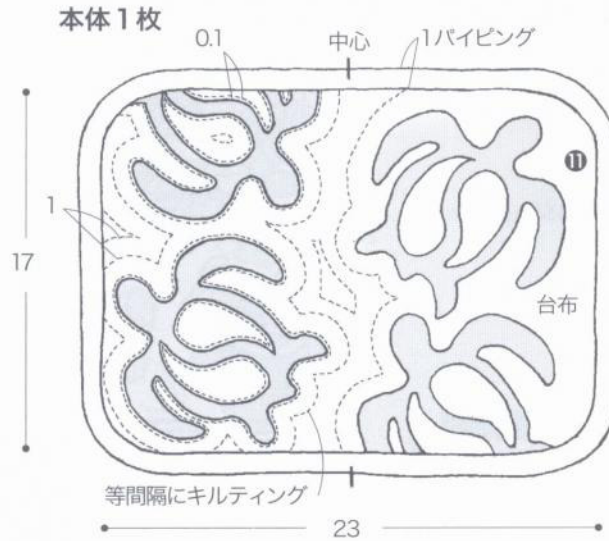
出来上がり寸法:高さ19cm・幅12.5cm

## 材料

- 台布(パイピング分含む) / 55×30cm
- モチーフ布 / 25×20cm
- 裏布(ポケット分含む) / 65×25cm
- 裏打ち布 / 30×20cm
- キルト綿 / 30×20cm
- 接着芯 / 20×20cm
- ペン差し用革 / 10×5cm
- 長さ40cmファスナー / 1本

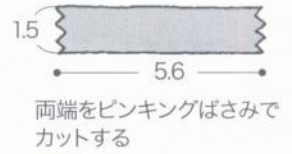
## 作り方

- 1) アププリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 本体の周囲をパイピングで始末する。
- 4) 本体の内側にファスナーを付ける。
- 5) ポケットを作り、裏布を作る。
- 6) 本体の内側に裏布をまつ。



※裏布は同寸の一枚布

## ペン差し1枚

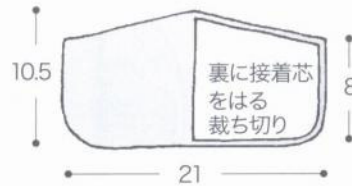


## ポケットA1枚



※裏に接着芯をはる

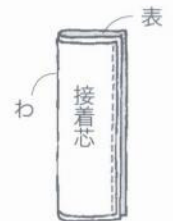
## ポケットB1枚



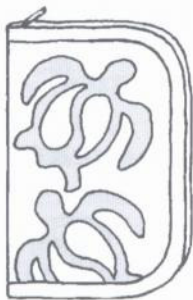
## ポケットBの作り方



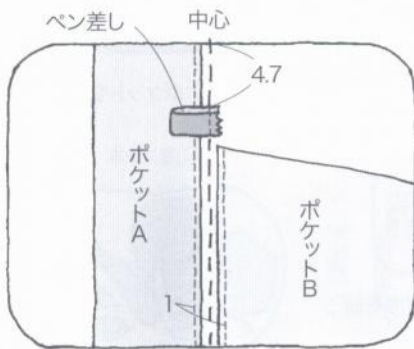
## ポケットAの作り方



中表に二つ折りし筒に縫い、表に返す

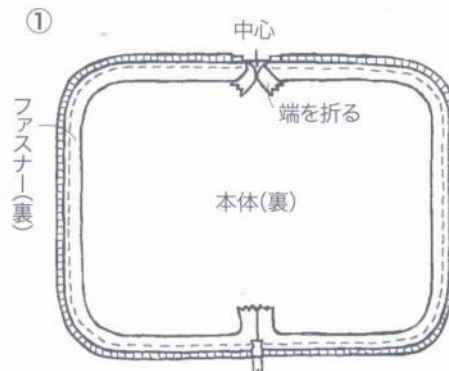


## 裏布の作り方

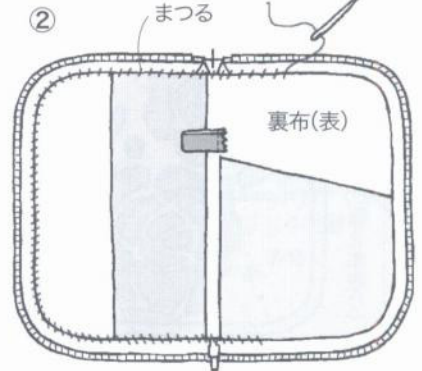


ポケットを重ねて縫う

## 作り方



本体の周囲にファスナーの歯をパイピングの端に合わせて縫い付ける



内側に裏布を重ねてファスナーにまつり付ける

# 38 ローズのぺたんこポーチ

実物大型紙は巻末型紙D1②に掲載

出来上がり寸法: 大高さ24cm・幅12cm 小高さ20.5×10cm

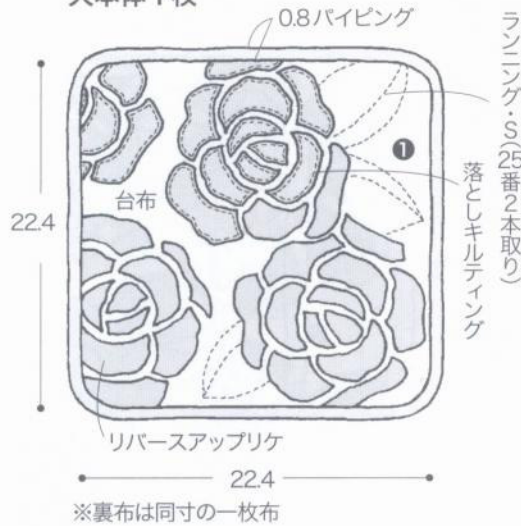
## 材料

- 台布(パイピング分含む) / 大70×70、小60×60 cm
- モチーフ布 / 大30×30、小25×25cm
- キルト綿 / 大30×30、小25×25cm
- 裏打ち布 / 大30×30、小25×25cm
- 裏布(ポケット分含む) / 大85×35、小50×25cm
- 接着芯 / 大のみ20×25cm
- ペン差し用革 / 大のみ10×5cm
- 長さ大45、小40cmファスナー / 1本
- 25番刺しゅう糸 / 適宜

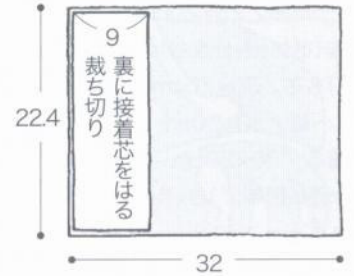
## 作り方

- 1) リバースアップリケをして本体のトップをまとめる。
- 2) 裏打ち布、キルト綿にトップを重ね、しつけをかけてキルティング。
- 3) 周囲をパイピングで始末する。
- 4) 本体の内側にファスナーを付ける。
- 5) ポケットを作り、裏布を作る。
- 6) 本体の内側に裏布をまつる。

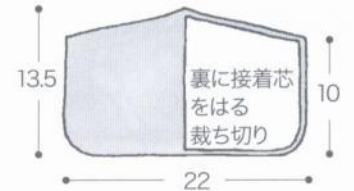
大本体1枚



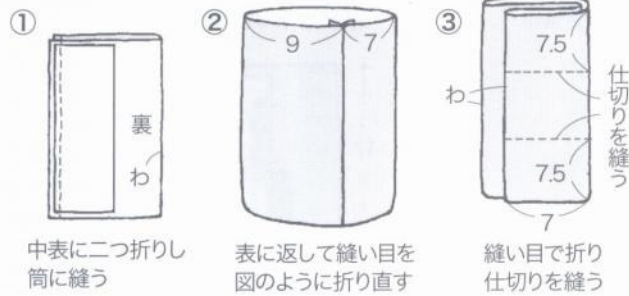
ポケットA1枚



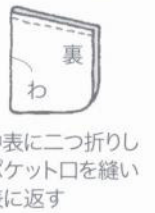
ポケットB1枚



ポケットAの作り方



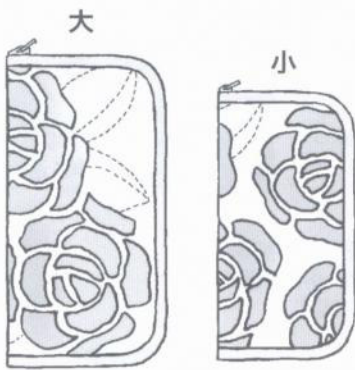
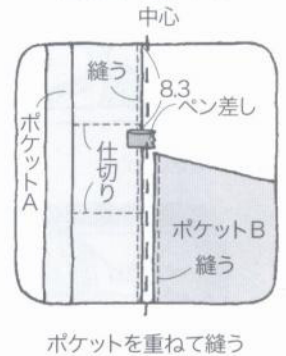
ポケットBの作り方



ペン差し1枚



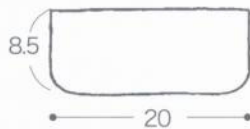
大裏布の作り方



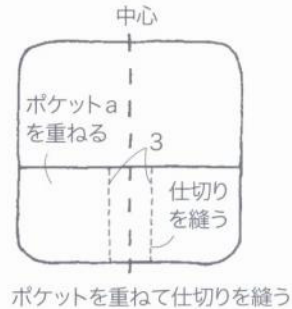
小本体1枚



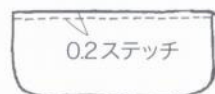
ポケットa2枚



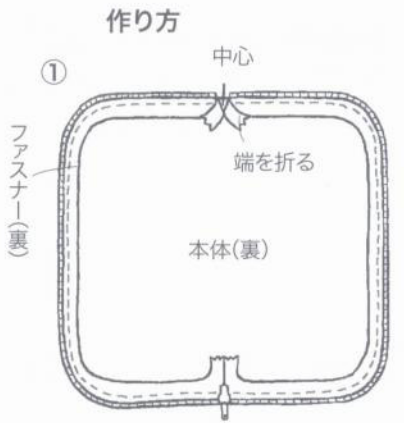
小裏布の作り方



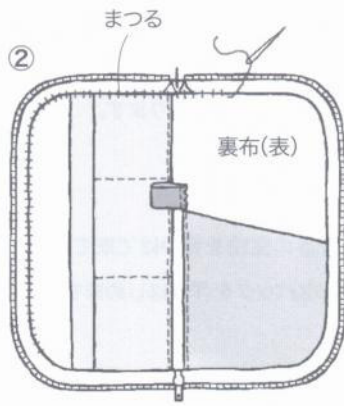
ポケットaの作り方



2枚を中表に合わせて口を縫い表に返してステッチする

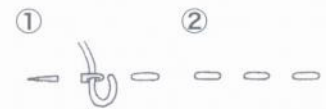


本体の周囲にファスナーの歯をパイピングの端に合わせて縫い付ける



内側に裏布を重ねてファスナーにまつり付ける

**ランニング・Sのしかた**



# 36 ハイビスカスとゲッコーのメガネケース

実物大型紙は巻末型紙D7⑧に掲載

出来上がり寸法:高さ10cm・幅19cm

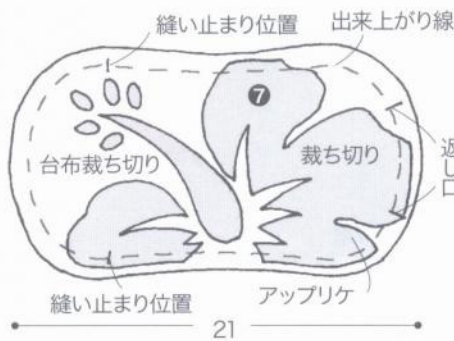
**材料(共通)**

- 台布 / 25×30cm
- モチーフ用フェルト / 25×15cm
- 裏布 / 25×30cm
- 接着キルト綿 / 25×30cm
- 両面接着シート / 25×15cm

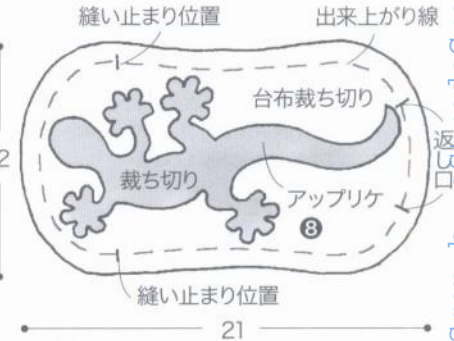
**作り方**

- 1) アププリケをして本体前のトップをまとめる。本体後ろのトップは一枚布。
- 2) トップに接着キルト綿をはり、裏布と中表に合わせて返し口を残して周囲を縫う。
- 3) 表に返して返し口をとじる。
- 4) 本体前と後ろを外表に合わせ、縫い止まり位置まで巻きかがりで縫う。

**ハイビスカス本体前1枚**



**ゲッコー本体前1枚**



※裏布は同寸の一枚布

**本体後ろ1枚(共通)**

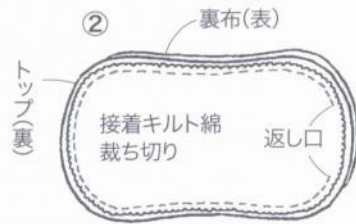


※裏布同寸

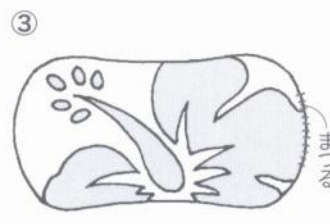
**作り方**



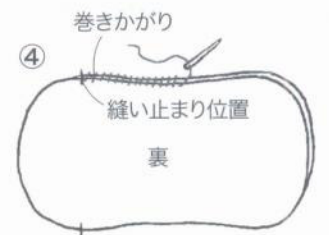
フェルトに両面接着シートをはってモチーフをカットし、本体にはってまつる



トップに接着キルト綿をはり、裏布を中表に合わせて返し口を残して周囲を縫う



表に返して返し口をとじる



本体前と後ろを中表に合わせて縫い止まり位置から縫い止まり位置まで巻きかがりで縫い合わせる

Scan by eStradaCrafts



## Epilogue

タペストリーやベッドカバーの製作には数ヶ月、中には数年を要するものもあります。

そんな大きな作品製作の合間の気分転換に作るバッグが増えてきましたので、

今回バッグだけの本としてまとめました。

私がひとつバッグを作ると、まわりの仲間たちはそれぞれに好みの生地を見つけて来ては、

カタチや仕様を少しアレンジしながら、同一デザインから新たなバッグを作りはじめます。

私にはこれがとても嬉しいのです。

「ヒトと同じ複製を作るのではなく、自分の好みの色や大きさにアレンジして

世界で一つのオリジナルを作りましょう」

と、いつもお話ししていることや色合わせのテクニックレッスンが身に付いてきたということでしょう。

自分なら何色で作ろうか、どんな仕様にアレンジしようかと考えている時が一番楽しい時間なので、

この本はそんなアレンジのヒントになればいいなという思いで作りました。

オリジナリティ溢れるバッグをたくさん作って楽しんでください。

そして何処かでお会いしたら、ぜひ拝見させてくださいね。

マエダ メグ

### 協力

#### ワインショップ・エノテカ広尾本店

〒106-0047 東京都港区南麻布5-14-15  
tel.03-3280-3634 fax.03-3280-3635  
<http://www.enoteca.co.jp>

#### BONDI CAFE

〒106-0047 東京都港区南麻布5-15-9 パルビゾン70 1階  
tel.03-5422-9449  
<http://www.bondicafe.net>

#### Fleur Universelle

〒106-0047 東京都港区南麻布5-15-11  
tel.03-5791-1187 fax.03-5791-1213  
<http://www.uni-green.co.jp>

### ショップ

#### 山村染織工芸

〒245-0016 神奈川県横浜市泉区和泉町3143  
tel./fax.045-802-3138  
<http://www.yamamura-sensyokukougei.com/>

#### ポコ・ア・ポコ

〒960-8151 福島県福島市曾根田町1-18 MAXふくしま 2階  
tel.024-529-5141 fax.024-529-5169  
<http://www.pocoapoco-fab.com/>

### 製作スタッフ

撮影 山本和正

アートディレクション マエダメグ

デザイン マエダメグ

コピーライティング マエダメグ

イラスト おちまきこ

作図 大島幸

編集 桜井真佐子 恵中綾子 遊佐智子

製作 平野文子・堀川清美・関戸宏子・皆川典子・小美濃妙子・中村敏江  
栗山孝子・林秀麗・山本としえ・松澤充子・三村友子・三崎陽子・折笠良子  
金井利恵・飯田順子・伊東千恵・名生知里・山科信子・久保さつき

協力 宮田香・中村玲子・河野八重子・浜田弘美・郡司光子・成瀬由美子

## デザイナーズ・ハワイアンバッグ

マエダ メグ

2016年1月25日 初版第1刷発行

2017年2月25日 初版第2刷発行

著者 マエダメグ

発行者 長瀬聡

発行者 株式会社グラフィック社

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-14-17

Tel.03-3263-4318 Fax.03-3263-5297

<http://www.graphicsha.co.jp>

振替 00130-6-114345

印刷製本 図書印刷株式会社

- 定価はカバーに表示してあります。
- 乱丁・落丁本は、小社業務部宛にお送りください。小社送料負担にてお取り替え致します。
- 著作権法上、本書掲載の写真・図・文の無断転載・借用・複製は禁じられています。
- 本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても著作権法上認められておりません。

ISBN978-4-7661-2843-7 C2077

© Meg Maeda 2016 Printed in Japan

本書は『大人のハワイアンバッグ』（パッチワーク通信社）にカートつけた改題新装版です。

# 17 09 ハイビスカスのミニミニバッグ (作り方78ページ)



持ち手付け位置

持ち手付け位置



## デザイナーズ・ハワイアンバッグ

# A 作品の実物大型紙

●材料と説明は作り方ページにあります

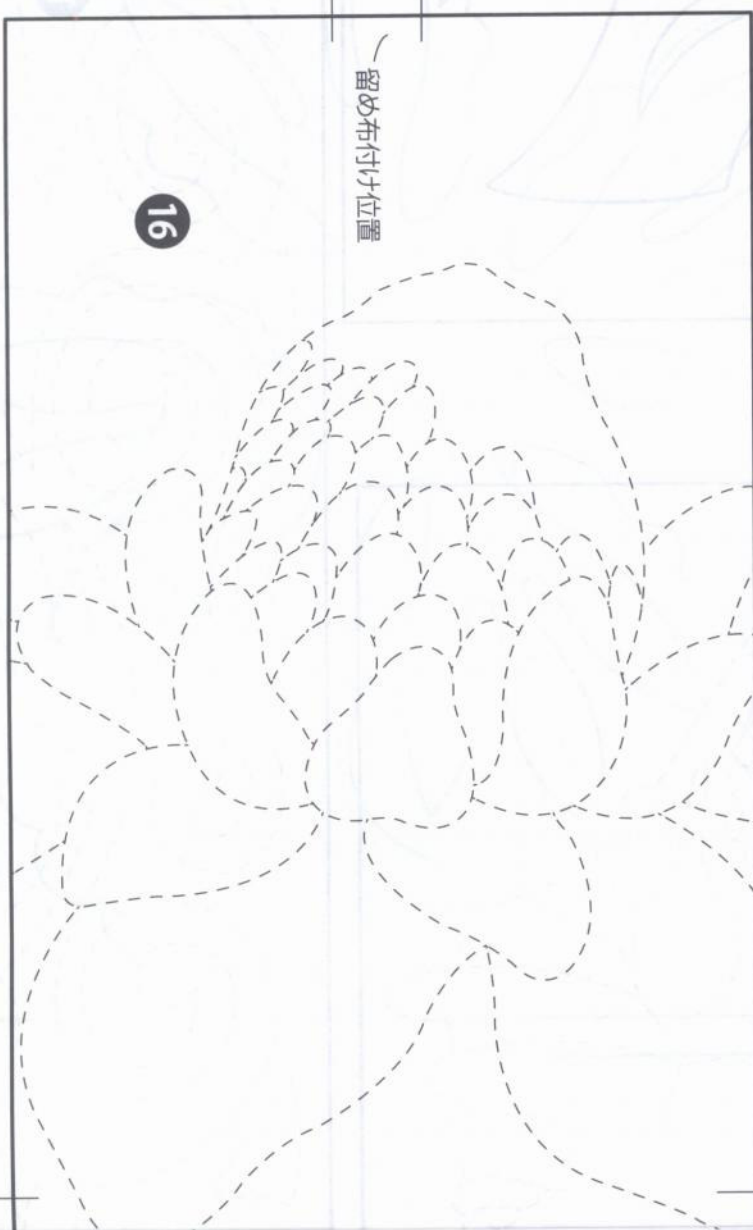
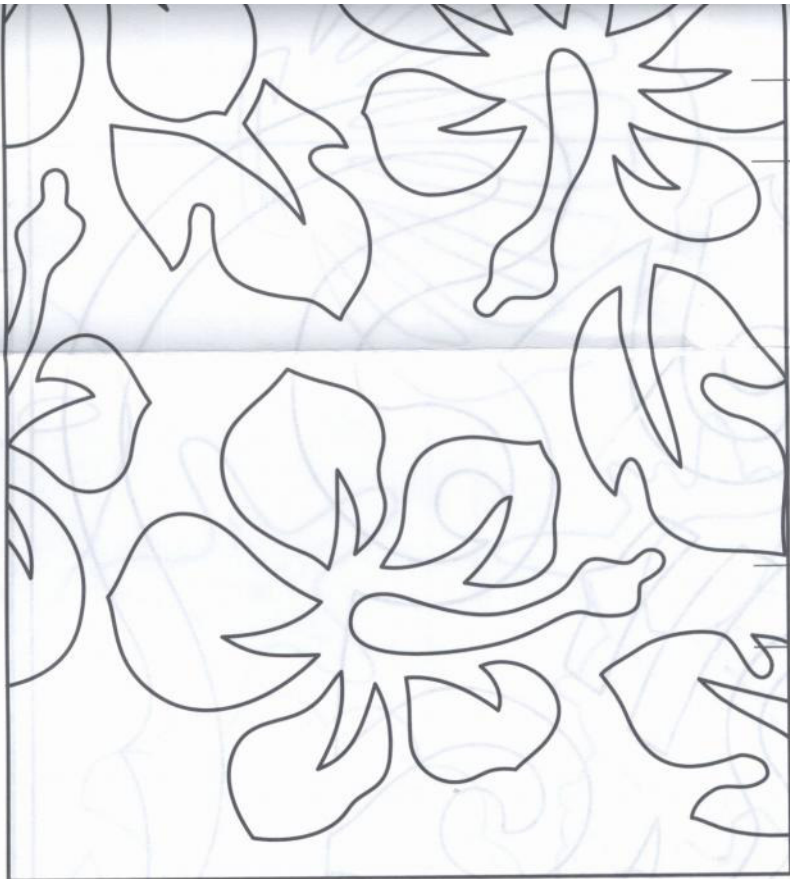
●型紙は縫い代を含みません

©Meg Maeda (株)グラフィック社 2016

※200%拡大して  
ご使用ください



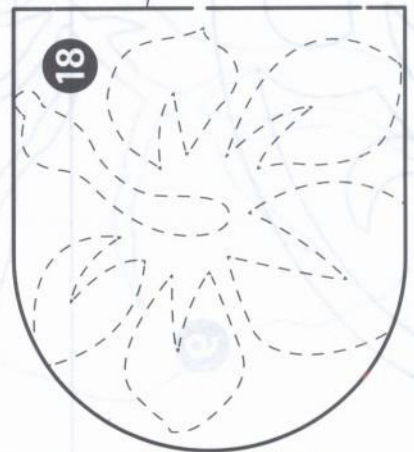
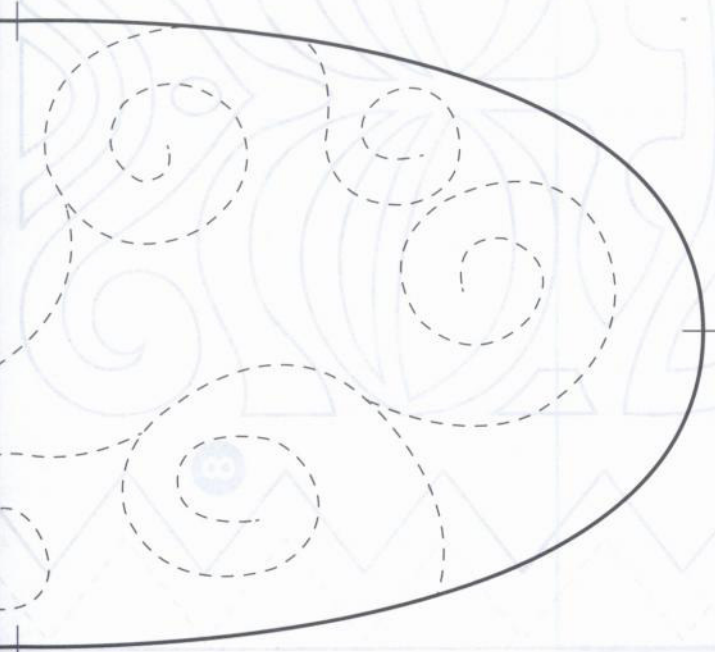
持ち手付け位置



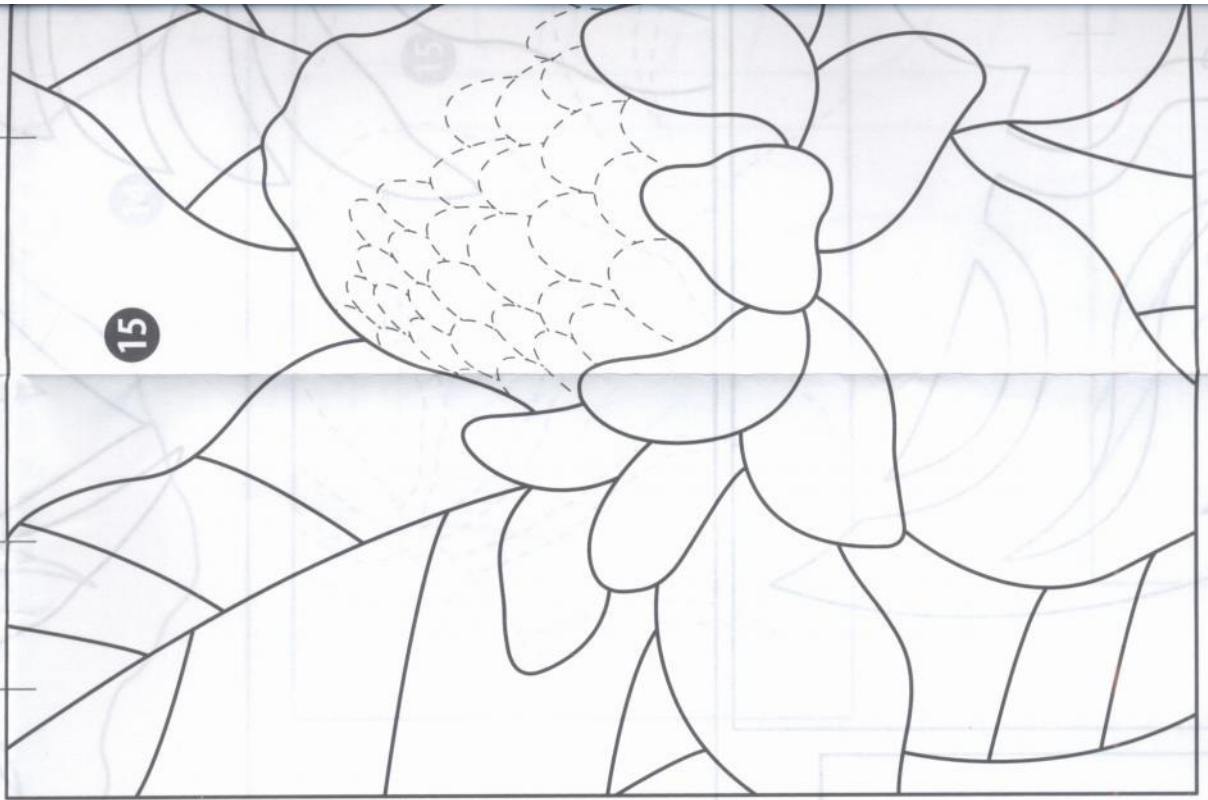
留め布付け位置

16

※200%拡大して  
ご使用ください



**17 18 09 ハイビスカスの  
ミニミニバッグ** (作り方78ページ)



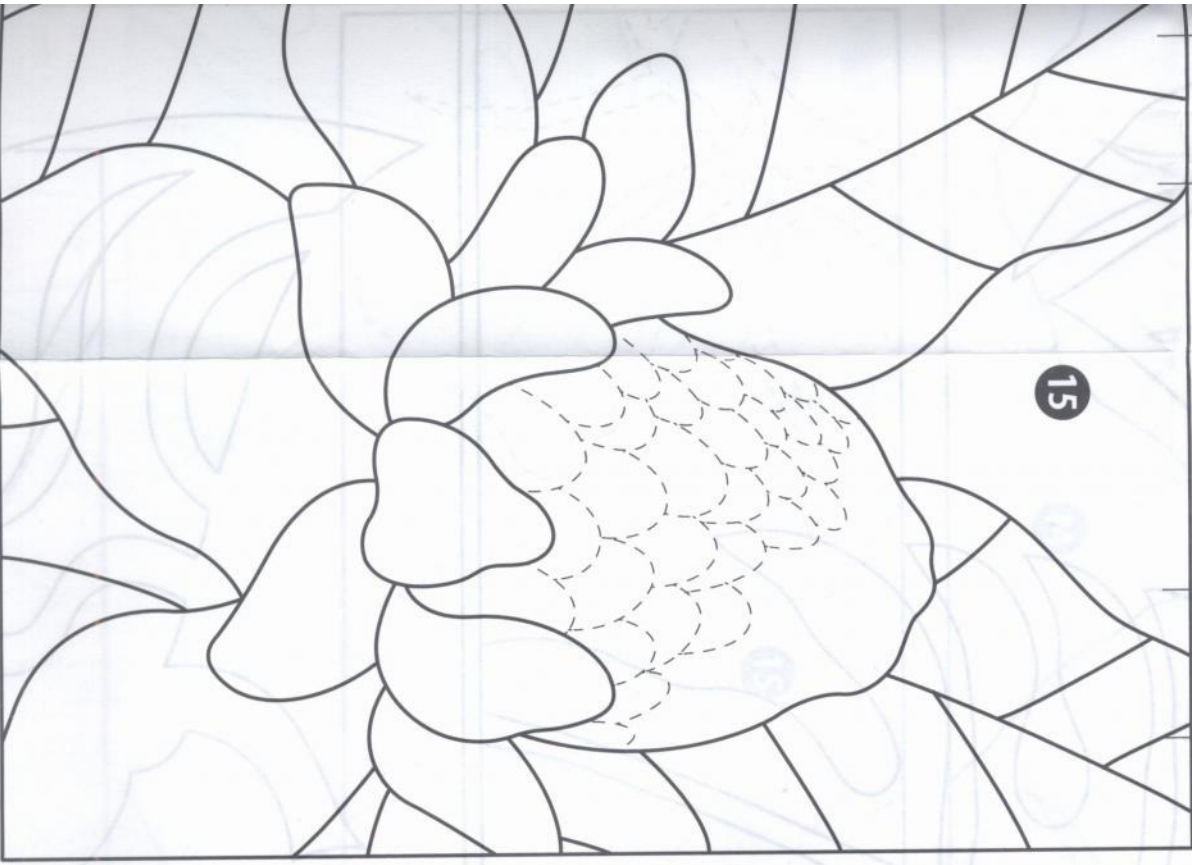
持ち手付け位置

持ち手付け位置

持ち手付け位置

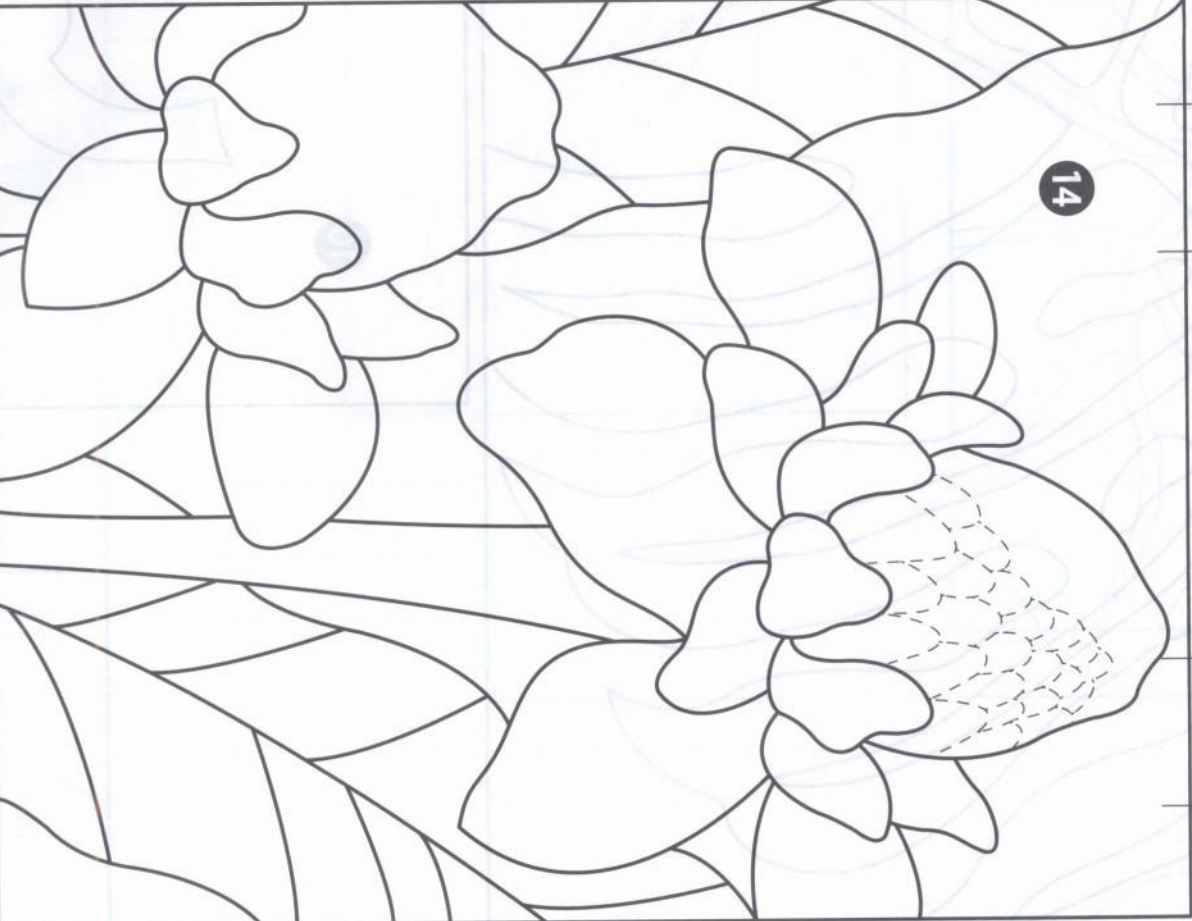
持ち手付け位置

15

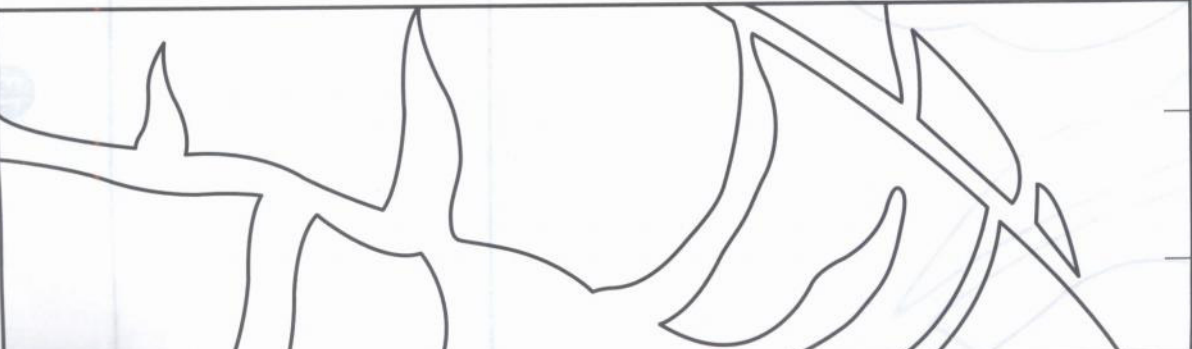


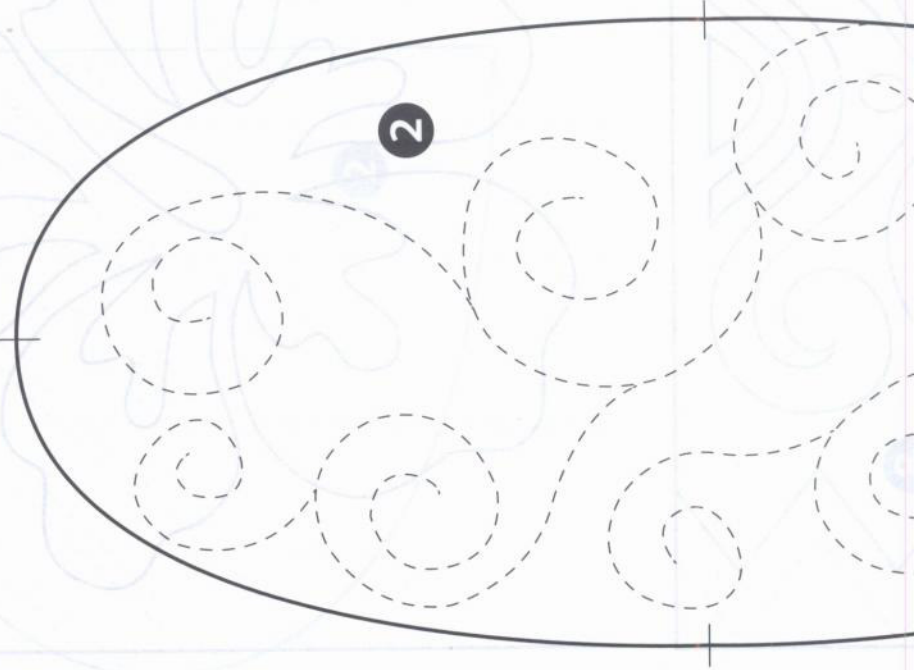
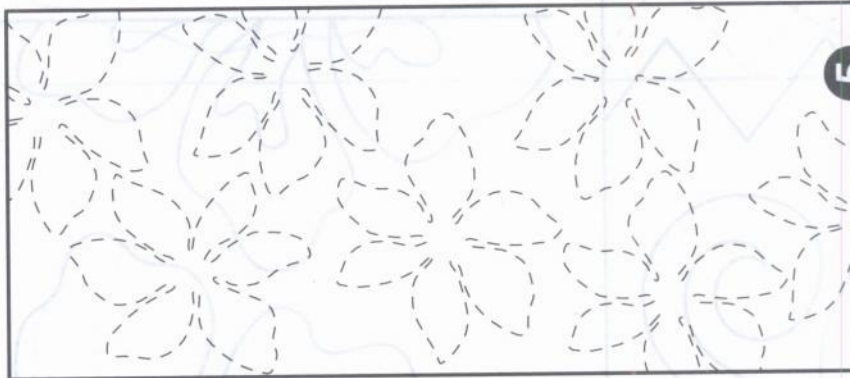
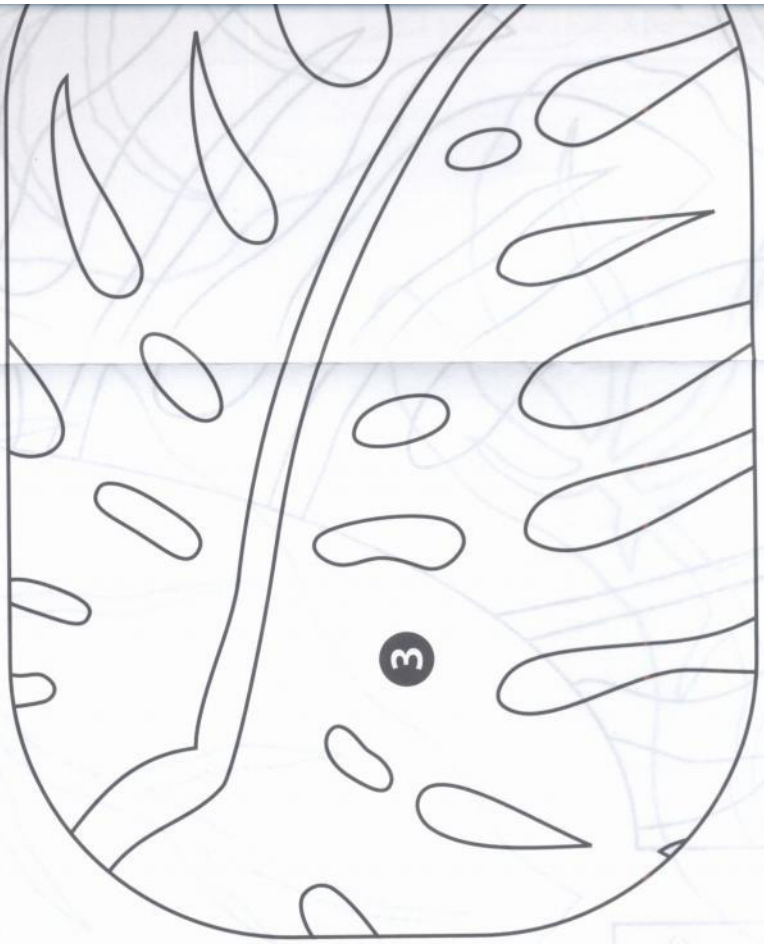
持ち手付け位置

14

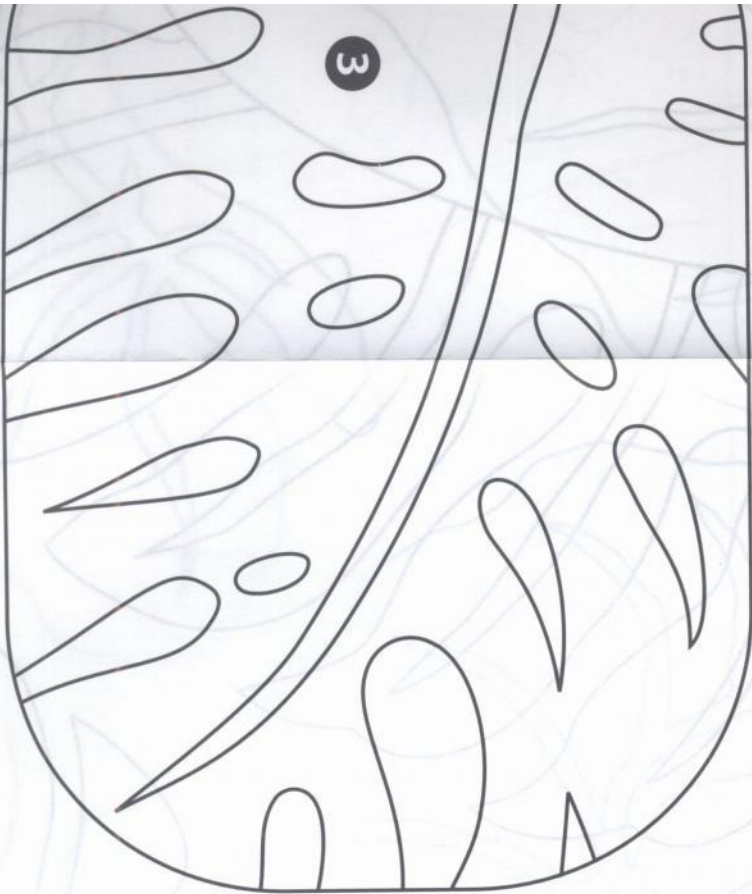


持ち手付け位置

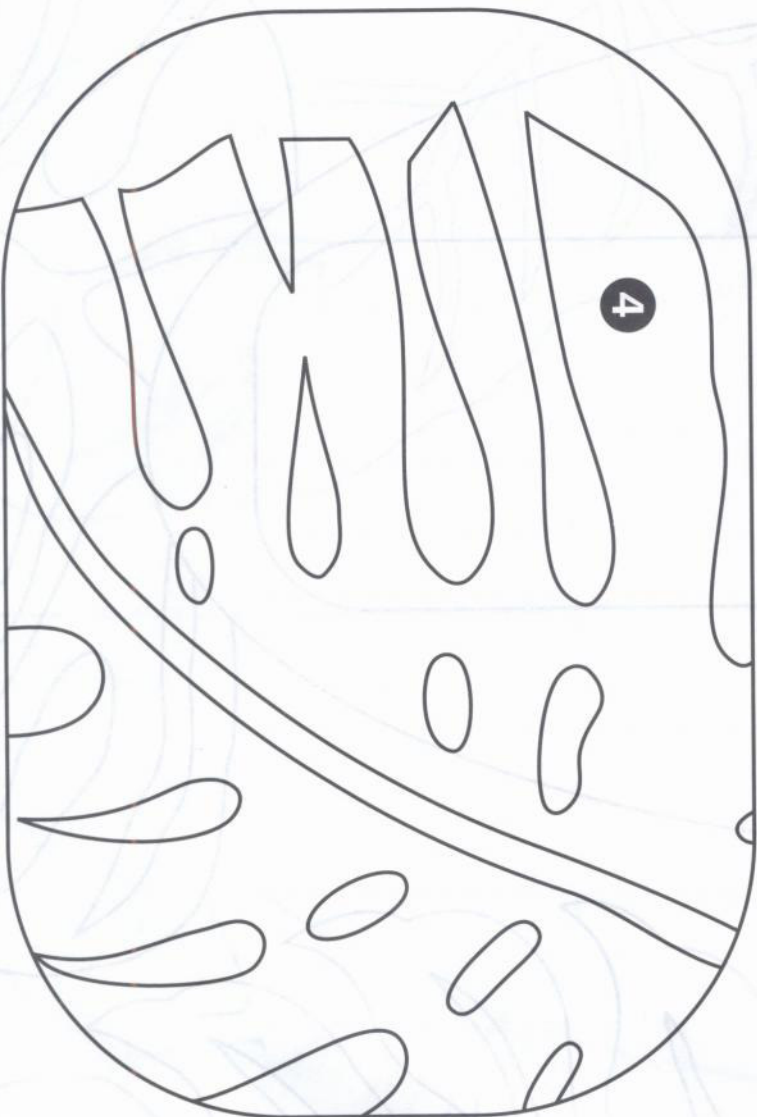




持ち手付け位置



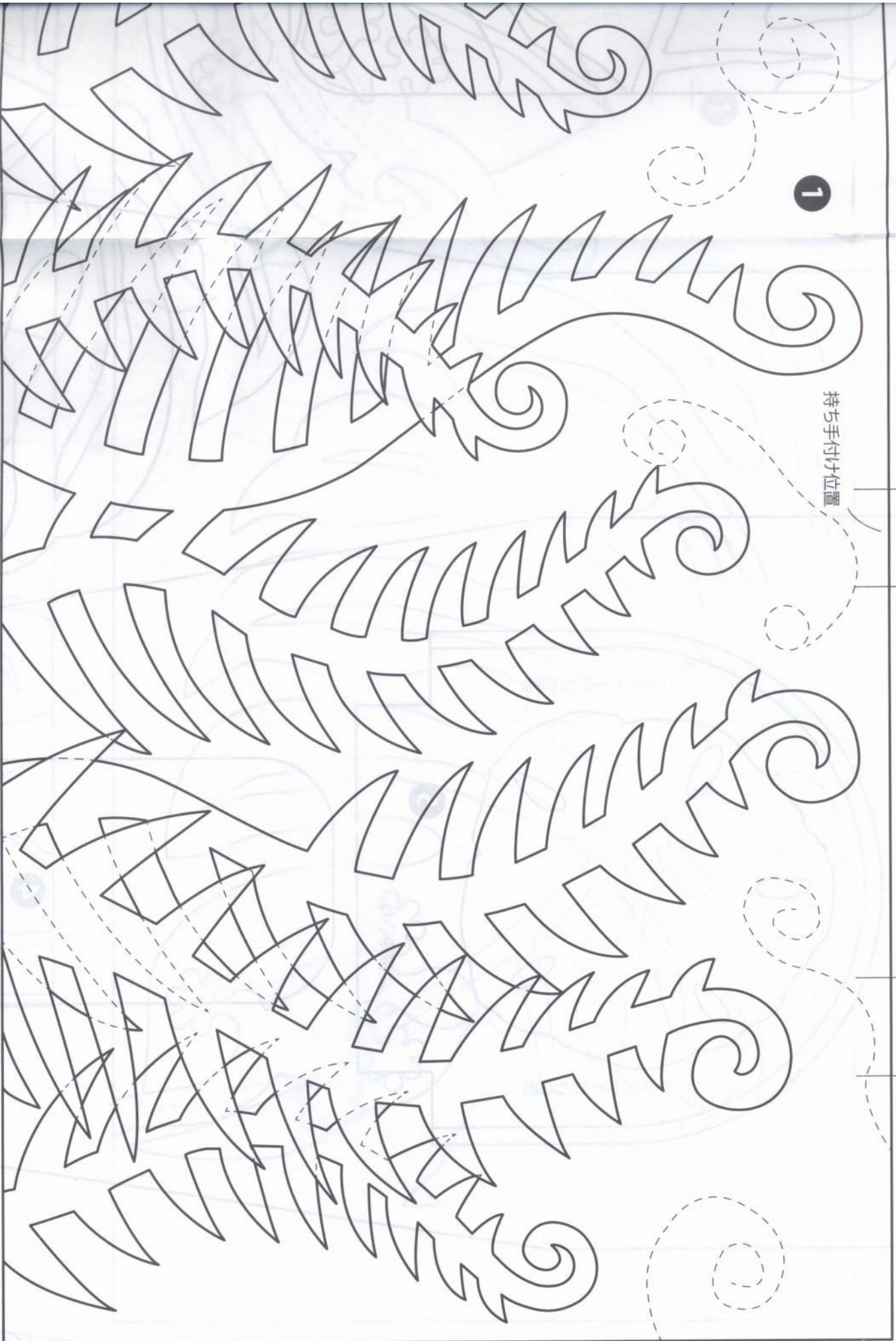
持ち手付け位置



3 ~ 5 31 モンステラのころりんぱつぐ (作り方60ページ)

持ち手付け位置

1 持ち手付け位置



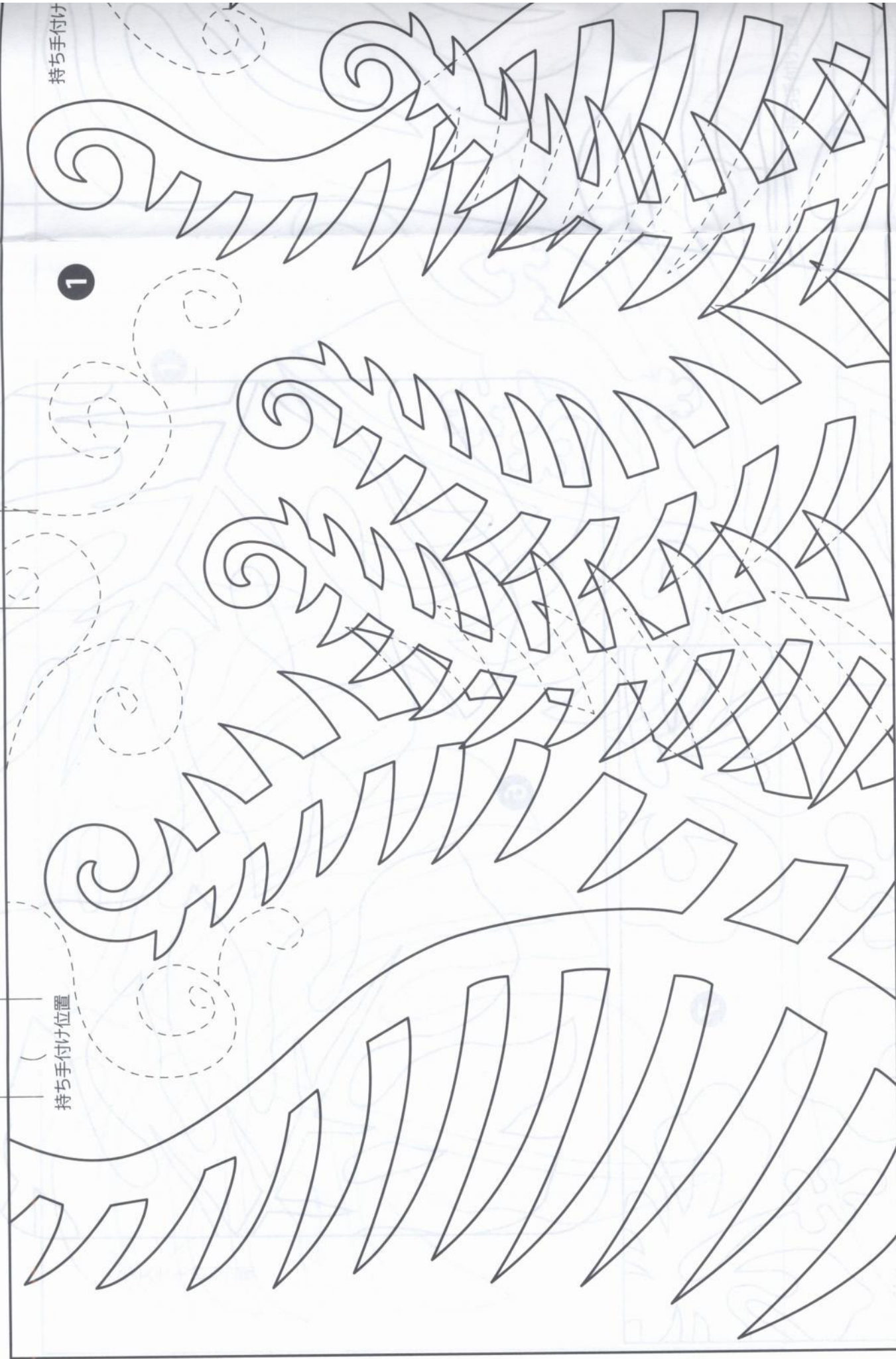


持ち手付け位置

持ち手付け位置

持ち手付け

1

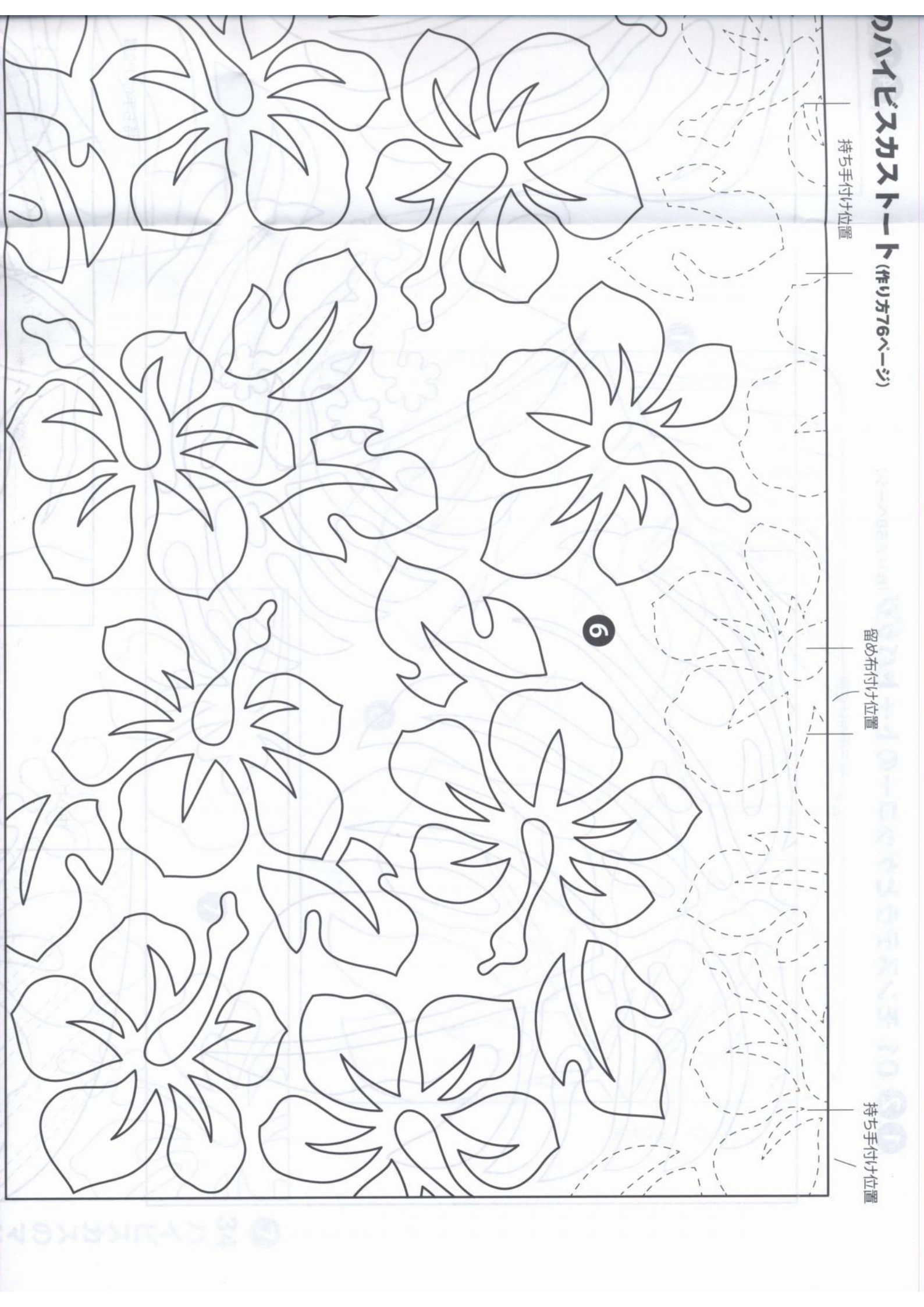


持ち手付け位置

留め布付け位置

持ち手付け位置

6

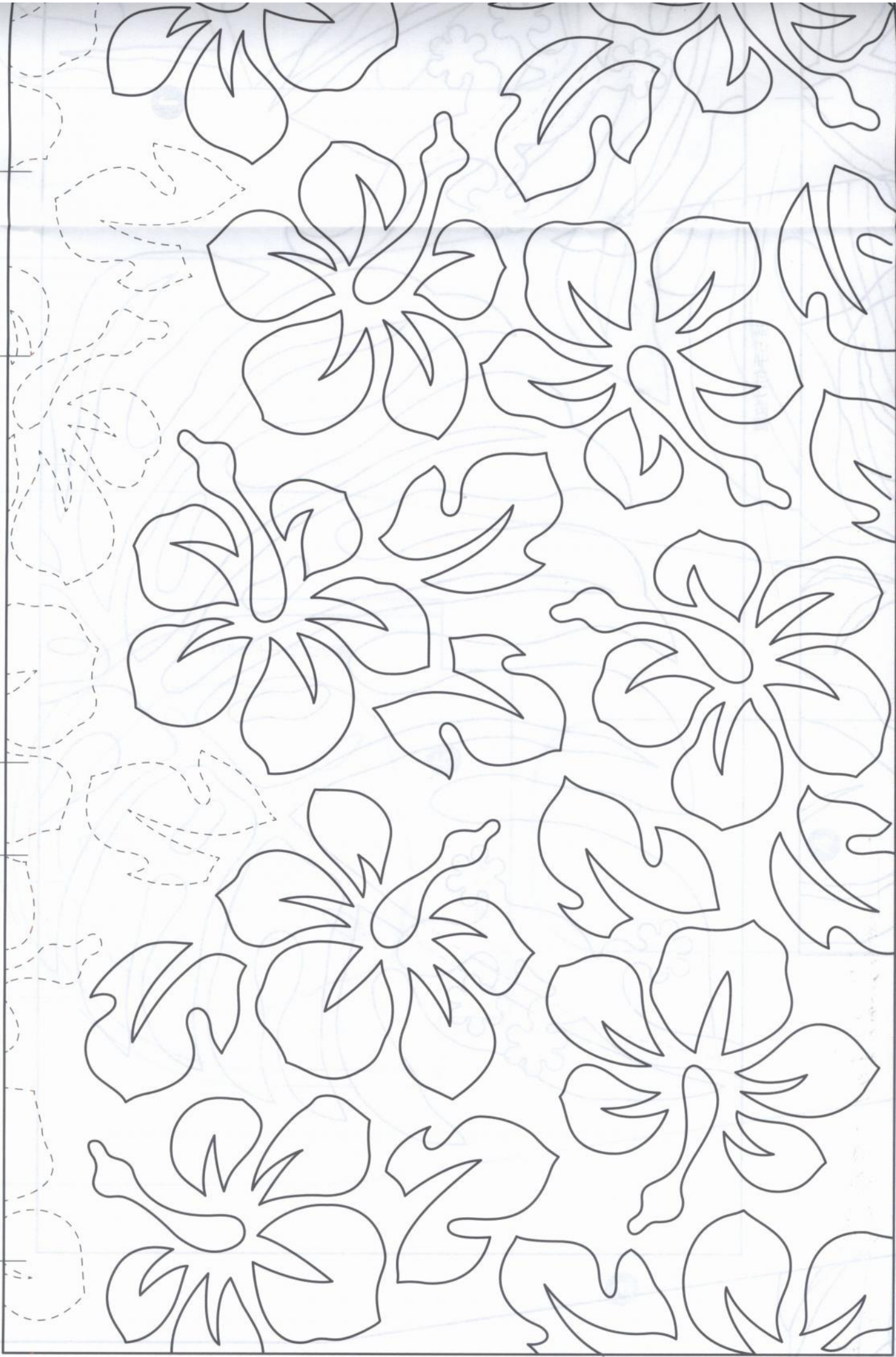


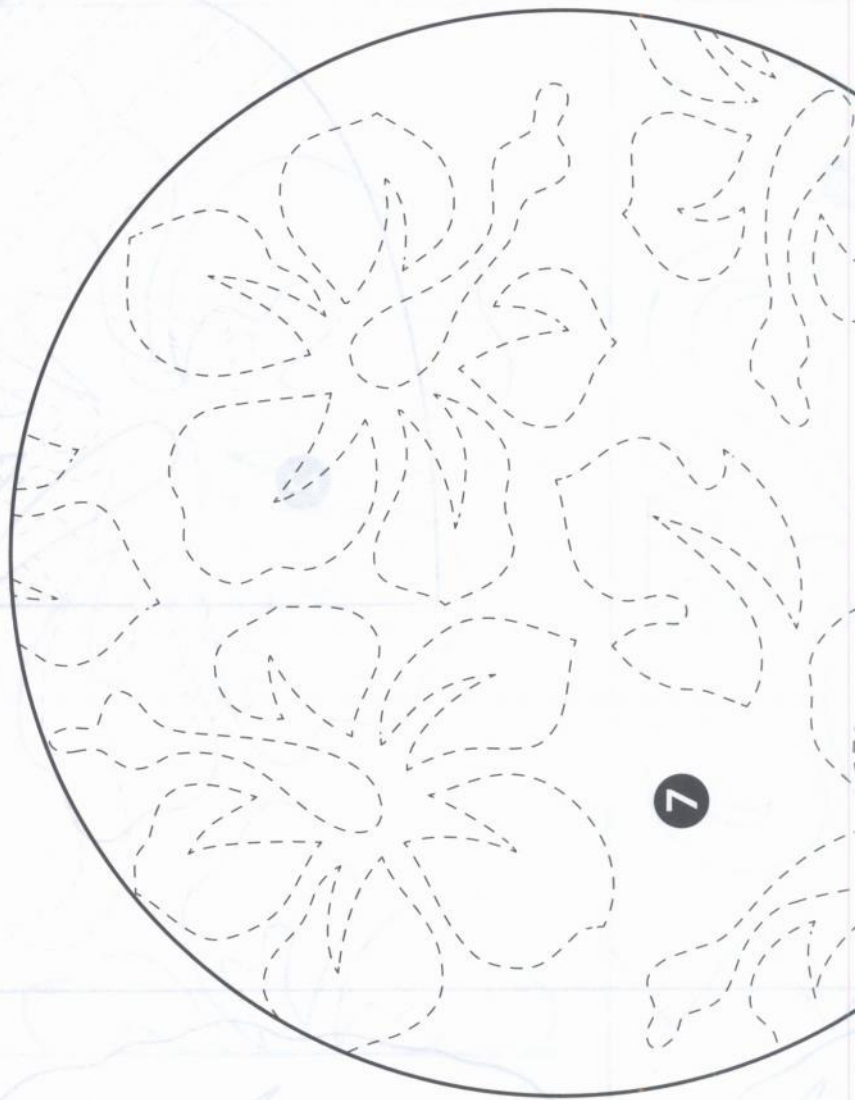
67 08 ピンクのハイビスカス トート (作り方76ページ)

留め布付け位置

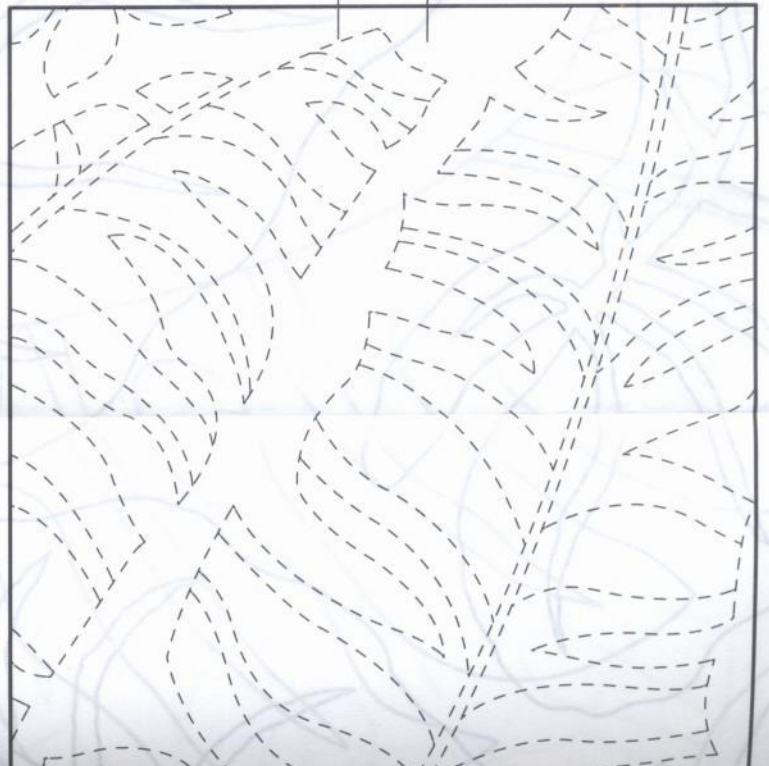
持ち手付け位置

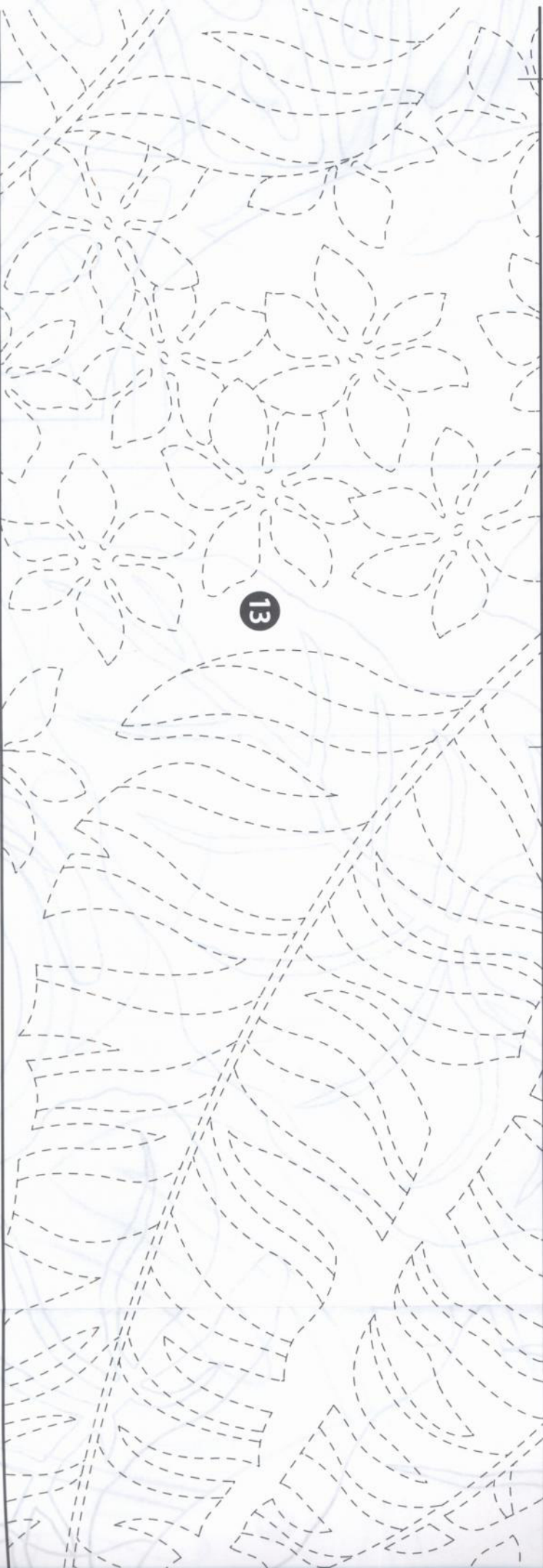
持ち手付け位置





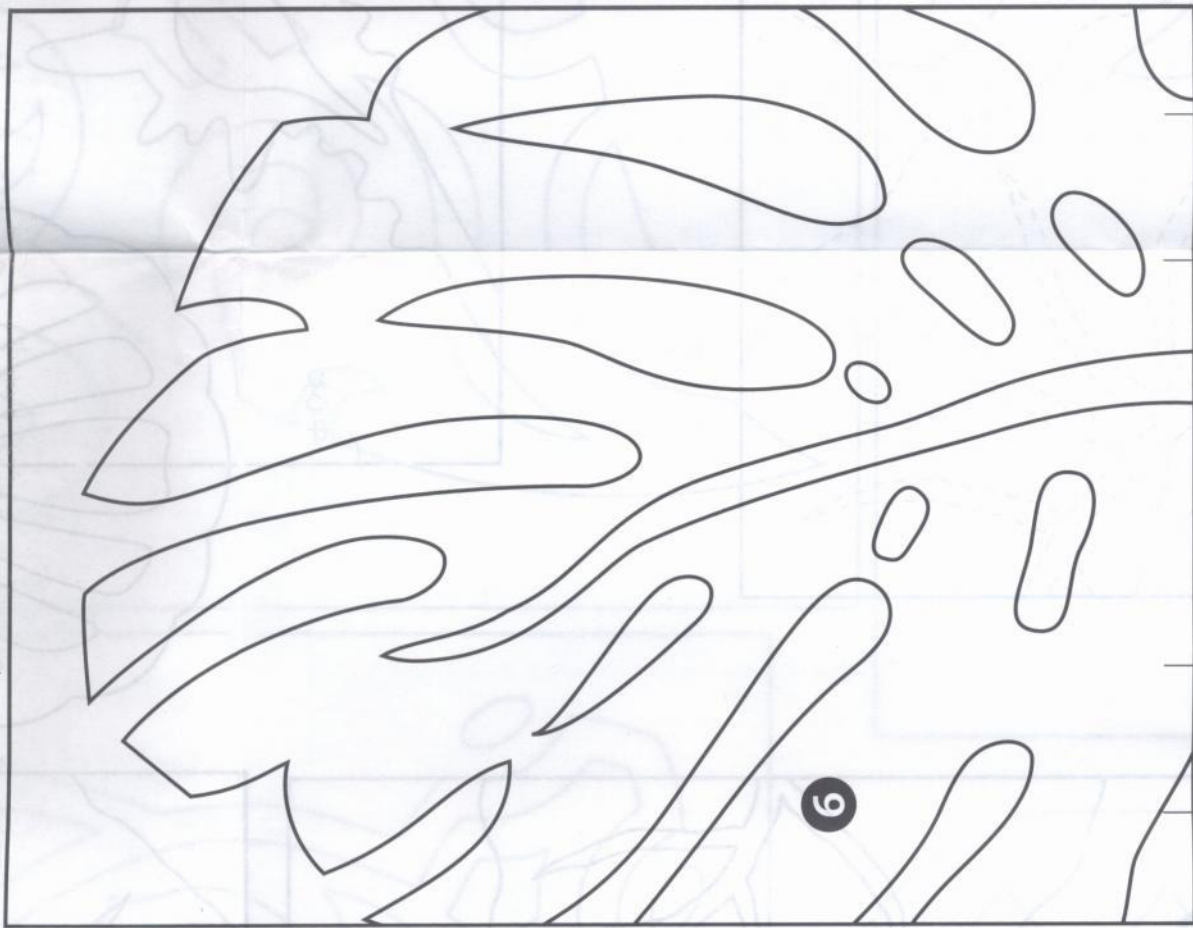
留め布付け位置





13





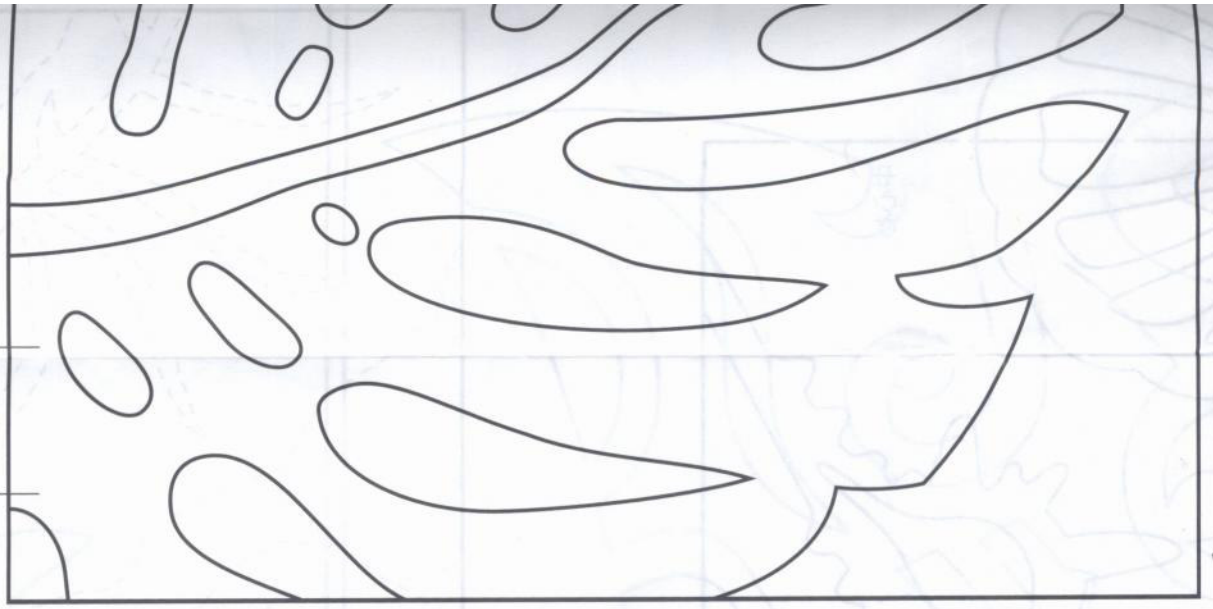
持ち手付け位置



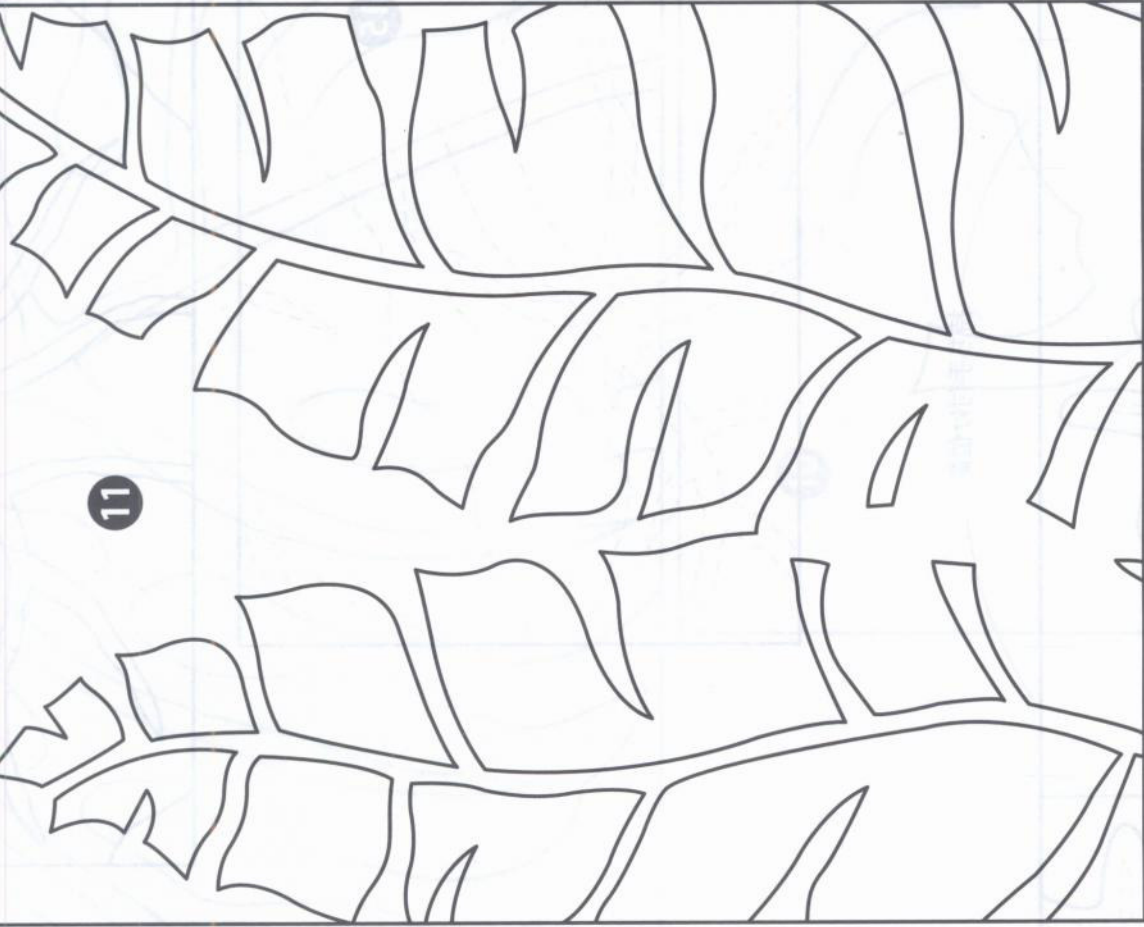
持ち手付け位置



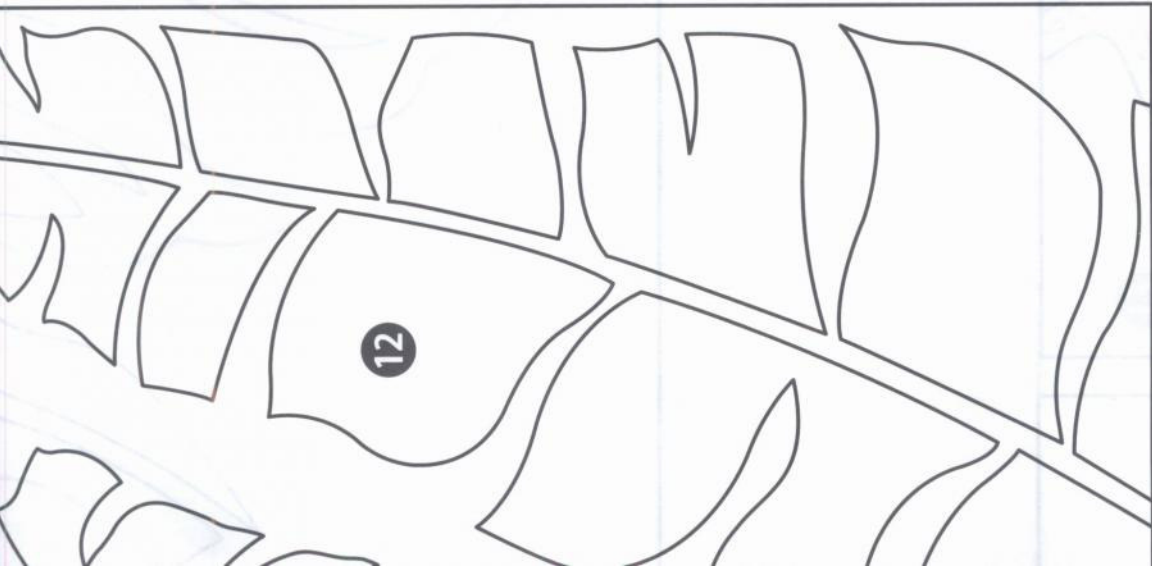
持ち手付け位置



11

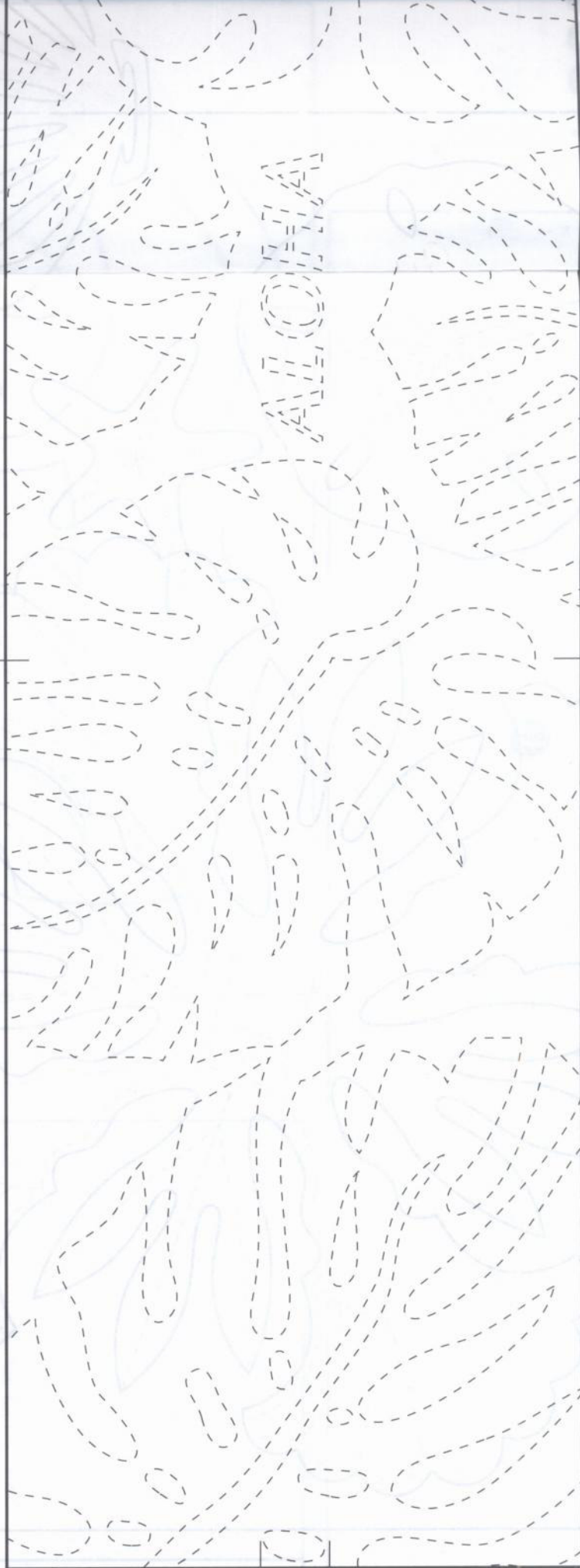


12

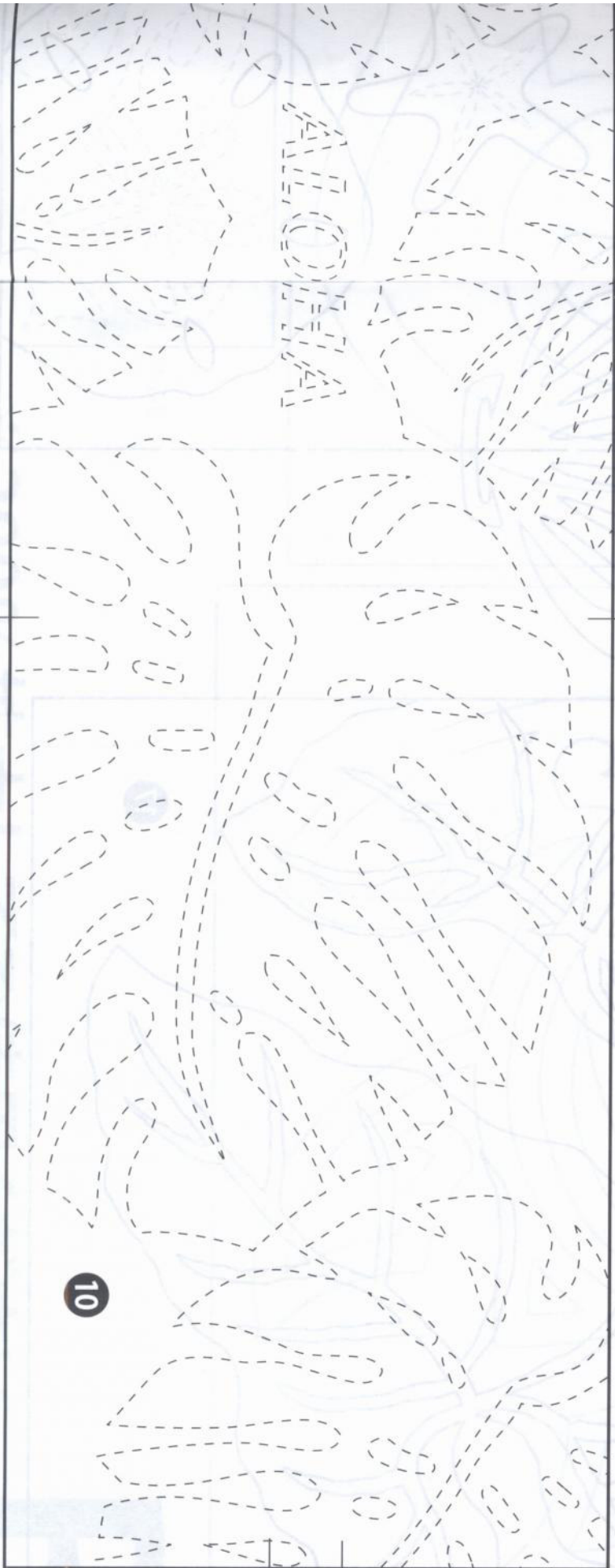




13

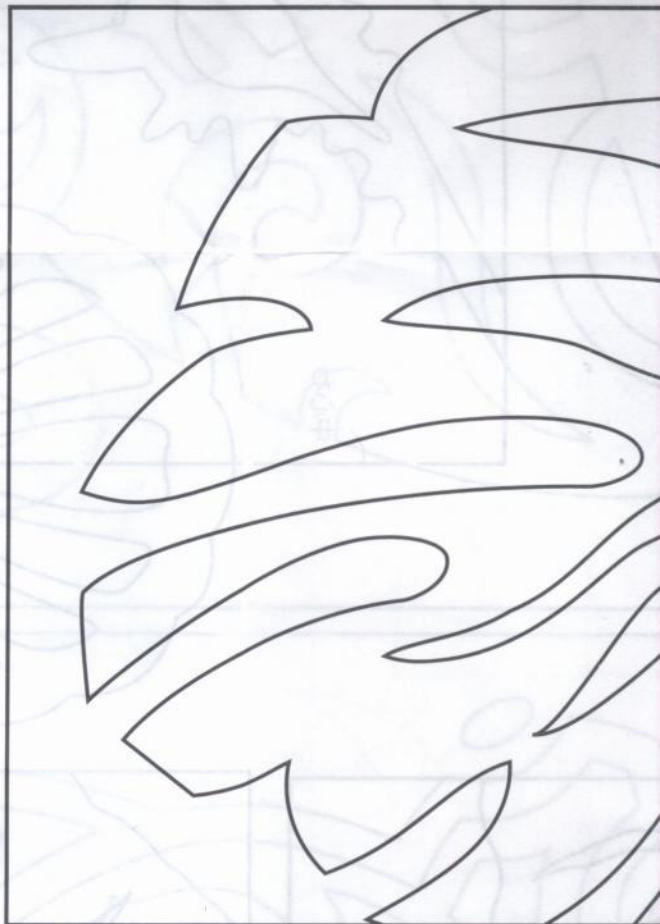




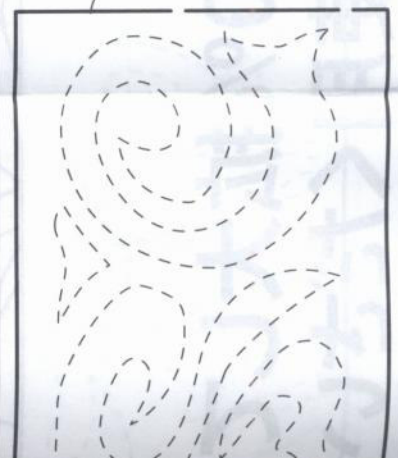
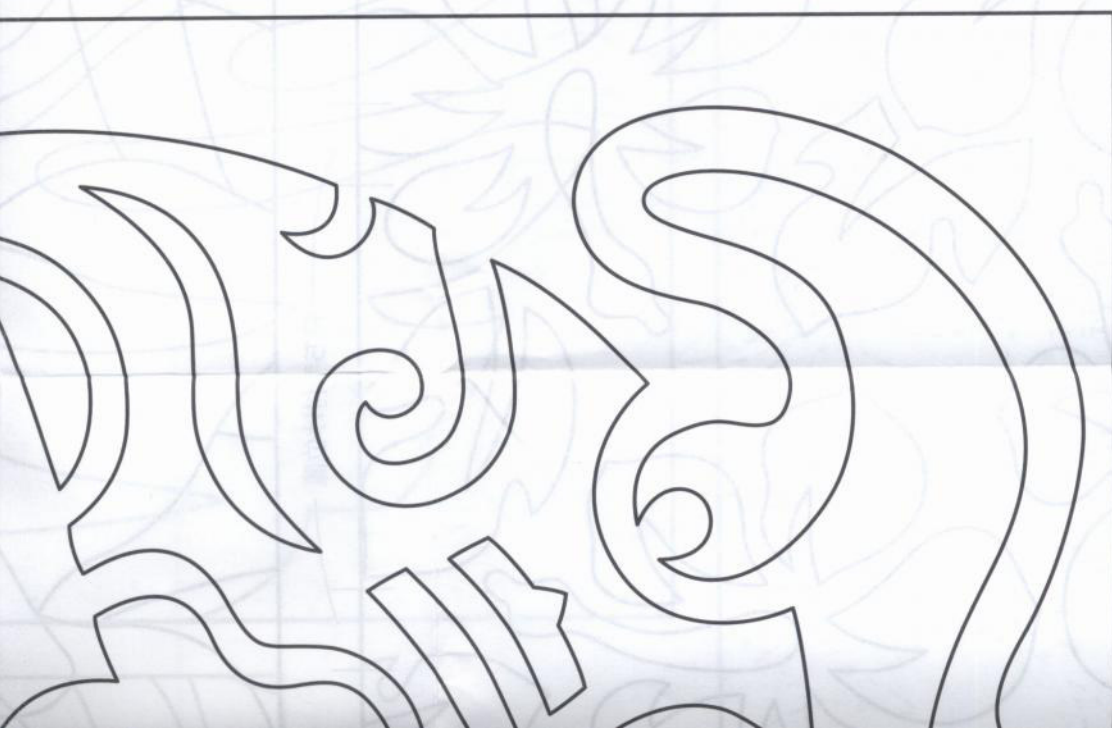


留め布付け位置

10



9

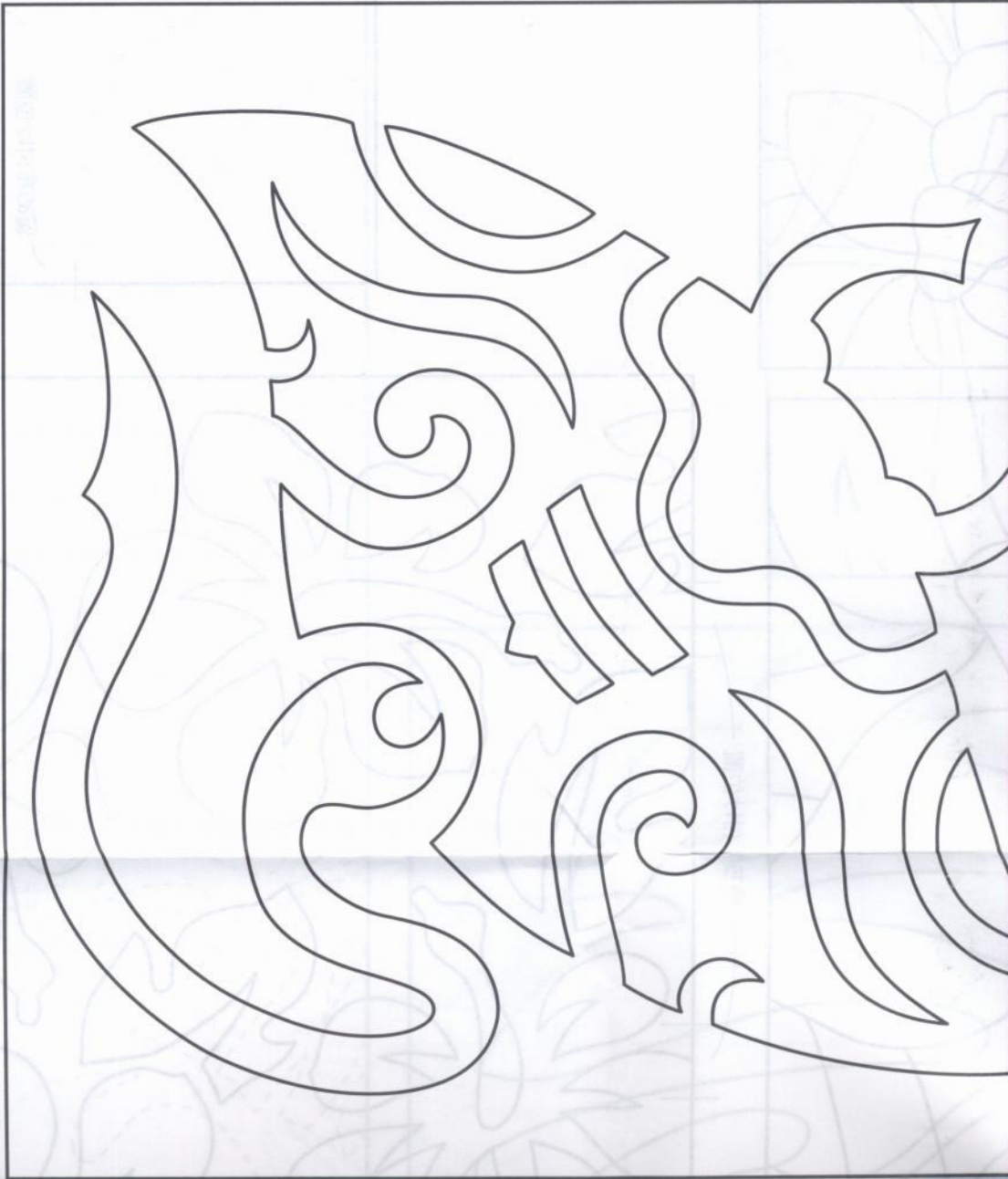
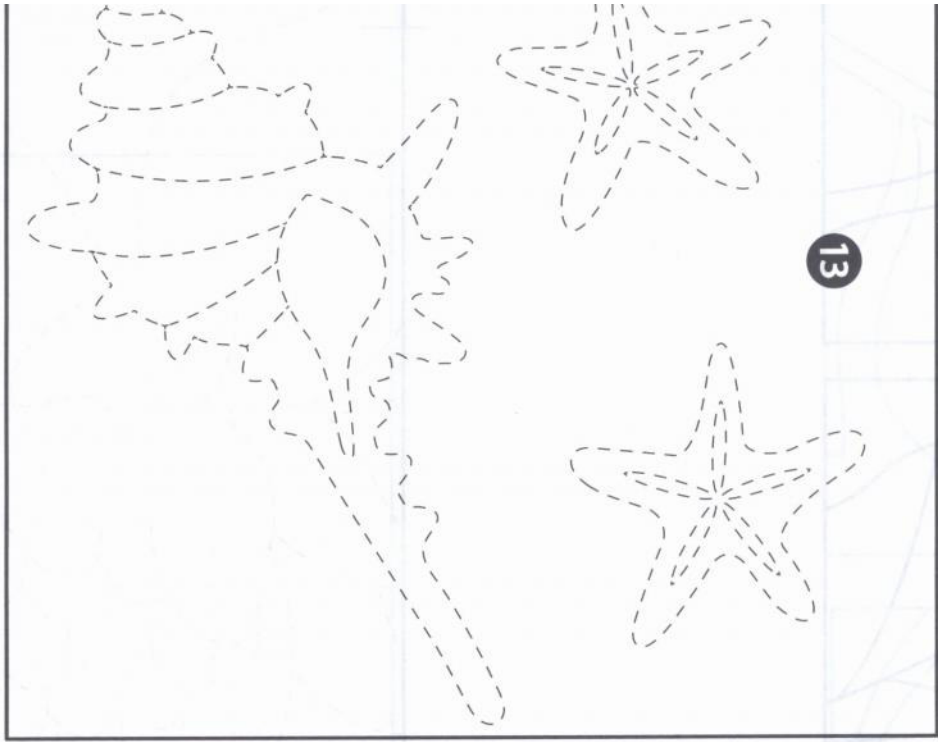


# B

※200%拡大してご使用ください

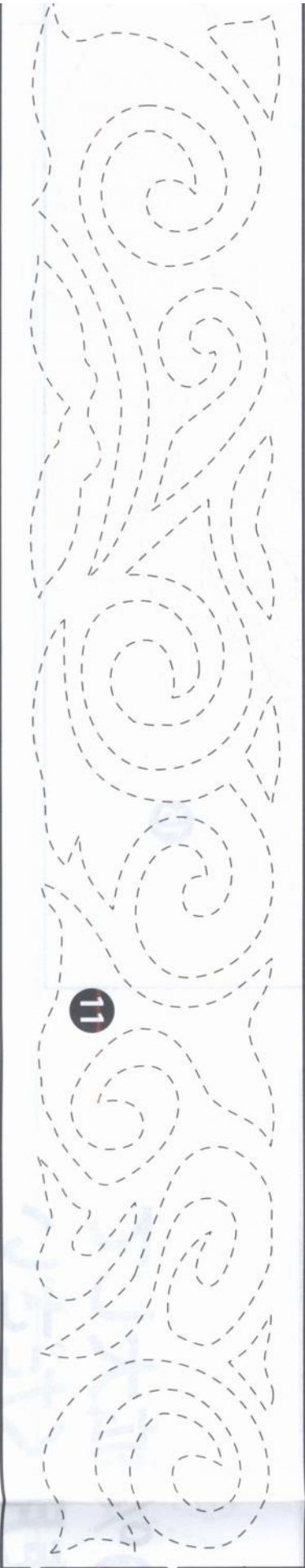
A 飛騨大野実の品

13



中心わ

11

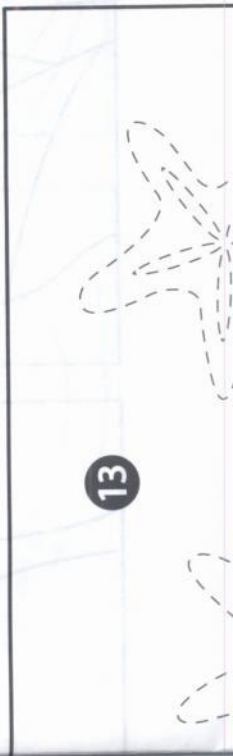


19 マンタとホヌのましかくバツグ (作り方86ページ)

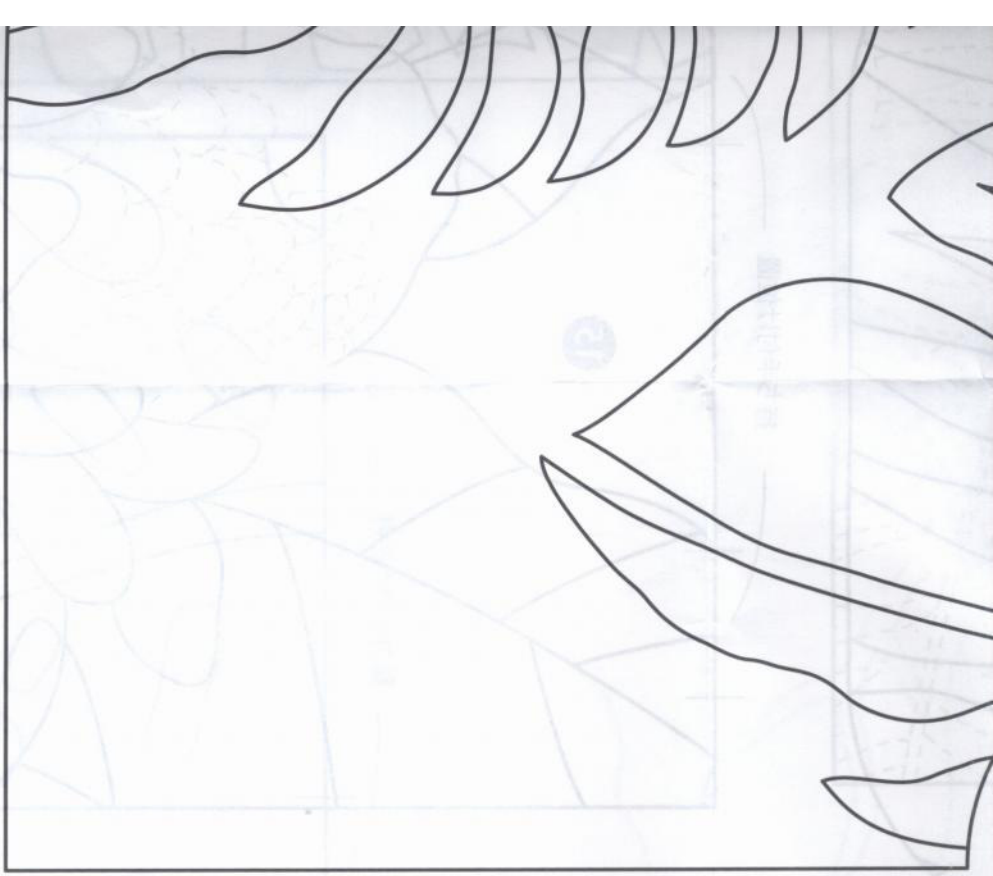
※200

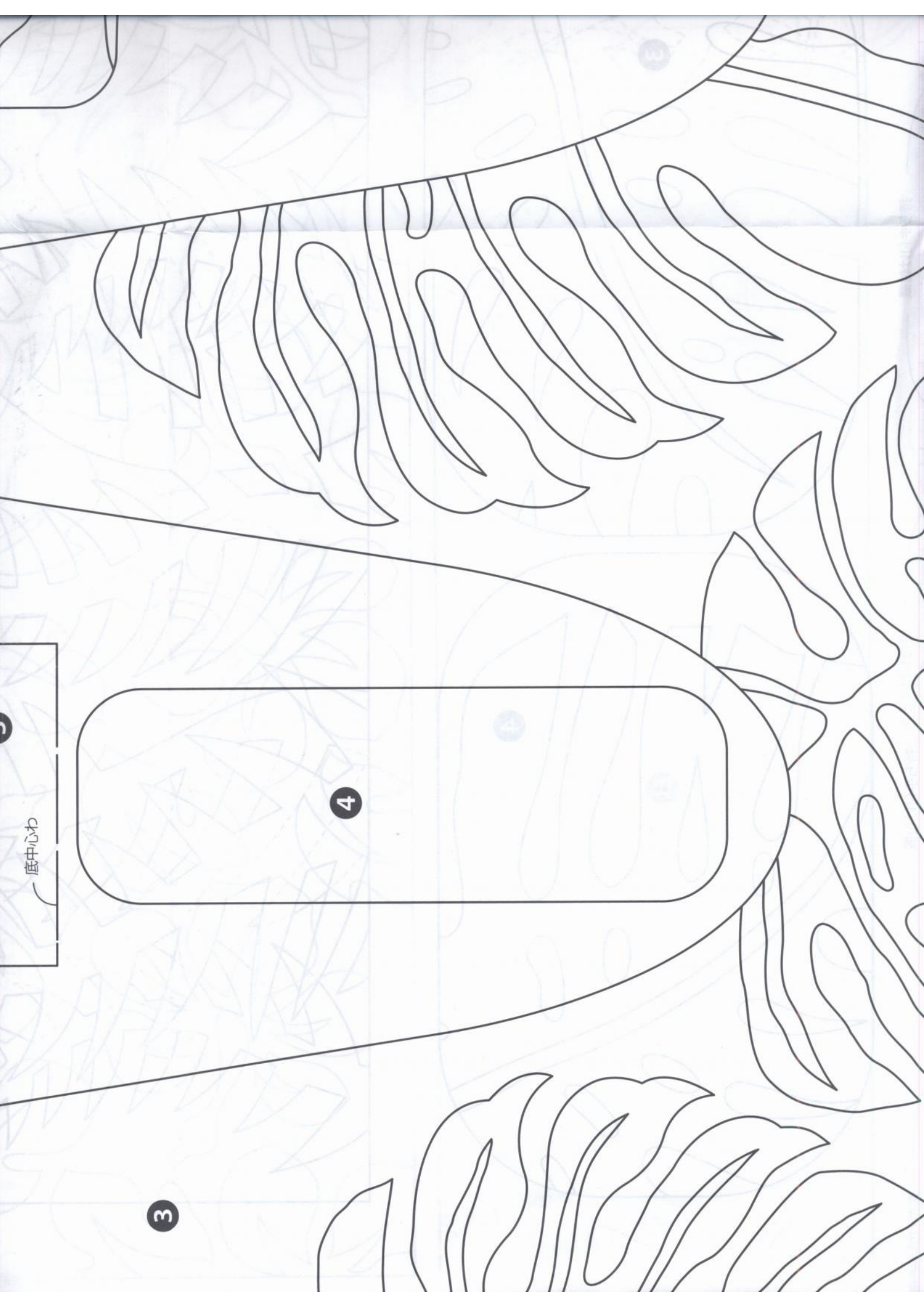


10



13

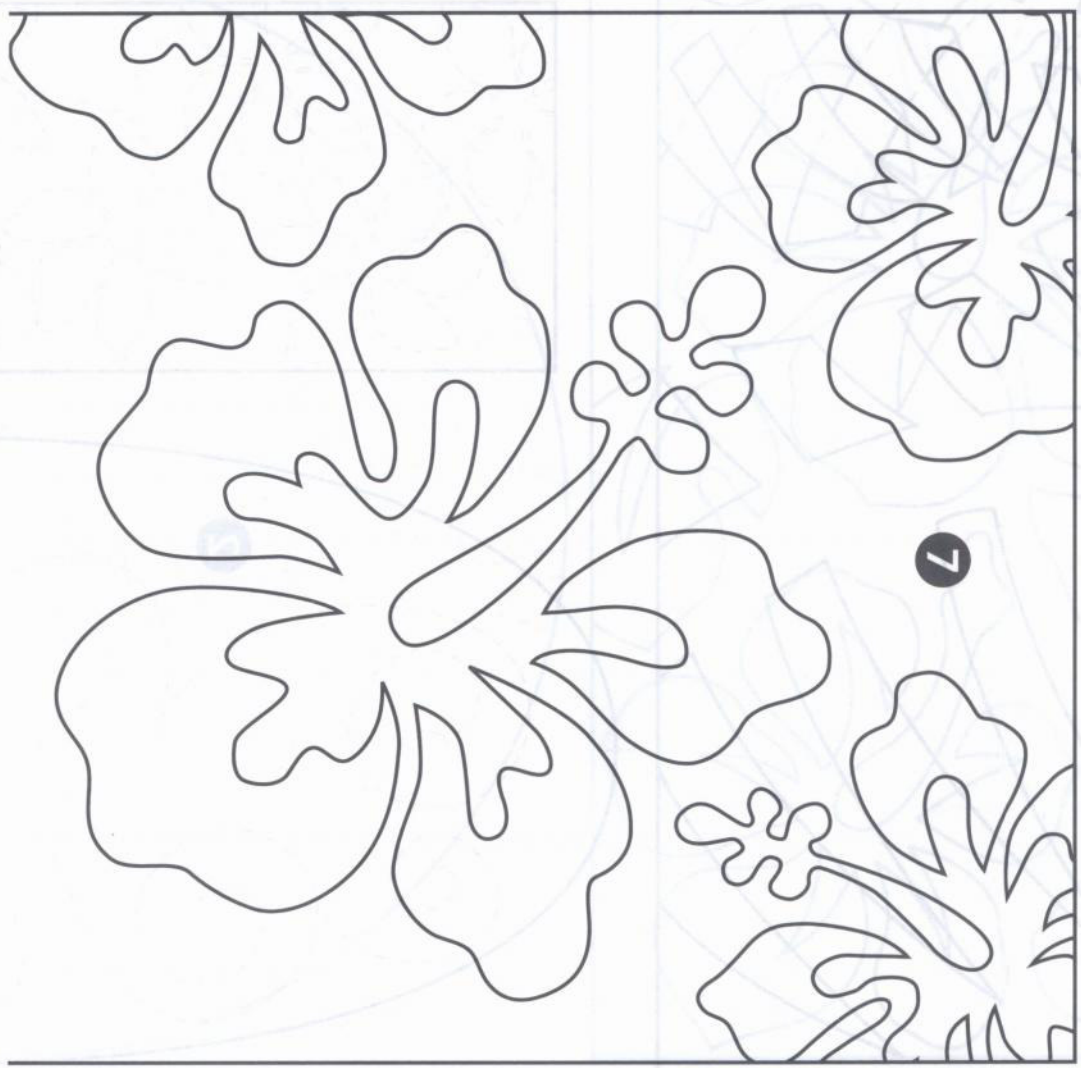
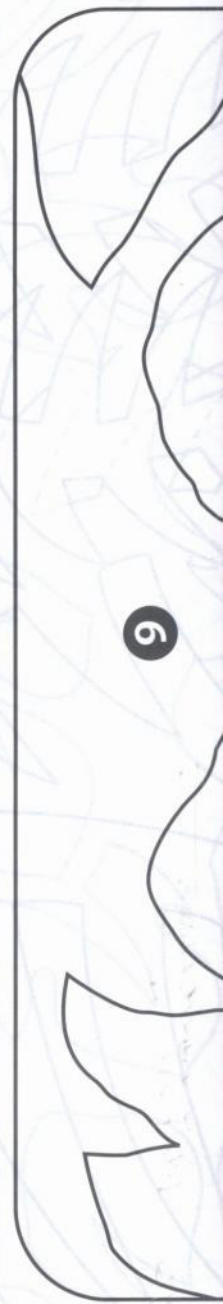
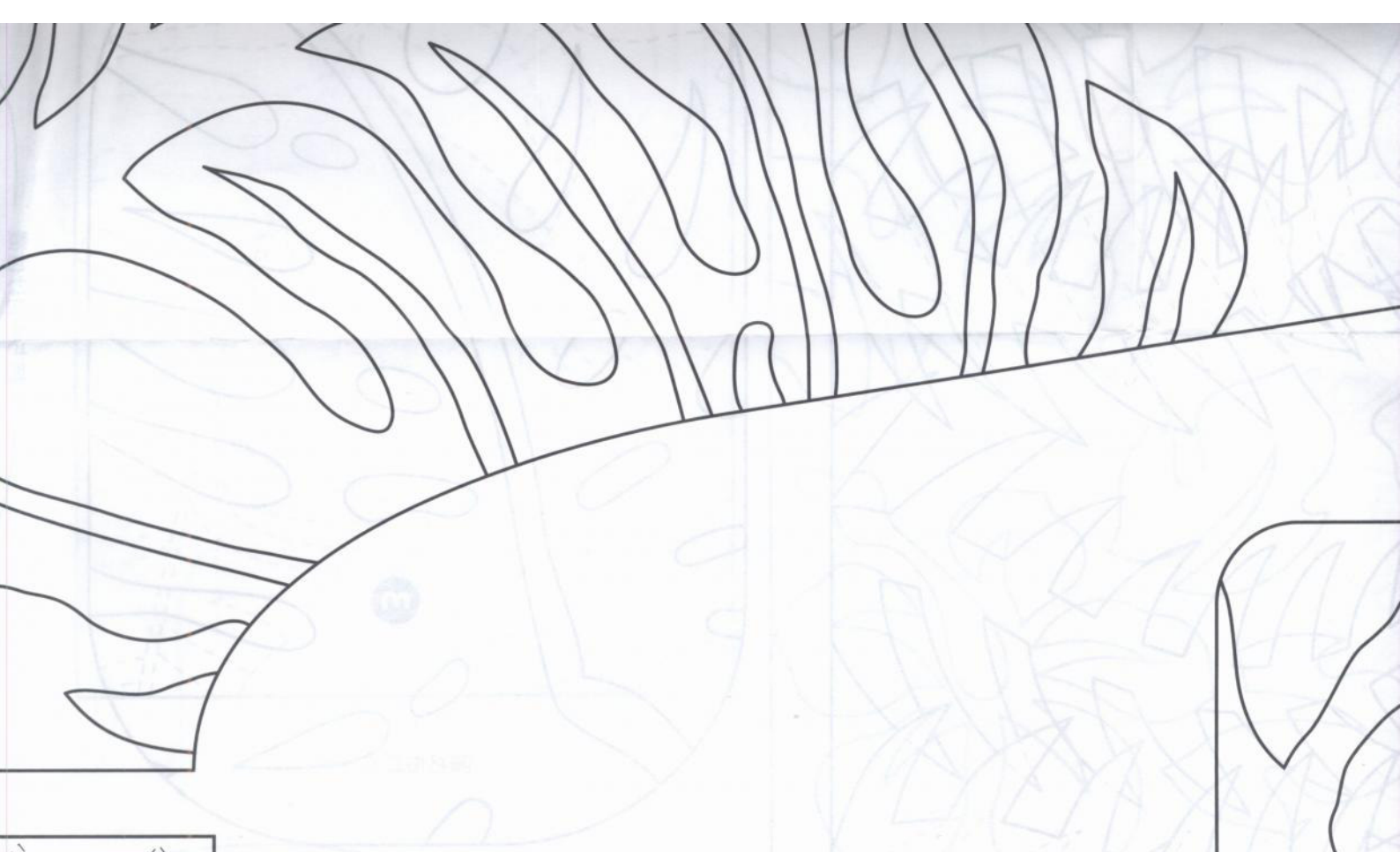




底中心

3

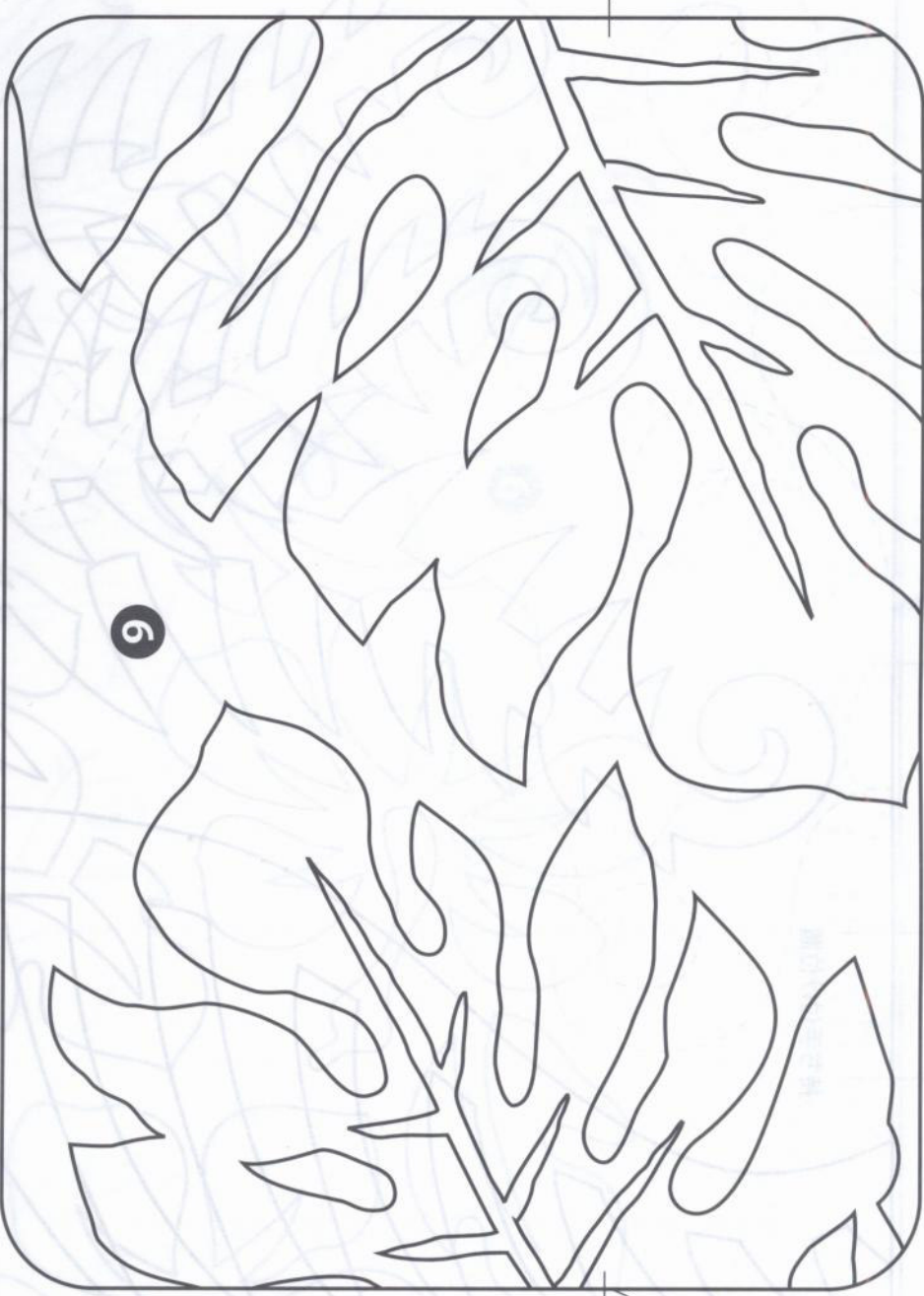
4



7 34 ハイビスカスのマリンバツグ (作り方6ページ)

8 23 ナ

6 35 モンステラのパンコンケース (作り方67ページ)

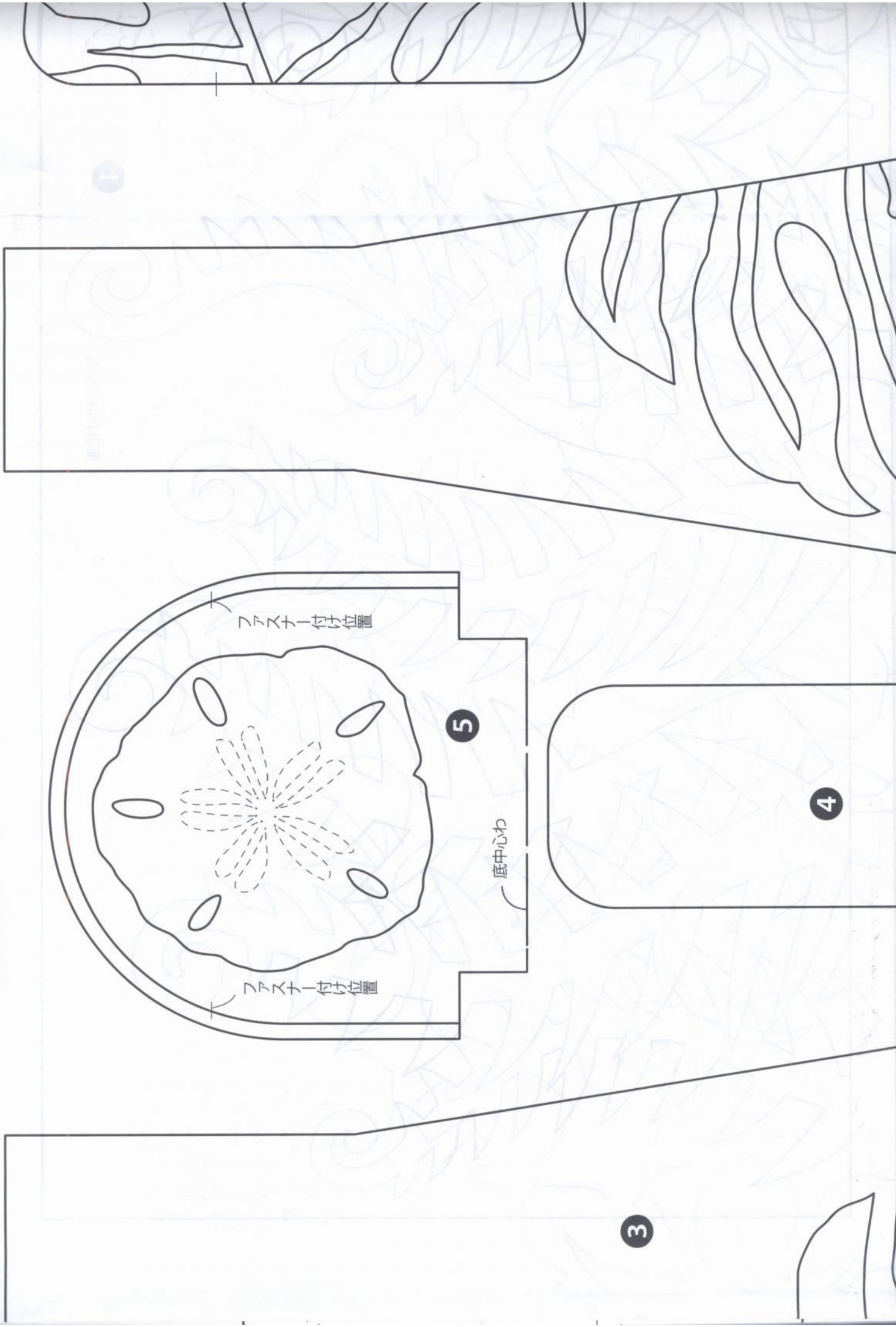


フラスナー付け位置



7 34 ハイビスカスの





アスナー付け位置

5

底中心わ

4

3

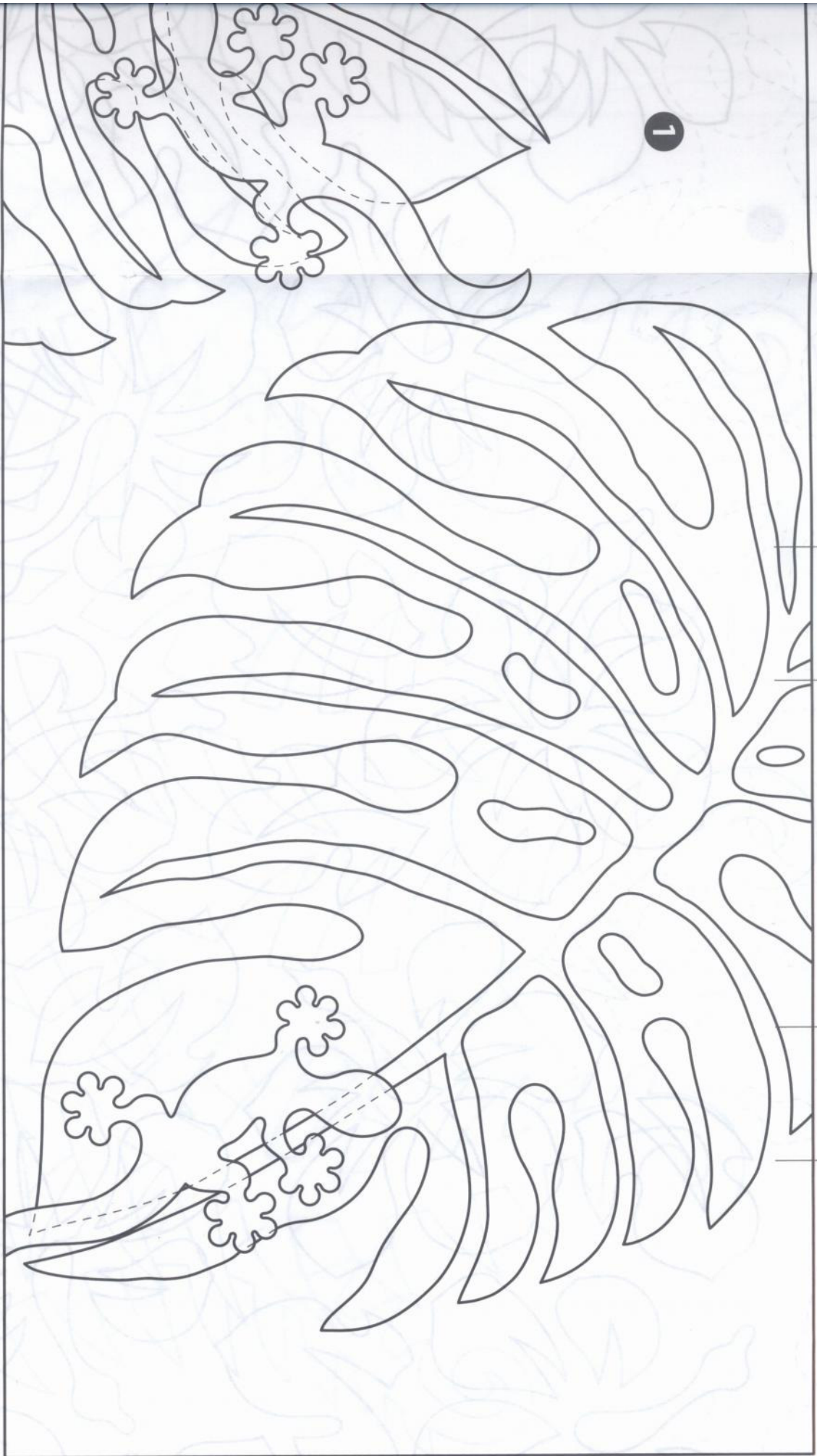
アスナー付け位置



14 15 06 タロリーフのトートバッグ (作り方3ページ)

持ち手付け位置

1



持ち手付け位置



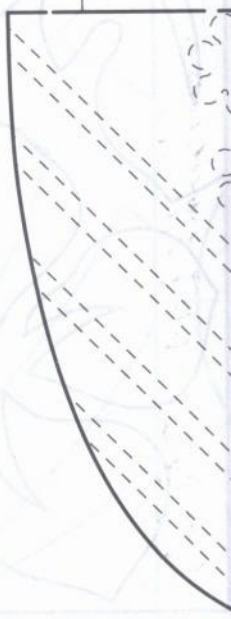
# 1201 モンステラとゲッコのトートバッグ (作り方68ページ)

持ち手付け位置

持ち手付け位置

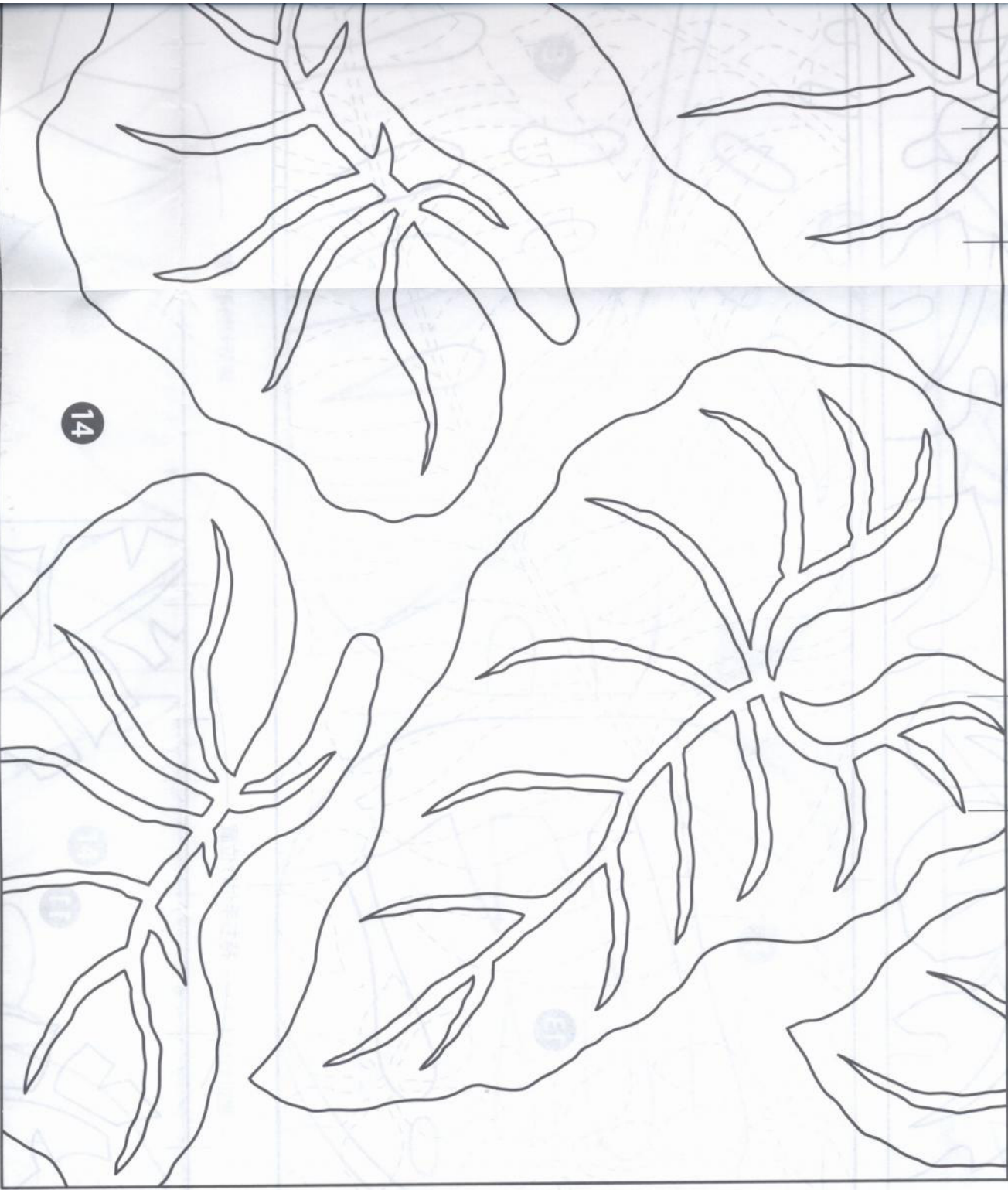


持ち手付け位置



持ち手付け位置

14

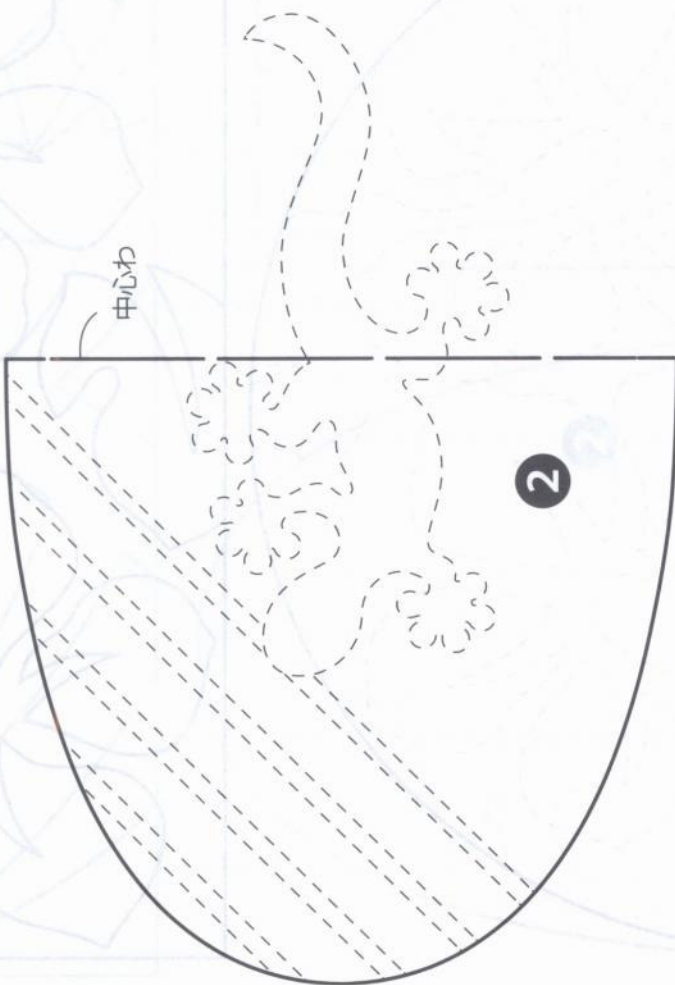


持ち手付け位置



14

中心巾



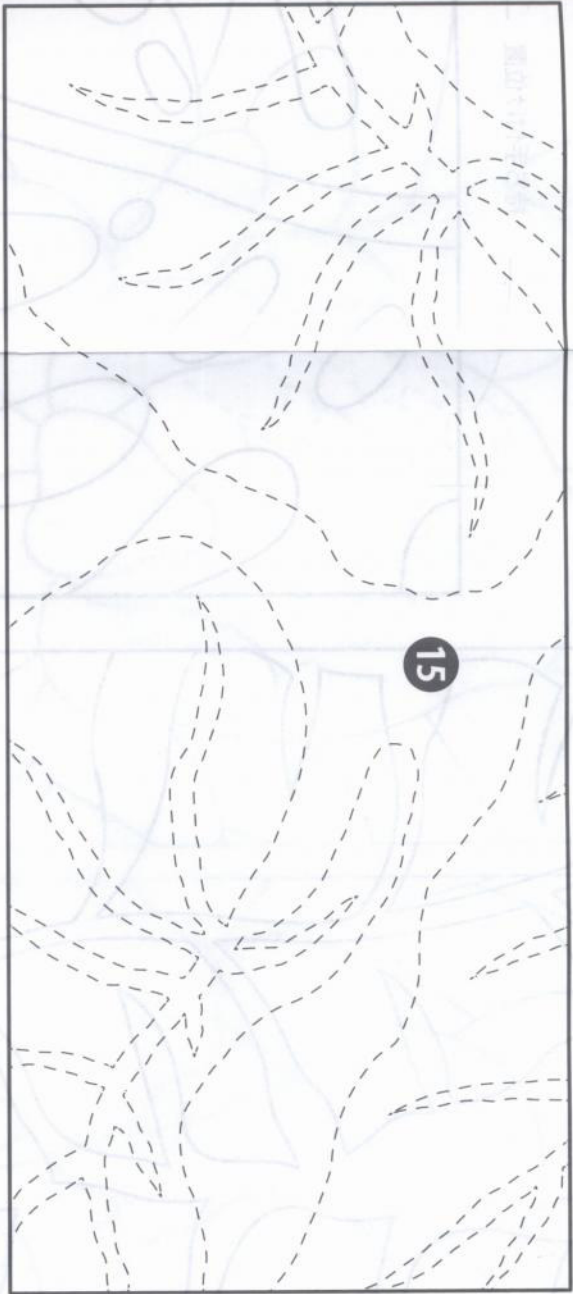
2



中心わ

持ち手付け位置

12



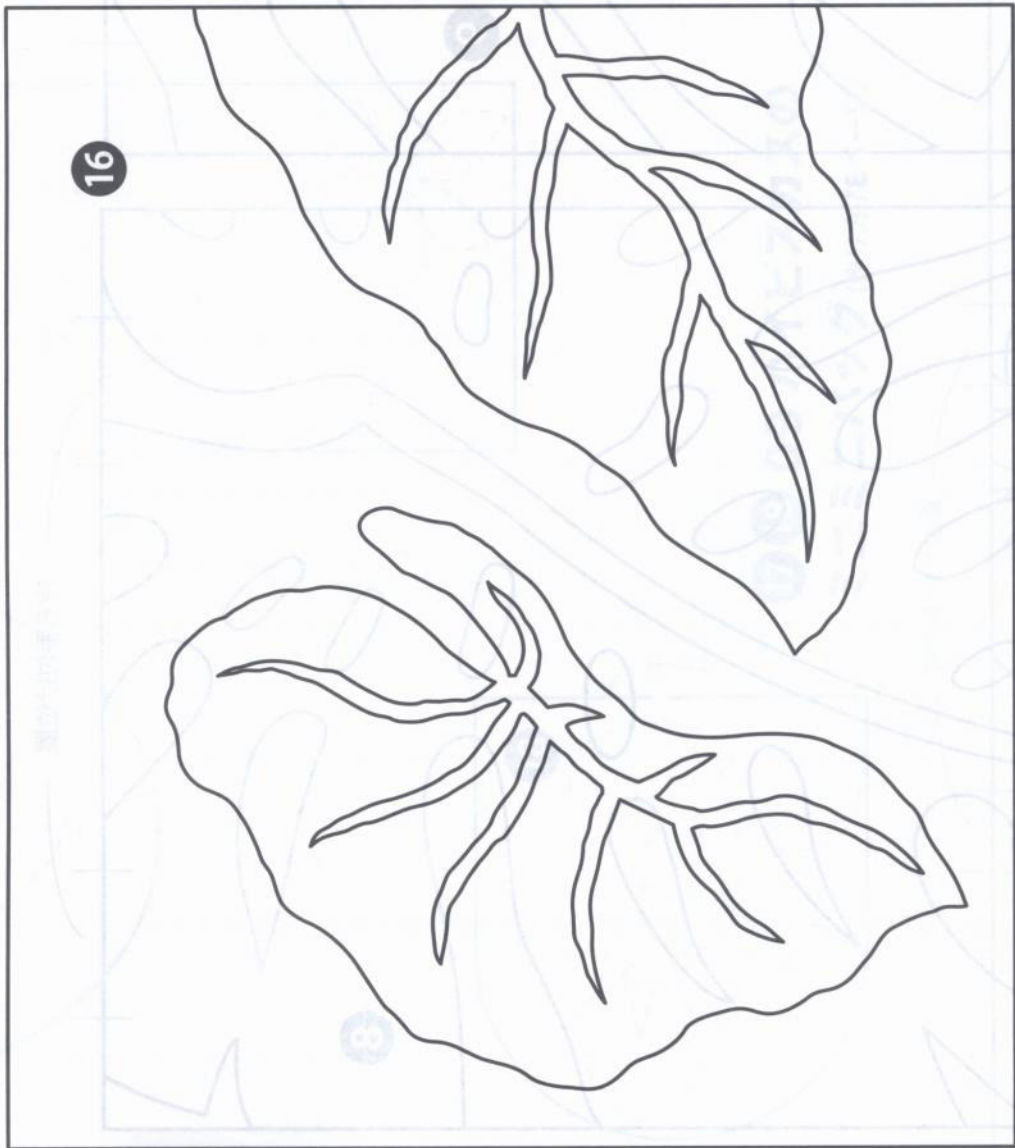
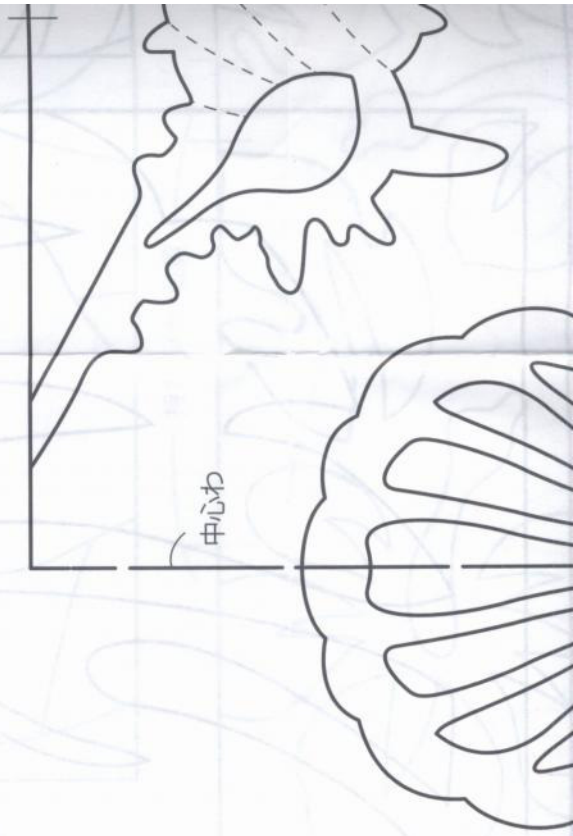
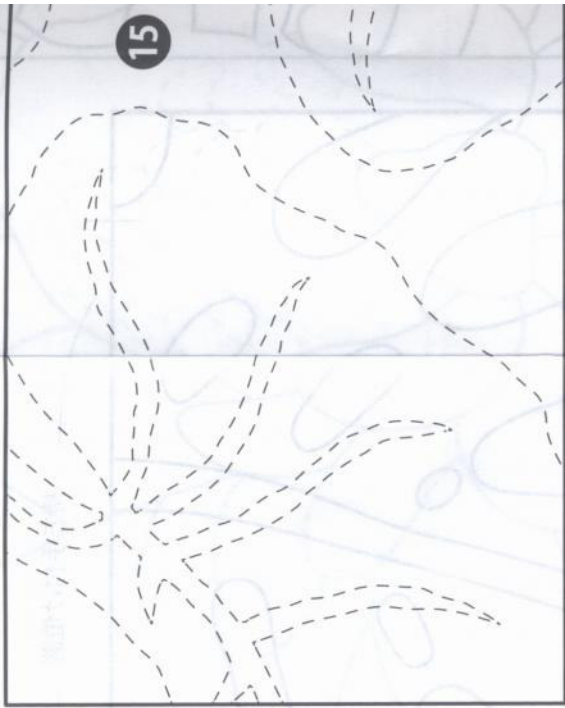
15

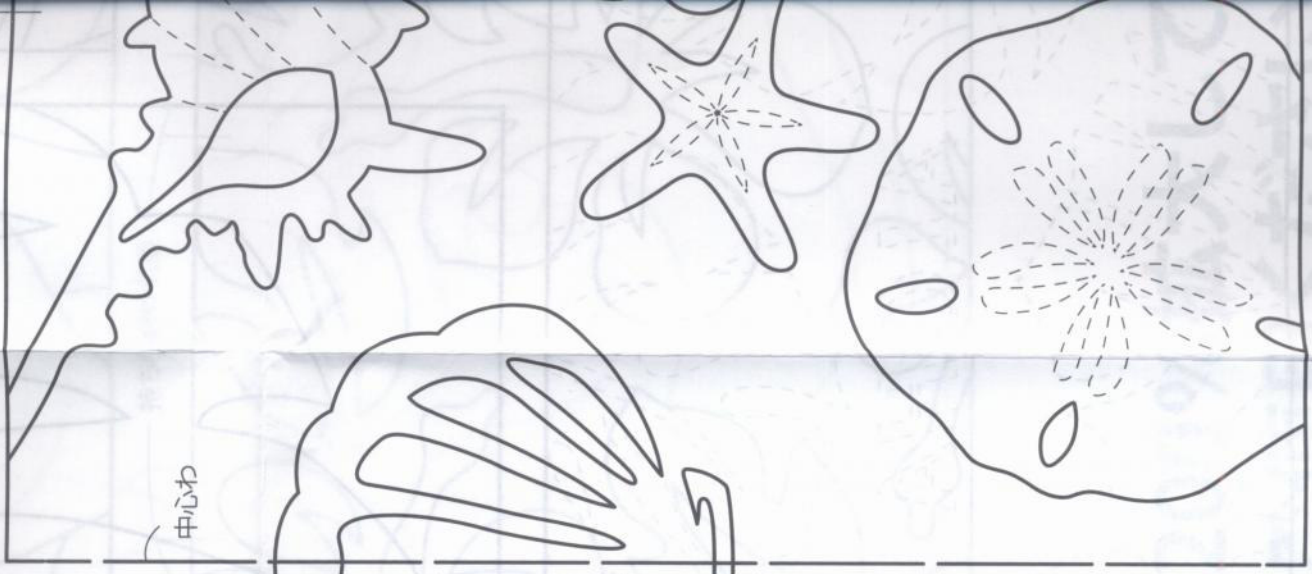
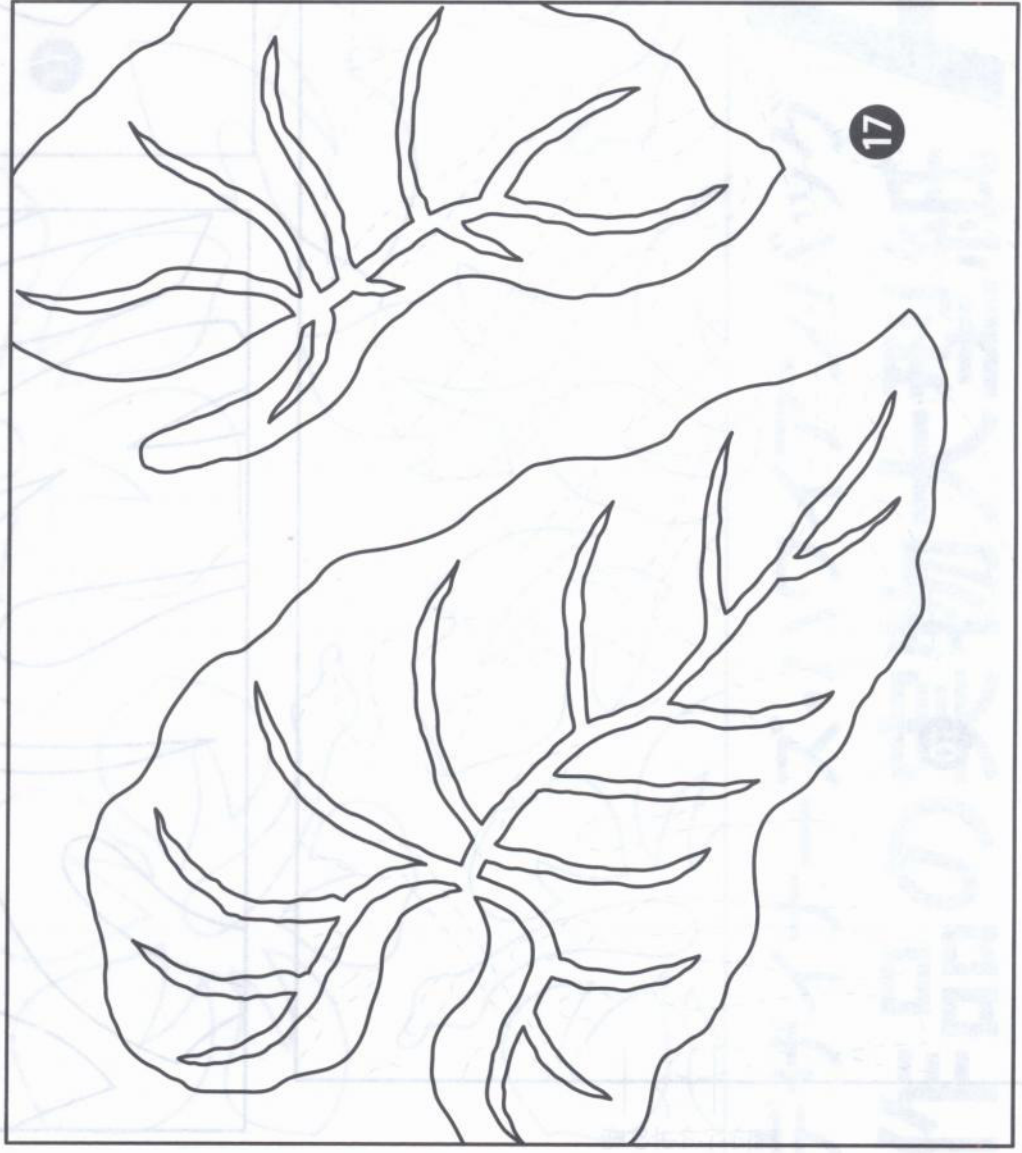


14



13







持ち手付け位置

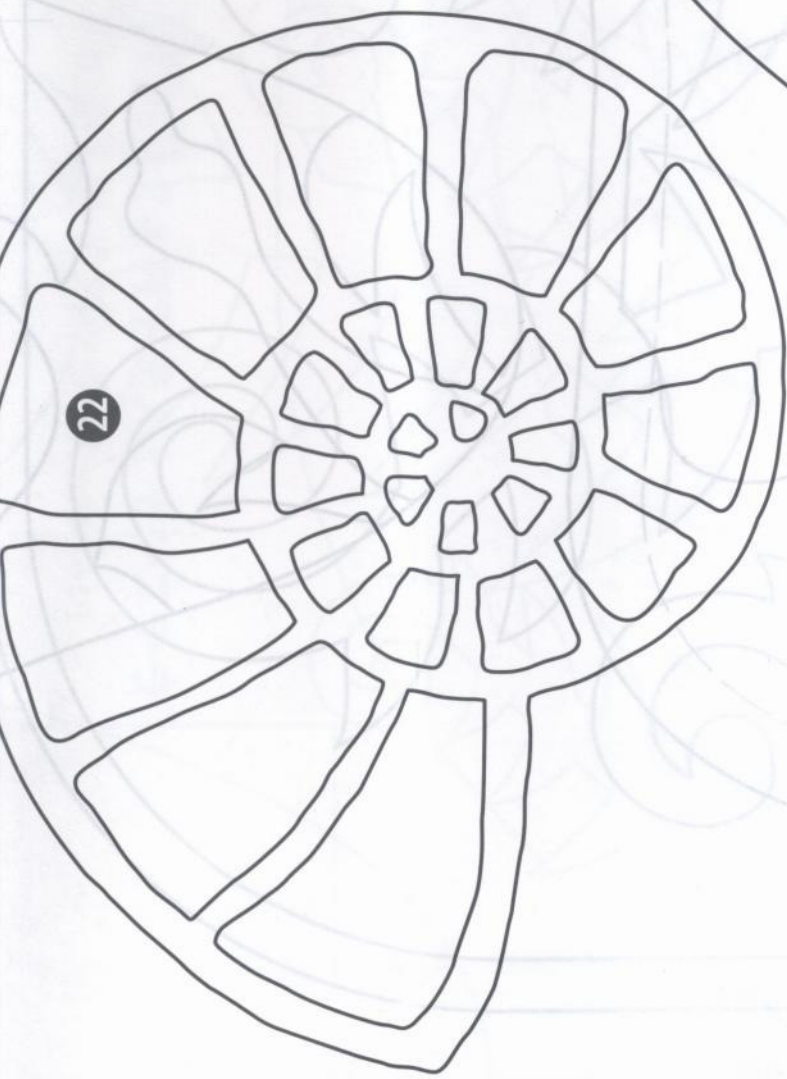
中心わ

12



12 13 シェルいっぱいのおバツグ (作り方80ページ)

9 ~ 11 13



持ち手付け位置

縫い止まり位置

※200%拡大して  
ご使用ください

デザイナーズ・ハワイアンバッグ

# 作品の実物大型紙

●材料と説明は作り方ページにあります ●型紙は縫い代を含みません

©Meg Maeda (株)グラフィック社 2016

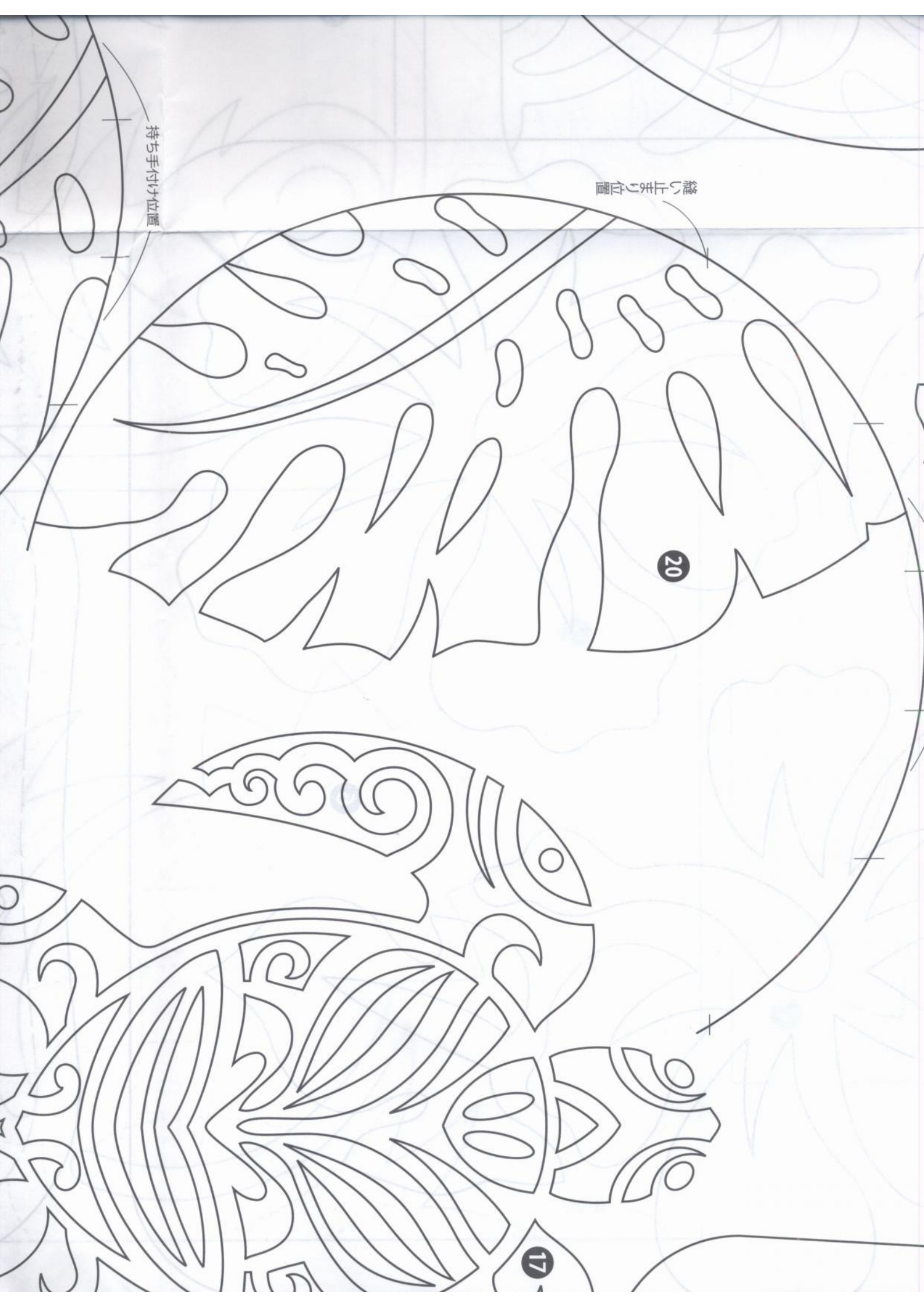
持ち手付け位置

21



③～②① 32 33 モンステラとシリアのしましまバッグ (作り方64ページ)

④ 21 ホヌのぺたんこバッグ (作り方87ページ)



持ち手付け位置

縫い止まり位置

20

17



縫い止まり位置

持ち手付け位置

22



18

持ち手付け位置

縫い止まり位置

持ち手付け位置

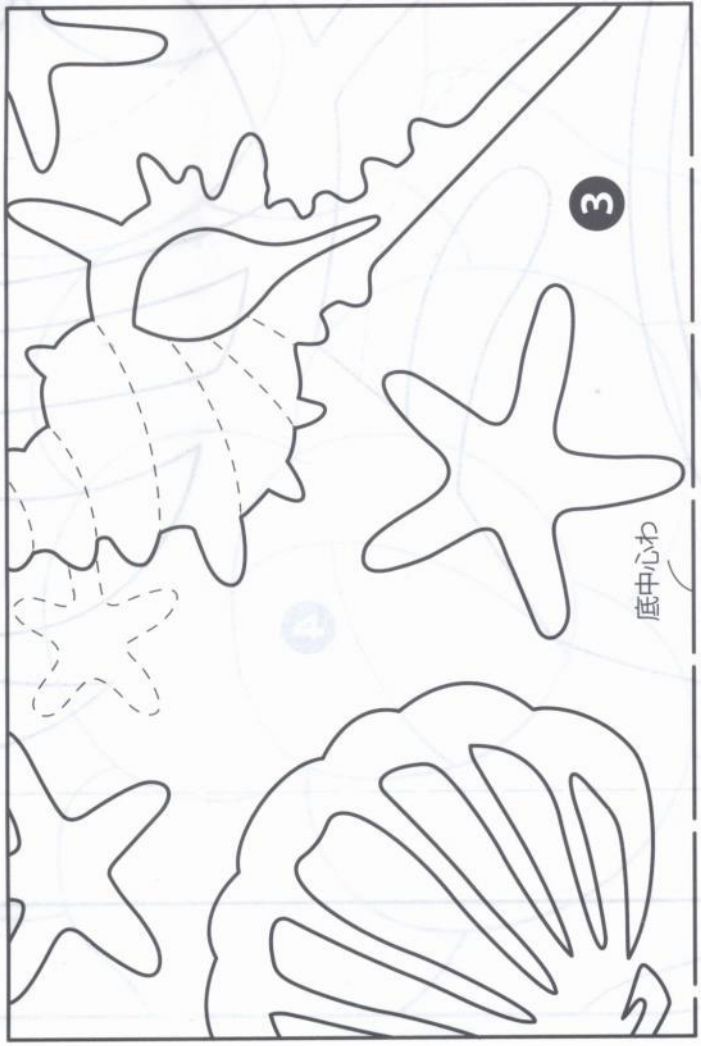
19

縫い止まり位置

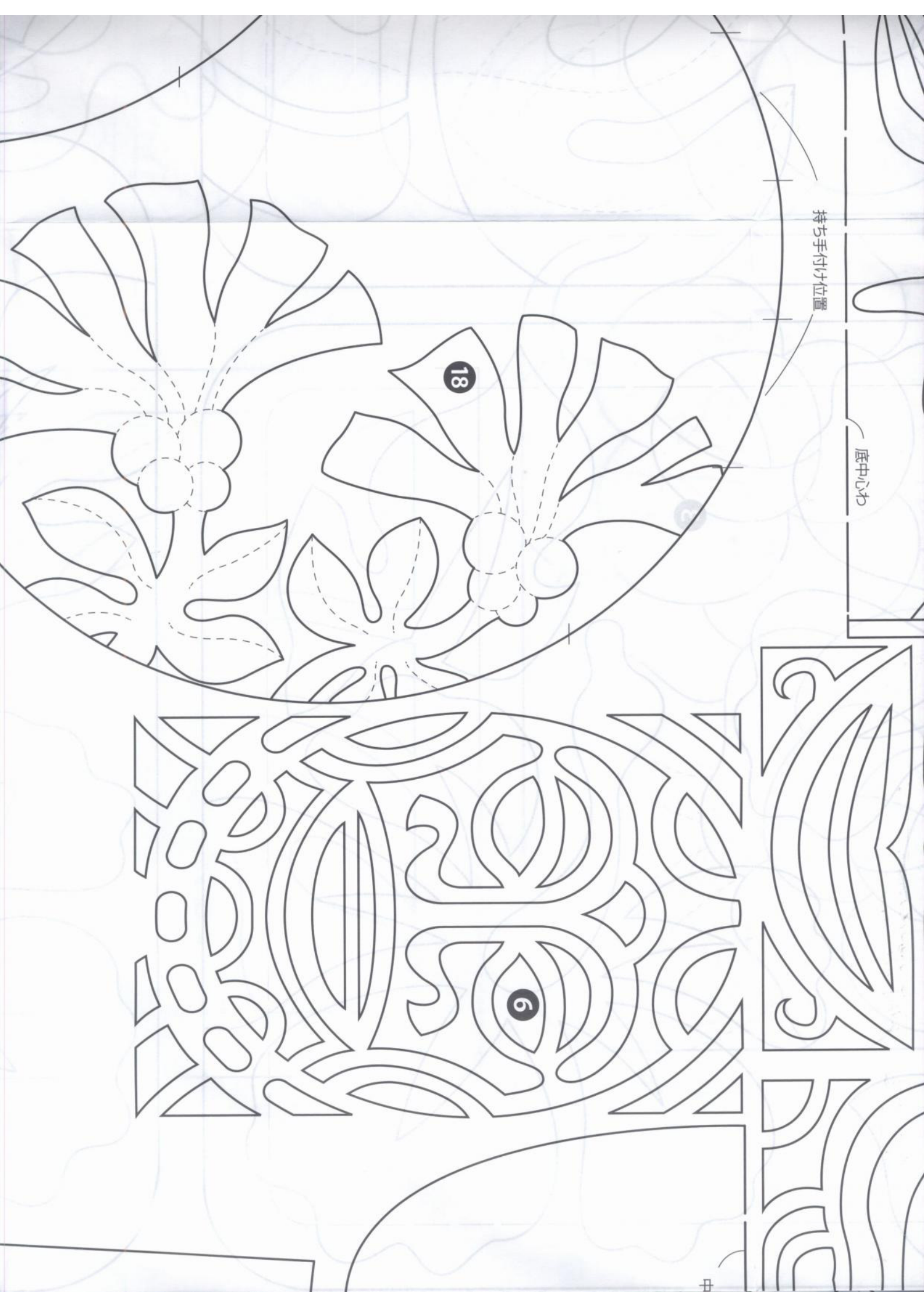
底中心わ

3

底中心わ



4

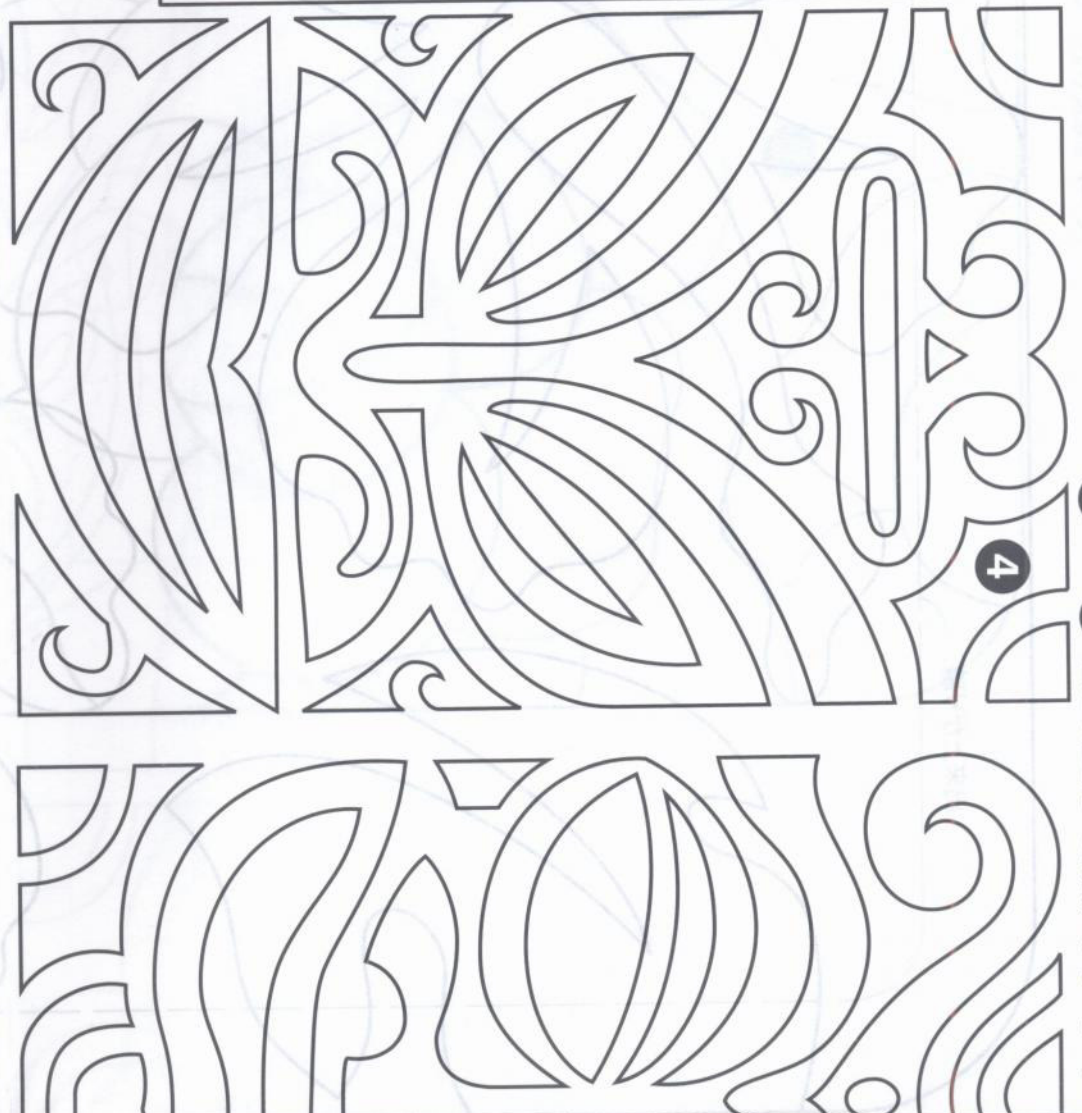
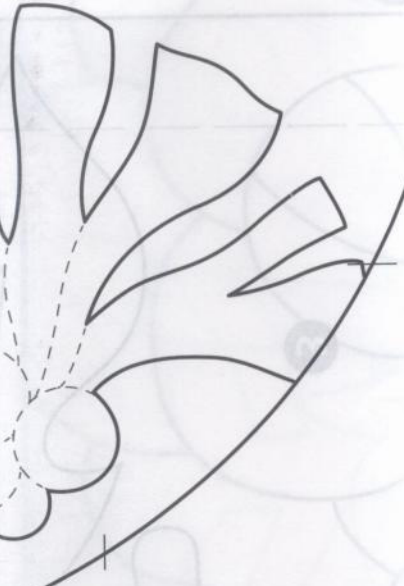
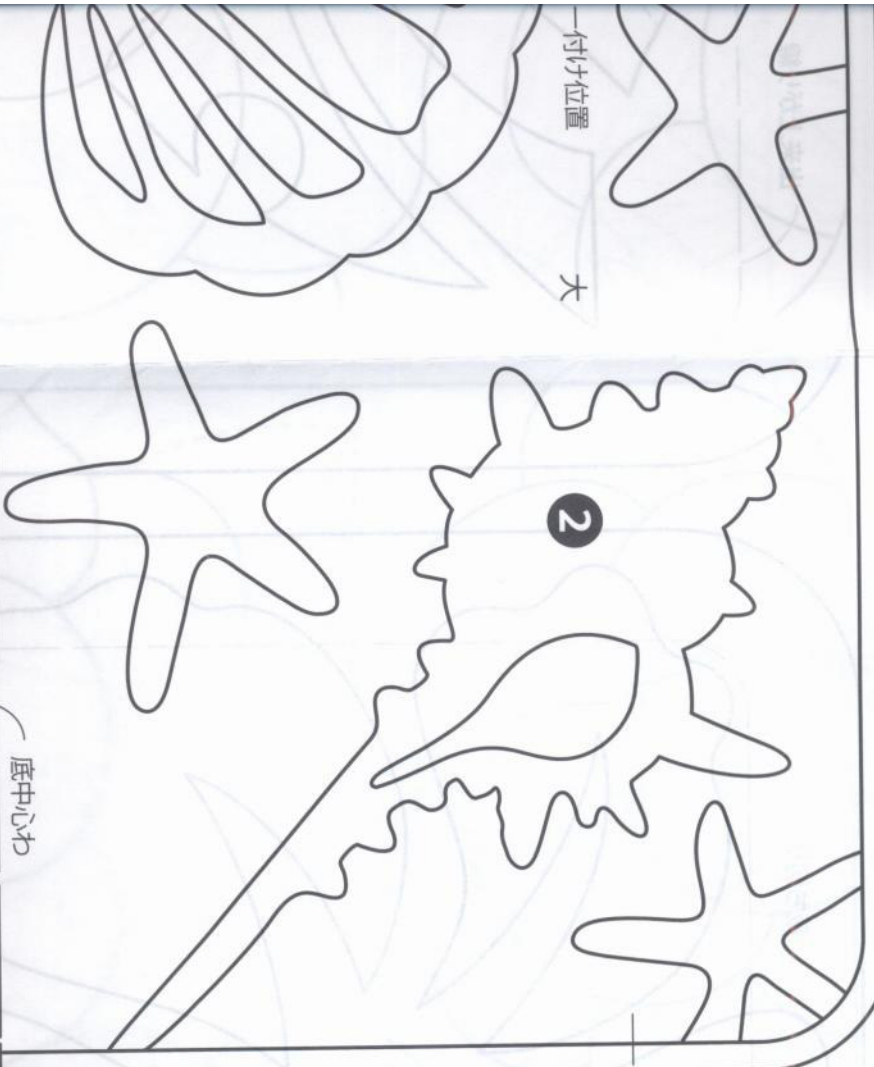


持ち手付け位置

底中心わ

18

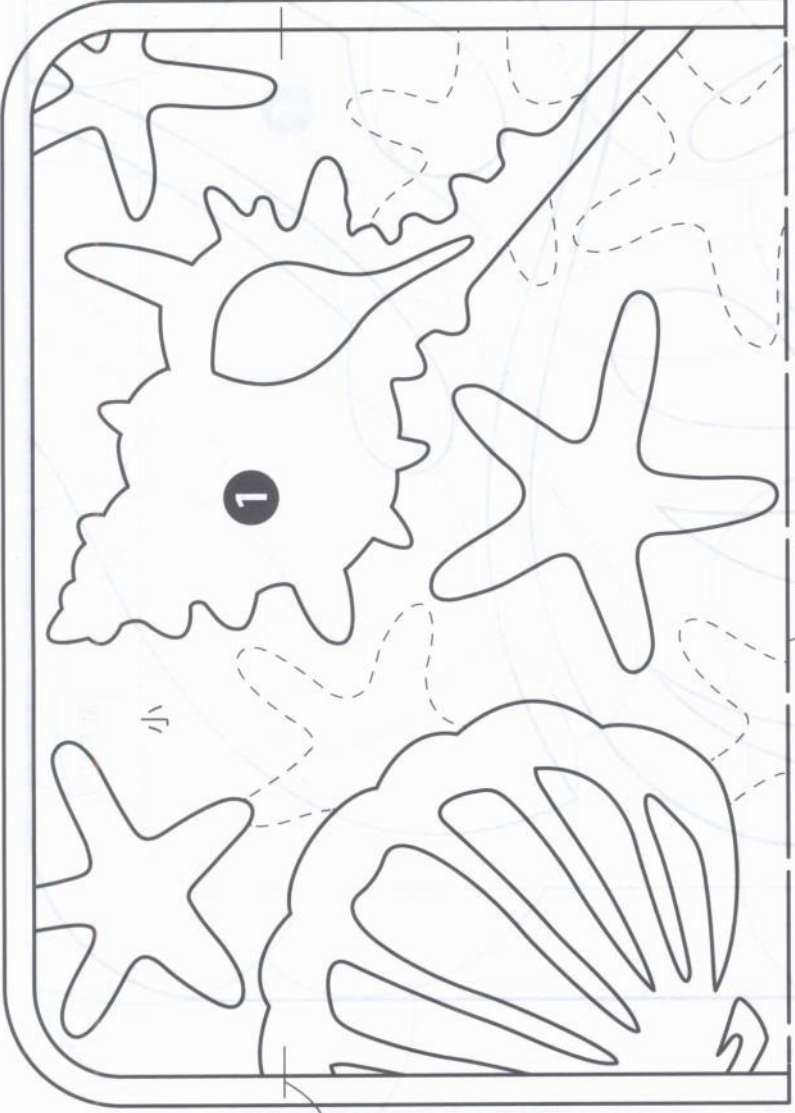
9





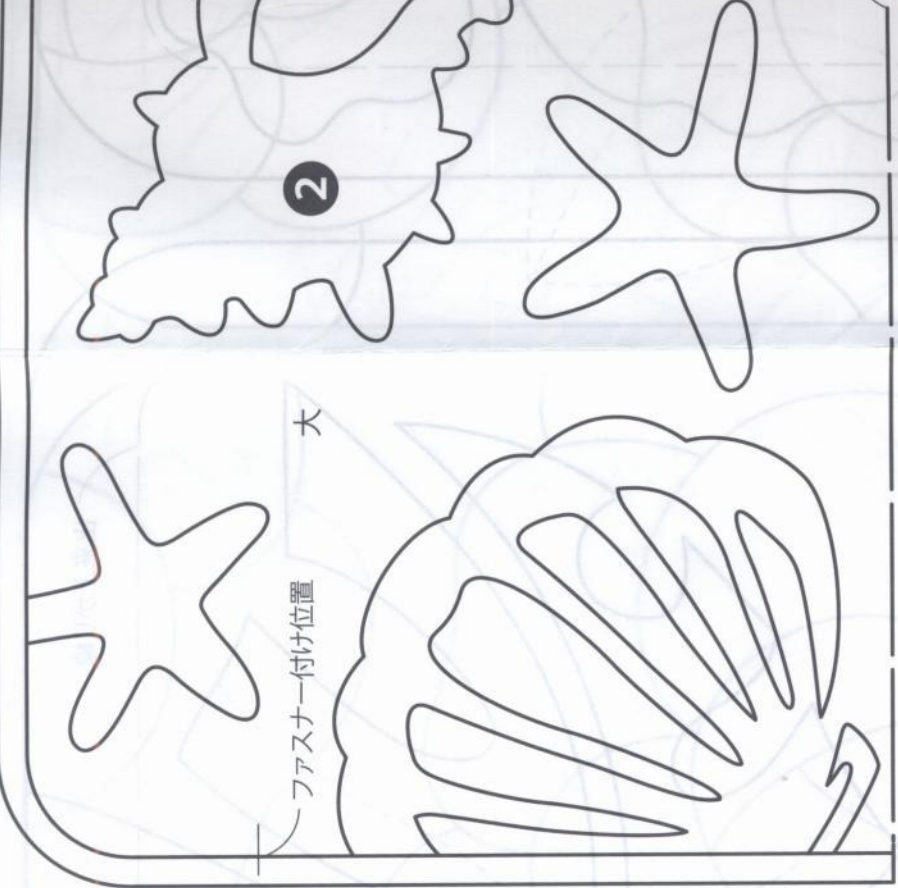
①② 16 シェルのぺたんこポーチ (作り方82ページ)

③ 15 シェルのバッグインバッグ (作り方79ページ)



ファスナー付け位置

底中心わ



ファスナー付け位置

大



持ち手付け位置

3

持ち手付け位置

8 17 マンタが泳ぐシヨルダーバッグ (作り方84ページ)



8

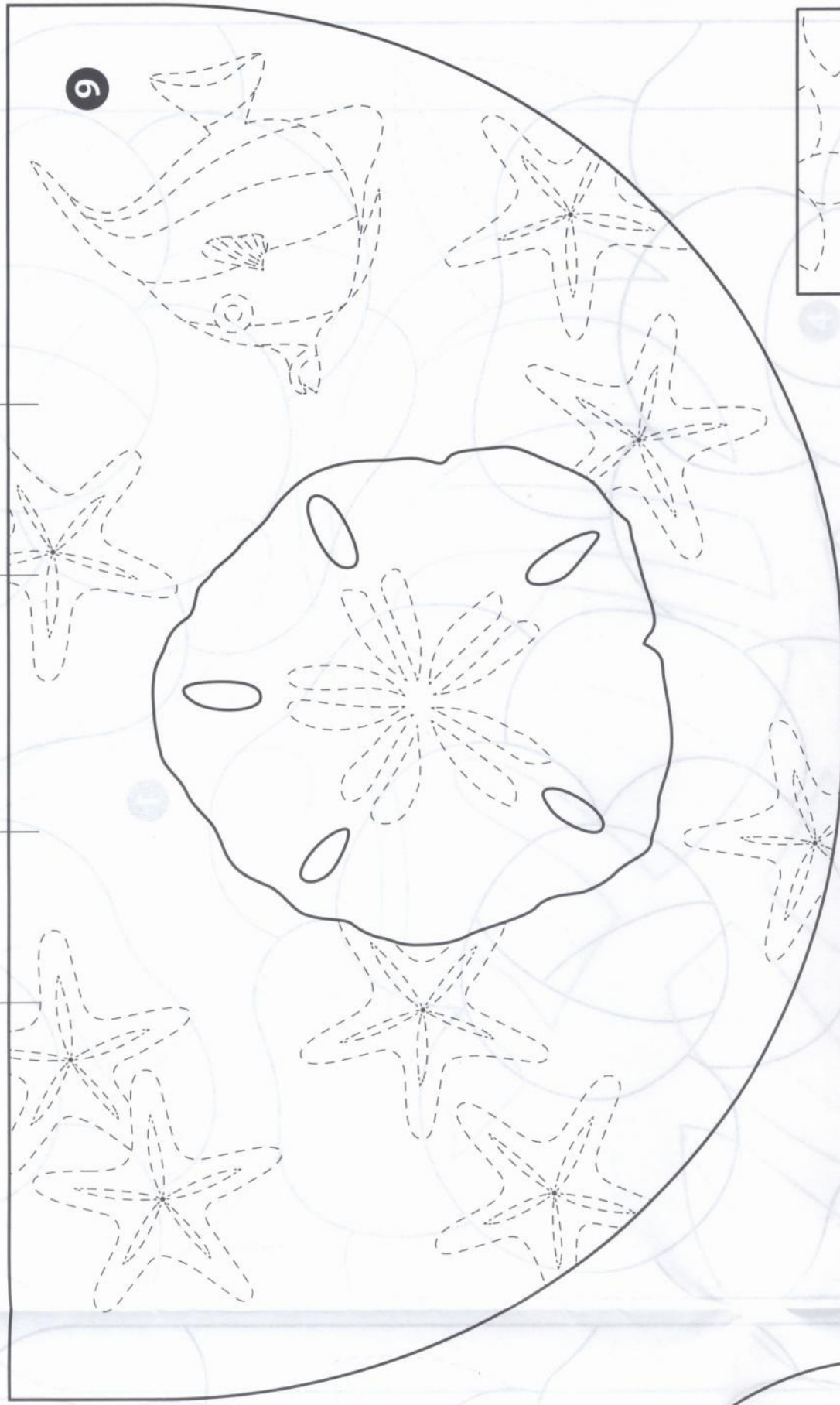
5

7

心わ

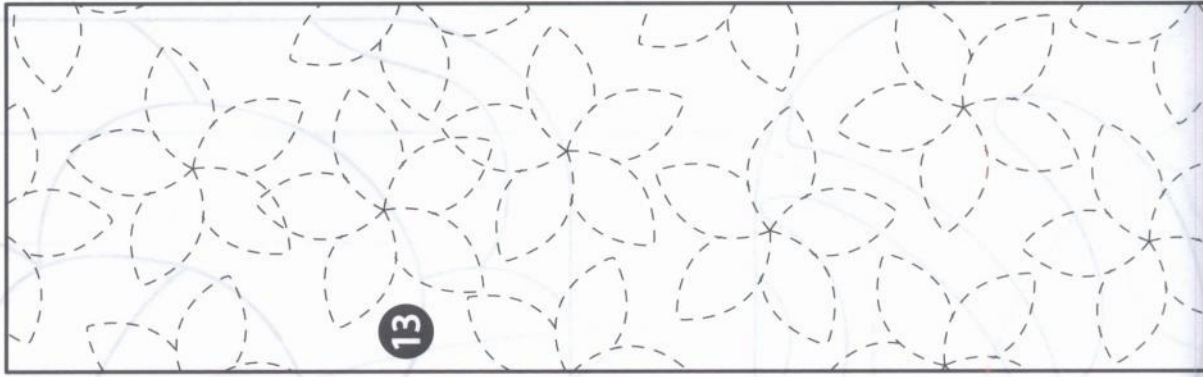
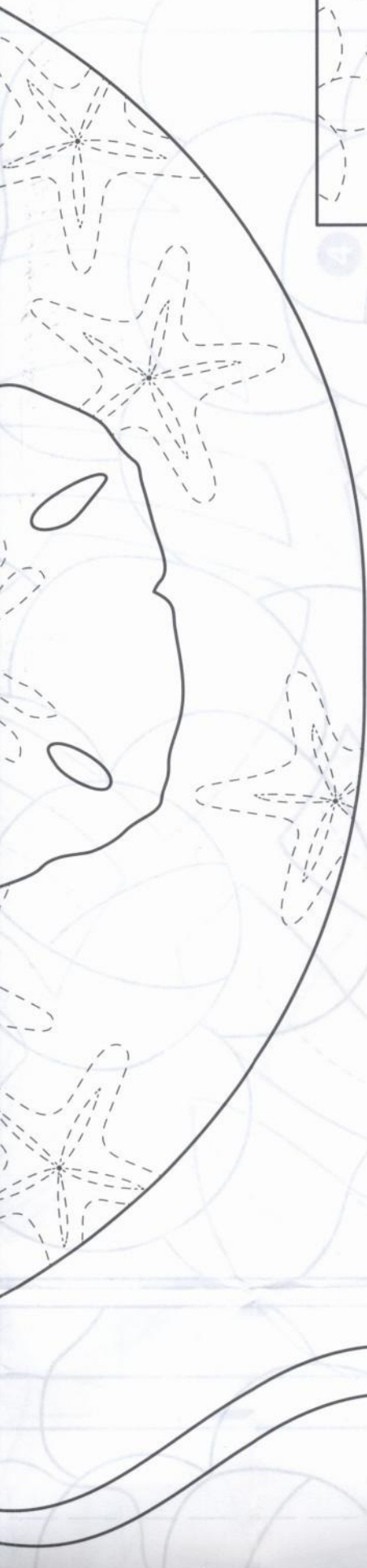


持ち手付け位置



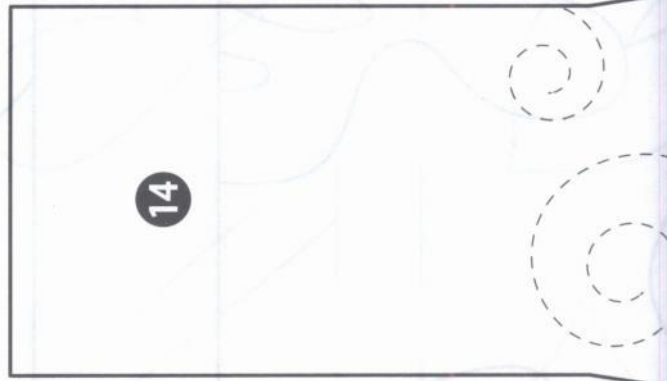
10 11 24 月下美人とモンステラ  
のましかくバッグ (作り方90ページ)



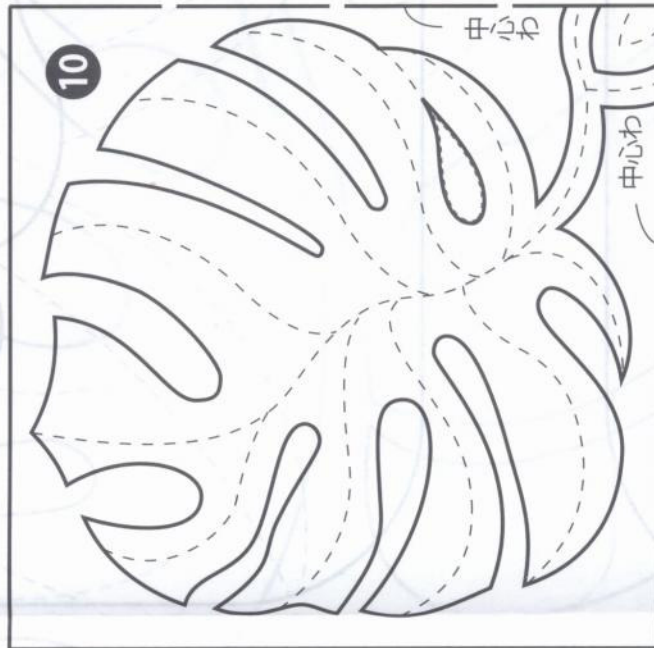


13

10 11 24 月下美人とモンスセラ  
のまじかひバッグ (作り方90ページ)



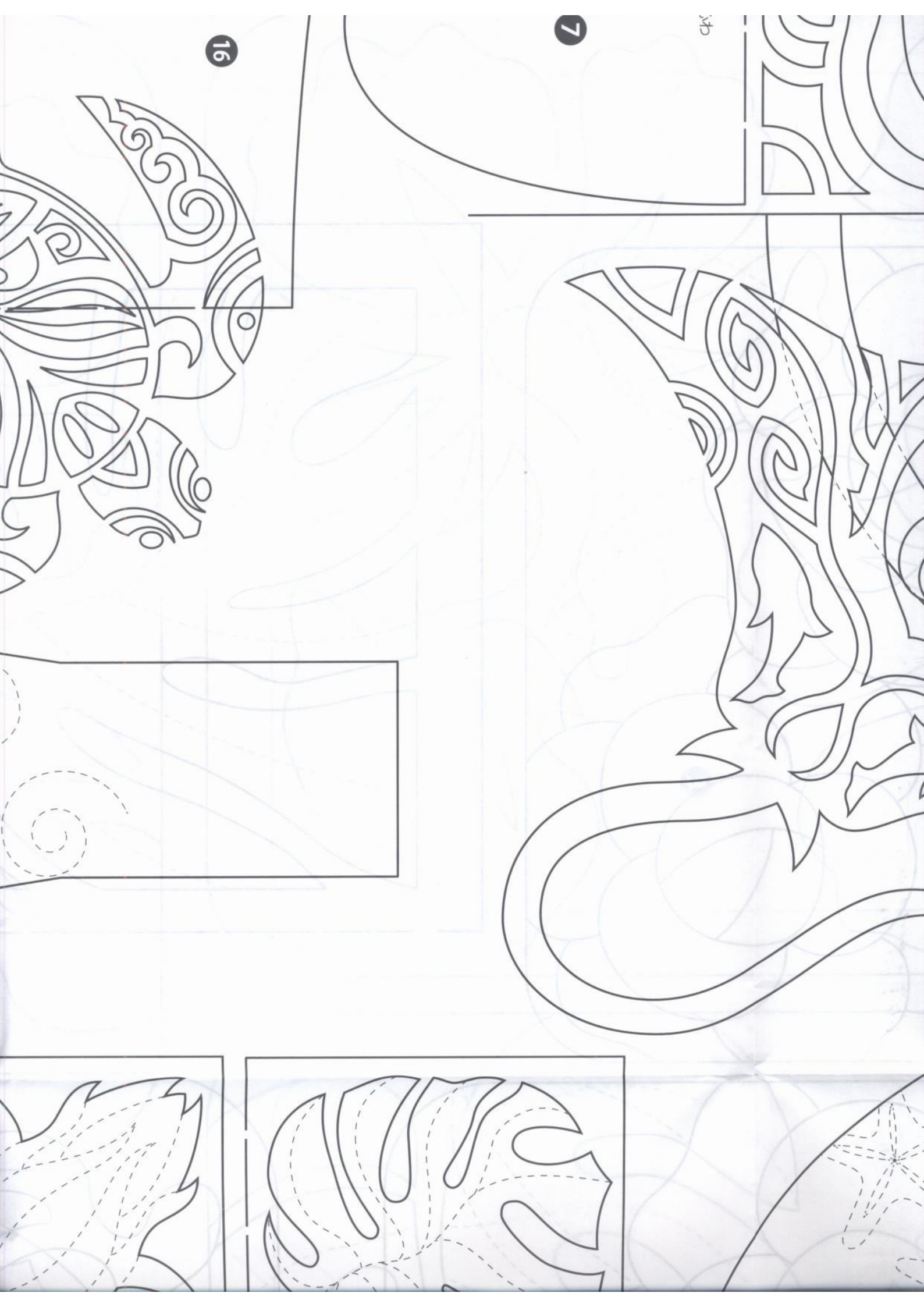
14

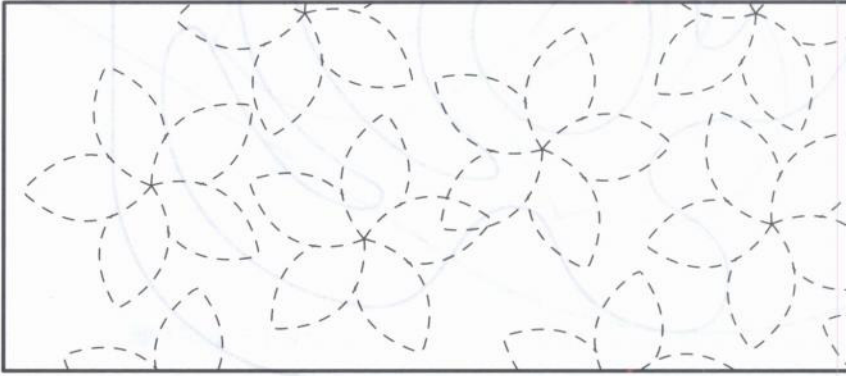
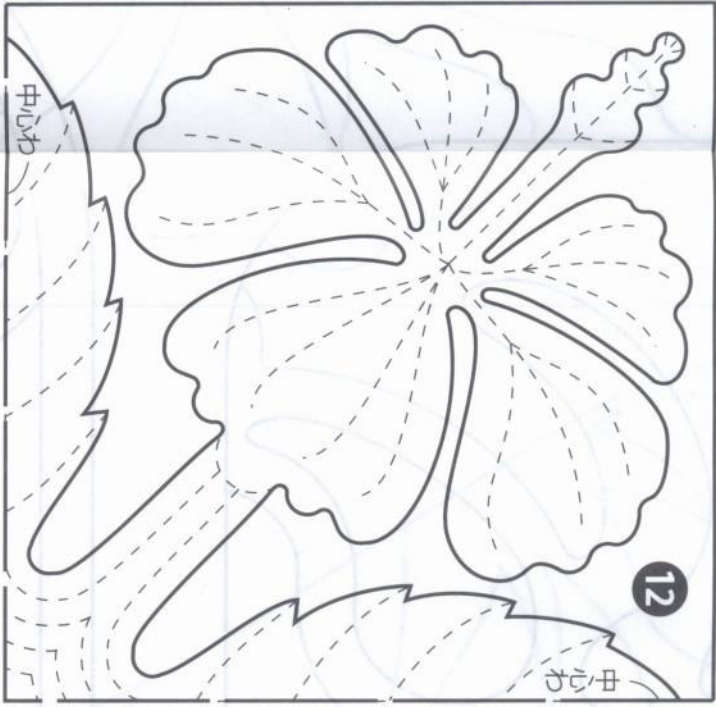
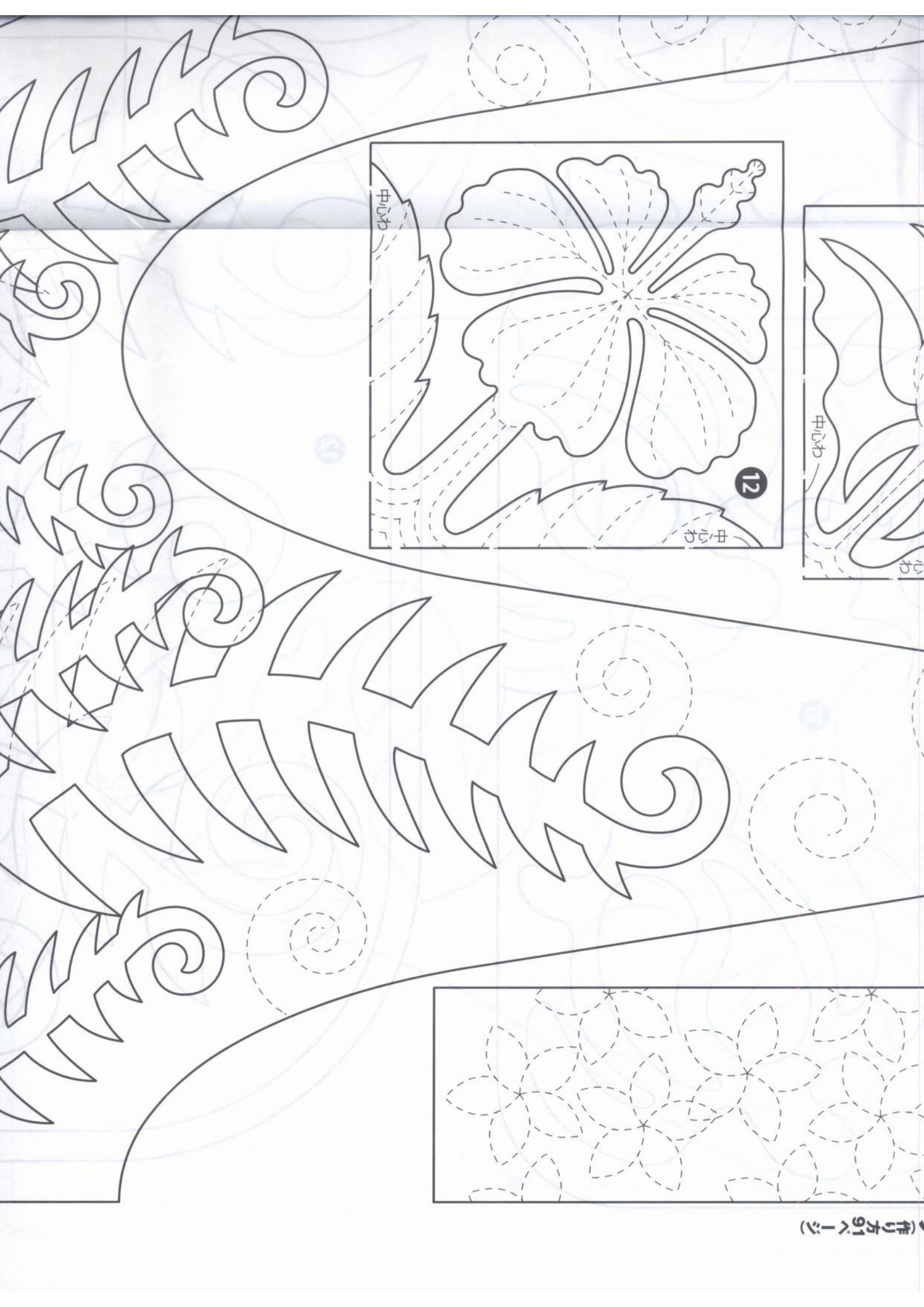


10



11









中心わ

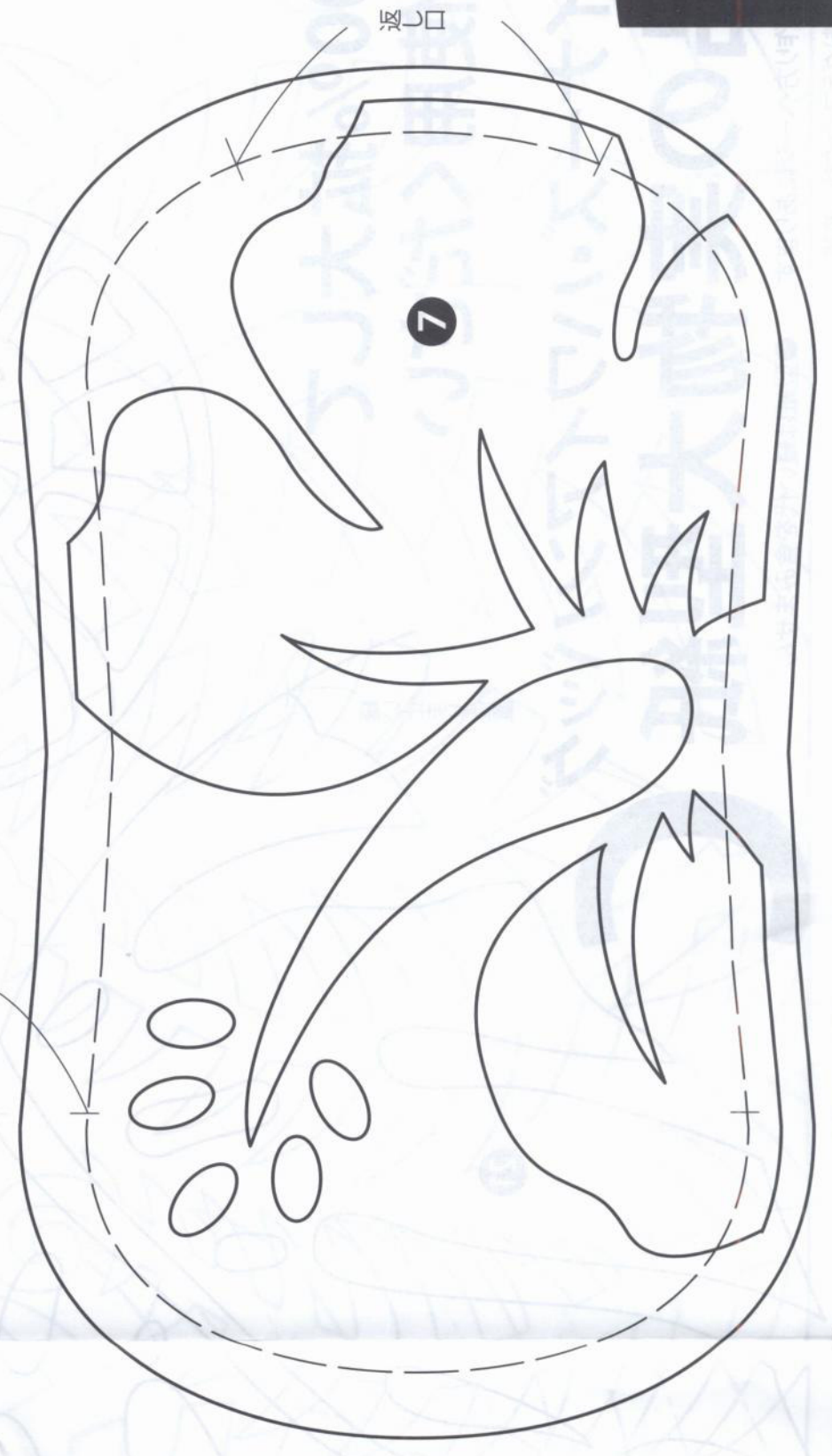
15

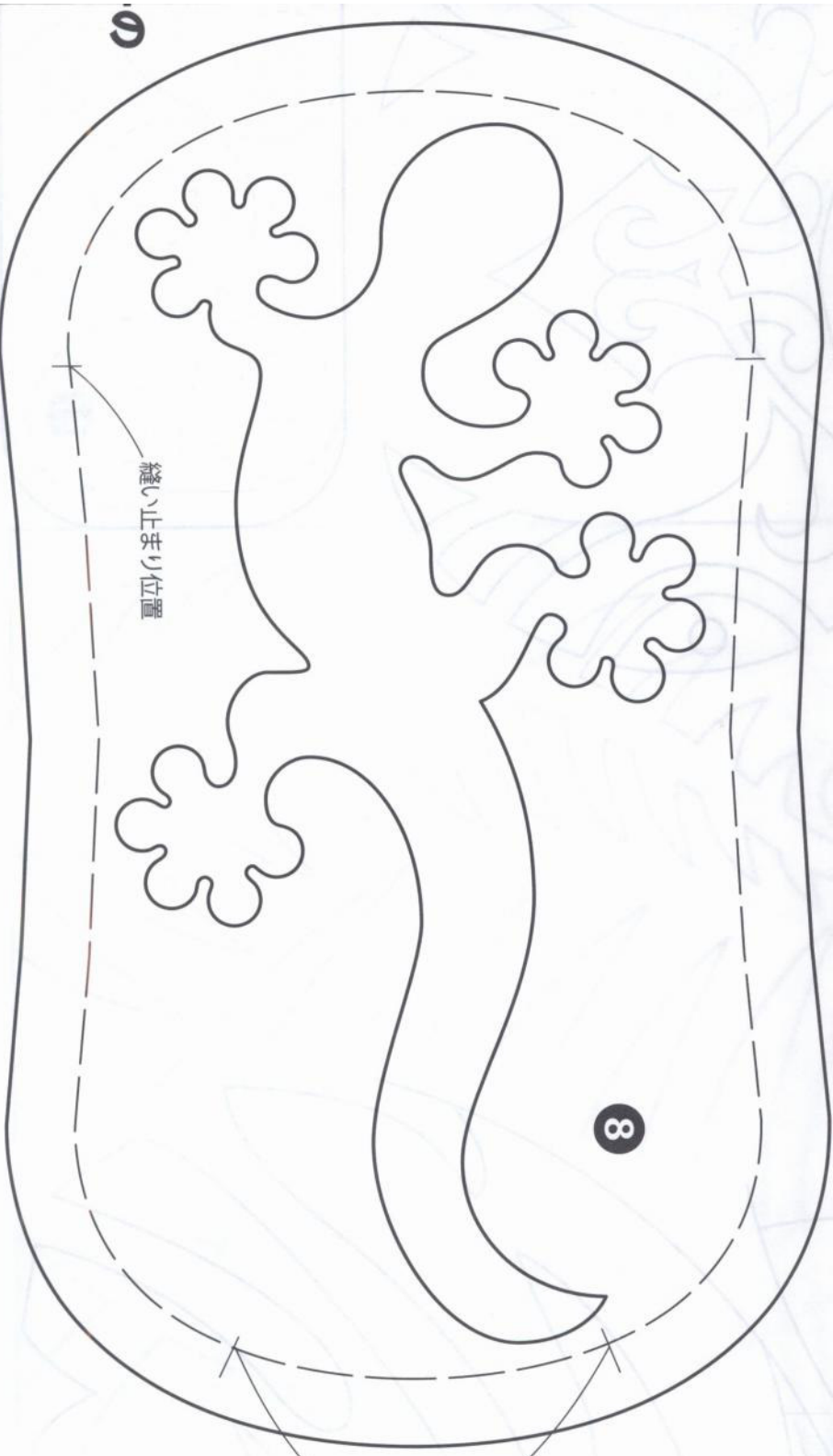
14 15 03 ぐるぐるのワンジ

16 20 ホヌのシヨルダーバッグ (作り方85ページ)

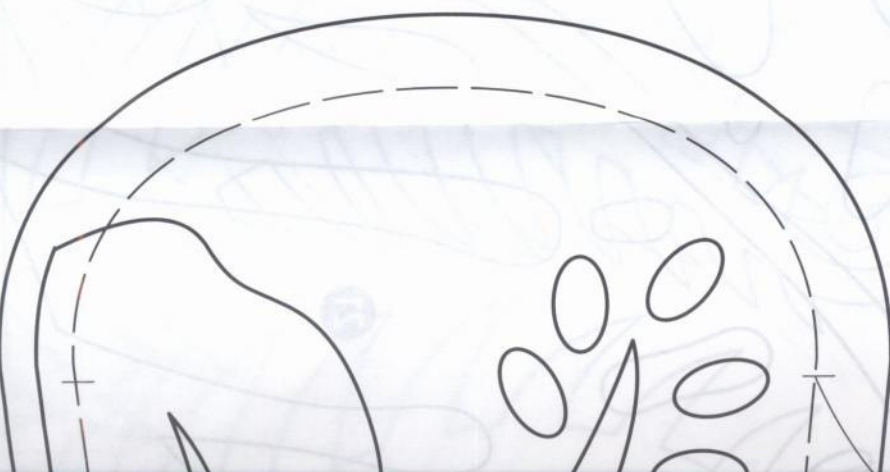






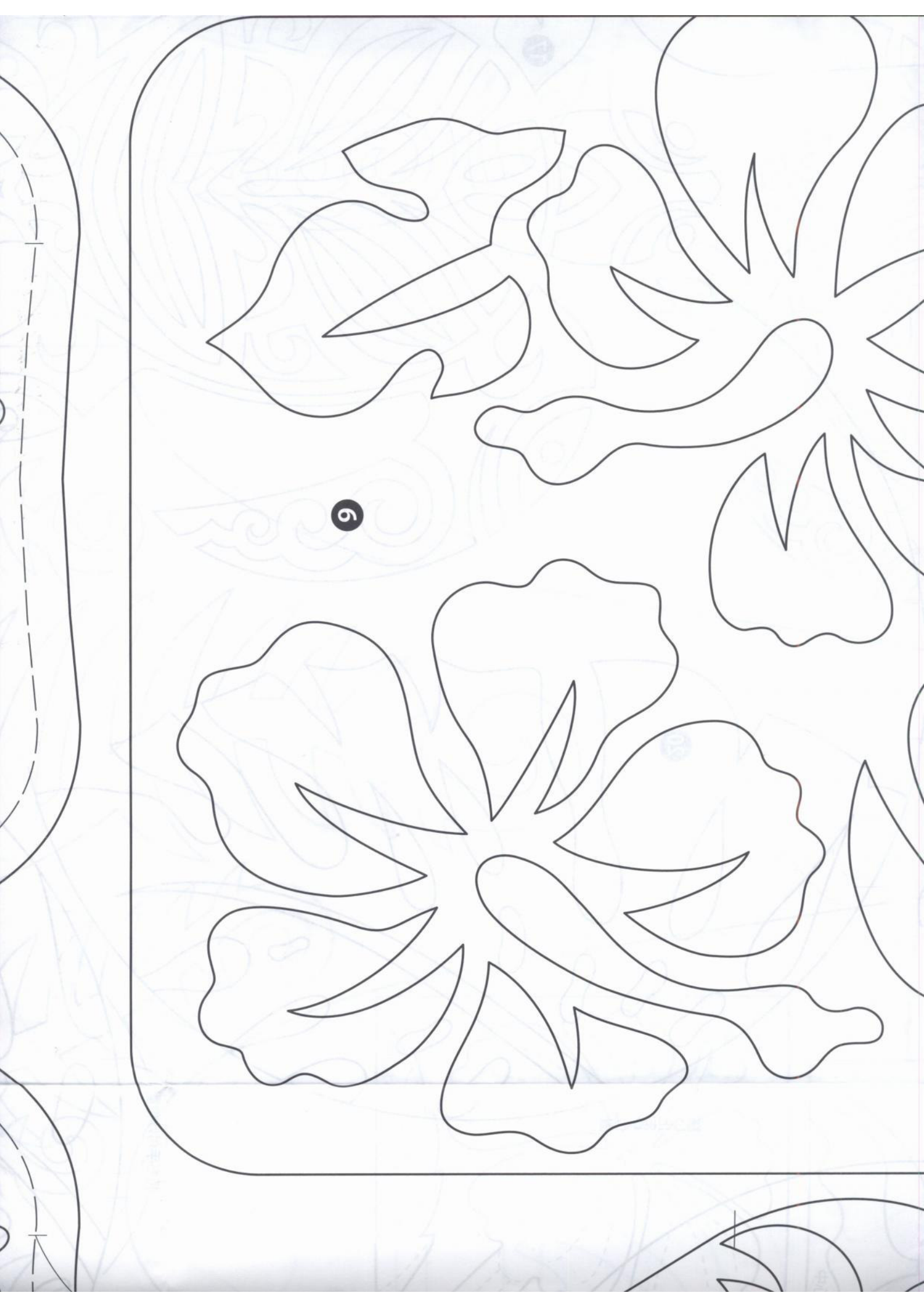


返し口



⑥ 10 ハイビスカスのソーイングケース (作り方75ページ)

⑤ 10 ハイビスカ



9

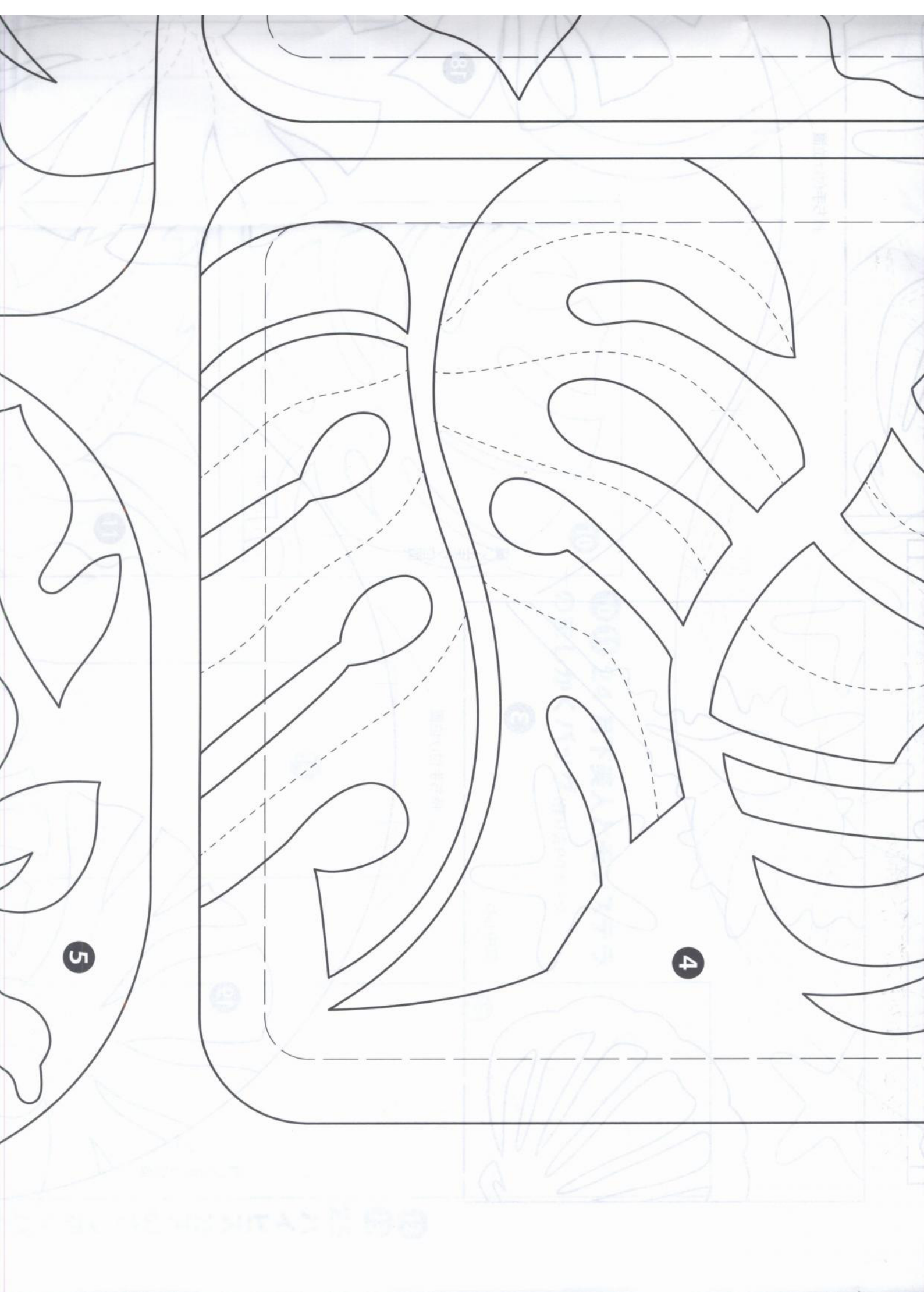
ファスナー付け位置

縫い止まり位置





3



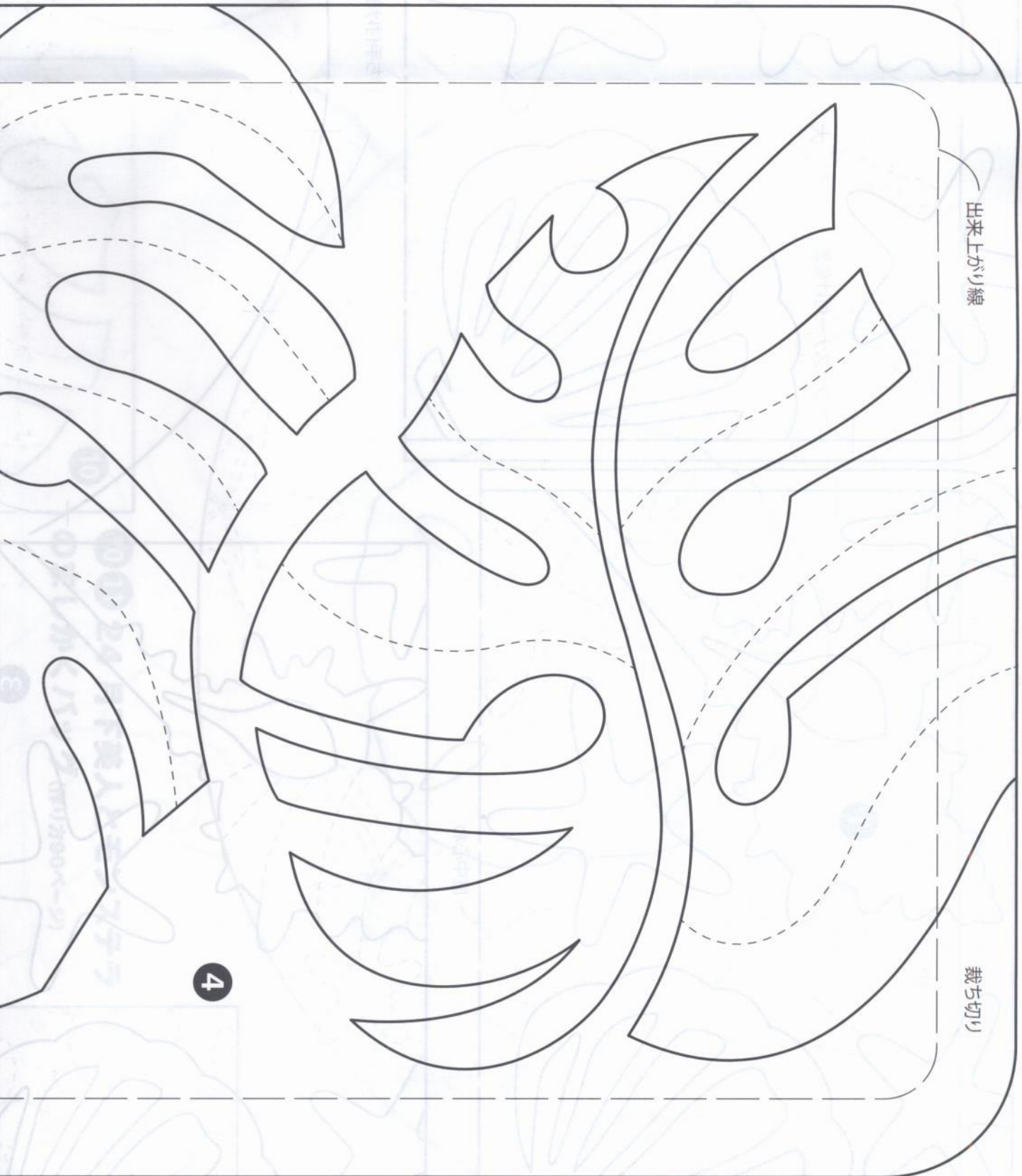
4

5

出来上がり線

裁ち切り

4





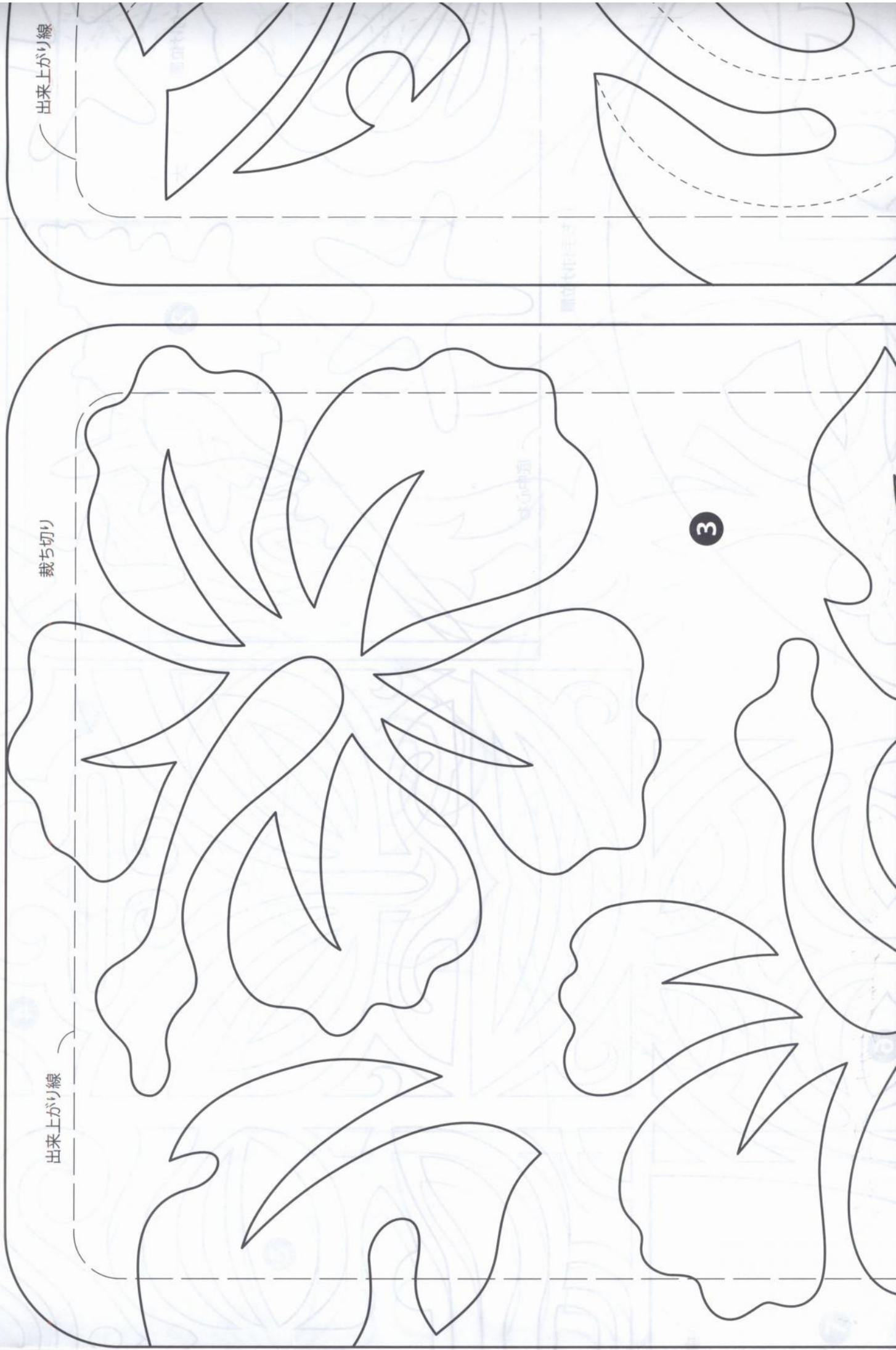
3437 モンステラとハイビスカスの

出来上がり線

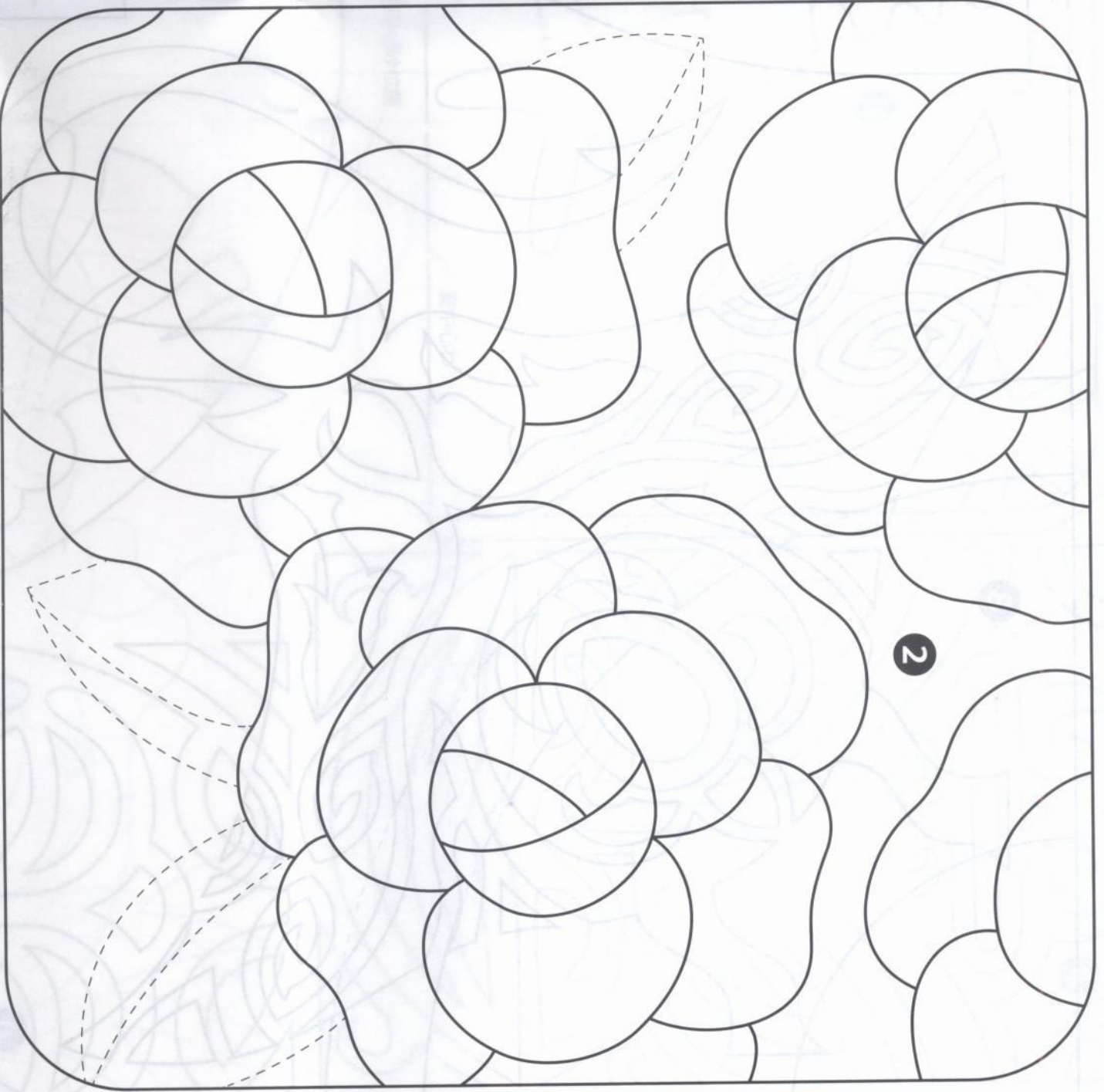
裁ち切り

出来上がり線

3

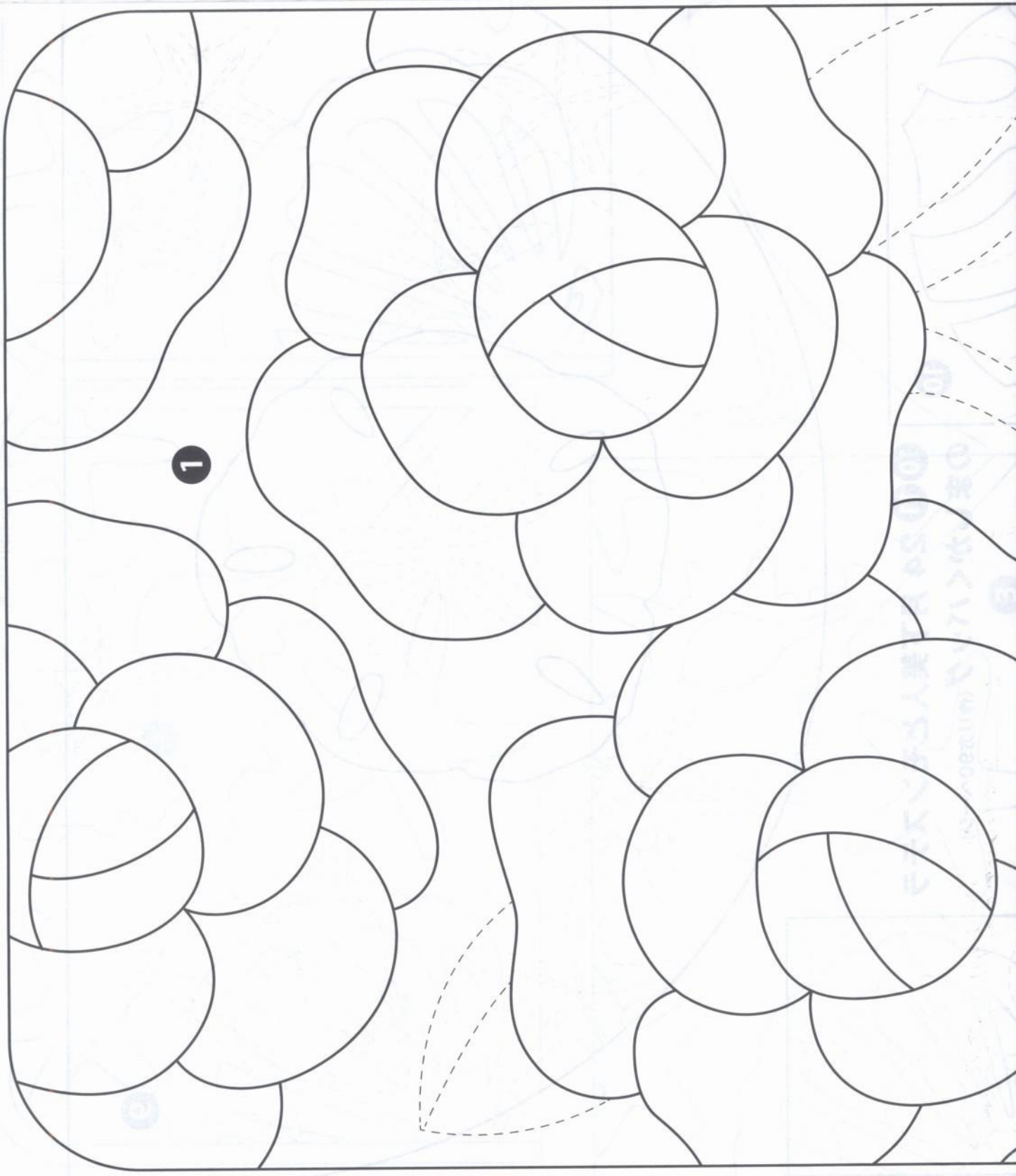


⑩ 39 ホヌのぺたんごポーチ (作り方95ページ)

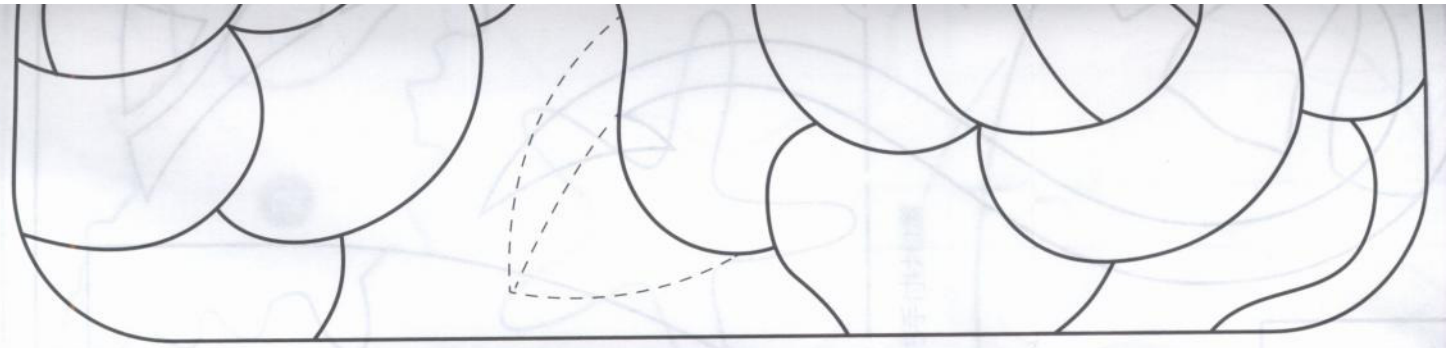


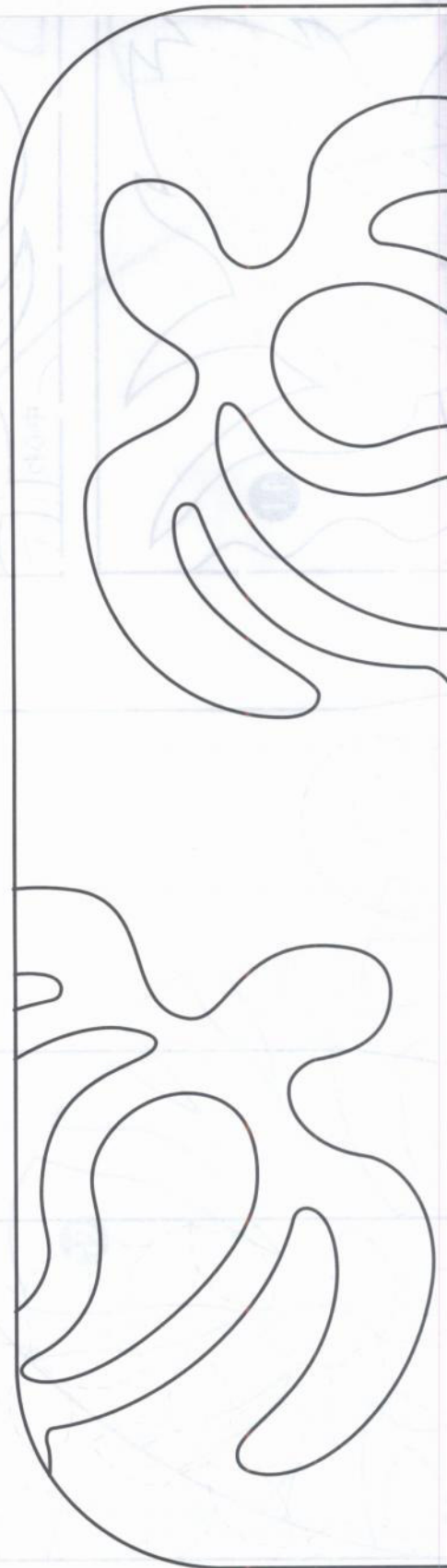
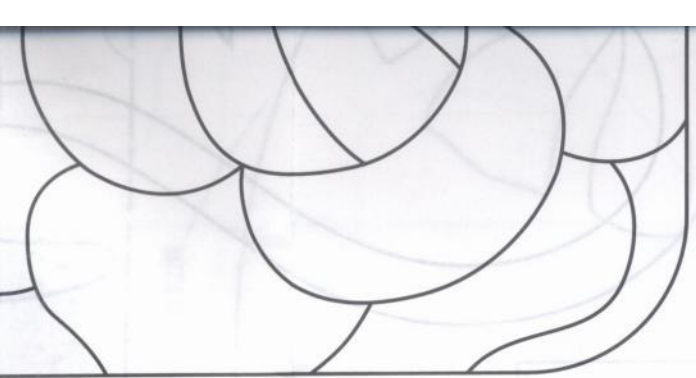
①② 38 ローズのぺたんこポーチ (作り方96ページ)

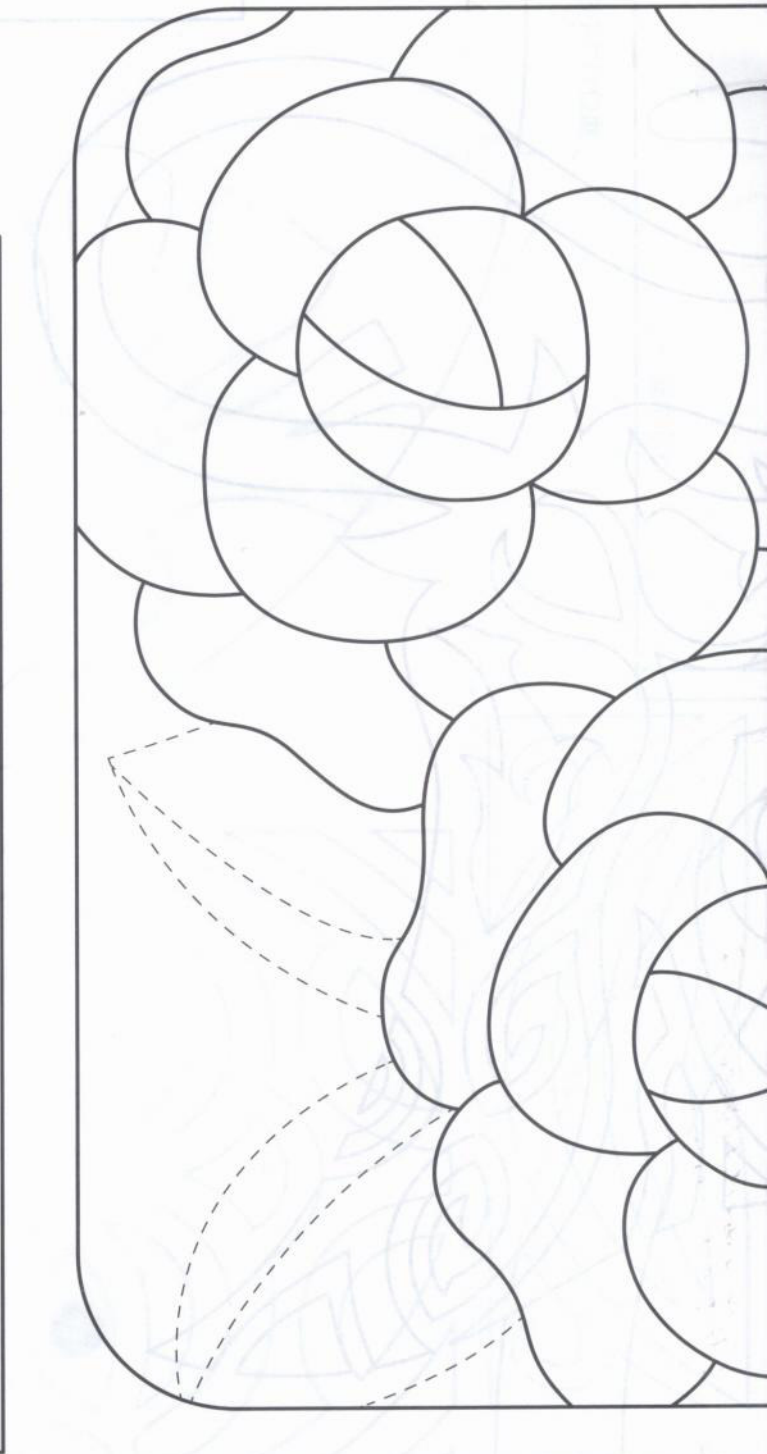
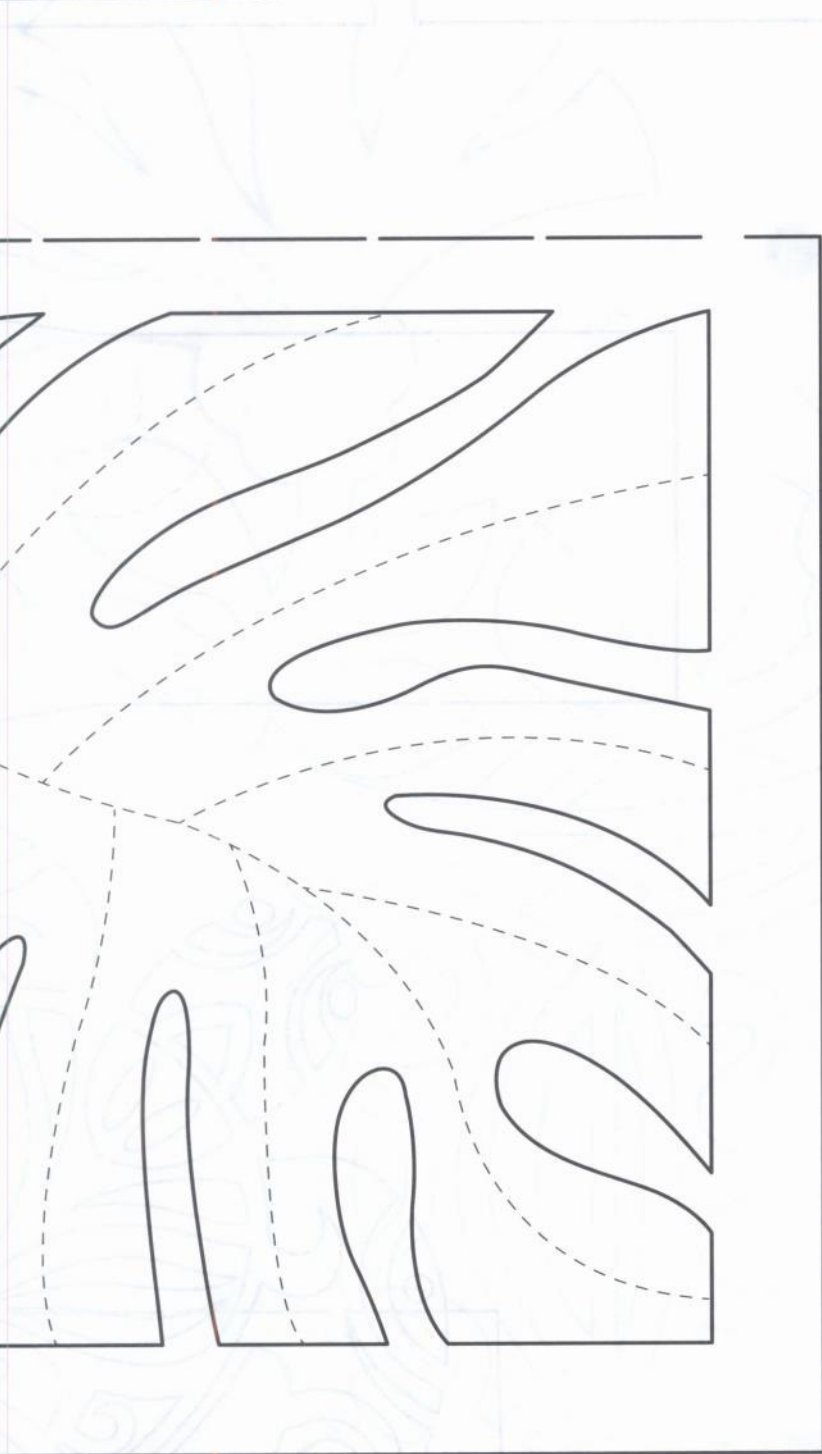
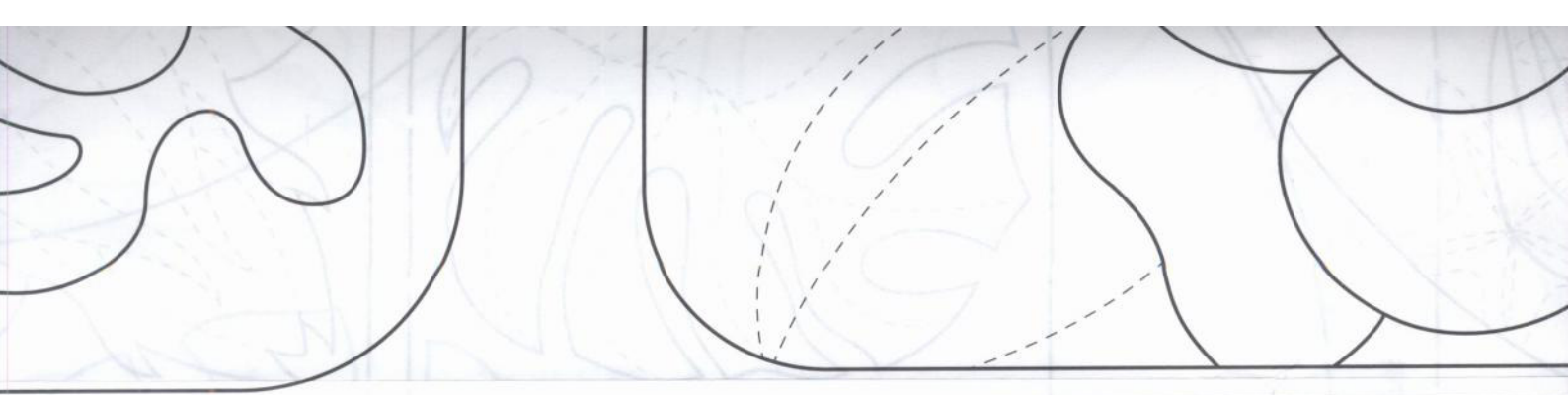
1

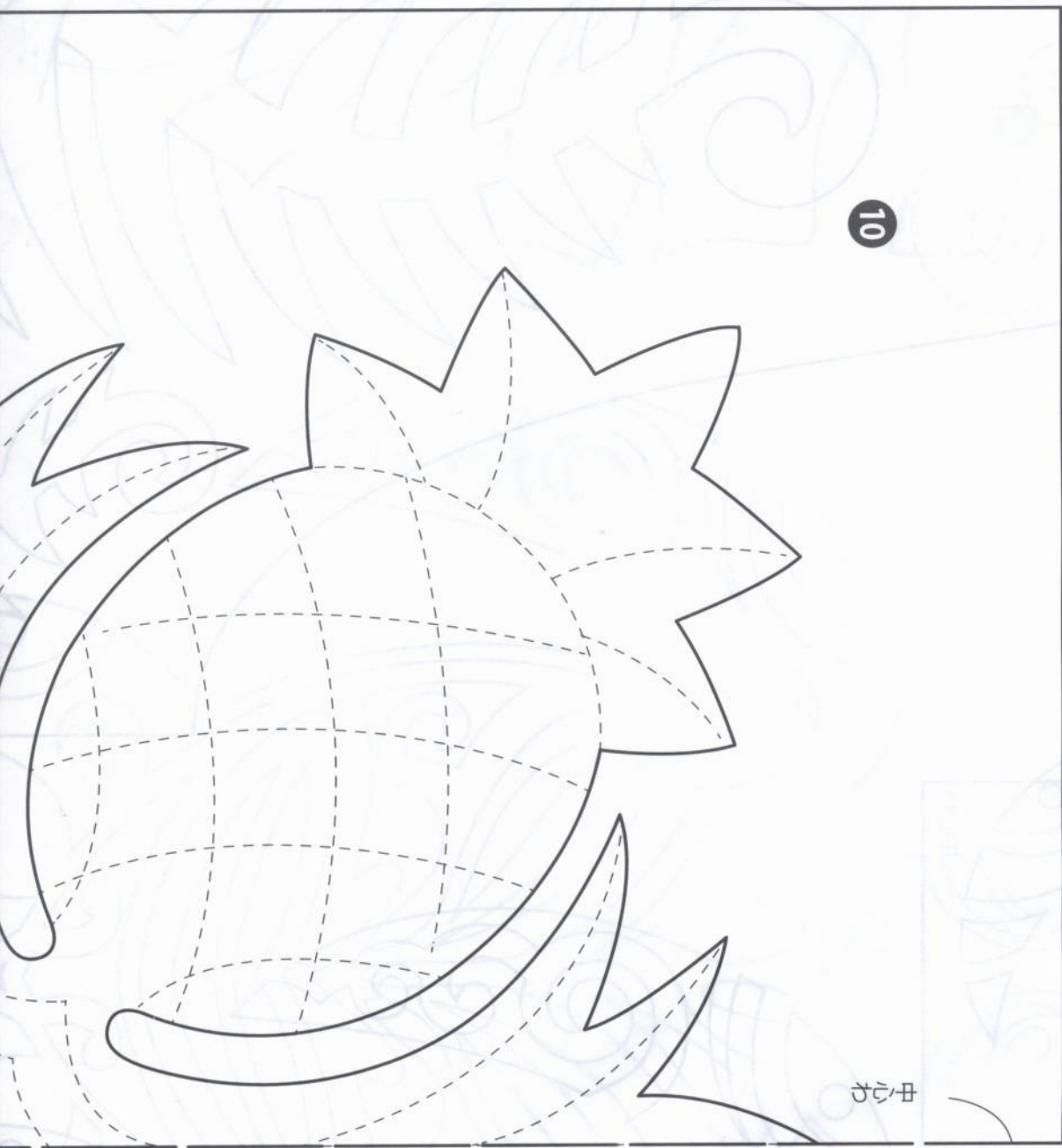


①② 39 ホ...



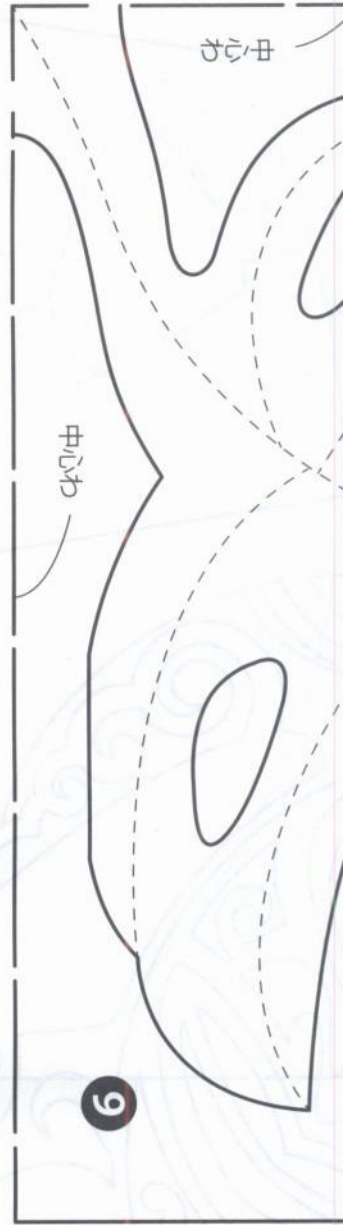






10

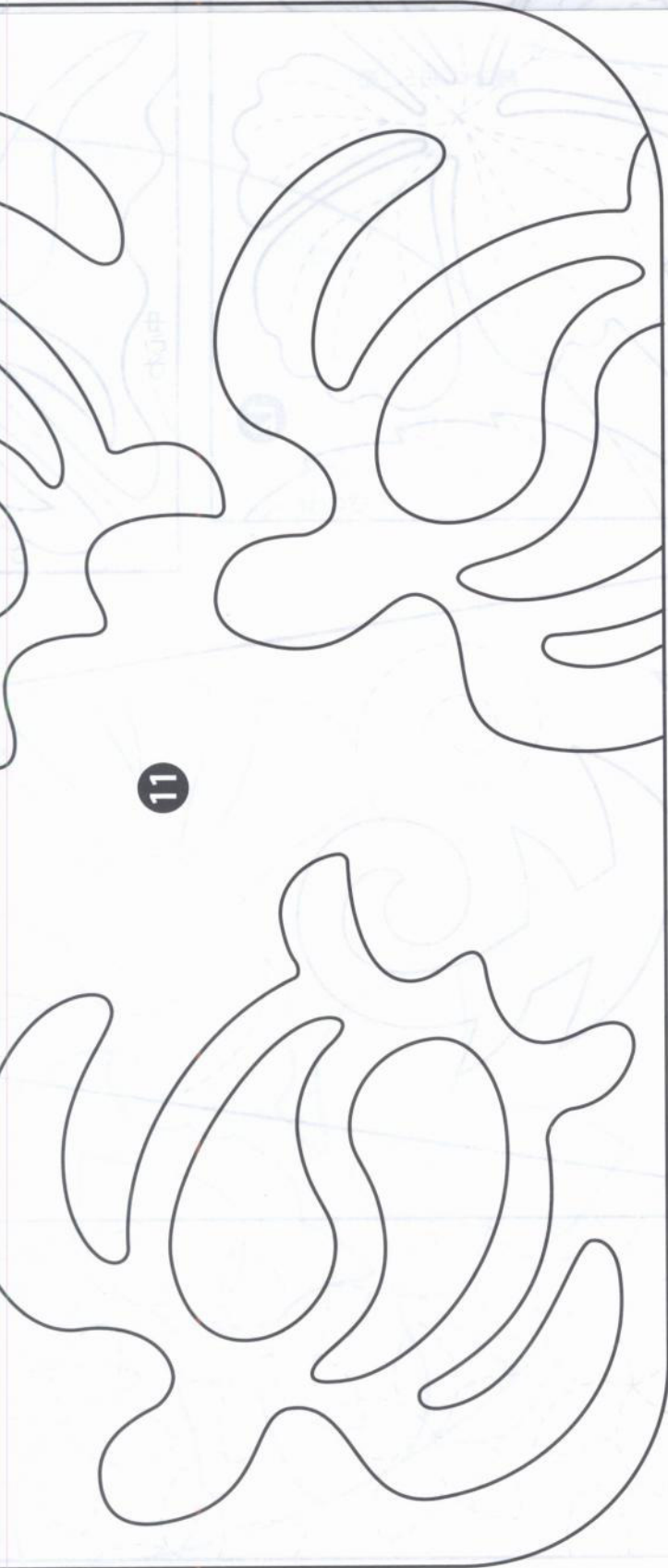
中心わ



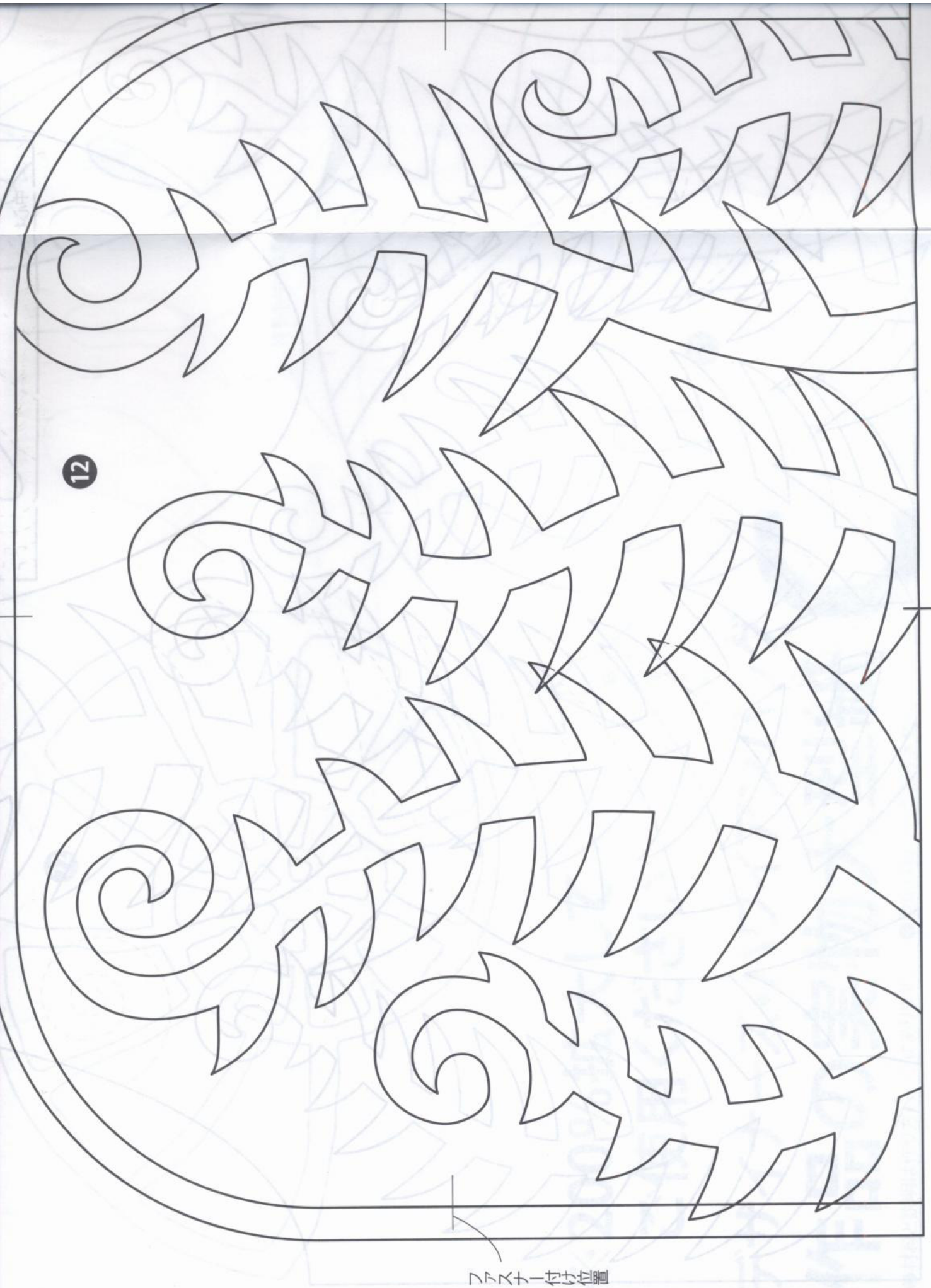
9

中心わ

中心わ

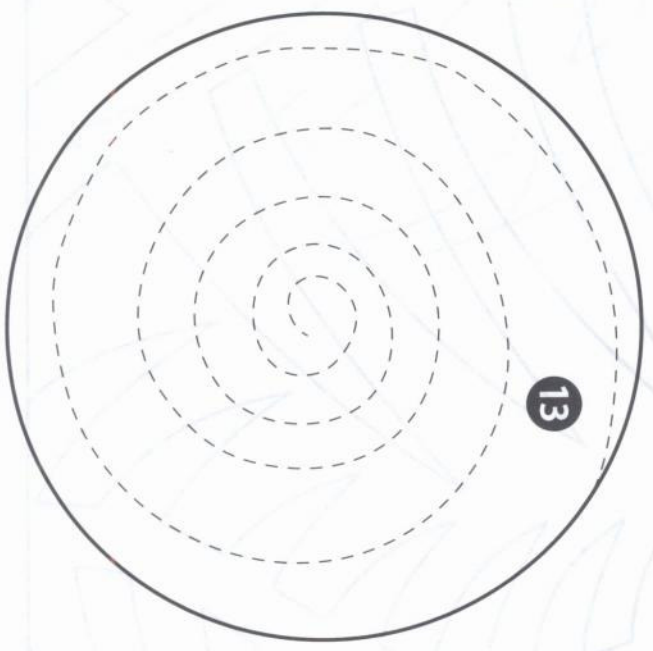
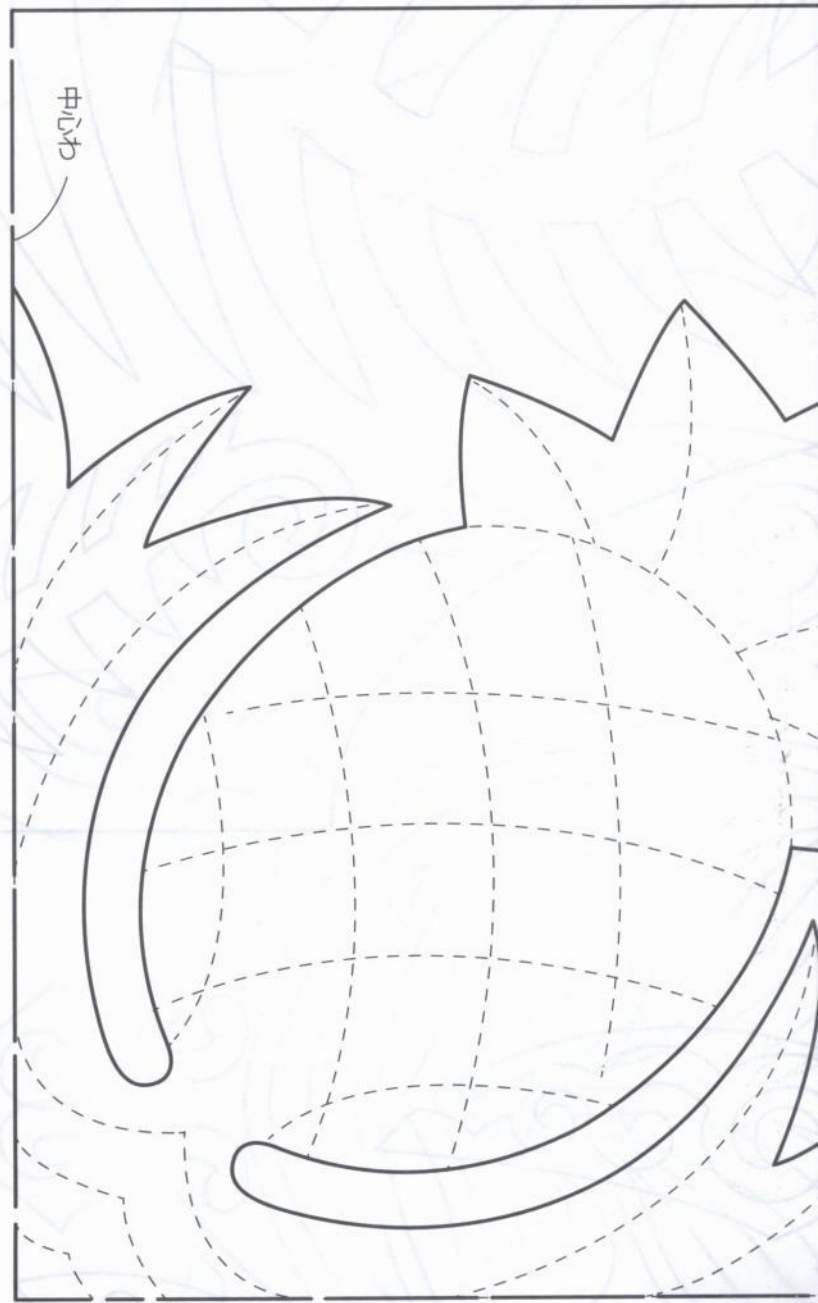


12



フタスナー付け位置





**10** 26 パイナポールのましかくバツグ  
(作り方92ページ)

**7** 8 36 ハイビスカスとゲッコウ  
メガネケース (作り方97ページ)

**9** 27 モンスターのましかくバツグ (作り方93ページ)